

# BassStop！北海道-掲示板過去ログ

2002/07/13(Sat) ~ 2007/03/10(Sat)

[1] **北海道にブラックバスはいらない！！** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/07/13(Sat) 22:36

はじめまして、管理者の「たけ」です。

7月12日スタートしました「Bass Stop！北海道」への皆様のご協力をよろしくお願い致します。

さて本日7月13日は、昨年大沼国定公園内の湖沼で道内で初めてバスが捕獲されてから、丁度1年となります。

今後このような事が北海道で、日本全国で起こらぬよう、啓蒙活動に努めて参りたいと考えております。

この掲示板への書き込みは基本的に「北海道にブラックバスはいらない！」ということについてお願いします。

異論、反論は大いに結構であります、あくまでも建設的なご意見に限定させていただきます。

甚だしく礼節を欠いた書き込み、主旨から大きく外れた書き込みは無視するか、予告することなく削除させていただきます。

皆様の貴重なご意見をお待ちしております。

[6] **一部テキストのスタイル変更** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/07/14(Sun) 23:05

スタートして早々ですが、読みづらいとのご指摘がありました。

私自身少々気になっていたのですが、読みづらいテキストは啓蒙活動を行う上でのものとしては弊害になります。

早速ではありますが一部テキストのスタイルを変更いたしました。

HP作成上の不備等で何かお気付きの点など御座いましたら、管理者宛にメール、または掲示板に書き込みをよろしくお願い致します。

[2] **リンク完了しました** 投稿者: [札幌のイワナ](#) 投稿日: 2002/07/14(Sun) 09:05

北海道にとっては深刻な問題を取り上げたHPですね、これから色々な人が意見などを書いたりしてくれることを祈ってますよ。  
一人一人の個人的な釣りたいと思う気持ちで行われた衝動的な放流、団体による計画的な放流で自然の生態系を壊す重大な危険を皆さんで防いだり運動を広めたり出来るようにこれからも応援していきましょう。

<http://village.infoweb.ne.jp/~riverart/>

[3] **ありがとうございます。** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/07/14(Sun) 17:35

早速のリンク、誠にありがとうございます。

こちらリンク完了しました。

まだまだ始まったばかりのHPですが、より多くの方々に見ていただき、これらの問題についての認識を高めていただければと考えております。

今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

[4] さっそくです！ 投稿者：[のめのめ一気！](#) 投稿日：2002/07/14(Sun) 20:11

BBSできたんですね！早速にかきコです。難しい命題を掲げたHPだけにぜひともがんばっていただきたいです、ぼくも応援します。できることなら、北海道だけではなく日本の生態系がこれ以上崩れることなく次世代に受け継がれることを願っております。

[5] よろしくお願ひします。 投稿者：[たけ](#) 投稿日：2002/07/14(Sun) 20:41

早速のご来場ありがとうございます。  
ブラックバスに限らず、こうした問題をより広く認知していただけるよう努力していきたいと考えております。  
またこれらの問題は北海道だけでなく、全国の内水面が抱えている問題でもあります。  
現在全国のバス問題に関する議論はやや煮詰まった感があります。しかし、これらの問題は私達の意識の中で薄れさせてはいけないものであると思います。  
このサイトが釣り師の意識向上に微力ながらも役立てれば幸いです。  
今後ともご支援、ご協力をよろしくお願ひ致します。

[7] よろしくお願ひします 投稿者：[しまやん](#) 投稿日：2002/07/14(Sun) 23:31

たけさんご無沙汰でした。  
いつの間にか、このような立派なHPを創ってらっしゃったんですね！

バスフィッシングは今やTVゲームもアニメにも進出してまして、釣りを知らない私の周囲の人は「別に放してもいいんじゃない？」という感じです。  
沢山の人にこのHPを見ていただいて、みんなで北海道の釣り場環境を良い方向にもっていければと思います。

リンクの件も含めてよろしくお願ひします。

[8] こちらこそよろしくお願ひします。 投稿者：[たけ](#) 投稿日：2002/07/14(Sun) 23:59

ご来場ありがとうございます。  
まだまだ始まったばかりで、立派というほどのものではありませんが、このサイトが出来るだけ多くの釣り師にとって、これらバス問題をはじめとした北海道の或いは全国の釣り場環境を考え、保全していくという意識の高揚に役立てれば幸いです。  
今後ともよろしくお願ひいたします。  
早速リンクを貼らせていただきます。

[10] ショックなニュースが・・・ 投稿者：[NorthTroutみこ](#) 投稿日：2002/07/20(Sat) 10:30

7月20日の朝日新聞朝刊の記事より抜粋。  
「余市ダムにブラックバス2匹捕獲」  
道は19日北米産の外来種ブラックバスの一種オオクチバス2匹を後志支庁余市町の余市ダムで捕獲したと発表した。  
道内でブラックバスが捕獲されたのは、昨年7月に道内で初めて捕獲されて以来4匹目。  
道は同ダムの調査続け、駆除することにした。  
同ダムでオオクチバスが釣れたという情報が6月10日に道に入り今月18日に刺し網を設置、19日に引き上げた所捕獲されたという。

<http://www6.plala.or.jp/NorthTrout/index.html>

[11] Re: ショックなニュースが・・・ 投稿者：[のめのめ一気！](#) 投稿日：2002/07/20(Sat) 12:08

> 「余市ダムにブラックバス2匹捕獲」

非常に残念なニュースですね、個人の楽しみや利益のために大切な自然を破壊する人間がいることが非常に残念でなりません、北海道行政ではこの種の外来魚を徹底して排除の方向を示していますが、どのような方法があるのか・・・少し弱気になってしまいます。

何とかがんばって、北海道の自然を守っていきたいです、道内ならびに動画意からの釣り人が協力合ってこの状況を打破できればよいなと思っています。(そもそも余市ダムって釣り禁止だぞ!!!)

[12] **Re^2: ショックなニュースが・・・** 投稿者: [しまやん](#) 投稿日: 2002/07/20(Sat) 19:49

余市ダムですか・・・田舎者なのでどんな場所かは知らないんですが、ダム下に落ちている可能性などもありますよね・・・

釣り目的か？愉快犯か？あるいは？なんの目的で放しているのでしょうか？

[http://www7.ocn.ne.jp/~tsuyo/shumarinai\\_001.htm](http://www7.ocn.ne.jp/~tsuyo/shumarinai_001.htm)

[14] **困惑気味です。** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/07/21(Sun) 18:35

みこさん、のめのめ一気！さん、しまやんさん、書き込みありがとう御座います。まず、管理者多忙中のためレスが遅れた事をお詫び申し上げます。

ついに道内2例目となる、バスの捕獲がありました。不安が現実のものとなってしまいました。非常に残念な事です。またこのサイトを立ち上げてから僅か1週間後の出来事とあって、少々困惑気味です。

本件はまず余市町内の釣具店にバスが持ち込まれた事から始まります。私は確認していないのですが、これは6月9日夕方から10日の午前中まで、同釣具店のHP上で紹介されていたようです。20日の道新朝刊によれば、これらの情報を得て、釣りに訪れていた輩もいたようです。なんと不謹慎極まりない話でしょう。彼らの心理は「既に生息している魚を釣って何が悪い」というような感じなのでしょうか？私はこうしたところからバスが人為的に拡散することを危惧しています。したがってこれらを根絶するべく、道の迅速な対応を強く求めたいと思います。

のめのめ一気！さんの言う「釣り禁止」ですが、釣りというよりダム施設内へは立ち入りそのものが禁止されているようです。が、バスの情報を得た釣り師が立ち入り禁止区域内で釣りをしていたようです。バス云々というより以前に、モラルの問題もありますね。

さて、しまやんさんの指摘されているダム下に落ちている可能性・・・。非常に頭の痛い話ですね。また余市ダム以外でも人知れずバスが移植されている可能性だって否定できません。

現在、北海道水産林務部漁業管理課が対応しているようですし、詳細が不明である現時点での、憶測を伴う意見は避けたいと思います。来週にも再度捕獲調査が実施され、今回捕獲された2匹のラージマウスバスの検査結果も後々発表されるでしょう。

残念ながら今私達に出来ることは、賢明なる認識を堅持し、現状を見守ることくらいなのでしょうか？

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[16] **Re: 困惑気味です。** 投稿者: [のめのめ一気！](#) 投稿日: 2002/07/21(Sun) 20:17

そもそも、あの場所は立ち入り禁止が前提である、それを同町内の釣具屋HPでどうどうとニジマスを手放ししていると書いてある、一体何事だ!!! 怒り心頭です。本来ショップであればカスタマーに

対し道具を売るだけではなくつりをする人間たるもののマナーを教えるべきだと思う(本来はつりに  
かかわらず人としてのマナーなどあって当然なのだが、最近はいいい年をして人に言われなければわ  
からない輩も多いようだか)、それを立ち入り禁止の場所にニジマスを放流して行ってためしてみろ  
だど!!! 一体目的はなんだったのでしょうか、行政としての活動でもなく、漁業権を持っているわ  
けでもなくただ店の利益のためのゲリラ放流により生態系を崩し、立ち入り禁止場所に釣り人を集  
める、こんな勝手に許されてよいのか!

[17] **冷静に・・・**。投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/07/22(Mon) 19:10

のめめめ一気!さん、毎度どうもです。  
ご立腹のほどは十分に理解出来ますが、冷静に考えていきましょう。(笑)

まず立入禁止について、私は現地を訪れた事がないので詳しくは解らないのですが、新聞によると  
「ダム施設内の立入が禁止」とあります。つまり一般的なダム湖がそうであるように、ダムサイト付近  
の立入が禁止されているというように私は解釈していました。検索サイトで「余市ダム」をキーワード  
に検索すると、多くの釣り師はバックウォーターで釣りをしているようです。  
ダムサイト付近のみが立入禁止区域であると仮定して考えてみましょう。地図を見ると道路が通っ  
ているのはダムサイトまでのようで、そこからの移動時、立入禁止区域を通り抜けなければならない  
のか、否かが問題となってきますね。もしここを通り抜けなければいけないようであるならば、ダム湖  
全域にわたって立入は出来ない事になります。近いうちに一度現地の様子を見に行く必要があるか  
もしれませんね。

余市ダムについてご存じの方がいらっしゃいましたら、情報をお願いいたします。  
参考までに地図はこちらで閲覧出来ます。

<http://map.yahoo.co.jp/pl?la=0&sc=4&nl=43.8.19.390&el=140.40.48.414&CE.x=316&CE.y=33>

さてこのダム湖にニジマスの放流を行っているのは、今回の事案で最初にバスが持ち込まれた釣  
具店のようで、店頭で放流資金のための募金もしているようです。ここではニジマスの放流の是非  
について問うことは、主旨から大きく外れてしまう可能性があるのでは避けたいと思いますが、いずれ  
何らかの形で皆さんと議論していければ・・・と、考えています。

しかしながら少々意地悪な見方をしてしまうと、この釣具店は日釣振の会員で、日釣振のHPのリンクよりこの釣具店のHPにジャンプすることが出来ます。さてこの釣具店は日釣振の会員として、10  
0万人署名運動にはどのように関わっていたのでしょうか? 日釣振のHP内にある「署名活動実施  
要領」を見る限りでは、全く我関せずではいらなかったように思うのですが・・・

これまた参考までに

[http://www.jsafishing.or.jp/fishing/fishing\\_06.html](http://www.jsafishing.or.jp/fishing/fishing_06.html)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[18] **Re: 冷静に・・・**。投稿者: **札幌のイワナ** 投稿日: 2002/07/22(Mon) 23:01

確かあそこは釣り禁止の看板は無いはずですが、更には  
ダムサイトへの侵入禁止となる策も無いはずですが、よ  
って車は奥に続く林道の入り口まで行けます、林道の  
入り口にはゲートが掛かっています、あそこがダムの  
目的は多分かんがい用水か用か飲料水用でしょうね、  
そうだと管轄が役場となるので、見回りや管理と言  
った事で人を置くことが無いはずですが、定期的な見回  
りになるはずですが、だからこそゲリラ放流に適してい  
たと思いますが、だからこそ熱くならず冷静に考え  
ましょう、管轄の適用によっては罰則が発生しない場  
合があります、立ち入り禁止とは言っても恐らく警告  
不十分になる可能性も有りますし、今後はこのような  
場所のゲリラ放流の危険性を重視する必要性が有ります  
、まだ情報を集めねばなりません色々な物が絡み合  
った組織が食い込んだ可能性も有るのでまずは自分た

ちが出来る事ですよ。

<http://village.infoweb.ne.jp/~riverart/>

[22] **Re^2: 冷静に・・・**。投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/07/23(Tue) 20:09

イワナさん、毎度どうも。  
そうですね、まず自分たちで何が出来るかが大事です。  
とは言うものの、なかなかそれ自体が難しい事だとも思っています。  
どのような状況下であれ、釣りたい人はいくらでもいるわけですし、釣り師各々の自覚やモラル、マナーに頼らざるを得ないのが現状だと思います。しかしながら多くの場合、その釣りに大きく関わっている業界こそが、釣り師自身の自己啓発の弊害になっているようにも思えます。これを私は非常に残念な事だと考えています。現状では釣り業界こそ、釣り師に対する最も大きな影響力を持っているからに他なりません。  
このサイトは小さなものですが、皆様のご支援によって、少しでも釣り師の意識啓発に役立てれば幸いだと感じます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[23] **疑問** 投稿者: [札幌のイワナ](#) 投稿日: 2002/07/23(Tue) 22:53

行政が行う魚の調査は刺し網や投網や電気ショック  
ですね、でもそれは回遊性の高い魚の掛かる比率が  
高いと思いますがブラックバスなどの定位せいの高  
い魚の捕獲確立は低いのでは？  
水域の1割を調査すればその統計の\*10が水域の  
魚の分布状況となるのが行政のやり方です、しつこ  
いくらい調査を続けて頂きたいです、現代段階では  
効果的な駆除方法は有りませんが早く見つけて欲し  
いと願う次第です。

<http://village.infoweb.ne.jp/~riverart/>

[24] **Re: 疑問** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/07/24(Wed) 00:32

イワナさん、毎度どうも。

> 回遊性の高い魚の掛かる比率が高いと思いますがブラックバスなどの定位せいの高い魚の捕獲確立は低いのでは？

この点は私も非常に気になるどころでした。  
大沼で発破による駆除が計画された背景にも、浮島の下や、水底の障害物にに定位しているバスを考えてのものがあったのだと思います。  
しかしながらイワナさんのおっしゃるよう、現段階では未だ効果的だと考えられる駆除法は無いようです。  
余市ダムは農業用水のかんがい用らしいので、晩秋の閑農期にある程度の水を抜いての駆除というのはどうなのでしょう？やっぱり無理かな？  
これまで確認されているのはラージマウスのみですが、冷水域にも適応できるといわれているスモールマウスが居たとしたら・・・。  
出来るだけ早い時期に効果的な駆除法が確立される事を願うばかりです。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[25] Re^2: 疑問 投稿者: ろん 投稿日: 2002/07/24(Wed) 17:42

ども、ろんでございます。

今回捕獲されたバスなんですけど、2年魚という噂を聞きましたが

実は今年の4月初旬に余市ダムを偵察にいきまして、その時はダム全体がまだ氷に覆われている状態だったんですよ。

ダム自体山合いに囲まれていて、雪もそれなりに降りますし、たいして大きくもないダムですから真冬は全面結氷していると思います。

2年魚とするならば、そういう環境でも越冬可能と言うことなんでしょうかね？だとすると……

ダムより下はヌッチ川と言う小規模な河川直結です。支流は確かなかったはず。海まで車で約10分といった具合です。

この状態を考えれば他河川には移動するとは考えられませんが、やはり放流された事実を考えれば、近郊河川余市川なんかはちょっと心配になりますね。

[26] Re^3: 疑問 投稿者: しまやん 投稿日: 2002/07/24(Wed) 19:44

その筋の方に聞いてみたら結氷するような湖であっても、ラージマウスは問題なく繁殖するとのことです。

また、たしかに近郊の河川も心配です。

余市川で鮎の友にバスが食いついてくるような悪夢は想像したくもありませんね。

[27] Re^4: 疑問 投稿者: たけ 投稿日: 2002/07/24(Wed) 21:50

ろんさん、しまやんさん、毎度どうも。

> 2年魚という噂を聞きましたが……

20日付の読売新聞朝刊によると、「3～4年魚」とみられているようですね。今後具体的な検査結果は明らかになるとと思います。

> そういう環境でも越冬可能と言うことなんでしょうかね？

> 結氷するような湖であっても、ラージマウスは問題なく繁殖……。

余市ダムで越冬した可能性についてはまだ何とも言えませんが、可能ではあるのかもしれませんがね。

一般的にラージマウスバスの適水温は約18～23 といわれていますが、0～30 でも耐えうる適応力を持っているようです。これも様々な条件次第で変わってくるのかもしれませんが……。結氷しても越冬が可能ならば、春に水温が上昇し産卵適水温になれば当然繁殖は可能でしょうね。

それは原産地の北米で、高緯度の寒冷地にも生息している事を考えれば解ると思います。

さてやはり心配なのは、果たしてバスが移植されたのは余市ダムだけなのか？というところですね。また、ここから持ち出される事も心配です。北海道の釣り場でバスポートが爆音を轟かせて走っていく光景なんて見たくはありませんしね。

本日の道新朝刊に”道は「時期は未定だが、もう一度調査する事になるだろう」と話している。”と、ありましたが、一度と言わず何度も入念な調査を実施して欲しいと思います。昨年の大沼ではあれほど駆除に熱心だったのに……。やはり、水産有用種の存在や漁業権の有無、自然公園内とでは対応が変わってくるということなのではないでしょうか？平成14年度の北海道予算で、外来魚対策も新規事業としてかなりの額が計上されました。この外来魚対策事業の目的は、在来魚を中心とした生態系の保護のためだと聞いていましたので、今回の発言に非常に残念なものを感じずにはいられません。

私は今回の事案で余市ダムの存在を知ったのですが、釣り場フィールドとしては少々マイナーな場所だと思います。また昨年の大沼にしても、ルアー・フライのフィールドとしては一般的ではありません。わざわざその様な場所を狙ったというのには何か意図的なものがあったのでしょうか？

そもそも私がこのHPを立ち上げたのは、あくまでも「密放流防止」が目的です。しかしながら既に行われてしまった密放流に対しての無力感を感じて弱気になってしまいます。「北海道の自然は道民

の財産」という意識を持って行政にも本腰を入れて貰いたいと思います。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[13] **なんと言うことでしょう！** 投稿者：[こまっち](#) 投稿日：2002/07/20(Sat) 21:46

余市ダムでブラックバス発見！非常に残念であり、辛いです。  
故郷の余市での出来事です。以前ショップでニジマスを放流している話は噂で聞いていましたが、魚食性の強いブラックバスが捕獲されたニュースはショッキングでした。自然産卵が行われているとすれば、行く末は見えているのに……「楽しければなんでも良い」的なゲリラ放流ですね。そんな発想が通るなら麻薬でも売春でもなんでもOKみたいな感じで、余りにも利己主義に走り過ぎています。残念です。

[19] **Re: なんと言うことでしょう！** 投稿者：[ろん](#) 投稿日：2002/07/23(Tue) 16:56

はじめまして。札幌近郊在住のろんと申します。  
余市ダムでのブラックバス捕獲とても残念です。  
私はルアーフィッシングをやっていますが、実はルアーをやるきっかけは余市ダムに何気に遊びに行った時に、ルアーフィッシングをやっている少年を見て、そこからすっかりハマってしまった一人です。  
余市ダムとても静かな美しい場所で釣りはもちろんカヌーや風景画を書いたり写真を撮ったりしている方々を大勢見かけ、私自信のお気に入りの場所の一つだったんですが……  
どういう敬意でブラックバスが生息するようになったのかはわかりませんが、何とか駆除できるよう願わんばかりです。

<http://isweb43.infoseek.co.jp/sports/ronron02/>

[20] **よろしくお願ひいたします。** 投稿者：[たけ](#) 投稿日：2002/07/23(Tue) 17:46

ろんさん、はじめまして。  
余市ダムの件は、明らかに人為によるものです。果たしてその経緯とはどのようなものだったのでしょうか。やはり釣りに関わる者の仕業なのでしょうか。現在はまだ憶測を伴う発言は避けさせていただきますが、ろんさんおっしゃるよう、自然を楽しんでいるのは釣り師に限ったものではありませんね。様々な趣味を持つ方々が、自然と親しまれています。  
釣果という物質的結果の伴う釣りという行為には、その結果を望むあまりに、その活動の場である自然に対して大きな影響を与えてしまっている場合がありますね。全国のバス問題もその一つであると私は考えています。  
しかし釣り師のこうした身勝手とも言える行為は、違うプロセスで自然と親しんでいる方々の目にはどのように映るのでしょうか。  
先ほどメールにて協賛していただけるとの旨を確認いたしました。ありがとうございます。当サイトでは継続して余市ダム、大沼でのバスに関する問題を考えて参ります。今後ともご意見などをよろしくお願ひいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[15] **残念です。** 投稿者：[たけ](#) 投稿日：2002/07/21(Sun) 18:48

こまっちさん、毎度どうもです。  
そういえばこまっちさんの郷里は余市でしたね。  
その残念さ、辛さは並々ならぬものがあること、心中お察し致します。

> 「楽しければなんでも良い」的なゲリラ放流

まったく困った話ですが、これに便乗するが如く、それらを狙った釣り師が現地を訪れているという現実があることも忘れてはいけません。まさしくそうした行為も「楽しければなんでも良い」というものであります。

> 行く末は見えているのに……

本州以南でのバス論争。やはり北海道の釣り師にとって「対岸の火事」だったのでしょうか。「バスを釣りたければ本州へ」という意見もありますが、私はこれを非常に不謹慎なものであると考えています。

今後北海道でも本州以南と同様のバス論争が勃発するのでしょうか？

とにかく今回の件は非常にショッキングなものです。

一体誰が、何の目的で……。いや、憶測はやめましょう。とにかく今は行政サイドにより迅速かつ的確な対応を望むしかありません。しかし、今こそ私達が、今後こうした事案が発生しないよう努めるべきだと考えています。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[21] **2度目の捕獲調査** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/07/23(Tue) 18:55

本日の朝刊で22日午後、道水産林務部がバス捕獲のため、刺し網やかごを設置したと報道されました。この網は本日午前引き上げられたようですが、新たな捕獲はなかった模様です。しかし、まだまだ余談は許せない状況でしょう。

最初に釣り上げられた1匹と、道の捕獲調査での2匹の計3匹。この他にもうバスはいないのでしょうか？ 今後も継続して捕獲調査が実施されると思いますが、より早い根絶宣言が出される事を祈っています。

さて、こうした駆除に批判的な釣り師も少なくないようですが、こうした駆除は認識の欠如した者の誤った行為による産物を清算する行為であり、当サイトとしては強く支持をする考えであります。しかしながら、その命を奪われるバスこそが最大の被害者であることは言うまでもありません。こうした無駄な殺生が行われぬよう、密放流などの行為こそ根絶される事を願わんばかりです。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[28] **危険性** 投稿者: [札幌のイワナ](#) 投稿日: 2002/07/24(Wed) 23:52

バスとは言えども一度越冬をしてしまえば産卵した魚達は越冬可能な種族の出来あがりです。

ここで忘れては行けないのはバスの祖先も氷河期を生き残った種族と言う事です、魚達にどんな潜在能力が有るか分からない以上は色々な危険性を想定しての調査や駆除を行った方が良いと思います。

北海道の殆どの河川は漁業権が無い以上無法地帯ですが何か良い案が出るように頑張る努力をして働き掛けましょう。

<http://village.infoweb.ne.jp/~riverart/>

[31] **Re: 危険性** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/07/25(Thu) 01:24

イワナさん、毎度どうもです。

> 魚達にどんな潜在能力が有るか分からない以上は色々な危険性を想定しての調査や駆除を行った方が良いと思います。

激しく同意ですね。本州あたりでのバス問題がここまで泥沼化した背景にはバスによってもたらされる莫大な経済効果などのため、バスの拡散を黙認、或いはバスによってもたらされる影響を軽視し

できたということも十分にあると思います。  
幸か不幸か道内ではまだ公式確認が2例しかなく、初確認からもまだ1年と少々です。手を打つのはまさに今しかないのではないかと私は考えています。

> 北海道の殆どの河川は漁業権が無い以上無法地帯で……

ん～～、やはりこの辺のところはネックとなってくるのでしょうか。  
前回の大沼は漁協が存在し、国定公園内での出来事でした。また道内初ということもあり、道民もかなり注目し、道としても様々な対応をしていたように感じられます。  
余市ダムは漁業権も存在しなければ自然公園でもない……、そういった意味からも、今回の余市ダムでの事案と行政のその対応には注目したいですね。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[29] **微力ながら** 投稿者: **鱒夫** 投稿日: 2002/07/25(Thu) 01:03

たけさん！お久しぶりです。

この『Bass Stop』に関して、微力ながらお手伝いしたいと思い  
私のHPでもコンテンツに追加したいと思います。  
そこで、たけさんの使用しているgif及び文面を使用させて頂きたいのですが、宜しいでしょうか？

私のコンテンツからワンクッションおいて、ここにリンクするように  
作りたいのですが、宜しいでしょうか？

是非、承諾願います。

<http://www2.ocn.ne.jp/~pooh946/>

[30] **よろしく願います。** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/07/25(Thu) 01:12

鱒夫さん、御無沙汰しておりました。  
明日あたりチャットでお目に掛かれたら、私の方からもお願いしようと思っていたところでした。  
是非よろしく願います。

> 私のコンテンツからワンクッションおいて……  
もちろん構いません。より多くの釣り師に、様々な視点から考えて貰うためにも、是非願います。

昨年の大沼、今回の余市ダムと、これらの問題は私達北海道の釣り師にとって、真剣に考えていかねばならない問題となったと思います。より多くの釣り師にこうした問題を認識していただけるよう共にがんばりましょう！！

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[33] **Re: よろしく願います。** 投稿者: **鱒夫** 投稿日: 2002/07/25(Thu) 19:05

たけさん！快諾、有難う御座います。  
早々、コンテンツを作製してアップします。

<http://www2.ocn.ne.jp/~pooh946/>

[34] **確認しました。** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/07/25(Thu) 19:46

早速確認させていただきました。

オリジナルのページより良くできていますね。さすが鱒夫さんです。  
それにしても非常に効果的なBGM……。 (笑)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[35] **移入種対策室** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/07/25(Thu) 20:06

本日の道新夕刊の記事からです。

環境省が我が国の生態系を乱すブラックバスやアライグマなどの移入種に対して、来年度に移入種対策室を設けて、こうした移入種の本格駆除に本腰を入れ、法整備も検討される事になるようです。

また環境省は、「ブラックバスの放流は、これまで水産資源確保の側面から禁止されてきたものを、日本古来の生態系保全の観点から、さらに法律の網を掛けるなどの対応をしていきたい」としています。

国としては一歩前進したと考えるとよいのでしょうかね。

しかしながら法を無視したゲリラ行為になどへの監視ということについては、非常に難しい問題であることには変わりないと私は考えています。

やはりこれらへの対策として、啓蒙活動は不可欠なものなのでしょうね。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[40] **Re: 移入種対策室** 投稿者: [NorthTroutみこ](#) 投稿日: 2002/07/26(Fri) 23:02

古来の生態系保全の観点ってことになると、  
ニジマス及びブラウントラウトも含まれるのでしょうか？

<http://www6.plala.or.jp/NorthTrout/index.html>

[41] **Re^2: 移入種対策室** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/07/29(Mon) 18:49

みこさん、どうもです。  
管理者多忙中のためレスが遅れたことをお詫びいたします。

まず、環境省は移入種が生態系に与えている影響などをモニタリング調査し、「危険な移入種リストを作成」する模様です。つまり対象となる種は、このリストに依るものになると思われます。

道内の釣り師にとってはバス以上の関心事かもしれません。しかしながら当サイトのテーマは「北海道におけるバス問題」であり、これらに関して議論することは、このテーマから逸れてしまう可能性があります。また、ここでの議論で何らかの方向性が見いだせる程簡単な問題でもないとも思っております。こうした理由により、これらについての発言はここまでさせていただきたいと思っております。  
尚、ニジマス、ブラウンについての管理者の私見は、「北海道と外来魚」をご参照ください。

さて、余談ですが26日に石狩川@滝川市にて、今度は「アリゲーター・ガー」が捕獲されました。もちろんだ内初捕獲です。恐らく観賞魚を放流したものでしょう。それにしてもバスに続いて……………、一体北海道はどうなっているのでしょうか???

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[36] **こんばんは!** 投稿者: [あっち](#) 投稿日: 2002/07/25(Thu) 20:12

たけさん、初めまして！  
この度はリンク登録ありがとうございます。

バス問題、深刻ですね。  
公に認められない放流は、どんな魚種にせよ、やはり歓迎されるものではありません。  
この先、ブラウントラウトや、その他の害魚と言われている魚たちも放流禁止になる地域が増えるかもしれませんね。  
密放流がなくなる限り、今まで無関係とされてきた魚種にまで影響を及しかねません。

そうならない為にも、決められたことはきちっと守っていく姿勢が必要だと思っております。

よろしかったら、私のサイトでも賛同させてください。

では、今後とも宜しくおねがいします。

<http://isweb44.infoseek.co.jp/sports/gbold/>

[37] **よろしく願い致します。** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/07/25(Thu) 21:07

あっちさん、はじめまして！  
あっちさんのサイトは自動登録リンクでしたので、勝手に登録させていただいておりました。m(\_ \_)m  
この度はご賛同いただけるとの事、感謝申し上げます。

釣り師自らの楽しみ、或いは個人、企業、団体などの利益ばかりを追求した無秩序な放流には、何ら必然性を伴うものではないでしょう。  
私は外来魚に限らず、あらゆる放流という行為には様々な危険が潜んでいると考えていますが、ブラックバスはその最たるものであります。  
これらの問題は、今後私達が釣りを楽しむ上で誰しもが考え、より高い認識を持つべきであると思っています。

今後ともよろしく願いいいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[38] **今できること** 投稿者: [しまやん](#) 投稿日: 2002/07/25(Thu) 22:58

今、私たちが出来ることはHP上などで啓発していくしかないですね。  
HPをお持ちの方はTOPに一言でもバスに対する意思表示をしていただくのも良いかと思ひます。

[39] **Re: 今できること** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/07/25(Thu) 23:43

しまやんさん、毎度どうも。

> 今、私たちが出来ることはHP上などで啓発していくしかないですね。

もっともな事だと思います。このサイトもそうしたことの一环ですし、今出来ることの一つですね。

> HPをお持ちの方はTOPに一言でもバスに対する意思表示をしていただくのも良いかと思ひます。

これについては、あくまでもお願いという形で進めていくしかないでしょうね。現在協賛していただいているサイトの管理者の皆さんはそうして下さっているようですし、他にもこれらの問題について深く考えているサイトも少なからずあります。個人のHPはとても小さなものかもしれませんが、それらが

輪となって大きな影響力を持つということもあります。  
近いうちに何らかの形で、このサイトへの協賛の有無に関わらず、HP管理者のみなさんをお願いしようかと思えます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[42] **はじめまして** 投稿者: **SHIGE** 投稿日: 2002/07/29(Mon) 23:19

たけさん、はじめまして。  
こんな良いサイトがあったことをとても嬉しく思います！

私のHP(車がメインなのですが、釣りのページもちょっとだけ...)のBBSでも、何度かバス話題が出ています。

私は「釣りは人間が自然の中の魚の住処に苦勞して出向いて、自然や魚に遊んでもらうもの」と考えてます。そのため、釣堀すら抵抗があります。ましてや人間のエゴで生態系を崩すなんて...

先日新聞で、余市ダムでも生息(?)が確認されたことを知り、状況の深刻さを改めて実感しました。ひどい話ですよ。

ぜひ、リンクを貼らせてください。この活動の輪が、どんどん広がっていくことを願っております。応援させていただきますので、今後とも頑張ってください！

<http://www.geocities.co.jp/Outdoors-Mountain/7438/index.html>

[43] **Re: はじめまして** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/07/30(Tue) 18:24

SHIGEさん、はじめまして。  
早速当方もリンクを貼らせていただきました。  
ご賛同いただき、感謝申し上げます。

まだ始まったばかりの「Bass Stop!」ですが、今後ともご支援ご協力をよろしくお願い致します。大沼、余市のような事案はこれっきりであって欲ですね。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[44] **危機意識** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/08/01(Thu) 17:44

バスの確認によって、道民はどれ程の危機感を感じているのでしょうか？  
寒冷地である北海道の気候的特性を踏まえて考えてみました。

大沼でのバス初確認以前より耳にしていた事ですが、「寒冷地である北海道では、バスは適応出来ないのではないかと」考えている人が少なからず存在しています。

しかしながら、大沼で捕獲されたラージマウスバスは越冬の可能性のある個体でした。また東北地方の冬季には全面結氷する水域でも、バスは繁殖しているようです。

今回の余市での事案で、最初のバスが持ち込まれた釣具店のHP内の、2度目の捕獲調査を報じる記事の中に次のような記述がありました。

「もし仮に、更にバスが生息しているとしても、今後の網による捕獲作業によってすべて取り尽くされることを期待しましょう。よしんば、ごく一部が網の目をかいくぐったとしても、北海道の冬の厳しさの前に凍死死ぬ事は目に見えているのですが。」(現在は削除されています)

しかし水は0℃で結氷します。つまり、氷の下の水は0℃を越えるということであり、いくら北海道の冬が厳しくとも水中が0℃以下になることはありません。そればかりか、あらゆる生命、あらゆる種はどのような状況にあっても、その生命を全うしようと、また繁殖を試みます(その成否は別にして...)

また通常の生息環境では発揮されることのない、潜在的な能力を秘めている事も考えられます。こうしたところを考えた上でも、果たして「北海道でバスは越冬できない」と断言できるのでしょうか？  
これらを断言する発言を耳にする度、私は非常に疑問を感じています。

また先日、石狩川で捕獲された「アリゲーター・ガー」にしても然りです。  
この魚は非常に攻撃性が強く、大食漢で、ときに3mを越す大型に成長します。  
関東の利根川などでは、ときどき漁業者の網に掛かるようで、同水域での繁殖の可能性もあるようです。ある飼育者のHPを見ると、水温が6 程度でも比較的活発に活動出来るようで、長期間無給餌でも問題はなかったようです。私自身、この魚の原産地での生態などを考えても、非常に意外な印象を受けましたが、前述した潜在的な適応能力などを考えると肯ける話なのかもしれません。もしかすると、例えば湖などで湖底に水温の安定した湧水や温泉などが湧出しているような場合には、これらの魚も比較的簡単に適応してしまうかもしれません。  
これらはバスについても同様の事が考えられ、決して彼らの潜在能力を軽視してはならないのだと私は感じています。

さて道内におけるバス問題も、「北海道では、バスは適応出来ない」に代表される先入観で、問題そのものが軽視され、取り返しのつかない事態に陥ることを、私は恐れます。  
そうならないためにも私達一人一人がしっかりと危機意識を持ってほしいものです。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[45] **Re: 危機意識** 投稿者: **ろん** 投稿日: 2002/08/02(Fri) 13:33

たけさん、こんにちは(^)  
私も全くもって同意見です。現在は夏の虫の王様クワガタさえも北海道に外来種が根付いてきはじめ、越冬も確認されている模様です。  
このクワガタもあの大クワガタブームから来ている物なのでしょうが、一時のブームの為になぜ北海道が犯されなければならぬのか、非常に残念でなりません。  
単純に考えて、自分の子供達やさらにその子供達が川で遊び、釣れる魚がバスのみだったり、山で遊び取れる虫が我々の見たことも無いクワガタだったりとする事を想像するとオゾマシイ限りです。  
今の日本の現状を考えるとそれがもう既に始まっているように思います。  
北海道の自然環境がギリギリの線に立たされている事を再認識しなければなりませんね。

[46] **Re^2: 危機意識** 投稿者: **札幌のイワナ** 投稿日: 2002/08/02(Fri) 21:00

ろんさん初めまして  
まったくろんさんが言うとうりですよ、アライグマにしてもそうですし、輸入物のオレンジに付いてきた蛾(名前忘れました)なんかもそうです、微妙に自然そのものの生態系が崩れてるのも事実ですね、それだけでは有りません、とある有名な源流でバイカモが繁殖してます、これは釣り人がフェルトに種を付着させてその川に持ちこんだ物ですね、細かく気を使って欲しいとは言いませんが帰宅したら綺麗に洗って干して欲しいですよ、多かれ少なかから影響は出るのでから。一人一人がきっちりと自覚を持って行動をして欲しいし放流に関しても真剣に考えた上でして欲しいです。

<http://village.infoweb.ne.jp/~riverart/>

[47] **Re^3: 危機意識** 投稿者: **ろん** 投稿日: 2002/08/03(Sat) 13:55

イワナさんはじめまして(^)  
確かにバスに限らず、いろんな物が微妙にずれて来ていますよね。  
後にその微妙な誤差が大きなズレとならなければいいのですが。  
バス放流にしても、クワガタ、アライグマにしても個人個人で言うなれば、たった数匹放した所でなんら影響は無いと考えている人が大半なんじゃないかな。それが何十人、何百人となった時のことが全く

見えていないのが現状だと思います。

実際アライグマなんかは私が住む町では完全定着して、畑に害を与えているんですが、この辺で法的な規制があれば少しは抑止力があると思うのですが、逆に現法律内で真剣に取り締まってるの？って言うのもあるし、中々環境最優先の法律ってのがないんですよ。開発途上の国ならば環境が後回しなのはまだわかるんですが、日本の様にある程度完成された国が、今のような環境に対するモラルとマナーの認識ってのが納得いかないんですよ。今現状ではやはりイワナさんがおっしゃる様に個人レベルでの自覚や認識にたよるしか他ないんですよ。

皆が先々の事まで考えて行動する、これが常識に変わる日がくればいいなあ

[48] **Re^4: 危機意識** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/08/03(Sat) 19:42

ろんさん、イワナさん、毎度どうもです。

ブラックバスに限らず、あらゆる外来生物による問題がありますね。やはりこれらの問題を認識する事は、重要な事だと思います。

さて、ろんさんのおっしゃる、

> たった数匹放した所でなんら影響は無いと考えている人が大半なんでしょうね。

に関して、私は少々疑問を感じています。

果たしてこうした行為をする者は、「影響が無い」と考えているのか？ということです。

もちろん影響があることを知りつつ、そうした行為に及ぶのは確信犯であり、言語道断です。が、彼らは「影響が無い」と考えているのではなく、実は「影響」ということに関して、何も考えていないのではないかと私は感じています。

もし私が言うように、「影響の有無」についての根本的な認識が欠如したものが多数を占めるものであるならば、私達が声を大にしてこれらの問題を叫び続ける事も立派な啓蒙活動であり、十分に意義のあることなのではないかと感じています。

私もろんさんのおっしゃるように、近い将来これらが「常識」になることを願って止みません。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[49] **道に移入種対策委** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/08/07(Wed) 20:31

先日の環境省の移入種対策室設置に引き続き、北海道でもブラックバスやアライグマなど外来種移入への対策を検討するために「移入種対策検討委員会」が10月に設置されます。委員会は動植物の専門家らで構成されるようで、より専門的に移入種問題が考察される事になる模様。北海道でもこうした動きが本格化してきましたね。こうした問題が良い方向に進む事を期待したいです。

さて余談ではありますが、先日みこさんがおっしゃっていらした「ニジマスやブラウンは……」について、ニジマスについては何とも言えませんが、これらによってブラウンについては、何らかの対策がとられるのではないかと私は推測しています。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[50] **Re: 道に移入種対策委** 投稿者: [札幌のイワナ](#) 投稿日: 2002/08/07(Wed) 21:47

やはりこれからはニジマスも放流に関しては罰則対象として考えた方が良くも知れませぬね、例えば古くからニジマスの存在する支笏湖などはニジマスを含めた生態系が成り立ってる居るはずで、今更駆除を考えても無

理でしょうがそうで無い地域では新たな放流は避けるべきでしょうね、ブラウン等は食性の違いが大き過ぎるので完全否定でしょうね、やはりニジマスはアメマスと同じ位の食性なので大きな影響が出なただけですがオショロコマ等との混成などや考えるべき事が多いと思いますよ。

<http://village.infoweb.ne.jp/~riverart/>

[53] **Re^2: 道に移入種対策委** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/08/08(Thu) 19:22

イワナさん、毎度どうもです。

私も概ねイワナさんと同じような考えです。

図らずも道内での一連のバス捕獲は、バス以外の移入種に関して考えるのにいっきかけでもあるのではないかと感じています。

釣り師の間では、ニジマスに関しては容認という意見が多数を占めているように感じられます。が、これらは釣りを前提とするところから考えるのではなく、あくまでも在来生態系の保全を基準として、その中で私達釣り師はいかに釣りを楽しんでいくのかを模索すべきだと思っています。

さて、移入種対策委では2003年度末をめどに対策のガイドラインをまとめるようです。これら道内の釣り師に人気のあるニジマス、ブラウンについて、道がどのような見解を示すのか非常に興味深いですね。

何だかバスの話題からそれてしまいましたね。ちょっと反省です。

いつか機会があれば、バス以外の移入種について考える場を設けたいと考えていますが、現状では私も手が回らないかもしれませんので・・・どなたか管理をお願い出来ませんか～。(笑) やっぱ無理かな??

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[51] **初めまして。** 投稿者: **淡魚** 投稿日: 2002/08/07(Wed) 23:53

たけ様、メールありがとうございました。ご無礼はお許し下さい。

外来魚問題には興味があり、放流などにも反対です。とても、共感できる点が事が多いので書き込ませていただきました。これからも、皆様よろしく願います。

[52] **よろしく願います。** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/08/08(Thu) 19:08

淡魚さん、書き込みありがとうございます。歓迎いたします。

突然のメールどうもすみませんでした。

それから無礼だなんて、とんでもありません。

こちらとしても別に不快に感じたというようなことはありませんのでご安心下さい。

ご覧のように、発言者の多くの方が釣り師です。

そんな中で釣り師以外の方のご意見も是非伺いたいと考えておりました。

今後とも是非積極的な発言をよろしく願います。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[54] **大阪府民電子会議室** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/08/14(Wed) 11:44

7月31日～8月29日の間、大阪府のHP内で「ブラックバス等の外来魚問題～外来魚の駆除・棲み分

けについて～」をテーマにした電子会議室が開設されています。駆除派、擁護派それぞれからなかなか建設的な意見が出ていて非常に興味深いです。参考までに一度ご覧になるのもよろしいかと思ひます。  
ま、どのような意見があるにしても、北海道においてバスは受け容れる余地の無い事には変わりはないのですが……。

<http://www2.pref.osaka.jp/ekaigi/>

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[59] **道内在住釣り師の意識とは？** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/08/21(Wed) 19:41

もう拝見された方もいらっしゃると思いますが、現在大阪では府民を中心に擁護派、駆除派双方によって様々な意見が出されています。

さて、大阪府のこうした試みも非常に興味深いですが、私が気になることはやはり道民の意識といったところでしょうか？

先ほどこれらについて調べていて、とある掲示板の書き込みにこんなものを見つけました。これをみると私はひどく不安になってしまいました。雑誌のアンケートやWebを見ると、道内ではバスを欲していないという意見が大多数だと思われます。しかし、こうしたアンケートなどはあくまでも任意であり、全ての釣り師や地域住民などが答えるものではなく、全体の中での各意見の比率はそこからはうかがえません。実際に現実として、本当にバスは道民にとってどのように考えられているのでしょうか。

この掲示板を一度覗いてみて、この書き込みにレスをいただければ幸いです。皆さんはどう思われるのでしょうか？

<http://www.seaworld.co.jp/wwwboard/messages/896.html>

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[60] **Re: 道内在住釣り師の意識とは？** 投稿者: [しまやん](#) 投稿日: 2002/08/22(Thu) 00:08

電子会議室は熟読させていただきました。  
全国的にもゾーニングやリリース禁止等の施策がとられており、バス生息域の縮小に行政が動いているようですね。  
ですが個人的にゾーニングについては疑問を持っています。  
持ち出されて他に放流される可能性と、オーバーフロー等による下流域への流下の可能性があるからです。  
今後の行方を見届けたいと思います。

また、駆除については色々なサイトで見ましたが、やはり決定的な方法は無いようですね。

現時点で効果的な方法は、釣りか、CD等の光り物を付けた網による捕獲のようです。

生殖能力のない雄のバスを放流する方法もあるようですが、(このバスの精子を受精すると、卵はふ化出来ない)生殖器に栄養をとられないため、巨大化して食害が悪化する可能性があるようです。

電気ショッカーは詳しい人に聞くと届く範囲は狭く、駆除には役立たないようです。

つまりは一度バスが放されると、もう元に戻せない可能性が大きい訳です。

道内ではバスの放流は犯罪でNOという答えは出ていますが、それでも放したいという人はこのあたりを考えていただきたいものです。

北海道の内水面には魅力的な釣魚が沢山居ます。

今は北海道に住む魚たちが再生産できる環境を維持することが大切だと思いますが、皆さんはいかがお考えでしょうか？

[61] **Re^2: 道内在住釣り師の意識とは？** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/08/27(Tue) 00:27

しまやんさん、毎度どうもです。  
レスがすっかり遅くなって申し訳ありません。

> 電子会議室は熟読させていただきました。  
いろいろ面白い意見も出ていましたね。北海道ではゾーニングなどに関して考える余地もありませんが、参考になる意見もあったのではないかと思います。

> 個人的にゾーニングについては疑問を持っています。  
> 持ち出されて他に放流される可能性と、オーバーフロー等による  
> 下流域への流下の可能性があるからです。  
これには私も同意です。

そもそもゾーニングは法や行政などによる施策によらずとも、移入当初より守られていて然るべき事だった筈です。しかしながら現在バスは日本中に広く分布しています。  
現在これだけ密放流防止を呼びかけても、新たな分布拡大は後を絶ちませんし、バス関連の掲示板などを見ても、密放流をほのめかすような書き込みが少なくありません。  
ダム湖は既に自然な状態でないこと、流域がダムによって寸断されていることなどから、様々な形態で利用されています。外来魚の放流などもそうした理由から、あまり深く考えずに放流されてきたように感じられます。オーバーフローや放水による流下によって分布を拡大した魚類の例も実際にあるようですね。

さて、駆除に関して考えても非常に難しい問題だと言えます。既にバスが定着してしまった水域などで、仮に駆除による根絶が実現したとして、その状態はバス移入以前のものではなく、また新しい状態なのかもしれません。つまり一度人為によって壊された自然は、全くの元の状態には戻せないということでしょうね。

そう考えると密放流という行為は、非常に罪深いものだと言えます。

> 北海道の内水面には魅力的な釣魚が沢山居ます。  
> 今は北海道に住む魚たちが再生産できる環境を維持することが大切  
> だと思いますが、皆さんはいかがお考えでしょうか？

在来の魚たちが再生産によって保たれる環境、そして状態。多くの疑問を含む自然破壊を伴う公共事業なども、近年は時のアセスメントなどで見直され、中止になるものも増えていますね。これはこれで良いことだと思います。が、何より我々釣り師の誤った認識による行為によって、そうした環境が失われるような事はあって欲しくないですね。

北海道に限らず我が国では釣り場の管理、また自然公園の管理、保全に関して、スポーツフィッシングの先進地である欧米あたりと比較して、まだまだ遅れているように感じます。  
一度失われて2度と元には戻せないもの。そういうものがいかに貴重であるか、どれだけ文明が進歩しようが我々人間は永遠に自然と関わっていかねばならない事を、私達は深く認識しなければいけないのじゃないでしょうか。

さてさて、これらに関してもう少し皆様の意見を伺いたいと考えておりましたが、しまやんさん以外の方からの書き込みがありませんでした。些細な事でも結構ですので、是非ご意見をよろしくお願いいたします。皆様の書き込みをお待ちしております。

長文、乱文にて大変失礼いたしました。  
では

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[55] **ポスター** 投稿者: [MAMO](#) 投稿日: 2002/08/19(Mon) 12:39

昨日はどうも！マモです。ポスター、なんとか自力でできました。A4サイズ2枚と、B5が3枚です！釣具店とかに貼りまわろうと思います。電柱には貼りませんよ(笑)。自分も、違法放流を防ぐ努力を、このポスターをから初めていきたいと思います！

[57] **Re: ポスター** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/08/19(Mon) 22:21

MAMOさん、どうもです。  
ポスターのリサイズ、うまく出来たようですね。よかったです。  
有効に活用してください。出来るだけ多くの人目に付くように。(笑)  
MAMOさんのこうした行動に感謝申し上げます。  
そうそう、電柱とか野外に貼ってはいけませんよ。それこそ違法行為になってしまったり、剥がれればゴミになってしまいますからね。  
それからちゃんと許可を受けてから貼るようお願いします。  
またチャットで一緒にこれらの問題について、共に考えましょう！！  
これからもよろしく願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[58] **バス、低水温下でも越冬可能** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/08/21(Wed) 19:28

本日(21日)の道新朝刊より

道立水産孵化場が実施したブラックバス飼育試験の結果、バスが道内でも十分に越冬できる事がわかりました。昨年8月からラージマウス23匹を飼育したところ、冬季には水温1～3 に下がったものの、僅か1匹が死んだだけだったそうです。また、5月には1つがいに産卵行動がみられ、孵化はしなかったものの卵が確認されました。

また、さけ・ます資源管理センターによってもラージマウスおよびスモールマウス、計44匹が昨年1月より飼育されていましたが、2月の水温は1.5 だったにも関わらず、こちらも死んだのはラージマウス1匹だけとのこと。さらには水温5 以下でもサクラマスの稚魚を捕食していたそうです。餌の摂取量も北米での報告の5～6倍で、生きた小魚を好んで捕食したということです。

未だ北海道でバスは越冬、産卵出来ないとの意見も根強くありますが、当BBS開設当初より、私や発言者の皆さんが危惧していたように、バスが(ラージ、スモールの種別に関わらず)道内でも越冬、繁殖出来るであろうことが、今回の調査結果の発表によって明らかになりました。もう楽観は出来ませんね。道民にはより賢明なる認識を、そして行政にはより迅速な対応を期待したいです。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[62] **潜在的バス釣り人口** 投稿者: [しまやん](#) 投稿日: 2002/08/28(Wed) 23:37

毎度様です。  
雑誌のアンケートなどを見ると、北海道の釣り人は今のところバス反対の方が多いように見受けられます。  
ですが、現在釣りをやってない人の中で、トラウトやヘラ、コイなどに興味はなくても、バスならちょっとやってみようかなという方が多いのではないかと思います。  
内地出身のアングラーにここのところを聞いてみると・・・  
1. バスは場所的な面でトラウトより手軽に釣れる。  
2. 1. の理由でカップルやファミリーで手軽に楽しめる。  
3. 引きはそうでもないが、ジャンプするので面白い。  
というような理由で、もしバスが北海道に定着すれば「必ずバス釣りは流行る！」と断言しておりました。  
さらにTVゲームやアニメでもバス釣りを取り上げた物があり、これらで遊んだりした小中学生の中には実際にバスを釣ってみたいとい

う人も当然いると思います。  
バスが定着すればバスを釣る人が現れ、バス釣りから釣りを始めた人の多くがバスの存在を容認する事態になるのは明らかですね。  
私は北海道民はバスを受け入れないという思いこみを持っていましたが、最近はそのとは限らないような気がしています。

[64] Re: 潜在的バス釣り人口 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/08/30(Fri) 00:17

しまやんさん、毎度どうもです。

>バスならちょっとやってみようかなという方が多いのではないかと考えています。  
そういう人も多いかもしれませんね。バス釣り情報はメディアなどで多く露出していますし、人気の芸能人などにも愛好者がいます。そうしたところからちょっとお洒落なイメージもあるかもしれません。  
現在バス釣りブームも下火になってきているようです。これまでバス釣りは北海道では釣り場が無いこともあって一般的なものではありませんでしたが、釣ったことが無い故に興味を持つ釣り師がいることも大いに考えられることですね。

> 内地出身のアングラーにここのところを聞いてみると・・・

> もしバスが北海道に定着すれば「必ずバス釣りは流行る！」と断言しておりました。

私も同様に考えております。本州以南での異常なまでのバス釣りブームを見れば、北海道だけが例外だとは考えられません。

> 小中学生の中には実際にバスを釣ってみたいという人も・・・

それは小中学生に限った話では無いと私は考えています。私は関東出身なのですが、釣り場で出会った釣り師にそのことを話すと、ほとんどの人がバスについて訊ねてきます。そういった人たちは例外なく、本州に釣りに行きたいと言います。

今年1月に関東に帰省した際、友人に管理釣り場へと連れて行ってもらったのですが、そこで話をした多くの方がバスから釣りを始めたということでした。これまで釣りをしていなかった人までにも影響を与えるバス釣りとは・・・??これは釣り業界、メディアなどによるバス釣り振興のたまものに他ならないと考えています。当然その影響は、北海道とて例外ではないと思われま

す。業界などはまるで枕詞であるが如く「密放流はやめましょう」と言っていますが、それらを防止するために実効的な事は何もしていないのが現状ですが、釣り師らに対して最も大きな影響力を持つのは、行政でも、研究者でも、私のようなHP管理者でも無く、業界であるのは間違いありません。釣り師に対してこのサイトのような啓発を訴える上で、私が一番頼りたいのは釣り業界です。しかしながら一番頼り無く、信用できないのも業界です。残念な事ですね。

なんだかとりとめもない話になってしまい申し訳ありません。

とにかく我々が心配するような状況にならないよう、「北海道にバスはいらない！」と叫び続けようと思います。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[63] Re: 潜在的バス釣り人口 投稿者: [淡魚](#) 投稿日: 2002/08/29(Thu) 18:20

しまやんさん、初めまして。

- > 1. バスは場所的な面でトラウトより手軽に釣れる。
- > 2. 1. の理由でカップルやファミリーで手軽に楽しめる。
- > 3. 引きはそうでもないが、ジャンプするので面白い。
- > というような理由で、もしバスが北海道に定着すれば「必ずバス釣りは流行る！」と断言しておりました。
- > さらにTVゲームやアニメでもバス釣りを取り上げた物があり、これらで遊んだりした小中学生の中には実際にバスを釣ってみたいとい

> う人も当然いると思います。

僕は、一応学生なのですが、ほとんどの友人が、バス釣りをしてみたいと言っています。僕がちょうど小学校低学年の頃、某少年誌で釣り漫画を連載していました。もちろん、メインはバスです。僕も、そのときは「うわぁ～ブラックバスを釣ってみたいな～」とあこがれていました。友人達は、問題性も何もわかっていないので今もあこがれています。それに、僕がやるような小物釣りやぶっこみ釣りじゃなく、ルアーを使った格好いい釣りで、野池などでも出来るというのがいいんでしょうね。

あと、たけさん写真の提供ありがとうございました。無事に自由研究?も完成しました。本当に、ありがとうございました。

では。

[65] **Re^2: 潜在的バス釣り人口** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/08/30(Fri) 00:29

淡魚さん、毎度どうもです。

> 僕は、一応学生なのですが、ほとんどの友人が、バス釣りをしてみたいと言っています。僕がちょうど小学校低学年の頃、某少年誌で釣り漫画を連載していました。もちろん、メインはバスです。僕も、そのときは「うわぁ～ブラックバスを釣ってみたいな～」とあこがれていました。友人達は、問題性も何もわかっていないので今もあこがれています。それに、僕がやるような小物釣りやぶっこみ釣りじゃなく、ルアーを使った格好いい釣りで、野池などでも出来るというのがいいんでしょうね。

業界は非常にバス釣り振興に熱心で、マンガやゲームといった少年達により大きな影響力を持つメディアにまで進出しています。それらに触れた少年達が影響を受けて「バスを釣りたい」と考えるのはごく普通のことでしょうね。本州あたりの小中学生にはバス釣り一辺倒という人も少なくないようですが、多角的に自然を見るためには様々な釣りや、釣り以外のプロセスで自然に触れる事が重要ではないかと私は感じます。バス釣りしか自然に触れる機会のない人がバス擁護論を展開していても、それでは明らかに片手落ちです。

淡魚さんのようなスタイルで自然を楽しむ若い人も、今ではむしろ珍しいのかもしれないね。(笑)

> あと、たけさん写真の提供ありがとうございました。無事に自由研究?も完成しました。本当に、ありがとうございました。

いえいえ、どういたしまして。

で、相談なのですが……淡魚さんの自由研究、もしよかったら拝見させていただけますか?これまで何度か淡魚さんとメールを交わしていますが、淡魚さんがどのような自由研究をしたのか非常に興味があります。

もし差し支えなければよろしくお願いします。

それにしても自由研究……随分と懐かしい響きですね。(笑)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[69] **琵琶湖外来魚駆除大会** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2002/09/02(Mon) 23:27

こんにちは。いつもお世話になっております。  
琵琶湖を戻す会です。

駆除大会の告知をさせていただきます。

目 的 : 琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開催日 : 2002年9月29日(日) ……雨天決行

時 間 : 10:00 ~ 15:00

自由参加・自由解散といたします

参加費 : 大人200円, 子供100円(保険料等の実費)

総合受付：滋賀県草津市志那中公園

協 力

(順不同)：守山漁業協同組合  
滋賀県漁業協同組合連合青年会  
外来魚バスターズ

駆除方法：釣り

持ち物：釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は各自でご準備下さい。

餌・仕掛けについては各100円でお分けいたします。

若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。

仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

昼食は各自ご持参下さい。(現地周辺にコンビニはあります)

お 願 い：会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

絶好の行楽シーズンです！

一人でも多くの方の参加を心よりお待ちしております。

このイベントへの参加資格や事前申し込みの必要は一切ありません。

個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。

会場は足場もよくトイレもありますので、

ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、大勢でのご参加をお待ちしております。

なお、琵琶湖を戻す会のHPのアドレスが変更になりました。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/index.html>

LINKやブックマークされてる方はURLの変更をお願いいたします。

それではよろしく願いいたします。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/index.html>

[71] 農林水産省 投稿者：[ろん](#) 投稿日：2002/09/03(Tue) 14:20

農林水産省が二〇〇三年度予算の概算要求で、外来魚の駆除や水産資源の回復に向けた研究調査への補助を中心として十四億二千九百万円が盛られた模様です。

ニュースソースは

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20020830-00000073-kyt-kin>

これらのお金を無駄にはしませんように……

<http://isweb43.infoseek.co.jp/sports/ronron02/>

[73] Re: 農林水産省 投稿者：[たけ](#) 投稿日：2002/09/03(Tue) 19:30

最近では農水省、環境省もこれらの問題を非常に大きく捉えているようで、年々これらに関連した予算も大きくなっていますね。北海道でも今年度予算より、結構な額が予算として計上されています。しかしながらまだまだ在来生態系の保全というよりも、水産有用種(水産資源)の保護、増殖という意味合いが強いのではないかと感じます。

さて私は素人なのでよくはわからないのですが、これだけの予算で実際にどれだけの対策がとれるのでしょうか？

全国でのバスによる問題が発生しているフィールドの数を考えると、まだまだ少ないように感じられるのですが……。

さてさんさんがリンクを貼ってくださったニュースにもあるよう、琵琶湖での外来魚対策は急務に実施する必要性を私も感じています。現実的にあれだけ広い水域での駆除などの対策は並大抵のものではありませんが、古代より独自の進化を脈々と続けてきた琵琶湖の生態系、固有種の存在は世界的に見ても貴重なものであることは間違いありません。現在のバス釣りの隆盛も、一過性のブームに過ぎないと私は考えていますが、このブームが去った後に琵琶湖に残されるものとは一体何なのでしょう。ゾーニングなどと悠長な事を言っている場合ではないと、私は感じています。各関係機関の断固とした、より強力な対応が必要だと思えます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[70] **稚魚も捕獲** 投稿者: [ろん](#) 投稿日: 2002/09/03(Tue) 10:25

ご無沙汰しております。  
今日の読売新聞より、余市ダムで4~5cm程のブラックバスの稚魚を数匹、道の調査により捕獲した模様です。  
なかなかこの手の情報が伝わってこないのですが、一応は調査は継続されているようです。ただ月1回程度らしいですが。  
今後はダムの水位を下げて、さらに調査するようです。  
稚魚が捕獲されたことで、繁殖の事実も認めなければならないのが現状でしょうか？

<http://isweb43.infoseek.co.jp/sports/ronron02/>

[72] **余市ダム続報！！** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/03(Tue) 19:08

ろんさん、毎度どうもです。

ろんさんの書き込みにもあるよう、とうとう稚魚が捕獲されましたね。稚魚は4~6センチのものが5匹。これらは2日に箱網で捕獲され、引き続き昨日から本日(2~3日)にかけて、ダムの水位を下げての捕獲調査が実施されました。  
本日(3日)の調査で、新たに16匹の稚魚が捕獲されたようです。  
これらは余市ダムで生まれたものか、放流されたものかはわからず、同ダム湖での繁殖の有無については、現在のところ不明のようです。しかしながら、当然繁殖している可能性はあるわけです。  
さらに放水された湖水に混じって、稚魚が下流のヌッチ川に落ちた可能性もあるとして、来週にもヌッチ川への対応についても協議されるとのことです。  
さて、今回の捕獲は従来使用していた網より、目の細かいものを試験的に使用したとのこと。従来の網の目はかいくぐっていたのでしょうか？仮にそうであるならば大沼での稚魚生息の可能性も否定できませんね。余市ダム、大沼、共にさらなる調査の必要性を感じます。  
今回のニュースは非常にショッキングなものであると共に、とても大きな不安、激しい怒りを感じずにはいられません。  
さらなる調査、駆除によりこれ以上事態が悪化しないよう祈るばかりです。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[76] **まじですか！！** 投稿者: [MAMO](#) 投稿日: 2002/09/03(Tue) 21:32

ショックです。また余市ダムで。しかも稚魚なんて。たぶんバスが繁殖してたんでしょうね。危険ですね。あそこは冬凍結するんですが、そのなかで越冬、繁殖するなんて、いまバスが放流されたら、大変なことになりそうです。ますます心配になってきました。以外にも、近くにバスがいそうで怖いです。自分で調査にいこっかな。バスの放流はするな！！！！北海道にバスはいらない！！！！

この書き込みは管理者によって移動させていただきましたm(\_ \_)m

[77] **Re:まじですか！！** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/03(Tue) 21:43

MAMOさん、毎度どうもです。

ん～～、まだ繁殖していたとはっきりした訳ではありませんよ。しかしながら、その辺も視野に入れた対策が必要だと思います。

MAMOさんがおっしゃるように、これ以外にもバスが生息している可能性も否定はできませんね。

個人での調査は現実的に難しいかもしれませんが、私達釣り師による情報は案外に有効かもしれませんね。もし確認したら、然るべき処置をお願いします。くれぐれも掲示板などへの書き込みは避けてください。よろしくお願いします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[78] **Re^2: まじですか！！** 投稿者: [ろん](#) 投稿日: 2002/09/04(Wed) 16:46

ども、ろんでございます。

今回のニュースで不安なのは、北海道でもバスが生息、そして繁殖可能(まだ仮定の話ですが)だとすると、心無い人間がそのニュースを聞きつけ各地で更なるゲリラ放流を展開する事を危惧して病みません。

おそらく余市ダムに関しては、バスに確実にむしばまれていると思われ、稚魚の捕獲数を見るとその勢いがかなりのスピードで進行していると思われ。

一方で行政がお金をかけ駆除しようとしても、その一方で無法な放流が繰り返されてしまえば、そのスピードに追いつく事が出来なんでしょう。

ヌッチ川はダム下より支流がなく海までの距離もさほど無いので他河川の流入は無いと思われですが、余市ダムは以外と人に知られた場所ではなく、放流した人間はその近辺の河川等に詳しい人間と思われ。

であるならば、余市川及びその支流等は狙われている可能性もあります。実際余市ダムでバス捕獲のニュース以前より余市川でのバス捕獲の噂はささやかれてきました。

さらに行動範囲が広い人間ならば、ちょっと上げれば尻別川や積丹方面の禁漁河川等も多数あるので、危険度は増すばかりです。

なんとかこの勢いを防ぐ方法はないものかと……

<http://isweb43.infoseek.co.jp/sports/ronron02/>

[79] **さらに残念なニュースが……** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/04(Wed) 18:52

ろんさん、毎度どうもです。

ろんさんが心配しているような、さらなる残念なニュースが入りました。

> 今回のニュースで不安なのは、北海道でもバスが生息、そして繁殖可能(まだ仮定の話ですが)だとすると、心無い人間がそのニュースを聞きつけ各地で更なるゲリラ放流を展開する事を危惧して病みません。

ろんさんが指摘するような事が、現実には起きているのではないかと思わせられるニュースがありました。非常に残念で、激しい怒りと共に情けなく思います。

先日より実施している捕獲調査で、箱網の魚を取り出すために取り付けられているファスナーが、ダムに沈めた26個の箱網やかごあみのうち9個が何者かによって開けられていたことが、今朝確認されました。人がいなくなる夜から早朝にかけて、何者かが中の魚を逃がしたと見られています。また稚魚が持ち出されて他の水域に放流された可能性もあるため、6日まで実施される予定だった調査が中断されました。

新たな捕獲は稚魚1匹だそうです。

何と言うことでしょうか。私宛のメールで余市ダムのバスについて、他の魚種の移植にバスが混じていたのではないかと意見もありましたが、本件は心無い何者かによる仕業である可能性が極めて高いものであることを示しているようにも感じられます。もしこれが釣りに関わる者の仕業であるならば、バスが確認された水域について、一切の遊漁を禁止するというような規制も必要になるのではないかと感じています。これらは間違いなく、北海道における内水面の釣りを衰退させるものでしょう。しかし私は、このような規制が実施されたなら、真摯にそれを受け止め、従おうと考えています。このような現状がある以上、それはやむを得ない事です。

とにかく今回の事件は非常に残念であり、非常に不愉快で、激しい怒りと、情けない気持ちと、大きな不安を感じました。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[86] Re: さらに残念なニュースが・・・ 投稿者: るん 投稿日: 2002/09/04(Wed) 22:06

どもども、私もニュースの映像として見ました。新聞ですと活字ですのでいかにせん、どの程度のブラックバスか中々想像も出来ませんでした。映像で見た物は水を抜かれた余市ダムと捕獲された体調5cm程のブラックバスでした。映像で見ると改めてショッキングな映像でした。更にその網箱を開けた人間がいるとは・・・今回その網箱を開けられた事により、逃がしただけなのか、はたまたそれを持って帰り他の場所に放してしまったのか。数匹捕獲のニュースがこれだけの事を引き起こしてしまう事実。悲しい限りです。私もブラックバスが入ってきた過程はゲリラ放流よりは他魚種の移植に伴って入ってきた物と考えていましたが、仮にそうであったとしても今回のように意図的にそれを生き伸ばそうする人間がいると言う事もわかりました。つまりはブラックバスを望んでいる人間がいると言う事も。某アンケートでは7割が北海道にはブラックバスは必要ないと答えておりますが、これも定かな数値ではありませんが残りの3割は望むもしくは容認と。いったところでしょうか。3割といえど釣り人口から考えれば相当数と思われま。

私はブラックバスなる物がどの程度釣り人に興味を注ぐかと言う事にも注目していました。某大型掲示板でもさっそく余市ダムにバス釣りに行ったとか、様子をうかがいに行ったとか言う釣り人の書き込みが数件ありました。今現在は行っても調査の為と追いつ返されるそうですが、実際24時間の監視体制でもないだろうし、ゲートが有る訳でもないし。最も恐れる事はこのままブラックバスと共に、バサーも定着する事かと思われま。今現在の釣りの世界は、古来より定着している物を増やし楽しむのではなく、釣り人がその時、その時で求める固体を放流するような世界になりつつあるような気がします。それはもちろんバスだけではなくニジマス・ブラウンもしかりなのですが。そしてそれを求めれば求めるほど、元来の環境を破壊しているまさに悪循環ではないのでしょうか？私自信ニジマスもブラウンも決して嫌いな魚種ではありません。もちろんそれには上記で書いている事とは矛盾する部分が大半なのですが・・・長文そしてうまく文章がまとめられない事をお詫び申し上げます。

<http://isweb43.infoseek.co.jp/sports/ronron02/index.html>

[91] Re^2: さらに残念なニュースが・・・ 投稿者: たけ 投稿日: 2002/09/04(Wed) 23:39

るんさん、毎度どうもです。

ろんさんがおっしゃるよう、北海道にもバスを欲している人間がいるということ、既に北海道におけるバス問題も本格化していること、これらを道民が認識するのに必要十分なニュースだと思います。またバスばかりでなく、遊漁目的や水産資源としての放流なども、今後は見直されるべきなのかもしれないですね。

さて、現在北海道におけるバスの放流は、既に犯罪です。前の書き込みでも私は言っていますが、今後バスが確認された水域での遊漁を禁止するというような規制も必要ではないかと感じています。このような現状がある以上は検討の余地はあるのではないかと感じています。しかしながらこれは道内の内水面における釣りを衰退させるものであり、釣りに関わる者が密放流をすれば、それは自らの首を絞めるという結果になるでしょう。またこうした規制の違反に対する刑罰も、もっと厳しいものにするというのも有効かもしれません。しかしその様な規制だらけのフィールドでの釣りは、果たして心から楽しめるものなのでしょうか？釣師が自らの首を絞め、活動の場である自然を攪乱するような行為。ともかく今回の事件も非常に残念でなりません。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[80] Re: さらに残念なニュースが・・・ 投稿者: MAMO 投稿日: 2002/09/04(Wed) 20:05

今日の夕刊みて、がっつっくりしました。腹が立つのではなく、「はぁ……」と溜め息をついてしまいました。網のファスナーを開けるなんて……。もしかしたら、なにかまた発見があったかもしれないのに……。そんなにバスが釣りたいなら、本州に行けばいいのに……。なんだか、連夜の報道に、悲しい限りです。怒りさえも消えてしまいました。なんだかなぁ……。

[81] もう一度考えてみてください。 投稿者: たけ 投稿日: 2002/09/04(Wed) 20:46

MAMOさん、毎度どうもです。

残念なニュースですね。今後が非常に心配です。

>そんなにバスが釣りたいなら、本州に行けばいいのに……。

MAMOさんのこの発言についてですが……。

このような意見はこれまでもよく道内在住の釣り師から聞かれたものですが、私は「これもちょっと違うんじゃない？」と思っています。本州では北海道で最初にバスが確認されるずっと以前より、また北海道以上に、バスの移植による影響は深刻なものとなっています。またこれらの対策は非常に頭の痛い問題で、行政機関や市民団体などは頭を悩ませています。このような土地に「北海道からバスを釣りに行く」という行為は一体どのようなものでしょう??

本州でバス問題を解決すべく、日夜汗を流している人がこのような意見を聞けば、きっと北海道民は身勝手だと感じるのではないのでしょうか？

MAMOさん、今一度このサイトを隅々まで読んでください。そして考えてください。決して私は「北海道にさえバスがいなければそれでいい」というような考えでこのサイトを運営しているのではありません。こうした私の考えは以前にチャットでお話して、MAMOさんも大いに納得されていたと私は解釈していたのですが……。今回のMAMOさんの発言を残念に感じます。

少々厳しい物言いになってしまいましたが、これに懲りずまたご意見をよろしくお願いします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[85] Re: もう一度考えてみてください。 投稿者: MAMO 投稿日: 2002/09/04(Wed) 21:29

投稿時間: 2002/09/04(Wed) 21:08

うーん……。確かに、たけさんのいうとおりですね。よくよく考えてみたら、「バス」という存在がどう

なのか、ということですよ。確かに、バスは本州にもいますが、本州も北海道と同じように、バスは別の所からやってきたんですもんね。ちょっと考えが甘かったようです。釣り人として、人として、まだ日が浅い自分です。いろいろ勉強になります。期待を裏切ったような発言をして、すみませんでした。これから、期待を裏切らない活躍(?)をしますので、今回のように、間違った発言があったら、間違いを指摘してくれば幸いです。またチャットで討論をしたいです。では！

[82] **安易な考え** 投稿者: [札幌のイワナ](#) 投稿日: 2002/09/04(Wed) 21:05

ここで追い討ちを掛けるわけでは無いですがバスの海水面の移動は不可能とお考えの方が多いかと思います、仮に余市ダムに生存しているバスが海水の適応力が無かったとしても、ある程度の塩分の対する適応力と浸透時間のタイムラグが存在する事を前提にお考えください。(淡水にも塩分が存在します)仮に春先の雪代の時期とか大雨での増水をお考えください、このとき川に濁りが入っていれば海も濁りませか??川からの大漁の淡水の流入は海の海岸線の塩分濃度を下げるのです、実際に大雨で増水したあとに海に流された鯉やフナなどは海に流されても戻って行きますが戻らないで河口からかなりの距離で発見される事もしばし、ならば増水などで海に流されても塩分濃度が低いうちは近くの川に入り込む可能性が有ると言う事です、色々な危険性を想定した対応がやはり必要だと思います。

<http://village.infoweb.ne.jp/~riverart/>

[93] **Re: 安易な考え** 投稿者: [ろん](#) 投稿日: 2002/09/05(Thu) 10:18

ども、ろんでございます。確かにおっしゃる通りの事は十分想定しなければなりませんね。余市川河口とヌッチ川河口は直線からすると1キロあるかどうかって所ですから、十分移動は考えられますね。ましてや私が想像する以上に越冬なども含め適応能力の高い魚ですから。おまけに余市川あたりはヤマメ・アママス・鮎などがいますから餌には困らないだろうし、河口より上は自然環境もそれなりに整ってますから、バスが移り住むには適した環境なのかもしれません。ここ数年あくまでも噂なのですが、余市川でブラックバスが上がったと言う話も結構聞きました。あくまでも噂なのですが……もはや最悪の状態を想定しなければならないのかもしれないのかもしれないね。

<http://isweb43.infoseek.co.jp/sports/ronron02/>

[99] **Re^2: 安易な考え** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/05(Thu) 19:47

ろんさん、毎度です。本当にヌッチ川と余市川、近いですねえ～。ろんさんの不安ももっともだと感じます。それとヌッチ川の近くに円山公園という公園があって、そこに池があるようですが……。このあたりも気になったりします。どのくらいの規模の池なんですか??ろんさんはご存じないですか？

<http://map.yahoo.co.jp/pl?la=0&sc=4&nl=43.11.41.884&el=140.47.5.261&CE.x=236&CE.y=280>

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[104] **Re^3: 安易な考え** 投稿者: **ろん** 投稿日: 2002/09/10(Tue) 22:00

ども、ろんでございます。  
円山公園には行った事がありますが、池ですか？  
あったかな？？  
多分、オイラが思うに円山公園内には建物があって植物が生えてる  
小型の植物園みたいなのがあったと思うんですよ。  
その中にちっちゃな池があったと思うんですが  
その建物内の池ならばキチンと建物自体管理されてると思いますか？  
うる覚えですいません。(^^;  
<http://www.guarana.gr.jp/sato/odekake/maruyama/maruyama.html>  
ここの画像の2段目、右の写真に写ってるやつかな？

[108] **Re^4: 安易な考え** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/09/11(Wed) 20:01

ろんさん、毎度どうもです。  
情報ありがとうございます。

<http://map.yahoo.co.jp/pl?la=0&sc=4&nl=43.11.41.884&el=140.47.5.261&CE.x=236&CE.y=280>

上のリンクの地図上で見ると、結構な規模のように見えるのですが・・・。  
円山公園の池に関して、私も地図上で見ただけです、実際にどの程度の規模のものかは全く  
わかりません。ろんさんのおっしゃる池がそれであるならば問題ないと考えていいかもしれません  
ね。それとも公園外に池があるのかな？  
そのうち私もこの近郊を訪ねてみようかと思えます。  
情報ありがとうございます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[84] **Re: 安易な考え** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/09/04(Wed) 21:25

イワナさん、毎度どうもです。

ん～～、以前私は汽水域で、ハゼの外道としてバスを釣ったことがあります。ここはスズキ、ボラ、  
黒鯛などの海水魚も釣れる場所で、バスのその適応力には驚かされました。今年1月関東に帰省し  
た際にも、同じ場所で父に釣ったという話を聞かされ、すっかり定着できているのかな？とも考えま  
した。

さて……

- > 仮に春先の雪代の時期とか大雨での増水をお
- > 考えください、このとき川に濁りが入ってい
- > れば海も濁りませか？？
- > 川からの大漁の淡水の流入は海の海岸線の塩
- > 分濃度を下げるのです。

ここまでの事は私は考えていませんでした。確かにそういう理屈も考えられそうです。

- > 海に流された鯉やフナなどは海に流
- > されても戻って行きますが戻らないで河口か
- > らかなりの距離で発見される事もしばし、な

> らば増水などで海に流されても塩分濃度が低  
> いうちは近くの川に入り込む可能性があると  
> 言う事です、色々な危険性を想定した対応が  
> やはり必要だと思います。

ん~~、バスがこのように拡散する可能性があると考ええると、非常に難しい話になりますね。頭が痛くなってきます。(苦笑)実際にはどのように対応したらよいのでしょうかね??????  
これらの具体的事例はあるんでしょうか?もし資料などありましたらご教授をお願いします。

ともかくこうしたことも含めて、私達はバスという魚に対する認識を新たに、よりよい方向に向かうよう努めていきたいですね。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[88] **Re^2: 安易な考え** 投稿者: [淡魚](#) 投稿日: 2002/09/04(Wed) 22:28

こんばんは。

汽水域で、コイやフナが確認されるのは普通にあることですね。フナ類の魚が漁港で目撃されたと聞いたこともあります。逆に、海水魚が淡水に侵入することも良くあることです。メダカは、ほぼ海水の所まで降っても大丈夫ですし、バスが雨に流されて海が汽水のようになった時他水系に侵入することも可能だと思います。

では。

[89] **Re^3: 安易な考え** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/04(Wed) 23:06

淡魚さん、毎度どうもです。

確かにコイやフナ、メダカなどは普通に汽水で見られますね。  
こうした魚類の潜在的な適応能力には度々驚かされます。  
もちろんそれはバスにしても然りなのでしょうね。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[87] **余市ダムの件** 投稿者: [淡魚](#) 投稿日: 2002/09/04(Wed) 22:06

こんばんは。

バス稚魚の件なのですが、たぶん新しく放流されたやつだと思われます。大体の稚魚は、集団で固まっています。それが、今まで確認されていないと言うことはやはり最近放流された個体だという説が高くなります。それに、一度許可を取って余市ダムや周辺の河川で調査をしてみたいですね。どんなことでも、許可を取って誰にも文句を言われぬようなやり方でやるのが一番良いですし。

では。

[94] **Re: 余市ダムの件** 投稿者: [ろん](#) 投稿日: 2002/09/05(Thu) 10:21

ども、ろんでございます。  
一つだけ疑問なのですが、ブラックバスと言うのは北海道で比較的手に入りやすいものでしょうか?  
私自身は実物を手にした事は無いのですが、どこから仕入れてくるんでしょうね?  
ペットショップとかで手に入るもんなんですかね

<http://isweb43.infoseek.co.jp/sports/ronron02/>

[96] **Re^2: 余市ダムの件** 投稿者: [淡魚](#) 投稿日: 2002/09/05(Thu) 18:22

ろんさんはじめまして。よろしくお願ひしますね。

ブラックバスは、北海道での入手は難しいと思います。一度だけ、ペットショップで見たことがありますがオオクチバス1匹2000円の文字が…。こんなの、買うのいるのか？と思いつつもペットショップをあとにしました。それから一度も見ていませんが売られているところには売られていると思います。

では。

[98] **Re^3: 余市ダムの件** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/05(Thu) 19:41

毎度です。

私は以前チャットで、道内でバスを飼育しているという方から「普通に売ってるよ」と聞いていました。淡漁さんのおっしゃるようあまり売っていないようでも、観賞魚として流通しているものならば、注文による取り寄せなども出来るのではないのでしょうか？それと素人考えなのですが、通信販売なんかは可能なのかな？？クール便で酸素を充填した袋を使用すれば、輸送時間にもよるでしょうが可能なのでは…？？どなたかこのあたりに詳しい方いらっしゃいませんか？

もし道内でも容易に入手可能であるとしたら、大沼や余市ダムのような事件が起こる現状を考えると「販売、購入、飼育には知事の許可が必要」といった、これらの流通規制も必要になってくるのかな？と感じています。例えば現在は希少生物などは指定種を設けて、その流通を規制しています。

先ほどまで道内で取り扱っているショップを検索していましたが、見つけれませんでした。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[105] **Re^4: 余市ダムの件** 投稿者: [ろん](#) 投稿日: 2002/09/10(Tue) 22:20

ども、ろんでございます。

私も少々調べたり聞いたりしましたが、バスを売ってるような所は見当たりませんでした。

意外とネットやショップで公に売ってる所は少ないのはないのかと思います。

ネットで調べたところ、バスを飼育していた人がエビと金魚を与えて入れといただけで、どんどん大きくなり最後は水槽に入りきらず川に放流ってな事を書いてありました。飼育は比較的容易にできるようです。

もともと購入してまで密放流するかと言うのも疑問だったのですが、個人的に飼育していた物が繁殖しすぎて持て余したのを密放流って事ではないでしょうか？

まゝコレは憶測なのですが…

最近バスに限らず、他の動物も飼うだけ飼って、持て余す。そして可愛そうだからと理由だけで処分も出来ずに捨ててしまう。

その裏でどれだけ既存種に影響を及ぼすかも全く考えもせずに…

なにかしらやはり動物の売買にせよ、輸入輸出にせよキチンと法整備がなされない限り、この手の問題は後を絶たないのかもしれない。

今日はこのようなニュースも(汗

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20020910-00000017-ryu-oki>

もはやモラルに頼るのは限界の域を越えてると思われませんが。

[109] **Re^5: 余市ダムの件** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/11(Wed) 20:02

ろんさん、毎度どうも。

> 意外とネットやショップで公に売っている所は少ないのではないのかと思います。

私も随分探してみましたが、見つけれませんでした。やはりバスに関して、現在のような問題がありますので、その辺りを考慮してのことでしょうか？しかし、購入したバスを飼育しているという記述のあるサイトを見かけた事がありますし、淡魚さんも見掛けていますので、確かに取り扱う業者はあるのだと思います。

> もともと購入してまで密放流するかと言うのも疑問だったのですが、個人的に飼育していた物が繁殖しすぎて持て余したのを密放流って事ではないでしょうか？

ん～、実際に個人で飼育する規模の水槽で、繁殖させる事は可能なのでしょうか？もし可能であるとすればまたまた心配になってしまう話ですね。

> なにかしらやはり動物の売買にせよ、輸入輸出にせよキチンと法整備がなされない限り、この手の問題は後を絶たないのかもしれない。

現在移植禁止、C & R禁止については条例として制定されている地域がありますが、流通規制までどこもしていないようです。むしろこれまで輸入が禁止されていた生物に関する規制は緩和される傾向にあるようです。

ろんさんがリンクを貼ってくださったニュースなどがいい例ではないかと思います。これらの規制緩和について、輸出国などとの外交上の関係があるのでしょうか？それとも業者の強い要望？？しかしそれらが自然界に放たれる現状を考えるといかがなものかと思います。もし、こうした規制を緩和する必然性があるのなら、それに伴って「販売、購入、飼育を許可制にし、持ち込まれる全ての個体の流通経路の明確化」をする必要もあったのではないかと思います。何しろこれまでその輸入が規制されていたようなものなのですから……。

少々バスから話が逸れてしまいましたが、やはり現状を考えるとバスなど由来の生態系に悪影響を及ぼす可能性のある生物の流通規制に関する条例は必要ではないかと私も感じています。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[107] **Re^5: 余市ダムの件** 投稿者: [のめのめー気!](#) 投稿日: 2002/09/11(Wed) 18:02

はじめましてろんさん

> 私も少々調べたり聞いたりしましたが、バスを売ってるような所は見当たりませんでした。

数年前までなんですが、函館市内のペットショップにてブラックバスの販売の情報ありました(あくまでペットとしてのことと思いますが、表向き)、現在ではどうしているのやら……ショップであれば1匹仕入れるも数百匹単位で仕入れるも商売だといってしまうほどのうなんでしょうかね？推測ですが現在問題になっている余市などでは成魚を放流するにも産卵できる相手を見つけるほどの数を放流したとしても、あれだけの稚魚(おそらくまだまだ発見されると思いますが)を放流したとしても、1個人で行えるレベルではないですよ……心配

[90] **あくまでも繁殖は視野に入れて……** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/04(Wed) 23:17

淡漁さん毎度です。

> バス稚魚の件なのですが、たぶん新しく放流されたやつだと思われます。大体の稚魚は、集団で固まっています。それが、今まで確認されていないと言うことはやはり最近放流された個体だという説が高くなります。

なるほど説得力のある意見だとは思いますが、しかしながら私は、今後の対応についてはやはり繁殖

していることを視野に入れておくべきなのではないかと感じています。また、これまで確認されなかったのも「たまたま」という事も考えられないでしょうか？  
本州あたりでの繁殖の実状などはどうなのでしょう？もしわかりましたら情報提供をよろしく願います。

> 一度許可を取って余市ダムや周辺の河川で調査をしてみたいですね。

可能であれば調査してみたい気はしますが、現実的に一市民である私達が許可を受けることは難しいでしょうね。可能であるとすれば、アカデミックな機関や団体くらいではないでしょうか。私達のようにインターネットで意見をしている人間が集まって、一つの力になり、行政機関などに対してある程度の発言力を持てるようになればいいのですが……。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[92] Re: あくまでも繁殖は視野に入れて… 投稿者: [淡魚](#) 投稿日: 2002/09/05(Thu) 07:27

おはようございます。

> なるほど説得力のある意見だとは思いますが、しかしながら私は、今後の対応についてはやはり繁殖していることを視野に入れておくべきなのではないかと感じています。また、これまで確認されなかったのも「たまたま」という事も考えられないでしょうか？

> 本州あたりでの繁殖の実状などはどうなのでしょう？もしわかりましたら情報提供をよろしく願います。

繁殖を視野に入れてですか、なるほど。やはり、稚魚が見つかった以上慎重に行かないといけませんからね。それと僕の個人的な意見なんですけど、もう1匹も成魚が残っていないとしたら捕れるだけ稚魚を捕り尽くして、残った稚魚を繁殖しないある程度の大きさになるまで放置して編み目の粗い網や投網等でも捕獲できるようにしたらどうでしょうか？。余市ダムには、大きなニジマス等もいますしバスの稚魚くらいは軽く食べられると思います。今、余市ダムに50匹のバスの稚魚がいて来年のこの時期までに半分に減っていたとしましょう。50匹の小魚を捕るより25匹のある程度に育った魚を捕る方が簡単だと思います。これは、僕の勝手なやり方なんで気にしないでください。

> 可能であれば調査してみたい気はしますが、現実的に一市民である私達が許可を受けることは難しいでしょうね。可能であるとすれば、アカデミックな機関や団体くらいではないでしょうか。

> 私達のようにインターネットで意見をしている人間が集まって、一つの力になり、行政機関などに対してある程度の発言力を持てるようになればいいのですが……。

許可を取るには、専門家の力は必要になってくると思います。僕たちみたいな、一般市民しかも釣りをする人間がバスの稚魚の調査をしたいと言っても逆に捕獲して他のダムなどに放すのではないかと思われてしまいますし。それに、行政には新聞社の力があればある程度の発言力を持てると思います。

では。

[95] [捕獲稚魚の動画](#) 投稿者: [ろん](#) 投稿日: 2002/09/05(Thu) 10:34

余市ダムのバス稚魚の動画です。

<http://www.stv.ne.jp/news/search?idno=20020904082449>

<http://isweb43.infoseek.co.jp/sports/ronron02/>

[97] Re: [捕獲稚魚の動画](#) 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/05(Thu) 18:48

ろんさん、毎度どうもです。

いつも積極的なご意見、そして情報をありがとうございます。

さて私は余市ダムには行ったことがなく、これまでは写真で見ただけです。今回の調査では水位を5m下げるとのことでしたが、この動画に出てくる余市ダムを見てもわかるよう、結構な水量を落としている事が見て取れます。

バスを認める訳ではないですが、バスの稚魚もこうしてみると何だか愛らしいですね。日本に移植される事さえなければ駆除されるという不幸は有り得なかったことです。やはり彼らには原産地で悠々と泳いでいてもらいたいものです。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[100] **生息調査** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/07(Sat) 11:33

皆さん、こんにちわ。残念なニュースが続いていますね。

道立水産孵化場が、9月11～13日の間、大野町の八郎沼と函館の新中野ダムで生息調査を実施するそうです。この二つの水域は釣り師らから生息および密放流に関する情報が寄せられているそうです。再び残念なニュースにならなければいいのですが……。

さて、八郎沼に関しては以前にブルーギルの生息について聞いたことがありますので、かなり信憑性の高い情報のような気がしています。

ところで今回調査が実施される2水域は、道南の釣り場としては一般的な場所なんでしょうか？もし日常的に釣り師らが訪れる場所であれば、ここからさらに拡散する危険性もあります。

いずれにしても残念な結果にならなければいいのですが……。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[101] **これからしなければならない事** 投稿者: [のめめめー気!](#) 投稿日: 2002/09/07(Sat) 18:56

たけさんお久しぶりです。

さて、大変残念なもので北海道内でもこれからまだまだバスが確認されてしまいそうな雰囲気です、正直我々釣り人がブラックバスの脅威について気づくのが遅かった結果かとも思います、余市ダムなどではかなりの数の固体が生息している雰囲気ですし、当然そこから他の水系への拡散を想像するのは大変に容易なニュースなども見られますね、これから釣り人、また行政がしなければならないことは、「釣り上げたバスは必ず駆除する!」という意識を広く徹底していくことだと思います、放置して置けばどんどん増えていくバス、現在北海道内の釣り人口を考えたときにどれほどの人がどれほどのバスを偶然にもかけていくことがあるかは想像することは難しく、いたちごっこの雰囲気も十分ですが、釣り人だけではない多くの人々が「少しでも自分たちでできることは必ず行う」ということを意識として持つていくことを望みます、バスの問題だけではなく、その他生態系問題、ワールドの中のごみ問題、少し冷静になれば大切に守っていかねばならないものの現在がみえてくるとおもうのですが……

[102] **Re: これからしなければならない事** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/08(Sun) 21:33

のめめめさん、お久しぶりです。

私達釣り師がこれからしなければならない事。私はまずその手始めにバスという魚に対して、わが国の在来生態系に対して、正しく認識する事を挙げたいと思います。その為には釣りばかりではなく、様々なプロセスでもっと多角的に自然を見つめる事も必要だと考えています。そうしたことから始める事によって、自ずと私達が未来に残さねばならないもの、護っていかねばならないもの、そして

私達が今為すべき事が見えてくと思うのです。

ですから、私からバスへの対応はこうすべきだというような意見は遠慮させていただきたいと思いません。まずは皆さんが「正しい認識」を持ち、その上で各々この問題についてどうすべきかを考えて欲しいと考えています。

私事ですが、この週末は支笏湖でキャンプ&カヤックで楽しむことができました。もちろん釣り道具も持参しましたが、天気もよく水の上が非常に気持ちよかったのでずっと湖上に浮いていました。(笑) 岸から眺めるのと、水上から眺めるのでは、また見えるものが違ってきます。湖を囲う原生林、カヤックの下を泳いでいく魚の群、水浴びをする小動物、頭上を飛び交う鳥や昆虫たちなど、湖の恩恵を受けて生きている様々な生命に触れることが出来ます。私はそのプロセスに関わらず、こうした時間を大切にしたいと思っています。

さてこの支笏湖もかつて、バス生息の噂がありました。単なる噂であることを切に願っています。のめさんの今、大変な時期かとも思いますが、近いうちにこの夏果たせなかつた約束、実現させてくださいね。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[103] **また見つかりましたね** 投稿者: [あっち](#) 投稿日: 2002/09/10(Tue) 01:36

余市でまたバスが発見されましたね。

今日のニュースで見ましたが、バスの稚魚を捕獲する為のカゴを何者かにこじ開けられていたそうです。

あきらかに人為的なので、監視も強化すると言っていました。

こんなことをする人間は何を考えているのでしょうか。

例えるなら、四方をがっちり囲われた村に野生の熊を放すようなものです。いつか人間はいなくなる。

下流のヌッチ川には鮎がいるそうです。

ダム放水時に稚魚と一緒に流れ出してしまうと・・・ そう考えると恐ろしい。

とある説ではバスも降海する可能性があり、元の川とは全く別の川に遡上する事がないとは言えないとか。

早急な(より厳しい)法整備と管理が必要ですね。

[http://members.tripod.co.jp/fishing\\_gt/](http://members.tripod.co.jp/fishing_gt/)

[114] **Re: また見つかりましたね** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/11(Wed) 20:48

あっちさん、どうもです。

先日より残念なニュースばかりで滅入ってきますね。

あまりに理解に苦しい事ばかりです。

> 早急な(より厳しい)法整備と管理が必要ですね。

本来ならば法などに依ることなく、釣りをする者の常識であって欲しいと私は考えています。しかし現状を考えるとやむを得ない事なのでしょうね。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[106] **無題** 投稿者: [あべべ](#) 投稿日: 2002/09/10(Tue) 22:38

新聞やニュースでブラックバスの記事を見て、たぶん釣りに関する人が放流したんだろうなあと思いい、釣り大好き人間の私にとってはとても残念で、えらくおちこんでいました。

今回いろいろなご意見を讀ませていただき、自分と同じように考えている人たちがいることにうれしく

思い、外来魚の問題について情報の交換等ができればとおもいます。

私は空知方面の沼でヘラブナ釣りを楽しんでいる人間ですが、へら釣りの仲間のあいだでも、大沼や余市の話題はよく語られます。

ある人は、へら釣りしてて見たこともない魚を釣っている人がいたとか、あくまで未確認ではありますが、不安になってしまうような状況です。空知方面の沼は夏場になると、ウグイなどの小魚が湧き上がるくらい生息しています。本州から年に数回ヘラブナのインストラクターが視察にきますが、北海道以外ではそういった環境の場所はなく、ぜひいつまでもまもっていただきたいと毎年のように言われます。私は残念ですが釣り人のマナーにたよってしまっは、ブラックバスの拡散もありえるようなきがしてなりません。かなりきびしい規制をひかなければと思ってしまいます。余市の場合ダムに向かう道路の途中で立ち入りを抑制することは、できないのでしょうか？ダムのまわりは、立ち入り禁止になっていたはずだし、本当にダメなんだと強くしめさなければ、ただ条例で禁止になってますぐらいだと、悪く思わない人間が実際に放流しているわけですから、早急に対応策が講じられることを願います。

[113] **必要なことは・・・** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/11(Wed) 20:45

あべべさん、はじめまして。今後ともよろしくお願ひします。  
あべべさんのおっしゃるように非常に残念なニュースが続いていますね。

> 私は残念ですが釣り人のマナーにたよってしまっは、ブラックバスの拡散もありえるようなきがしてなりません。かなりきびしい規制をひかなければと思ってしまいます。余市の場合ダムに向かう道路の途中で立ち入りを抑制することは、できないのでしょうか？ダムのまわりは、立ち入り禁止になっていたはずだし、本当にダメなんだと強くしめさなければ、ただ条例で禁止になってますぐらいだと、悪く思わない人間が実際に放流しているわけですから、早急に対応策が講じられることを願ひます。

確かに、余市ダムでのような現状がある以上、まだまだ拡散の危険性はありますね。しかしそれは余市ダムに限った話ではありませんし、余市ダムへ向かう道路の交通規制だけで解決するものではないと私は考えています。かといって道内の全ての水辺を監視するというのも、現実的ではありません。

また気になったのは、「ただ条例で禁止になってますぐらいだと、悪く思わない人間が実際に・・・」というくだりです。バスの移植は条例で禁じられ、罰則規定も設けられていますし、これを違反することは立派な犯罪で、本当にダメな事です。そうした行為を悪く思わないような輩はどのような規制があるうと、関係ないのではないかと少々弱気になってしまいました。(苦笑)

北海道以外の都府県ではすっかりバスが定着していることなどから、ゾーニングへの模索をしているところがありますが、当然北海道は例外で、ゾーニングを検討する余地すらないと私は考えています。

私見ですが北海道では、

- 1 バスを持ち込まない、持ち込ませない。
  - 2 バスを釣らせない。
  - 3 バス釣りを望む者から、バスそのものを遠ざける。
- などが必要ではないかと考えています。

つまり、

- 1 移植の禁止(現行規則)
- 2 バスが確認された水域での全面的な釣り禁止
- 3 鑑賞目的を含むバスの流通規制

ということです。

本来であればこのようなことは、こうした規制などに依ることなく、釣り師らに守られて然るべき事だと私は考えています。

「問われるべきは、魚ではなく人間」といったところでしょうか？

いずれ何らかの形で意見としてまとめて、行政機関に提出できれば・・・と、思っています。

今後とも積極的なご意見をよろしくお願いします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[115] **色々調べてみました** 投稿者: [あっち](#) 投稿日: 2002/09/16(Mon) 23:12

本州の友人の話聞いてみたりあらゆるバス系サイトを見て調べてみましたが、今現在行われているバスの捕獲方法では、やはり無理があるようです。バスは障害物につくので、網での捕獲はまさに『たまたま』かかったものだけ。いくら網を引いてきても、たまたま回遊していたり、ベイトフィッシュを追っていて少数が網にかかる程度で、カゴなど設けても期待した効果は見込めないという事でした。

しかも、稚魚が移入されたものでなく、その場所で産卵され孵化し育ったものであれば、必ず大型の親魚もいる。

そうなれば、今後の絶対的な駆除は100%不可能だという話です。

今までで30匹見つかったのであれば、その10倍の魚がいると思ったほうが良いとも言われました。

認めたくありませんが、手遅れなのかもしれません。

[http://members.tripod.co.jp/fishing\\_gt/](http://members.tripod.co.jp/fishing_gt/)

[116] **Re: 色々調べてみました** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/17(Tue) 00:32

あっちさん、情報提供ありがとうございます。

しかしながら、少々他の閲覧者の方に誤解を招く恐れのある箇所が御座いましたので、私から補足させていただきます。

> バスは障害物につくので、網での捕獲は……

これについては以前、札幌のイワナさんが指摘していました。確かに現時点ではまだまだこうした駆除に関して、課題が多いですね。今後より調査、研究が進み、より効果的な駆除法が確立される事を期待したいです。

> カゴなど設けても期待した効果は見込めないという事でした。

さて、ここでいう「期待した効果」とは、どの程度のものでしょうか？

確かに現段階での根絶は無理かもしれませんが、今後こうした駆除を継続していくことで、その影響を抑制するものとは考えられないでしょうか？

> 今後の絶対的な駆除は100%不可能だという話です。

果たして不可能でしょうか？しかしながら、やはりより効果的な駆除法が確立される事が前提となるかもしれません。が、その生息数のある一定の低い位置で抑えておくために、継続的な駆除は不可欠だと私は考えています。

確かに現段階での駆除は不可能かもしれませんが、長期的に考えると100%不可能とするのは尚早ではないかと思えます。

> 認めたくありませんが、手遅れなのかもしれません。

手遅れ……といってしまうと、これらの駆除や、このサイトのような活動も全て無駄なように感じられて、私は遺憾に思います。

あっちさんは「手遅れなのかもしれない」とおっしゃっていますが、その上でさらに「どうすべきなのか？」というトコロまで踏み入ったご意見をいただきましたかっと思えます。

以下に、琵琶湖博物館の中井克樹先生の講演の一部を引用させていただきます。参考にしてください。

(根絶と抑制、そして駆除)

在来種 / 外来種を問わず、適正レベルを越えて増えすぎた(他の種や生態系へのマイナスの影響が顕著となった)生物には、その影響を軽減させるための「管理」が求められる。問題となる種が外来種の場合には、その影響をなくすべく地域からの「根絶」が理想であるが、問題が認識された時点では技術的に難しいことが多い。しかし、影響を一定レベル以下に押さえるための生息数の「抑制」も、影響が問題となっている状況を前に、現実的な課題である。ところで、「駆除」という語は個体数を減らす行為に対して用いられるべきである。したがって、完全に排除できない状況を「駆除はできない」と表現することは適切ではなく、「根絶はできない」と表現すべきである。重要なのは、「現時点で『根絶』できない(根絶する術を持たない)」ことを、「『抑制』すらすべきでない」という根拠とすべきではない。現実的には、根絶することの技術的な可能性、影響の緊急性・深刻度によって、抑制と根絶のどちらを当面の目標とするかを、柔軟に考えることが大切である。  
(中井克樹, 2002 外来魚問題を考えるシンポジウム資料 外来魚はなぜ駆除されるのか～琵琶湖のバス・ギル駆除をめぐる～から引用)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[118] Re^2: 色々調べてみました 投稿者: あっち 投稿日: 2002/09/20(Fri) 02:55

私からも補足致します

> 確かに現時点ではまだまだこうした駆除に関して、課題が多いですね。今後より調査、研究が進み、より効果的な駆除法が確立される事を期待したいです。

これはバスに限らず、有害とされる生物の駆除に対する永遠のテーマともいえるべき事だと考えてます。

> さて、ここでいう「期待した効果」とは、どの程度のものでしょうか？

> 確かに現段階での根絶は無理かもしれませんが、今後こうした駆除を継続していくことで、その影響を抑制するものとは考えられないでしょうか？

私の見解と聞いた話からすると、バスという魚は我々が思っている以上に繁殖力が強いようです。現在の方法で駆除して行った場合に、どの程度の繁殖の抑制が見込まれるか。効果的な駆除方法が確立されるまで、十分な抑制効果があるのか。

正直、我々は駆除方法の知識が浅いように感じます。もっと専門家の意見を聞き、良いと思われる方法を試してみる行動力と勇気が必要だと思います。

> 果たして不可能でしょうか？しかしながら、やはりより効果的な駆除法が確立される事が前提となるかもしれません。が、その生息数をある一定の低い位置で抑えておくために、継続的な駆除は不可欠だと私は考えています。

> 確かに現段階での駆除は不可能かもしれませんが、長期的に考えると100%不可能とするのは尚早ではないかと思えます。

言葉を違えましたね。駆除ではなく、根絶です。

確かに継続的な駆除は生息数の増大を抑える効果はあるはずですが。

しかし、生物の生命力は計り知れないものがあります。

絶対に100%根絶できるとは言い切れないのも実状です。

より効果的な駆除方法を考えなければ根絶は不可能ではないでしょうか。

> 手遅れ・・・といってしまうと、これらの駆除や、このサイトのような活動も全て無駄なように感じられて、私は遺憾に思います。

決して無駄だとは思っていません。

こうした活動があるからこそ、行政も動かざるを得なくなる部分もあるでしょうし、『どうしてダメなのか』『なにがダメなのか』を伝え、広めて行く活動をしていかなければ、新たな密放流・違法放流が繰り返されてしまいます。  
手遅れなのかもしれないが、続けるという事は必要です。  
継続は力なり、です。

> あっちさんは「手遅れなのかもしれない」とおっしゃっていますが、その上でさらに「どうするべきなのか?」というトコロまで踏み入ったご意見をいただきましたかっと思ます。

一部、上でも述べてますが、新たな密・違法放流をなくさければ駆除は全くもって意味を成さなくなってしまう。

駆除に頭が向きがちですが、これ以上増やさない事も同様に必要です。

もっと事態を深刻に捉え、楽観的な考えは捨て、ダメなものはダメという強い姿勢を持つ。

これからどうするべきか。それは続けることです。

その気持ちもあって『認めたくない』という言葉を使いました。

[http://members.tripod.co.jp/fishing\\_gt/](http://members.tripod.co.jp/fishing_gt/)

[124] Re^3: 色々と調べてみました 投稿者: たけ 投稿日: 2002/09/20(Fri) 19:46

あっちさん、毎度どうもです。  
あっちさんの考え、概ね理解したつもりであります。

ただ、あっちさんのおっしゃられる「根絶は不可能」「手遅れ」という言葉に関して少々慎重に発言していただきかっと思っています。

このサイトはそもそも「密放流を未然に防ぐ」「なぜバスがいけないのか」などに関する、釣り師らの啓発の場という考えからスタートさせました。

このサイトに賛同してくださっている皆さんには、既にご理解をしていただいている事と思ます。

しかしながら、現在浮動的な位置にいる釣り師らに対して「根絶は不可能」「手遅れ」という言葉を用いれば、「だったらバスを釣らせて、有効利用すればいい」という考えに転じる恐れがあると私には感じられたのです。実際に内地でのバス問題が過熱し始めた頃には、そうした擁護派の意見も少なくありませんでした。

ご承知のように、BBSは発言者ばかりではなく、不特定多数の者が閲覧することが出来ます。ここで発言しているあっちさんと私との議論であればメールで事足ります。BBSで公開しているということには、それなりの意味がある訳で、発言をしていない閲覧者の事も考慮していただきかっということ。

私はBBS設置の際に、果たしてそれらを徹底した運営ができるのかどうか? 大いに悩みました。しかし、より多くの皆さんのご意見を伺い、よりよい活動をしていきたいと考え、設置に踏み切りました。

かくいう私も、ともすればこのあたりへの意識が希薄になりがちです。そうした事を考えた上での、意義のある書き込みをしたいと思っています。

お互いにそうした点に注意し、意義のある発言の場にしていくことを心掛けたいですね。

今後とも積極的なご意見をお待ちしております。

さて、あっちさんのおっしゃる

> 新たな密・違法放流をなくさければ駆除は全くもって意味を成さなくなってしまう。

について、私も全く同感です。

実際に本州あたりでも、駆除と密放流のいたちごっこをしていた場所がありましたね。

駆除、根絶というと、バス否定派の私達にとって最大の関心事には間違いのないのですが、どうも私達の話の内容は駆除に偏り過ぎてしまっているように思ます。現時点で行政は根絶を前提とした駆除を実施していますが、実際にはまだ「調査」という意味合いが強いのではないかと、私は感じています。そういった段階で個人である私達が、こうした場でどうこう言っても恐らく結論はでないものと思われま。

そう考えると、私達は「密放流を未然に防ぐ」という事にもっと力を入れるべきでした。もっともこのサイトも、そうした考えで始まったものですから。(苦笑)

ここまで、お互い少々言葉足らずの感があって、どうも話がかみ合っていないでしたね。(笑)  
私達はインターネットという限定されたメディア上で話しているのですから、もう少し気を遣う必要があったと反省しています。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[117] **効率的な駆除方法** 投稿者: [札幌のイワナ](#) 投稿日: 2002/09/18(Wed) 20:18

余市ダムの規模の水量ならダムのイントレットとアウトレットは網で魚の出入りが出来ないように閉鎖します、この時網の目は細かいものを使用、そしてダム自体を十文字に網を入れて4分割です、そしてその4分の1を電気ショックを有効に掛けられるサイズに区切ります、そして電気ショックで魚の捕獲です、魚は仮死状態では水面に浮いて来ます、この方法だと水面内の動物を痛める事は無いので有効です、それと駆除に要する時間も2~3日で済みます、そして必ず網を取り払った後も日にちを置いて同じ事を3回以上は繰り返すと確率的には100%のはずです。  
電気ショックを掛けた場合湖底に潜る物も居るので必ず複数に分けてです。  
例えば湖面が広い水域でも円で囲い隙間無くやって行くと湖面全体を3日以上同じ作業でかなりの数の駆除は可能なはずです。  
これは回遊する確立の少ないバスだから通用すると思います。

<http://village.infoweb.ne.jp/~riverart/>

[119] **Re: 効率的な駆除方法** 投稿者: [あっち](#) 投稿日: 2002/09/20(Fri) 03:38

今更ですが、放流はなぜ余市ダムだったんでしょう？

私の個人的な考えですが、大沼は漁業権があり余市にはないようですので、密放流者が違法放流を発見されて捕まった場合の事を想定しているように思いました。  
漁業権がある ワカサギなどが食われる 漁獲が減って収入減 捕まったら損害賠償か？ こういった図式が浮かんだのではないかと。

大沼は、単に(道内では)温暖な地域だから。  
余市は漁業権がない。  
両者に共通しているのは、国の施設ということでしょうか。  
国の施設(特に公園)は、管理が厳しく見えるが結構甘い。  
そこに目をつけたのでは。  
管理が甘ければ侵入もラクでしょうから。

そう考えると、侵入を制限されている湖沼で、しっかり出入りが管理されている場所は少数です。

サケとバスがいっしょに泳いでるところなんて見たくもありません！

[http://members.tripod.co.jp/fishing\\_gt/](http://members.tripod.co.jp/fishing_gt/)

[120] **Re^2: 効率的な駆除方法** 投稿者: [ろん](#) 投稿日: 2002/09/20(Fri) 17:10

はじめまして、あっちさん  
> 国の施設(特に公園)は、管理が厳しく見えるが結構甘い。  
> そこに目をつけたのでは。  
> 管理が甘ければ侵入もラクでしょうから。

ここの部分だけ余市ダムについて補足させていただきますが、  
管理が甘いというよりは、管理事務所はありますが普段は誰もいません(もしかしたらいるのかも  
しれませんが)  
もちろんゲートもありません。奥の林道に続く道にはゲートはありますが、ダムまでは1本道の舗装  
道路のみで来る事が可能です。  
侵入が楽というよりは、正面から堂々と誰でも入れます(^;  
(一般乗用車で楽にこれます。バイクでも可ですね。)  
そして何より容易に水辺まで誰でも行けます(4.5歳の子供でも)  
なんせ水辺まで巨大で段差の少ないない階段状の構造ですから。  
極論から言えば、誰でも密放流が簡単に出来てしまう場所です。  
そして真昼間に放流してもさして誰も気づかないような場所でもあります。  
私自身大沼には2度程行った事がありますが、あそこも人が容易に行ける場所ではありますよね。  
と言う事はやはり漁業権うんぬんと言うよりは、比較的都市部より近く車で簡単に行けて、湖面に近  
づきやすいと言うだけのようになります。  
釣り人の心理から言えばこれほどありがたい場所はないですよ。  
もちろん余市ダムには釣り人以外のカヌー乗りにきたり、絵を描きにきたり、写真を取りにきたりと  
様々な人達がやってきます。  
この誰でもやって来る事ができる、容易さがアダとなったのかもしれないね。

<http://isweb43.infoseek.co.jp/sports/ronron02/>

[123] **Re^3: 効率的な駆除方法** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/20(Fri) 19:02

イワナさん、あっちさん、ろんさん、毎度どうもです。

イワナさんの提起されている「効率的な駆除法」ですが、非常に興味深いですね。なるほど～～、と  
いった感じです。  
ところでこうした駆除法の実例はあるのでしょうか？

さて、なぜ余市ダムだったのか？

私は余市ダムに行ったことがなく、皆さんから頂いた写真や情報からの考えで、多分に憶測を伴う  
もので申し訳なくも思いますが、私は以前よりろんさんと同様に、「立入が容易」ということが第1で  
はないかと考えておりました。種苗となるバスの輸送に際しては、エアレーションも必要になるでし  
ょうし、車で立入が容易であるという点は、やはり大きな位置を占めているのではないのでしょうか。  
例えば以前に誤認情報のあったオコタンペ湖などは、駐車場から湖岸までのアプローチを考えると、  
かなりの労力を伴うでしょうし、放流に時間を掛けては、発見されてしまいます。  
そこでもう一つの要素として、人気が少ない、人が来たら速やかに撤収出来るという点も大きいのか  
な？と感じています。

また、釣りを前提に放流するのならば、それ程大きくない水域の方が魚影が早期の定着の可能性  
が高いこと、釣り師が少なくバスの存在が確認されるまで時間が掛かる方が、都合がよいということ  
なども放流場所の選定の理由として考えられるかもしれません。そうするとやはり、あっちさんのお  
っしゃる「漁業権が無い」ということも十分に考えられる理由の一つだと思います。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[125] **Re^4: 効率的な駆除方法** 投稿者: [あっち](#) 投稿日: 2002/09/20(Fri) 22:11

私は以前、函館に住んでいたことがあるのですが、函館の人はあまり大沼へは遊びに行かないんですよ。  
函館市内から大沼まで、クルマでおよそ20分。  
言わば、いつでも行ける距離です。  
札幌人がモエレ沼に行く感じでしょうか？いつでも行けるからあまり行かない。  
そして、大沼公園はあまり(というより殆ど)観光施設がなく、自然があるばかりの国定公園です。都市化が進んできた函館人には刺激が少ない。  
それでも私のような物好きは行きますけどね。(笑)  
なので、私的には市街地から近いというのとも違うような感じです。

大沼あたりは、夜はオケが出そうな(出る?)くらいひっそりしてます。

やはり、そういった人が少ない場所を狙ったのでしょうか。

[http://members.tripod.co.jp/fishing\\_gt/](http://members.tripod.co.jp/fishing_gt/)

[121] **道内3例目の捕獲!** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/20(Fri) 18:37

皆さん、いつもお世話になっております。管理人のたけです。  
またまた残念なニュースです。

19日、南幌町の南幌親水公園の洪水調整池で道内3例目のバス捕獲がありました。  
今回の捕獲は、「バスを釣った」という釣り師からの連絡によって、18日に仕掛けていた網に、31.8センチのラージマウスバス1匹が掛かっていたというものです。  
この調整池では以前にも釣り師からの情報があったらしく、昨年と今年8月にも調査を実施しており、その歳には未確認だったということです。  
道は駆除を前提に、10月に再調査を予定しています。

実に残念なニュースでした……。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[135] **Re: 道内3例目の捕獲!** 投稿者: [NorthTroutみこ](#) 投稿日: 2002/09/26(Thu) 23:01

今年に入って非常に残念なことが続きますね。  
たぶんニュースや新聞にのっていることは、一部なのかもしれませんがね。  
早く全貌を確認でき適切な駆除ができるようにしてもらいものです。

<http://www6.plala.or.jp/NorthTrout/index.html>

[136] **Re^2: 道内3例目の捕獲!** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/27(Fri) 17:45

みこさん、毎度どうもです。

> たぶんニュースや新聞にのっていることは、一部なのかもしれませんね。

確かに既にこれだけのバスが確認されたということは、他所でも十分に可能性のあることを示唆するものに他なりませんね。  
また公的な捕獲調査では確認されていなくとも、道には確認情報が寄せられて、公表のされていない調査も既に実施しているかもしれませんね。  
南幌での捕獲についても、今回が初めてというわけではないようで、昨年11月にも釣られたというバスが、水産孵化場に持ち込まれていたようです。

> 早く全貌を確認でき適切な駆除ができるようにしてもらいものです。

全く同感です。

しかしながら適切な駆除による「根絶」を目指すためには、今後密放流が繰り返されない事が、やはり前提となるのではないかと感じています。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[133] Re: 道内3例目の捕獲! 投稿者: ろん 投稿日: 2002/09/23(Mon) 17:40

ども、ろんです。

はぁ・・・ついにオイラの隣町でバス発見ですか(汗)

しかも30cmオーバーとは・・・

オイラの住んでいる町にも石狩川から切り離された沼が沢山あります。

同じように鮒釣りが出来るような沼が数箇所・・・

どんどんバスに囲まれていくような気がします。悲しい事です。

[134] Re^2: 道内3例目の捕獲! 投稿者: たけ 投稿日: 2002/09/24(Tue) 22:16

ろんさん、毎度どうもです。

> はぁ・・・ついにオイラの隣町でバス発見ですか(汗)

> しかも30cmオーバーとは・・・

> オイラの住んでいる町にも石狩川から切り離された沼が沢山あります。

ろんさんのご近所でしたか……。ろんさんのおっしゃるよう、石狩川周辺には多くの沼が点在していますね。本州あたりのいわゆる野池のような感じでしょうか。札幌という大都市の近郊でもありませんし、非常に心配です。随分以前よりこの辺でのバスに関する「噂」は耳にしていたのですが……。とうとう噂ではなく事実になってしまいました。非常に残念な事です。

余談ですが、この界限ではライギョが生息している場所もあるようですね。あまり釣り関連誌は読まない私ですが、職場に置いてあった某釣り新聞(笑)に釣り情報が載っていました。

今年の冬に帰省した際、友人宅でライギョ釣りのビデオを見せて貰う機会がありましたが、その中で、もともとライギョが移植されていた水域にバスが放たれると、ライギョの生息数が著しく減少するというような話がありました。そのビデオのナレーションでは「バスとライギョ、同じ魚として共生はできないのだろうか?」と疑問を投げかけるようなことを言っていたのですが、思わず苦笑してしまいました。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[128] Re: 道内3例目の捕獲! 投稿者: sin 投稿日: 2002/09/22(Sun) 07:22

皆さん初めまして! sinといいますどうぞ宜しくお願いします。

今回の3例目の捕獲にはあきました!

今後もホームグラウンドに目を光らせていきたいと改めて思いました!

[129] Re^2: 道内3例目の捕獲! 投稿者: たけ 投稿日: 2002/09/22(Sun) 10:01

sinさん、お世話になっています。初書き込みありがとうございました。

さて、sinさんのホームグラウンドでは、以前より噂がありましたね。

私もかつては釣り、カヤックで非常にお世話になった場所でもあります。

あれだけの規模の水域にバスが放たれた時の事を考えると、大変な恐怖を感じます。sinさんのおっ

しゃるように、私達釣りなどで水面を利用し楽しんでいる者一人一人が目を光らせ、密放流などの行為が行われないようにすることも重要な事だと考えています。  
今後とも積極的なご意見をよろしくお願いします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[126] **Re: 道内3例目の捕獲!** 投稿者: [あべべ](#) 投稿日: 2002/09/20(Fri) 23:46

あべべです。南幌の件は15日にヘラ釣りの知人から第一報が入り知りました。  
「地元の方がヘラ釣りの最中にバスをつつたらしい…」  
自分で見たわけではなかったので、まちがいであってくれればと思っていましたが、本日新聞記事を見てやっぱりそうだったかと、少々落胆しています。  
今回の件でいろいろな疑問が生まれました。  
ヘラ釣りの方が釣ったバスと、調査で網にかかったバスは共に大きく、成魚を放流したのか？越年した個体なのか？  
越年は温泉のそばだったので周辺の沼より条件がよかった？  
親水公園に小魚が少ないのはバスの影響なのか？  
ヘラ釣りの餌にも反射的に食いつくのか？  
それとも針についた小魚に食いついたのだろうか？  
頭の中はこんな感じでいっぱいです。  
釣り新聞北海道の紙面でもバスの記事が多く掲載され私自身は多くの方に関心を持ってもらうことができれば、今後良い方向へ進むことも可能かと思っています。ぐうぜんバスを釣った場合、放流を発見したときなどの対処方法を多くの方が理解できるように、情報を多く提供したいと思っています。反面、情報があふれすぎないようにすることは気をつけなくてははいけないかもしれませんね。

[127] **Re^2: 道内3例目の捕獲!** 投稿者: [淡魚](#) 投稿日: 2002/09/21(Sat) 03:56

あべべさん、皆さんこんばんは。

ヘラ釣りの最中にですか、と言うことは本州の河川とあまり変わらないですね。ところで、先日ある場所でオオクチバスの補食シーンを見させてもらいました。スジエビや小魚を入れた瞬間もう後ろにはバスが……。これなら、問題になって当然だと思いました。

[130] **Re^3: 道内3例目の捕獲!** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/22(Sun) 10:23

あべべさん、淡魚さん毎度どうもです。

今回捕獲されたバスについて、以前より情報があったことから、越冬の可能性は考えられるかもしれませんね。

> それとも針についた小魚に食いついたのだろうか？

そういうこともあるかもしれませんね。

先日ある場所でオオクチバスの補食シーンを見させてもらいました友人の父親に釣りに連れて行って頂いたとき、ヘラ釣りをしていた友人の父の竿にヤマベ(オイカワ)が掛かり、水面近くで遊ばせていたところ、それをバスが仕掛けごとひったくっていたのを見たことがあります。  
今から20年以上前、丁度淡魚さんくらいの歳の頃でしょうか。(笑)

> 情報があふれすぎないようにすることは気をつけなくてははいけないかもしれませんね。

同感ですね。様々な報道機関による情報や、このBBSでの私達の発言がバスの密放流を企図しているものに入れ知恵する結果となってしまうのは、本末転倒です。  
今後も十分に気を付けた発言を心掛けていきたいと思えます。もし好ましくない書き込みなどがあ

た場合には、お互いに注意し合い、意義のある発言の場に育てていきたいと考えています。

> 先日ある場所でオオクチバスの補食シーンを見させてもらいました。

某水族館で催されていた企画ですね。私も行きたかったのですが、なかなか時間がとれず行けませんでした。

今回の捕獲で既に3例目となりました。しかしこうした事件が日常的に報じられている今、そして今後も、私達はこれらの問題への意識を麻痺させてはならないでしょう。もし今後再びバスが発見された時、「あぁ、またか・・・」と、諦めの心が芽生えてしまった時からこそが、本当の悲劇の始まりのように、私は感じています。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[122] **Re: 道内3例目の捕獲!** 投稿者: [淡魚](#) 投稿日: 2002/09/20(Fri) 18:52

こんばんは。

新聞の記事を見ました。南幌方面は僕のお気に入りの池などもあるので、結構ショックです。小さい池が結構ありますからね、ヤチウグイやトゲウオ類が心配です。で、今回バスが見つかった親水公園は聞いたことはあるのですが行ったことはありません、釣り師がいると言うことは釣りの禁止ではないんでしょうね。ヘラブナを釣っていて簡単に釣れるような魚でもありませんし、ルアーでナマズやコイでも狙っていたんでしょうか？。

[131] **Re^2: 道内3例目の捕獲!** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/22(Sun) 10:30

淡魚さん、毎度どうもです。

この場所は、札幌近郊のヘラブナ釣り師の間では結構知られた場所のようで、釣りは禁止されていないようで、夏はヘラブナ釣り、冬はワカサギなどが釣れるようです。

> ヘラブナを釣っていて簡単に釣れるような魚でもありませんし、ルアーでナマズやコイでも狙っていたんでしょうか？。

上の方であべべさんもおっしゃっていますが、外道で掛かった小魚に襲いかかる事もあります。随分昔の話ですが、私も実際に見たことがあります。或いはミミズの餌でもバスはよく釣れます。

とにかく今回の事件も、残念でなりませんね。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[132] **補足** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/22(Sun) 10:35

参考までに、南幌親水公園はこんなところです。

<http://www.ms11.or.jp/sorachi/07nanp/b051.html>

<http://map.yahoo.co.jp/pl?la=0&sc=4&nl=43.3.59.333&el=141.36.16.609&CE.x=210&CE.y=208>

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[137] **東京赤坂皇居の御堀** 投稿者: [のめのめ一気!](#) 投稿日: 2002/09/28(Sat) 09:48

この間朝のニュースで、東京赤坂の皇居の御堀、十数あるものの半数は外来のバスやギルで95%を超えているそうだ、釣りのできない皇居の堀にも何故バスが？

それにしてもすさまじい繁殖力です、「バス等が原因による在来種の絶滅は無い」などとのたまっている、釣り業界これも自然な状態であるなどとほざいてまわる図太い神経には脱帽する、お金になれば何でも良いんだな、本当に大事なもので他にあるはずなのに、よりによってそういうもので二度と帰ってこなかったりするんだよね、バスのもんだいだけじゃないぞ！植物や哺乳類、自然の事もね。

[141] **Re: 東京赤坂皇居の御堀** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/29(Sun) 01:06

のめめめ一気！さん、毎度どうもです。  
相変わらず熱いですね。(笑)

さて皇居のお堀のバスですが、私は5年ほど前の夏に2ヶ月ほど出張で東京にいたのですが、中央線の車窓から、ルアーで何やら釣りをしている少年達を何度か見掛けました。あそこは確か立入禁止場所だったはず…。(苦笑)

まあ、お堀については釣りも禁止、それ自体が自然なものではない事から、それほどの騒ぎになってはいないようですが、立入禁止区域でも釣りをするものがある現状や、そうしたところからの多水域への移植など、様々な問題がありますね。これについては五稜郭のブルーギルについても同様の事がいえるのではないのでしょうか。

さて、余談ですが、これらの密放流や業界のバス釣り振興に関して疑義を唱える内容の非常に面白い記事が、以前に講談社から発行されていた月刊ヴェースという雑誌に掲載されたことがあります。(1996年6月号)

この記事については生多研のHP内で読むことができます。

<http://www.ne.jp/asahi/iwana-club/smoc/bass-sub09-02-g.html>

さらにこれに補足した上で、釣り業界、バサーをはじめとした釣り師らに警鐘を鳴らし、自省を促すという意味合いの記事がやはり当時発売された「ルアーフリーク」誌1996年9月号に掲載されました。こちらはバックナンバーを入手しないとできませんが、バス釣りも取り扱っていた釣り関連誌の記事として、全く問題がない訳ではありませんでしたが非常に興味深いものがあり、その全てとはいかないまでも共感を持つ内容もありました。ぜひ皆さんにも読んでいただきたいと感じています。面白いことにこの2誌はいずれも休刊中で、ルアーフリークを発行していた「関西廣濟堂出版 東日本支部」の方は現在バス釣り関連誌を発行していないようです。バス関連誌で元気なのは、あの日釣振の息のかかった「有名釣り関連誌出版社」だけなのかもしれません。(笑)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[138] **溪流のバス** 投稿者: [MAMO](#) 投稿日: 2002/09/28(Sat) 22:45

どうも。今、チャットで、カナダの方とお話しているのですが、カナダでは、バスが溪流に普通にいるみたいです。しかも、バスは滝を上ったり、釣りにならないくらいの激流にもわんさかいるようです。しかも、その川には、バス以外の魚は、少ないようです。比率では、10対1くらいだそうです。この話を聞いて、さらに怖くなってきました。余市ダムなんて、下流がヌッチ川なので、さらに危険だと思います。あと、やはり寒さには強いようです。ラージよりスモールの方が北にいるようです。予想以上に手強いです。バスは、また新たな情報が入りましたらかきこします

[139] **Re: 溪流のバス** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/09/29(Sun) 00:45

MAMOさん、毎度どうもです。

なるほど、そういう事もあるかもしれませんね。バスの冷水域におけるバスの適応能力については、このBBSでも以前に幾度も話題になっていますし、このサイト内でも確か書いていたような…。し

かし「バスは滝を上ったり…」「カナダでは、バスが溪流に普通にいる」というのは初めて耳にしました。そういう場所もあるんですね。

しかし残念ながら私達がこれらを参考にする上で、少々情報不足の感は否めません。まず、その川での生息魚種、水生昆虫などにはどのようなものがあるのか、10分の1というのは何らかのデータに基づく数値なのか、この川がどの程度の流速、流量、水温の川なのか、この川でのバスが移植されたものなのか、否か、などについてです。また、「カナダでは、バスが溪流に普通にいる」についても少々漠然としすぎていて、いまいちよくわかりません。

もう既にバスの移植による危険性については、多くの方々が指摘されていますので、さらなる情報として、やはりもう少し詳細について触れて欲しかったように思います。

もっともソースがチャットだとのこと、そこまでお話を伺うことができなかったのだと思いますが、私はチャットでの情報収集には限界があるものと感じています。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[142] **キャッチアンドリリース** 投稿者: **ほっけ大好き** 投稿日: 2002/09/29(Sun) 14:15

こんにちはHP拝見しました。

(・\_・)は海釣りを良くします。

最近考えているのですが、キャッチアンドリリースってすごく偽善的な行為だと思うんです。魚釣りは魚に対して暴力的な行為であって決して触れ合う(フレンドリー)な行為では絶対はないと思うんです。

暴力的な行為だということを釣り人は認識するべきだと思うんです

本当に生かしたいのなら、鑑賞してればいいんです。

釣る必要はまったくないと考えます。

ですんで、もっぱら釣りをする時はほっけが食べたいとか思った時です。

もちろん全て美味しく頂きます。

なにがいいたいかという、スポーツフィッシングの人はC & Rが主流ですが、それはいかなものかと言いたいです。

釣りはスポーツで自然と触れ合う良いものだと考えているから外来魚を放流したりするのではないかなあと思います。

であであ

[144] **Re: キャッチアンドリリース** 投稿者: **あっち** 投稿日: 2002/09/30(Mon) 03:05

少しか私の意見を書かせて頂きますね。

以前に、あるサイトで『キャッチ&リリース(以下、C&R)による効果』といった内容の記事を見ました。そこには、

・C&Rをしなかった場合の個体数の変化、また、C&Rを実行した場合の個体数の変化

・C&Rの方法別の生存率

ハリを体内に残した場合

出血をさせてしまった場合

最小限のダメージを残した場合

などのデータが記載されていました。

当然、C&Rを実行しなかった場合の個体数の減少は多く、実行した場合は例えハリを体内に残してしまっても生存を続けることができ、個体数の減少を抑えることができるというものでした。

このことから、C&Rはデータの的にも意味ある行為ではないでしょうか。

また、別のところでは、『小さな魚が釣れてしまい、キープするのは忍びないという気持ちから魚をリリースした』ことからC&Rが始まったという説があると書いてありました。

キープ派の方であっても、あまりに小さな魚を釣った場合はリリースしているのではないのでしょうか。

意識してるか否かは別として、この行為こそC&Rです。

C&Rは、殺さないという意味もありますが、リリースした魚が成長し、繁殖することで個体数の減少を

抑えるといった意味もあります。

どうもC&Rというと『淡水の釣り』のイメージがありますが、もちろん海釣りにも存在するものですね？

キープするにしろリリースするにしろ、バラしてしまった魚は傷つきます。

『キープするから釣っていいんだ』とか『リリースするからいいだろう』といった考えは、既に人間の勝手な解釈です。

同じ”釣り”という行為をする以上、キープ派もリリース派もお互いのことを云々言えないのではないのでしょうか。

単純に、キープもリリースも”そうする人もいるんだ”という認識でいいと思うし、どちらかを強制するものでもない、私は考えます。

[http://members.tripod.co.jp/fishing\\_gt/](http://members.tripod.co.jp/fishing_gt/)

[143] Re: キャッチアンドリリース 投稿者: たけ 投稿日: 2002/09/29(Sun) 19:11

ほっけ大好きさん、はじめまして。ご意見ありがとうございました。

非常に厳しいご意見ですね。(苦笑)

以下は多分に私見によるものですので、それをご理解の上で読んでください。

このレスで前提としたいのが、これらを語る上では極端な生命倫理は不要ではないか、ということです。つまり「釣り=暴力的」「C&R=偽善的」とするのは些か性急過ぎやしないか、ということです。ホッケ大好きさんは

> 全て美味しくいただきます。

とおっしゃられています。極端な生命倫理を持ち出せば、われわれ人間の社会には様々な産業があり、その中にはもちろん漁業もあります。様々な技術の向上によって我々が食すには必要充分以上の魚が流通している現在では、個人が食すために釣るという行為も、不必要な、必要以上の殺生という解釈もできてしまいます。

また私は決してC&Rが魚に対して優しい行為だとも思っていませんし、「C&R=自然との触れ合い」「釣り=スポーツ」という考えも一切ありません。

> 本当に生かしたいのなら、鑑賞してればいいんです。

これもC&Rに関する認識の違いがあるかと思われるので、補足させていただきますと、C&Rは決して生命倫理上の問題、魚を殺すのが可哀想、スポーツとしての釣りだから魚は殺さないなどといった考えからの行為ではありません。

近年釣りは過剰なまでのブームで、極端なまでにその人口は増加しています。内水面において、この釣り人口に対応するだけの生産力はないのが現実でしょう。ですからC&Rによって釣り資源を維持しようということこそがC&Rの意義であり、それ以上でもそれ以下でもないものだと私は考えています。つまり私達が釣りを続けていくために必要な行為としてC&Rを実践しているのです。手前勝手な考えだと言われてしまえば、それはその通りなのかもしれません。

これらは確かに魚にとっては乱暴な話になるのかもしれませんが、釣りという行為は数あるアウトドア活動の中では、比較的手軽に自然に触れる事のできるものだと私は考えており、その自然を理解し、大切にしようとする心は、まずその中で体験することが必要で、その上で「釣り」という行為は、その手法さえ誤らなければ、非常に有効な手段だと感じています。この国の誰一人として自然に触れるものがいなくなれば、全ての自然が近い将来に失われてしまうのではないのでしょうか。

ですからここではあくまでも「釣り」という行為を必然的なものとして話を進めたいと思います。

またホッケ大好きさんは

> なにがいいかという、スポーツフィッシングの人はC&Rが主流ですが……

と結論的に結ばれているので、これ以下に対する私の見解を述べさせていただきます。

まずホッケ大好きさんのおっしゃる「スポーツフィッシング」という考え方について、私自身違和感を感じている者の一人です。この言葉は釣りを取り扱うメディアや釣り業界によってもたらされたものであり、何ら釣り師の自発的なものによるものではないと私は感じています。

当然その中でC & Rについても謳われてきたものですが、そこで語られるC & Rの意義とは、私が前述したよう「スポーツとしての釣りだから魚は殺さない」というようなものだったろうと私は解釈しています。またスポーツフィッシングはルアー、フライといった餌を用いない釣法に代表されるものですが、これらは全て釣り業界などが釣り振興をする上で不可欠な要素だったのではないのでしょうか。

かつて釣りをしない人にとっての「釣り」は、浮きを眺めているといった些か退屈なイメージや、餌を用いるため汚い、さらには殺生を伴うものといったマイナス的なイメージがあったのではないかと思います。

しかし、このスポーツフィッシングという言葉と、これに包含されるC & R、ルアーやフライなど餌を用いないという釣法こそが、釣りのイメージを一新し、これほどまでのブームになったのだと私は考えています。

こうした一連のスポーツフィッシング振興の中には、日本固有の自然、在来の生態系などへの理解を深めるなどの考え方がなかったのが現実でしょう。要するに業界などは自らの目先の利益のために、都合のよい振興を行い、現代の釣り師の多くはまさにその申し子の存在なのだろうと感じています。

度々「釣りは日本の大衆文化」であるという意見を耳にします。これは日釣振あたりも強く主張をしていることで、これを衰退させないためのゾーニングだとも言っています。しかしながら私は、このサイト内でも度々言っていますが、「本来釣りという行為は健全なる自然下において、その土地で形作られ、育まれたあらゆる生命を感じながら楽しむものである。」と、考えており、それこそが日本における文化たりえる行為であり、この国の気候や風土と全く縁のない魚を釣ることは果たして優れた文化なのだろうか。と大きな疑問を持つ者の一人です。またその釣法には様々なものがあり、欧米より輸入されたものもあるでしょうが、その行為をする上で、釣り師各々が根幹に持っているべき精神は、不変のものであるべきだと私は強く思っています。

こうした現状の中、私達が「釣り」を「文化」として子孫に継承することとは、前述した精神の継承に他ならないものであり、それこそが日本固有の自然を深く理解し、私達自然の恩恵を受けて暮らす者が、未来永劫にわたって自然が自然であり続けるためにしていかなければならない責務ではないかとも考えています。

果たしてホッケ大好きさんへの回答になっていたでしょうか？

まだまだ私もいろいろと考えていることはあるのですが、現在少々多忙な状態にあり、簡単なものになってしまった事をお詫び申し上げます。しかしながら、おそらくこうしたことに関して絶対的な回答はないのではないのでしょうか。しかし私達はよりよい状況を築くためにどうすべきかを模索し続けなければならないと私は考えています。またホッケ大好きさんのご意見に対して、少々デジタルな印象を受けました。もっと柔軟に考えて、よりよい状況を築くために今私達にできることを模索してみませんか？

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[147] **Re^2: キャッチアンドリリース** 投稿者: **札幌のイワナ** 投稿日: 2002/09/30(Mon) 21:42

確かにホッケ大好きさんの言う事も皆さんの言う事も分かります、でも人が生きていくための殺生は結局は人のエゴですまたC & Rとは歌ってもそれは人が楽しみたいが為のエゴです、でもそのエゴの償いがC & Rでは無いのでしょうか？エゴを犯しても生きて帰す、魚を次世代に残すそれだけの事だと思いますよ、食べたと思って食べてしまうとその魚のDNAはそこで終

わりです、そういませんか??

<http://village.infoweb.ne.jp/~riverart/>

[155] **Re^3: キャッチアンドリリース** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/10/02(Wed) 00:31

こうしたテーマで議論することは非常に難しいですね。またこのBBSの本旨から大きく外れてしまいます。というか、既に大きく外れていますね。(苦笑)

さて札幌のイワナさんは「エゴ」という言葉を用いられましたが、この言葉は「釣り」や、それに伴う「C & R」や「釣った魚を食すること」についての議論の場で、これまで度々聞かれた言葉です。しかし、私はこの言葉に違和感というか、むしろこうしたテーマの場においては、むしろ用いるべきではないのでは?と感じています。

またそれ以前にこのテーマについて考える時に「食」という行為の登場が必然になるのであれば、私達は「釣り」という行為の側面から見た「食」ではなく、まず「食」そのものの本質から考えるべきではないのかと感じています。

この「食」について考えるのによい試料があります。かの文学人「武田泰淳」の戯曲で「ひかりごけ」という作品があります。この物語は、太平洋戦争真っ直中の真冬、軍属の徴用船が知床半島の沖合で難破し、生き残った乗組員は氷雪に閉ざされ食糧のない極限状態で飢餓に陥ります。そして衰弱し餓死した仲間の肉体を食した船長ただ一人が生還しますが、食人の事実が浮上し、船長は司法の場で裁かれる。という、事実を基にしています。

またこの作品の基になった事実を検証した「裂けた岬」「知床にいまも吹く風」というルポルタージュを道内在住のジャーナリスト「合田一道」氏が書かれています。

「食」は全ての生物が、その生命を全うする上で欠かすことのできない行為です。また「エゴ」という言葉を辞書で引くと「自我」「自己」となっています。

私達はこうした議論をする前に、今一度この二つの意味するところについて考えるべきなのではないでしょうか?

BBSの本旨から大きく外れてしまった上、とりとめのない内容になってしまったことをお詫び申し上げます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[145] **Basserの最近の動向** 投稿者: **ばす** 投稿日: 2002/09/30(Mon) 04:20

大変興味深いHPだったので、じっくりと読ませていただきました。北海道のあまりに、緊迫した状況に胸が痛みます。私には、それ以上は言えません。

バス釣り愛好家として掲示板へ書き込むか、どうか考えましたがこのHPへ、他のバス釣り愛好家がカキコするとも考えられず、少し情報提供できればと思います。

先ず、近況報告いたします。

バス釣り愛好家達は、たけさんの記事にあるように(本文抜粋)

『2000年9月10日～同年12月末日までの間、日本最大の釣り業界団体である”財団法人日本釣振興会”(以下、日釣振)が主体となり、公認バス釣り場の増設を目指して、署名運動を実施した。100万人の署名を集め、日釣振の各支部を通じて、都道府県知事等に公認バス釣り場の増設の要請をしていくというものだ。』

この流れから、大きく前進しています。

と言うのも、先頃、バス釣り愛好家達が、多く通い詰める『琵琶湖』にブラックバスのリリース禁止条例が滋賀県にて制定される運びとなりつつあります。今、一番バス釣り愛好家の間で関心がある問題です。

詳しくは <http://zezera.tripod.co.jp/>  
<http://www.pref.shiga.jp/d/shizenhogo/tekisei/index.htm>

これに対抗する形で、『日本釣り愛好者連盟』なるものを発足！！  
先頃、HPも正式に出来上がりました。  
<http://www.tsuritomo.jp/>  
ご存知でしょうか？

今後、この問題が、北海道での問題に対しての、参考になると思います。

現時点での、対処法に関しては、日光の中禅寺湖での対応が役立つ筈です。

一部の、心無い人達が迷惑を掛けて、残念に思います。  
それから、重ねて残念ではありますが、バス(スモール&ラージ)は溪流で、すでに繁殖している実績が日本であります。  
新潟県では、すでに問題に着手しております。

ストップ・ザ・バスを応援しております。

[154] Re: Basserの最近の動向 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/10/01(Tue) 22:17

ばすさん、はじめまして。貴重なご意見ありがとうございます。  
既に何人かの方がおっしゃるよう、こうした問題に対して真摯に向き合っている現役バサーのご意見は、きっとこれからの北海道でのこれらの問題について考えるのに役立つことだろうと考えております。

さて、滋賀県などにおけるリリース禁止は、私も非常に興味深く伺っておりました。現在は北海道でのバス釣りは事実上不可能な状態ですが、今後、密放流などの対策として、先手を打って、こうした取り決めをすることも有効なのかな？と感じています。

日本釣り愛好者連盟に関しては初耳でした。以前に日本釣り環境保全連盟の発足については情報を受けておりましたが、この二つのNPO団体、どちらも役員はバス釣りに関わっている人たちがほとんどを占めていて、バス擁護派のスケープゴート的な存在のようにも感じられて、あまり感心することができませんでした。今後の動向に気を付けたいと思っています。  
しっかりとした理念の上の擁護論であるなら、このような団体なども必要なものではなく、もっと違う活動の余地がいくらでもあるように私には感じられます。こうした業界の動きに対して疑問を抱いているバサーの方のご意見も聞いてみたいものです。

中禅寺湖の件に関しては、以前より非常に興味深く見ておりました。中禅寺湖は近代養鱒事業の発祥の地であり、われわれ釣り師にとっても、鱒釣りフィールドとして知られていて、北海道と似たような条件下にあるものと思われま。大いに参考にしていきたいと考えています。また私の以前の書き込みで紹介した、講談社の月刊ViewsとRureFreakの記事は、この湖での事例を基に考えたものでした。ばすさんにご覧になられたことはあるでしょうか。

新潟での溪流のバスも非常に気になりますね。ちょっとあたってみようと思います。

今後ともよろしく願います。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[148] Re^2: Basserの最近の動向 投稿者: [札幌のイワナ](#) 投稿日: 2002/09/30(Mon) 21:45

ばすさんこのような書きこみ有りがたいです、実際問題  
最初にバスを日本に持ち込んだ時は今の現状を予測できなかったでしょうね、長い間日本に居過ぎたせいで日本

人もバスを釣る楽しみを覚えてしまったのも事実です、  
しかしばすさんのように釣りをするものだから分かる事  
実も有るのです、有りがたい書き込みです。

<http://village.infoweb.ne.jp/~riverart/>

[150] **Re^3: Basserの最近の動向** 投稿者: [NorthTroutみこ](#) 投稿日: 2002/09/30(Mon) 23:02

ばすさんこんばんわ  
私も札幌イワナさんと同じ気持ちで  
このように反対しているページにはばすさんのように  
書き込みや情報提供していただくのはとてもありがたく思います。  
それにばすさんのように会話ができる書き込み、うれしいです。  
他のページ等ではけんかになるようなことも多々あるかのに、  
このようなネチケットを守っていただいた書き込みありがとうございます。

<http://www6.plala.or.jp/NorthTrout/index.html>

[153] **Re^4: Basserの最近の動向** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/10/01(Tue) 22:16

ばすさんから情報をいただいていた「日本釣り愛好者連盟」ともう一つの「日本釣り環境保全連盟」  
のHPを見てみましたが、どちらも自民党議員の菅義偉氏がそれぞれ会長理事、顧問として、そして  
あの「釣り人社」の社長取締役の鈴木康友氏が副会長理事、相談役として名を連ねていました。  
その存在意義について私達が勧ぐるに、これだけで必要充分以上のものがあるような気がします。  
(苦笑)  
つり人社の社長に関しては、あらゆるところでバス問題に関する暴言で有名ですが、是非菅議員に  
も、わが国の自然や生態系についての意見をうかがってみたいものです。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[149] **駆除大会無事終了** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2002/09/30(Mon) 22:02

こんにちは、琵琶湖を戻す会です。

9月29日の駆除大会は無事終了いたしました。

50名を越える参加者があり駆除結果は67.5kgでした。

参加された皆様、協力して下さった皆様、ありがとうございました。  
ここに厚く御礼を申し上げます。

次回は11/4です。またこの場をお借りして情報告知させて  
いただきたいと思います。

よろしく願いいたします。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/index.html>

[152] **Re: 駆除大会無事終了** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/10/01(Tue) 22:05

駆除大会ご苦労様でした。

琵琶湖でのこうした動きについて非常に興味を持っております。  
機会があったら是非琵琶湖に足を運んで、今後の北海道でのバス対策の参考にしたいと考えております。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[157] **はじめまして** 投稿者: **卓元** 投稿日: 2002/10/02(Wed) 15:57

トラウトフィッシングを愛するものとして、先ずトラウトの生息するフィールドを守りたいという意識の元、ブラックバス含む外来魚の違法放流を許すことのできない問題として私は考えます。

[165] **Re: はじめまして** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/10/12(Sat) 19:16

卓元さん、はじめまして。  
まずレスが大変遅くなってしまったことをお詫びいたします。

> ブラックバス含む外来魚の違法放流を許すことのできない問題として私は考えます。

同感ですね。今後は行われる全ての移植放流について、何らかの方向付けというか、規制は必要なものであると私は考えています。

より多くの方々が卓元さんのように、明確な意志を主張して欲しいと感じます。

今後ともよろしく願い申し上げます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[158] **管理者不在のお知らせ** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/10/02(Wed) 21:06

10月3日よりしばらくの間、管理者出張のため、BBSおよびメールへのレスをつけることができません。また更新作業も同様に停止させていただきます。  
誠に申し訳ございませんが、ご了承ください。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[159] **琵琶湖外来魚駆除大会 (本年度最終)** 投稿者: **琵琶湖を戻す会** 投稿日: 2002/10/07(Mon) 16:32

こんにちは。いつもお世話になっております。  
琵琶湖を戻す会です。

本年度最後の駆除大会のお知らせです。

目 的 : 琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開催日 : 2002年11月4日(月)振替休日 … 雨天決行

時 間 : 10:00 ~ 15:00

自由参加・自由解散といたします

参加費 : 大人200円, 子供100円(保険料等の実費)

総合受付 : 滋賀県草津市志那中公園

協 力

(順不同) : 守山漁業協同組合

滋賀県漁業協同組合連合青年会

## 外来魚バスターズ

駆除方法：餌釣り

持ち物：釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は各自でご準備下さい。

餌・仕掛けについては各100円でお分けいたします。

若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。

仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

昼食は各自ご持参下さい。(現地周辺にコンビニはあります)

お願い：会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

今年最後の公開駆除大会です！

一人でも多くの方の参加を心よりお待ちしております。

このイベントへの参加資格や事前申し込みの必要は一切ありません。

個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。

会場は足場もよくトイレもありますので、

ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、大勢でのご参加をお待ちしております。

よろしくお願いいたします。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/index.html>

[160] **帰って来ました。** 投稿者：[たけ](#) 投稿日：2002/10/09(Wed) 17:47

皆様、御無沙汰しておりました。

予定より早く仕事が終了し、また通常通りに運営させていただきます。

今後ともよろしくお願いいたします。

さて、当サイトにおける主なニュースソースは新聞なのですが、先月の中旬よりその新聞が届きません。というより配達はされているようなのですが、私の手元に届いていません。どうやら毎朝盗まれているようです。(涙)

非常に困った話です。私事で失礼しました……。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[163] **Re: 帰って来ました。** 投稿者：[淡魚](#) 投稿日：2002/10/10(Thu) 21:20

お帰りなさい。

ずっと待っていましたよ。たけさんがいない少しの間も北海道に限らずバスに限らず外来種関係の問題はたくさんありましたね。

[164] **Re^2: 帰って来ました。** 投稿者：[たけ](#) 投稿日：2002/10/11(Fri) 19:24

淡魚さん、毎度どうもです。

最近外来魚に関しての様々なニュースがありますね。

先ほど書店にて「ソースアングラーズ」誌を見てきましたが、やはり外来魚に関する記事がありました。

バスと内水面漁管委のブルック、ブラウン、カムルチーに関連したものでしたが、いつもの「つり人社」的な内容で、やはりコンセンサスについて云々と。まあバスについては当たり障りのないものに留めていましたが……。

書店に大量に積み上げられている雑誌の記事。その影響についての自覚がないとは思えません。

これはもう偏ったコンセンサスを作り上げるための戦略のようにも感じられてしまいます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[161] **余市ダム続報!** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/10/09(Wed) 17:57

ちょっと前のニュースになってしまいますが、余市ダムでの調査が再開され、またも稚魚が捕獲されているようです。  
これでこれまでに捕獲された稚魚の累計は135匹とのこと。どうやら報道されていなかった捕獲もあるようです。  
先月4日には稚魚の捕獲用の網が開けられていたり、魚が持ち出された可能性などを考えると、これらの報道には慎重にならざるを得ないのだと思います。  
それにしても135匹、そして未だダムに潜んでいるであろうバスの数を考えると、どうも個人レベルで行われた放流ではないようにも思えます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[162] **道内ではバス釣りしません????** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/10/09(Wed) 18:27

新聞によりますと、8日、日釣振道支部が、「道内ではバスは放流せず、釣りによる利用もしない方針」を決めたようです。

日釣振道支部が、この方針についてどのように徹底を図るのか、また日釣振本部、他支部はこれに対しどのような見解を示すのか、非常に興味深いですね。まあ、これっきりになるというのが一番濃厚なセンダとは思いますが……。(苦笑)

しかしながら、今さらこのような方針をあえて発表したことは、これまで道内で確認されたバスへの関与を否定するためだけのもののようにさえ感じられますし、その真意についても懐疑的にならざるを得ません。何しろ道支部も100万人署名の活動を行っていましたが、実際に「9,092名」もの署名を集めていました。なぜ急に「放流せず、釣りによる利用もしない」という方針に転じたのでしょうか???

さて日釣振が行った100万人署名運動とは各都道府県知事に対して、公認バス釣り場の設定を請願する事が目的で、ご覧のとおり北海道もその視野に入ったものでした。現時点でも日釣振本部、道支部以外の各支部の主張は、あくまでもゾーニングによる積極的な利用です。  
新聞の記事を読む限りでは、道支部は本部の主張との矛盾を随分と気にしているようですが、現在のそのような状況になる前に、こうした方針を打ち出し、日釣振本部に対して、その方針を明確にしておくべきではなかったのではないかと思います。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/bb-100man.htm>

(「100万人署名運動とは」参照)

それにしても、今さら「放流せず」はないものです。そのようなことは大沼でのバス捕獲以前より行うべきではない行為であるはずだし、釣りを振興しようとする者がそうした認識を持っていることはもはや当然であつたらうと、私は考えています。

とにかくこれは日釣振の支部としては初めて打ち出された方針です。果たしてこれを私達は、一歩前進したと見てよいのでしょうか?

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[166] **イトウ保護フォーラム** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/10/14(Mon) 17:02

バスとはちょっと違うネタですが……。

昨日(13日)、当サイトの常連でもある「札幌のイワナさん」&「黄色いふくろうさん」、「MAMOさん」と共に、ニセコ町で開催された「イトウ保護フォーラム」に行ってきました。

イトウのおかれている現状や、これから為すべきことなど、大変興味深いお話が多数ありました。またイトウばかりでなく、今後の自然環境を考える上でも非常に参考になるものでした。特に若いMAMOさんには、大変よい経験になったのではないかと思います。

ここでのパネルディスカッションの際に、参加者から「釣り以外のイトウの利用」について提案がありました。それはつまり産卵期などのイトウの観察などによって、多くの人によりイトウを知ってもらおうというものです。これに対し、現在イトウ保護の活動をされている各地域の方の反応は、そうした催しをすることによって、心無い者にイトウの繁殖場所などについて、公表することにもなりかねず、現状では少々難しいのではないかと思います。双方の意見について十分に納得のできるものでしたが、この提案をされた方は次のように結びました。

「イトウを釣っている者は、イトウをよく知っている人だ」

「より多くの人々にイトウを観察しに来てもらい、よりイトウを知ってもらい、これは大きな抑止力になるはずだ」と。

(抑止力 イトウのキープや産卵期のイトウの釣りに対して)

これは私にとって目からウロコの発想でした。なるほど、なるほど。

これは一連のバスの密放流にもいえることなのではないかと、私は感じました。おそらくバスの密放流をした者は、バスをよく知っている者ではないか。特に余市ダムのように規模の大きな放流は、ただバスを釣りたいと考えているだけの釣り師レベルでは難しいのではないかと。

今後私達がバスという魚をよく知り、それぞれのフィールドで目を光らせる。これこそがバス密放流の大きな抑止力になるのではないかと私は考えています。

一人一人の力は小さくとも、それが集まれば本当に大きな力に、抑止力になるのだと、私は信じています。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[167] さらに余談ですが・・・ 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/10/14(Mon) 18:22

今回のフォーラムで、尻別川でのイトウ保護の活動を後援している「パタゴニア日本支社」の支社長である「ビル・ウァーリン」氏の講演の中で、氏の好きな言葉として次のような言葉を紹介しています。

「私達は、自然を親の代から受け継いだのではなく、我々の子供から借りているだけなのだ」

私はこの言葉に少しの感動と、強い共感を抱きました。

借りたものは、そのままの姿、状態で返さねばなりません。

私達が借りたフィールドにはバスなどは居なかったのですから……。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[168] 人ごとではないですね。 投稿者: [ろん](#) 投稿日: 2002/10/17(Thu) 13:20

ども、ご無沙汰しております。ろんでございます。

琵琶湖のリリース禁止条例を巡って、このような見解を示す人間・団体もいるということですか

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20021017-00000010-ykf-ent>

元来いない物と考えれば当然害魚ですし、釣りのターゲットと考えるのならば害魚では無いとなる表れですね。

拡散してしまった物を止める力ってのは、なかなか厳しいようです。

<http://isweb43.infoseek.co.jp/sports/ronron02/>

[171] Re: 人ごとではないですね。 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/10/17(Thu) 18:27

ろんさん、毎度どうもです。

いつもながら様々な情報をありがとうございます。

琵琶湖レジャー利用適正化条例ですが、16日に可決されていたのですね。これに対して日釣振に動きがあったまでは確認していたのですが……。

さて、ここでも「利害」について出てきましたが、非常に難しい問題ですね。しかしながら「利害」という言葉がでてくるときには、多くの場合人間側の都合ばかりで、自然というものへの配慮が感じられない、と思ってしまうのは私だけでしょうか。もしこの言葉を使ってこれらを強く論ずることが許されるものがあるとするならば、それは物言わぬ琵琶湖の在来種であるような気がしてなりません。

このタレントさんらは県に対して、「反対意見を聞く姿勢を持たなかった」、「多くの疑問点を広く国民に知ってほしい」などから明日(18日)にリリース禁止についての訴状が提出されるとのこと。しかしこれらの動きに対して私は、擁護派の皆さんにも私達の意見について納得のいく回答をして欲しいし、こちらの提起している疑問、問題について認識してもらいたいと思わざるを得ません。

それにしてもこうした動きは、バス擁護派の論ずるゾーニング案において選定される免許水域は、全ての既生息水域だという擁護派の遠回しな主張にも受け取れますね。しかしこの考え方から、これらバス問題の解決へと結びつくとは私には到底感じられるものではありません。

さて、さらに彼らの主張に「釣り文化の否定」だとする声があります。しかし、私はこの「文化」という言葉に疑問を感じています。楽しさばかりで、破壊的行為をも伴うものは、果たして「文化」たりえるものなのでしょうか。

これについて私は、当サイト内の各テキストの随所で述べていますので、ご一読下さい。またこちらにも同様のエッセイを公開していますので、参考までに。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/essay10.htm>

余談ですが、それにしてもこのタレントさん、アウトドア好きなタレントとしてよくメディアで紹介されていることや、釣具店も経営しているらしいですが、こうした場所にもよく出てきます。しかしどうも業界の操り人形になっているような気がして、可哀想な気がします。(笑)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[172] **Re^2: 人ごとではないですね。** 投稿者: [ろん](#) 投稿日: 2002/10/22(Tue) 18:48

ども、ろんでございます。  
琵琶湖レジャー利用適正化条例には罰則が無いんですね  
再リリースは禁止、しかしリリースしてもお咎め無し…  
これじゃザル法だと思うんですが(^\_^;

環境問題の多くは、自然そのもの環境保全を優先させるべきはずを、良しも悪しも人間最優先で、そして人間に対してダメージやペナルティの少ないような仕組みになってる所が悲しいところです。

某タレントさんは「自らの環境行政の過ちを、物言わぬ外来魚やレジャー愛好家に責任転嫁している。」と申しておりますが、タレントさん環境行政が間違っていると思うならば、提訴と同時に本来の正しい状態がどうだったかって事を考査することもお忘れなく。その中に元来、バスが含まれているかどうかちょっと考えたらわかりそうなもんすけどね(^\_^;

そもそも愛好家って何?と思ってしまうオイラです。ちなみにオイラはレジャー愛好家でもなきゃ、釣り愛好家でもないです。はい(笑)

<http://isweb43.infoseek.co.jp/sports/ronron02/>

[173] **Re^3: 人ごとではないですね。** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/10/23(Wed) 19:49

ろんさん、毎度どうもです。

ん～～、まったくろんさんのおっしゃる通りですね。

この条例にしても、某タレントさんにしても環境云々以前に、まずレジャーとしての利用ありきなんですよね。

「琵琶湖レジャー利用適正化条例」も改めて目を通してみましたが、本当に罰則規定は含まれていないですね。滋賀県にもっと断固とした姿勢をとって欲しいところですね。

「琵琶湖レジャー利用適正化条例」

<http://www.pref.shiga.jp/d/shizenhogo/tekisei/>

さて環境に関しては、まずあるべき姿はどのようなものであったか。すべてはそこから始めるべきなんでしょうが……。

某タレントさんの言う「環境行政の過ち……」というのも、まったく解らないではないですが、こうした場では度々聞かれる言葉で、既に外来魚擁護派の常套句であるといった感があります。しかしながら、もしかつての琵琶湖の環境が保たれていたとして、その上でバスの食害が顕著に出ていたなら、彼らはこうした条例などにどのような見解をしめすのでしょうか。

さて食害などについては、日釣振が道内でバス釣りはしないとの方針を決め、その中で「バスによる生態系への影響は無視できない」と明言しています。バス擁護派最右翼であり、急先鋒である彼らはバスによる影響を認めながら、一方では「在来種の減少はバスより環境悪化の影響が大」としています。

もう既に彼らのバス擁護論は大きな矛盾を抱え、崩壊しているとも言えます。

こと琵琶湖に関しては、多くの漁業従事者を抱え、現実には被害が出ているばかりか、この湖特有の生態系が存在し、多くの固有種も生息しています。

そうした事実をよそに、琵琶湖でのバス擁護論を展開し、訴えまで起こすなど、よくこんなデタラメな事を臆面なく出来るものだと、呆れるというより、むしろ感心してしまいます。

余談ですがこのタレントさんは、日釣振のお抱えである某団体で理事の役に就いていますね。(笑)

このタレントさんもこれだけの実行力があるのなら、ろんさんのおっしゃるように「本来の正しい状態がどうであるかを考査し、過ちを犯した環境行政と共に、復元への模索、そして実行」へと一肌脱いでもらいたいものです。

少々嫌味だったでしょうか……(苦笑)

乱文にて失礼しました。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[175] **バス混入について** 投稿者: **岩魚** 投稿日: 2002/11/03(Sun) 23:14

密放流は許せない行為だと思っております。  
が、全てのバス密放流 = バサー ではありません。  
雑魚や鮎の放流への混入もあります。

混入の事実です。

<http://zezera.tripod.co.jp/data/cmte/flb32.jpg>

北海道でどのような放流が行われているか判りませんが  
こう云う事実があるのも認識して頂けたらと思います。  
既にご存知でしたら、ごめんなさい。

[177] **Re: バス混入について** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/11/06(Wed) 18:31

岩魚さん、はじめまして。  
書き込みありがとうございます。また、レスが遅れたこととお詫び申し上げます。

さて、

> 雑魚や鮎の放流への混入

について、私も以前より話は聞いていました。がこのような事例については初めて拝見させていただきました。併せてもう少し具体的な資料があれば、是非見てみたいとも思います。

現在北海道において、私が確認している範囲では、琵琶湖産の種苗を放流している水体はないようですが、非常に興味深い部分でもあります。

このようなサイトを運営していると、メールなどで様々な情報が寄せられてきますが、ヘラブナの移植の際に混入していたと思われる、本来道内には生息していない淡水魚が確認されている水域もあるようです。もちろんこれらについて対応するには何らかの裏付けが必要だとも考えております。あべべさんあたりの方で、このあたりについて詳しい方がおられましたら、情報をお願いいたします。

また今回岩魚さんからいただいた情報について、そもそも琵琶湖産の種苗への混入は、琵琶湖にバスが放たれなければ起こり得なかったものだと私は考えております。

琵琶湖では現在、リリース禁止などで何かと話題に上りますが、琵琶湖という、世界的に見ても長い歴史を持った湖に存在していた独特の生態系の保全について、バサーの方々はどのような考えを持ち、どうすべきだと考えているのでしょうか？在来種減少の原因は環境破壊だけなのでしょうか？私にはただ単に琵琶湖というバス・フィールドを存続させようとしているようにしか感じられません。某タレントさんの訴えから感じられるものは嫌悪感ばかりです。北海道における一連のバス捕獲は、彼らの目にはどのように映っているのでしょうか。

少々話が飛躍してしまいました。申し訳ありません。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[183] **Re^3: バス混入について** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/11/07(Thu) 20:40

岩魚さん、どうもです。

豊平川の件は初耳でした。今後これも含めた道内での実状について、確認、問い合わせをしていきたいと思えます。また岩魚さんのおっしゃることも十分に理解できるものであります。

> バスの各地への拡散の要因は、密放流よりこちらの方が多いような  
> 気がします。

については、どちらがどうというよりも、どちらもその要因であるのならば、当然ながらどちらに対しても何らかの対策が必要だと考えています。特に北海道が現在おかれている状況下ではその寡多を問う必要はないと考えます。

> 北海道では、この面からの防衛策はあるのでしょうか？

これについても今後確認していきたいと思えます。

> ダム湖等の人工の水域では、水質管理目的の魚の放流もあるようで、  
> バスが見つかる度に、密放流 = バサー と決め付けられるのも  
> 如何なものかと...

私は一連のバス問題に関して次のようにも考えております。

バス混入による拡散は大きな問題です。しかしバサーはそれに便乗する形でバス釣りをし、ひとたび駆除やリリース禁止などの措置がとられたとしても、それらを糾弾する間雲な擁護論を展開するのではないのでしょうか。さらには在来種減少を環境破壊だけの責任であるかのように宣っています。実際にそうしたバサーの意見も多く見えてきました。

環境破壊は在来種減少の大きな要因だと私も感じております。バスの食害による影響についてもまた同様なものと考えております。以下のURLにて琵琶湖の件について某タレントさんによる記述がみられます。そこでは行政に対してバスの食害についての調査も求めています。既に在来種の減少した琵琶湖での調査では、今後反映させることができるような結果は出ないのではないかと私は感じています。既に琵琶湖はそれだけの壊滅的な打撃を(環境破壊とバスによって)受けているように思います。

<http://www.ririkin.net/>

なぜ彼らは誤って、あるいは意図的に放たれたバスをこうまでも擁護するのでしょうか。それはバサーがバスを釣りたい、バスによって儲けたいからに他ならないからではないでしょうか。密放流もまたそうした者たちによって引き起こされたものだったのではないのでしょうか。

私はこのサイトで北海道へのバスの移植、定着、それに伴って行われるバス釣りそしてその振興に反対していますが、このような活動をしている私にとって、バサーのこうした一連の発言は密放流と同様に驚異です。

つまり「密放流 = バサー」というよりも、現在はむしろバサーのその後行動にも問題があるものだと私は考えています。

> 放流の必要の無い環境創りが今必要なのでしょうね。  
> 勿論、密放流は論外ですが。

私もまったく同様に考えております。

岩魚さんがどちらにお住まいの方かは存じませんが、また書き込みをしていただける機会がございましたら、次はぜひ北海道でのバス問題に対するご意見もお願いしたいと思います。

乱文にて大変失礼いたしました。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[192] **Re^5: バス混入について** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/11/08(Fri) 19:37

岩魚さん、毎度どうもです。

> わざわざ内地から、バスなんか持って行くななんて事有るのかな？って思ってます。

私は関東の出身なのですが、北海道に移って以来、釣り場で出会った人と話してそうした話題になると、ほとんどの方が「バス」について訊ねてきます。さらにそのほとんどの方が、釣りたいとおしゃられます。バス釣り関連のTV、雑誌などを見ても、彼らがこの釣りに魅力を感じることは解らなくもありません。(苦笑)

近年は釣りに関する様々な情報が氾濫しています。楽しい部分だけ見せられて、身近にそれをする場所がないというバス釣りに、ジレンマを感じている釣り師も少なくないのかもしれない。

また内地出身の元バサーの多くが、「北海道はバスがないので淋しい」というような事を言います。

また以前関東に住み、バス釣りをしていたという道内の釣り師と情報交換をしたことがあるのですが、その方が当時の釣り仲間に「たまにはそっちに釣りに行きたい」というような事をメールしたところ、「放流しちゃえよ、バスなら送ってやる」という返事が来たとき苦笑していました。もちろんこの方は断固として断ったそうですが、こんなやりとりを心無い輩がしていたら……と想像すると、とても不安になってしまいます。

> 「放流に頼らない水面」をまずは、守ってほしいと思います。

残念ながら、北海道でも放流は盛んです。それはよい環境が維持されていて、放流に頼らなくとも在来種が維持できるのではないかという水域でも例外ではありません。そして放流される魚の多くが外来魚だったりします。

放流に頼らなくとも……というのは、釣り師のモラルがいじされている、あるいはきちんとしたルールが確立されていることが前提となるのでしょうか……。

連日の積極的な発言、ありがとうございます。  
今後ともよろしく願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[222] **ここも**投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/11/20(Wed) 18:34

岩魚さん、ここも削除してたんですね。

ここでこの件を持ち出して以来、さんざんかき回しておいて、都合が悪くなると削除……。呆れてものも言えません。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[176] **駆除大会無事終了** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2002/11/05(Tue) 23:33

こんにちは、琵琶湖を戻す会です。

11月4日の外来魚駆除大会は無事終了いたしました。

当日は生憎の寒波により気温が10度Cにも満たなかった上に一日中冷たい突風が吹き続く厳しい気候でしたが64名の方々が参加され51kgの外来魚を駆除する事ができました。

参加して下さった皆様、協力して下さった皆様、本当に有難うございました。

次回の駆除大会は来年の4月を予定しています。来年以降もよろしくお願いいいたします。

とりあえず、御礼まで。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/>

[181] **初めまして** 投稿者: [よこ](#) 投稿日: 2002/11/07(Thu) 15:44

はじめまして、よこ、と申します。

バスストップ! 大いに賛同します。

一部の心無い人たちの行いで、釣り人全体が「駄目な奴」と思われるのが悲しいです。釣り場の環境は、釣り人自身が声を上げて守っていかなくてはいけないと思います。

よろしければ相互リンクさせてください。

<http://www.geocities.co.jp/Outdoors-Mountain/9734/>

[184] **ありがとうございます。** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/11/07(Thu) 20:47

はじめまして「よこ」さん。

この度はご賛同いただきありがとうございます。

早速リンクを貼らせていただきます。

私もこうした問題は、釣り場にもっとも近い位置にある私達釣り師が声を大にして訴え、取り組んでいかなければならないものだと考えております。

またその際、自らの釣り欲を満たすばかりではなく、自制心そして自省心を持ち、環境に配慮した意見、活動をしていくべきだとも考えております。

今後ともよろしくお願いいいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[182] **追伸** 投稿者: [よこ](#) 投稿日: 2002/11/07(Thu) 15:52

今朝の道新に「ブラウントラウト、カワマス、雷魚 外来魚3種の放流禁止へ」と出ていました。来年4月に、漁業調整規則で禁止になるのか、委員会指示で禁止になるのかわかりませんが、出来れば漁業調整規則で禁止にして欲しいものです。

個人的には外来魚全てを「原則禁止」にして欲しいと思いますが、たけさんはどう思いますか？

原則禁止とは、これ以上の生息域拡大は禁止、ただし漁業権指定の場合は除く、ということです。

<http://www.geocities.co.jp/Outdoors-Mountain/9734/>

[185] **外来魚3種の放流禁止について** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/11/07(Thu) 20:57

これらについては、私もよこさんとほぼ同様に考えております。また、法的強制力、罰則規定を持たない「委員会指示」よりも、「漁業調整規則」で禁止については同感です。あるいはこれらに関する条例の制定なども検討の余地があるのではないかと考えております。

当BBSは道内でのバス問題についての議論の場として考えておりますので、この件についてはこれ以上深く触れることは避けたいと思います。多くの道内の釣り師にとってはバス以上の関心事ではないかと考えるからです。つまりそうしたところによりBBSのコンセプトがちぐはぐになることを避けるためです。どうかご理解をお願いいたします。私個人の意見は当サイト内のテキスト「北海道と外来魚」などをご覧ください。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[190] **2ちゃんねるでの話題** 投稿者: [けん](#) 投稿日: 2002/11/08(Fri) 11:31

初めまして

かの巨大掲示板2ちゃんねるをご存じでしょうか

これの北海道板なのですが

<http://hokkaido.machibbs.com/bbs/read.cgi?BBS=hokkaidou&KEY=1036543429&LAST=50>

もしこういう支離滅裂な養殖業者が出てくるととても恐ろしい気がします。。

既に養殖されてるようですし。はぁ..

[191] **養殖は何のため??** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/11/08(Fri) 19:15

はじめまして、けんさん。

バスの養殖業者については、以前より私のところにも情報が寄せられていましたし、先日、新聞、TVなどでも報道されてましたね。このような養殖業者が道内にあったことは非常に驚きです。これは養殖をしなければならないほどに、バスの需要があるということを示唆するものに他なりません。

どうやらこの養殖業者は、関東の業者から「ヒメスズキ」を養殖してほしいと持ちかけられ、その魚がバスであることを知らなかったようです。またこの業者は来春に契約が切れるようで、現在養殖しているものを道外に出荷した後は、ブラックバスの養殖はやめるとのことです。

さて、この「ヒメスズキ」という名称は、関東あたりの養殖業者間ではバスの別称として普通に用いられているようです。現在のバス問題を考えると北海道にバス養殖を依頼する上で、敬遠されるであろうことは想像に難しいものではありません。そこで「ヒメスズキ」とだけ伝えて、養殖を依頼したのではないのでしょうか。何とも巧妙なやりかたです。(苦笑)

さて、これらバスの需要はどのような場合に発生するのでしょうか。

これについてよい機会ですので、簡単に説明させていただきます。

現在本州では、河口湖をはじめとするいくつかの水域で、ブラックバスが漁業権魚種に認定されて

います。内水面において漁業権を持つ組合は、その漁業権魚種について資源を維持するための、増殖・放流の義務を負い、この際の費用は、釣り師から徴収した遊漁料から充当されることとなります。

河口湖あたりで霞ヶ浦、琵琶湖で捕獲されたバスを購入し、放流しているのはこのためです。河口湖のようにバスが漁業権魚種として認定されている釣り場とは、日釣振あたりが言うところの、いわゆる「公認釣り場」の事です。日釣振はこれを増設するべく「100万人署名運動」を行いました。つまりこの「公認釣り場」の増設はバス需要の増大を伴い、こうしたバスの養殖は北海道においても珍しいものではなくなるのかもしれませんが、つまり「公認釣り場」といえば聞こえはいいですが、これには様々な危険が伴うであろうと私は考えています。

よく「バスを釣りたければ本州へ」という道内釣り師の意見も耳にしますが、本州でのバス釣りが公に認められるようなことになれば、北海道においてもその驚異は増大するのではないのでしょうか。

今回、道内でのバス養殖に関する情報を得たことが、北海道のみならず、全国でのバス問題に対して、私達道民がどう対応するべきなのかを考えるよいきっかけになればと思います。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[193] **3種の放流禁止**。投稿者: **淡魚** 投稿日: 2002/11/10(Sun) 15:08

<http://www.hokkaido-np.co.jp/Php/kiji.php3?&d=20021107&j=0047&k=200211065899>

たぶん、皆さん知っているとは思いますが一応。ブラウン、カワマス、雷魚の3種類がとうとう放流禁止になりそうですね。道も本格的に外来種対策を打ち出してきたと言うところでしょうか。

[196] **Re: 3種の放流禁止**。投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/11/10(Sun) 18:13

淡魚さん、毎度どうもです。

> 道も本格的に外来種対策を打ち出してきたと言うところでしょうか。

大沼でのバス捕獲以来、こうした外来魚に関する動きが活発になっていますね。バスに関しては、北海道ではその移植に反対している意見が大勢を占めていますが、実際にはこの問題について深く考えた上での意見は少数であるように感じています。

いつも言っているように、ここでこれらの是非に関する議論をすることは避けたいと考えておりますが、こうした動きが今後バスをはじめとする外来種の問題について、より多くの皆さんの意識が高まればよいですね。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[194] **Re: 3種の放流禁止**。投稿者: **茶鱈** 投稿日: 2002/11/10(Sun) 15:55

はじめまして！

Bass Stop 北海道というBBSであるようですが  
ポツリポツリと外来トラウトの話題も散見されますね。  
この話題も取り上げるなら取り上げる、避けるなら避けるで  
発言は削除されたら如何でしょうか？

> 道も本格的に外来種対策を打ち出してきたと言うところでしょうか。

この動きを歓迎されているようですが・・・

生態系など環境保護の面からですか？それとも釣り人としてですか？

お聞かせ下さい。

[197] **お気遣いありがとうございます**。投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/11/10(Sun) 18:37

茶鱒さん、はじめまして。

- > ポツリポツリと外来トラウトの話題も散見されますね。
- > この話題も取り上げるなら取り上げる、避けるなら避けるで
- > 発言は削除されたら如何でしょうか？

おっしゃるとおり当BBSはバス問題に関する議論の場として設置しています。ですから外来トラウトに限らず、バス以外の外来種、移入種については論じない事が基本方針です。バスに関する議論から大きく外れたものは、これまでも削除してきましたし、今後もそれは変わることはありません。しかしながら、今回のような情報提供的な書き込みで、バスに関する事、北海道におけるバス問題の展望を考える上で、より高い意識を持っていただくのに、何らかの効果があると判断したものについては、そのままにしてあります。また、それに対する私からのレスでは可能な限り、それをテーマとした議論に発展しないよう努めております。

当サイトは、これまでこうした問題に興味の無かった方、まったく知識を持たない方にも解りやすいサイトを目指しております。またそうする事はこうした啓蒙サイトを運営する者の責務だとも考えております。既にこれらに関する知識、自分なりの考えを持った上で、発言されている方々には、少々中途半端な印象を受けるかもしれませんが、ご理解をお願いいたします。

また何かございましたら、次回はメールでお願いします。こうした書き込みもここでのテーマから逸れていますので……。 (苦笑)

この度はいろいろとお気遣いをありがとうございました。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[202] **頑張ってください!!** 投稿者: **富樫** 投稿日: 2002/11/12(Tue) 01:32

はじめまして。山形県の日本海側 = 庄内地方に住む富樫と申します。庄内地方でも此処数年一気ブラックバスが「ブラックバス釣り愛好者の密放流」により棲息域が拡散しており、今年はブルーギルまで確認されました。

気付けば 堤や山上の池にブラックバスが棲息している事実は、琵琶湖産の鮎の稚魚に混じっては説明出来ない事であり、誰がブラックバスを密放流したかは断定出来ない場合が多いですが、バス釣り道具の品揃えが良く転回の早い地元の釣具屋が関与しているのは容易に察しが付きます。

「生まれた時 = 釣りを覚えた時からブラックバスが棲息していた」環境にいるブラックバス釣り愛好者には何を言っても無駄であり、インターネット上で全国统一見解を得るのは無理であり徒労と思います。実力行使で駆除と啓蒙運動を繰り返すしかないと考え行動しています。その地その地で頑張ってください！！

<http://member.nifty.ne.jp/togashi/>

[206] **投稿者による自己削除のため、編集しました。** 投稿者: **管理者・編集** 投稿日: 2002/11/13(Wed) 23:01

そもそもはここで、岩魚さんによる富樫さんへの反論があり、その後岩魚さん、山女魚さんの激論へと発展しました。その結末は山女魚さんの書き込み「最後に……。」(No.215)を見ていただくとして、岩魚さんは、形勢が悪くなったとたんに、自らの書き込みを削除するという手段に出ました。さんざん、私達のやりとりに水を差しておきながら、突然の削除。これは、いわゆる荒らし行為と何ら変わるものではありません。また、インターネットの匿名性の悪用であるとさえ言えます。

自らの発言に、最後まで責任の持てないような人は、こうした場で発言するべきではありません。

[215] **最後に……。** 投稿者: **山女魚** 投稿日: 2002/11/15(Fri) 19:15

繰り返しますが、私分からないのは、北海道にバスは要らないと決まったところで、

さらに問題を紛糾させるようなことをわざわざ書き込む意図です。  
もちろん「誤放流」の可能性も視野に入れて動くべきであることは、承知しています。  
しかし、その一例を挙げて、一事が万事であるかのように書きこまれることで、  
北海道からバスを排除する上でどのようなアドバンテージがあるのでしょうか？  
私が疑問視しているのは岩魚さんの発言内容だけでなく、発言行為そのものです。  
岩魚さんはNo.179で以下のようにかかれていますよね？

> 個人的にはバスの各地への拡散の要因は、密放流よりこちらの方が多いような  
> 気がします。(実態が判らないので憶測ですが)

これが北海道に当てはまると思われますか？  
ご自分で調査し、事実がはっきりしているわけでもないのに、  
「可能性」だけをちらつかせて、水を差す。

違っていたら失礼ですが、ぶっちゃけた話し、  
岩魚さん、あなたバサーでしょ？(笑)

<http://www.town.kawanishi.yamagata.jp/cgi-bin/Bord/cb-pro.cgi>

でも、上の富樫氏に苦情を言っているようですが、バサー以外の釣り人は  
こういわれたくらいで「誹謗中傷」だとはまったく感じませんよ。

.....  
たけさん不在の折りに、あんまり長々と細かいことで  
スレッドをいたずらに浪費するのも気が引けるので、  
私が今回ここで岩魚さんにいろいろと質問させていただいた私の  
意図を書き込んで最後としたいと思います。

ここでバスストップで活躍されてる多くのみなさんに聞いていただきたいのですが、  
まずここで私と岩魚さんがしたような、議論のための議論に巻き込まれないことです。  
その議論からは何も生まれません。お互いの揚げ足取りに終始するだけです。  
それを私は身をもって示したく今回些細なことで  
わざと岩魚さんに議論をふっかけました。

結局のところ、この様に自分が良く知らない土地の問題に関して、  
ネットの匿名性を利用し、自分の身分を隠して、  
良く事実関係も認識していないのに、枝葉末節を議論しても  
何も生まれずお互い泥沼にはまっていくと言うことです。  
これが数年前から内地で繰り広げられているネット上のバス論争に関して私が持った印象です。

これから北海道でバス・ストップ運動をされていく方々に、私からのメッセージです。  
擁護派から「証拠を出せ」などと問われることがあると思いますが、  
これにまともに取り合ってはいけません。  
不安定要素は証拠が無くても排除するのが原則ですし、  
証拠を調査するのはバスによって利益を享受する側の責任だからです。

これからの皆様のますますのご活躍期待しております。  
頑張ってください。

PS,  
たけさん、掲示板を汚して申し訳ありませんでした。  
私へのレスは不要です。このスレッドは無視して新たな話題で盛り上げて下さい。

[226] **勝手に終わらすな!** 投稿者: **岩魚** 投稿日: 2002/11/23(Sat) 17:00

一方的すぎやしませんか？  
結局、山女魚さんは北海道のバスストップについて最後まで  
語られませんでしたし、建設的な意見もされませんでした。(私への攻撃のみ)

で、突然、議論(?)を止めてしまいました。  
私は琵琶湖の駆除に反対しておりません。  
北海道にバスは要りません。  
バスが各地に拡散した理由に密放流があったのも  
事実であり、放流魚に混入したのも事実であり、業界にも問題あります。  
北海道にどうやってバスが入ったかは、現時点不明です。  
そんな中、琵琶湖に関する掲示板で「北海道のバスはバサーの仕業と認めろ」  
と書き込まれた方がおり、そしてこのURLを書き込まれてました。  
良いのか？そんな利用のされ方で。  
放流については私独自で道に掛け合います。  
のんびりバス見つかるの待ってても、バサー叩いても、バス防げませんからね。

>繰り返しますが、私が分からないのは、北海道にバスは要らないと決まったところで、  
>さらに問題を紛糾させるようなことをわざわざ書き込む意図です。

バス放流 = バサーだけでない 事をあなた方「ただのバサー嫌いな人」に認識させる為です。  
先の富堅さんの書き込みは、「ただのバサー嫌いな人」の書き込みです。  
私の書き込みに対して、明確な反論(密放流である証拠)がないのがその証拠でしょう。  
(自分の憶測だけで人を疑う事の危険性を考えてほしい。)  
なんの為に駆除が必要なのかを改めて考えられよ！(環境保全ではないのか?)

>もちろん「誤放流」の可能性も視野に入れて動くべきであることは、承知しています。

そのわりには、「誤放流」について触れられないのは何故ですか？  
ニジマスの放流を黙認しているからですか？

>しかし、その一例を挙げて、一事が万事であるかのように書きこまれることで、  
>北海道からバスを排除する上でどのようなアドバンテージがあるのでしょうか？  
>違っていたら失礼ですが、ぶっちゃけた話し、  
>岩魚さん、あなたバサーでしょ？(笑)

だったら、北海道のバスが 密放流のみ しかない 確なる証拠を出されよ。  
当然有る訳ない。だったら、あらゆる角度から手を打つしかないでしょう！  
また書くけど、なんの為に駆除が必要なのかを改めて考えられよ！(環境保全ではないのか?)  
俺を疑問視してる場合じゃないだろ？  
愛知県在住の俺をここで攻撃して北海道のバス止まるのかよ！

>その議論からは何も生まれません。お互いの揚げ足取りに終始するだけです。  
>それを私は身をもって示したく今回些細なこと  
>わざと岩魚さんに議論をふっかけました。

これは、山女魚さんが議論から逃げた理由ですか？  
山女魚さんの自作自演でない事の証明の為に私の書き込みは削除しましたが。

>これから北海道でバス・ストップ運動をされていく方々に、私からのメッセージです。  
>擁護派から「証拠を出せ」などと問われることがあると思いますが、  
>これにまともに取り合ってはいけません。

その前に証拠も無いのに人を疑ってはいけません。(ネットモラルとか云う以前の事！)  
「証拠を出せ」と言うのは当然の事。  
事実を確認せず、自分の憶測だけで人を疑う事の危険性を考えてほしい。

レス削除される前から読んでおりましたが、岩魚さんがおっしゃるように、確かに一方的かもしれませんがね  
と言うのもバサー = 悪なのでしょうかね？  
オイラはバサー = 悪とは考えておりません。  
バス密放流者 = 悪とは考えておりますが。  
北海道に住む人達は(オイラだけかもしれないけど)、おそらくバサーとの接点は非常に低いと考えております。  
オイラはバス釣り自体に全く興味がない上に自分のまわりにバサーいないので、実際の所バサーの実態はほとんど知りません。  
ゆえにバサー = 悪では無い訳です。  
もちろん岩魚さんがおっしゃる様に放流魚の中の誤放流もあるでしょう  
実際、余市ダムでは某地元釣具屋さんがニジマス放流してますからね。  
ま、その中にバスが含まれているかどうかは知るよしもありませんが。  
中には北海道でバス釣りをしたいと望む人もいるでしょう。  
流入経路は考えれば考える程でてるやもしれません。  
オイラは岩魚さんがおっしゃる様に環境保全が最優先だと考えております。  
ただこの環境保全ってのが実はくせ物で、どの時点の事までなのかがすごくわかりづらいんですよ。  
オイラも昔は良かった的な一人ですが、オイラが釣りを始めた時にはニジマスはいましたから。ブラウンも(苦笑)  
オイラのじいちゃんくらいの人達は、昔の話しをしてもニジマスは出てきませんね。ブラウンについては皆無じゃないかな。  
共通しているのはバスだけは、つい最近までいなかったんですよ。  
もしかしたらそう言う理由だけでバスはいらんって言ってるのかもしれないです(汗)  
オイラが恐れているのはそういう状況の中で、その環境に慣れて行く事、そしてなんでもかんでも受け入れてしまう事。  
とは言うものの既にニジマス・ブラウン辺りにも慣れちゃってるしな(^^;  
どう言う経路にしる最たる環境を次世代につなげる事の出来ないアホな大人にゃなりたくないだけです。  
そゆ意味で自分の矛盾に気付かされるやりとりではありました。  
あ～むちゃくちゃな文だな(汗) 適当に読み流しておいてください(笑)  
以上、ろんでした(苦笑)

[216] **本当にこれが最後です。** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/11/15(Fri) 20:15

何だか私の不在間に、随分と白熱していますね。(苦笑)  
私は現在仕事で自宅を留守にしており、ネット環境が無いため、今回はモバイル環境を有している方の協力で、発言しております。

さて、そもそもの発端は富樫さんの

> バス釣り道具の品揃えが良く転回の早い地元の釣具屋が関与しているのは容易に察しが付きます。

という発言かと思えます。これについて私はコメントする言葉を持ちません。なぜならば東北地方での現状について私はよく知りませんし、もしかすると富樫さんはそうした情報あるいは事実を確認しているのかもしれませんが。しかし、私からそれを富樫さんに問うことはできません。これらの問題は慎重に対処すべきものであり、そうした情報を無秩序に公表することは、よりよい状態を築く上で、弊害となる場合が多く、決して状況を好転させるものではないと考えるからです。  
つまりこの発言を憶測だとする意見も、私にとっては既に憶測でしかないものを感じられます。  
また私はこれを、そのまま北海道に当てはめることのない解釈をしており、北海道においては北海道での事実こそが重要であり、当BBSもそれらについて議論するために設けたものであります。こうした事は北海道民たる閲覧者の皆さんは既に認識されている事かと思えます。

さて、以前に岩魚さんが情報提供して下さった、湖産アユへの混入について示した資料や、道内でも放流されていた事実などについては大変関心を持っていると共に、感謝を申し上げます。これら

は北海道でのバス問題を考える上では、非常に重要なものの一つだと考えます。が、岩魚さんが以前に発言された、

> バスの各地への拡散の要因は、密放流よりこちらの方が多様な気がします。

という発言について、北海道においてこれは、未だ憶測でしかありません。全ての憶測を伴う意見が否定されるのであれば、これについても否定されるものではないか、と私は考えます。

北海道におけるアユへの混入は、湖産アユを豊平川で放流した実績はあるものの、その際の混入については何の事実も確認されておりませんし、またその選別などについても不明です。しかしながらバス混入への防止策や他水域での放流の実施の有無など、関係各機関、団体等に問い合わせる必要はあると私は認識しています。が、現在これらについて議論するには、あまりにも情報が少なく、何の進展もないものとしか私には思えません。まずは(道内における)それらについて私達道民が認識し、その現状、(道内における)事実関係を確認することが必要で、これについて議論するなり、行動を起こすなりすることはその後の事になるべきだと私は考えます。

このツリーでの発言者で私以外の皆さんは、道外の方々ようですが、山女魚さんの最初の書き込みのように考えて頂けている事を、私はありがたく思います。私は、このツリーはここで終了されるべきだったのではないかと、そのあとの「バスの拡散は密放流だけでない。」云々に関する岩魚さんの書き込みの内容について、これは管理者である私に任せていただきたかったと考えております。

岩魚さんは「密放流に固着している」とおっしゃられておりますが、これまでの一連の発言はむしろ「アユへの混入」に固執し、まるで全ての密放流の疑いまでも否定しようとしているように感じられてしまいます。その傾向が時間を追う毎に強くなっているようにも感じられてしまうのは私だけでしょうか。また富樫さん、山女魚さんは「密放流だけ」などとは一言もおっしゃられておりません。

「バスの拡散は密放流だけでない。」ことを認識しなければいけないことは、この情報を受けた段階で、既に道民たる閲覧者、発言者の皆さん(管理者を含む)は承知していることと思います。しかし、これによって全ての密放流の疑いが否定されるものではないでしょう。

事実、これまでの北海道で確認されたバスについて、「アユへの混入」だけでは到底説明できるものではありません。また9月4日に余市ダムにおいて、捕獲用の網の口が開けられていた「事件」は、捕獲の妨害あるいは捕獲されていたバスの持ち出しなどが考えられ、何者かが放した(密放流した)、あるいはこの地でのバス生息に便乗した、何らかの形で利用を企図する者が存在するであろう事を示す、重要な事実です。またこのようなサイトを運営している関係上、私のところには様々な情報も寄せられております。もちろんそれらについての裏付け調査を行う必要も否定しません。が、中にはかなりの信憑性を持つものもあります。またそれらについて既に行政機関が調査に乗り出した水域もあります。

私達道民は既にこうした経験を持ち、これまでもその上で議論を重ねて参りました。もちろんそれは当BBS内に限定した話ではありません。

そうした中、「アユへの混入」に固執しているともとれる発言は、私達道民に「何か別の意図があるのではないかと」いらぬ想像させるもの、そして私達道民を混乱させるものとなってはいなかったでしょうか。

また山形県川西町のBBSも拝見させていただきましたが、あのような反論は「近郊の若い釣り人」自身がすればよいことであって、岩魚さんの発言はそれこそ「問題をいわずに紛糾させるだけ」ではないですか？

私には岩魚さんのその真意は私には解りません。が、このように言葉尻をつついたような反論は、決して気分の良いものではありませんよね？問題の本質から遠ざかっていくのが解りますよね？でも岩魚さん、それを最初にしたのはあなたではなかったですか？

それでも岩魚さんがこのような議論をしたいと思うのであれば、ご自分でHPを開設し、そこで行っていただきたいと思っております。申し訳ありませんが、私の管理能力ではあなたの期待に応えることはできそうにありません。また、それは誰に批判されるものではない、と私は確信しております。

私は最初の富樫さんの書き込みで興味を持ったのは、富樫さん自身の活動についてです。こうした活動は、今後の北海道においても何らかの形で役立つ時が来るかもしれないからです。これは多くの道民の皆さんも同様に考えている事ではないでしょうか。また、富樫さん自身も、あの書き込みの中で私達に、もっとも伝えたかった事だったと私は感じております。

しかしその後、このツリーの書き込みは、岩魚さん、山女魚さん二人の激論へと発展してきましたが……私がこれを書いている間に、山女魚さんがうまくまとめて下さっていました。(笑)  
もちろん当BBSは道外の方の書き込みを拒否するものではなく、むしろ歓迎したいくらいなのですが、これ以上このような書き込みを続けるのであれば、どこか他の場所で続けていただきたいと考えています。

ともかく「アユへの混入」については私の今後の課題にしたいと思います。またそれらについて何らかの情報を得た場合のその公表についても、関係各機関などとの調整により慎重に行いたいと考えております。なぜならばそれは心無い者に対して、いらぬ情報の発信源となることを避けるためです。現在関係各機関が道内でのバス問題には慎重な対応をしています。私のこれまでの当サイト内での発言もそれらを考慮し、報道機関によって発表されたもの限定してきましたし、今後もそのスタンスは変わることはないでしょう。

したがってそれを当サイト内で公表できるその時まで、「アユへの混入」についての議論は、その一切をお断り致します。もしそれについての書き込みがあった場合には、その内容如何に関わらず削除させていただく事をご了承願います。  
本当はこのような措置は執りたくなかったのですが、今回のような不毛な論争が行われる以上やむを得ません。また本ツリーへのさらなる書き込みも同様のものとします。  
今後「アユへの混入」についての情報などがあった場合には、メールでの情報提供をお願いいたします。

今後(これまでもそうしてきたつもりですが……)、当BBSに相応しくないと管理者が判断した書き込みは、予告することなく削除させていただきます。もちろん当BBSは異論・反論を拒否するものではありませんが、あくまでもそれは建設的なご意見に限定させていただきます。また甚だしく礼節を欠く書き込みもお断り致します。またこうした方針に対するご批判、ご意見も、一切受け付けません。私にとってこのような形で、書き込みを制限するととれる発言をしなければならないことは本意であり、非常に残念だと感じています。

発言者、閲覧者の中にはお若い方もいらっしゃいます。そうした中、このような事態に陥ってしまったことは管理者の不徳の致すところであり深く反省しております。  
今後も皆さんの積極的な発言により、当BBSをより有意義な議論の場として提供していけるよう努力したいと考えております。

閲覧者の皆様、この度は申し訳ありませんでした。  
今後ともよろしく願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[221] **発言には最後まで責任を！！** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/11/20(Wed) 18:18

自分で最後だと言っておきながら……

今日までまったく気付いていなかったのですが、岩魚さんによる書き込みRe^1,3,5,7が、岩魚さん自らによって削除されていました。さんざんスレッドをかき回しておきながら、状況が悪くなったとたんに削除。私はこれに非常に憤りを感じております。川西町のBBSも同様に削除していますね。投稿者自らによる削除機能は、そのような場合のために設置されているではありません。私はこうした問題を一過性のものだと考えておりませんし、建設的な議論を継続して行っていこうとする上で、このような行為はもはや妨害でしかなく、いわゆる「荒らし」と同義です。

発言には最後まで責任を持っていただきたいと思います。

残されたレスだけを見ても、その経緯を知らぬ人たちには、何を言っているのか解らないかも知れません。しかし、山女魚の書き込みの行間を読めば、どのようなやりとりがあったのかが、概ね解っていただけると思います。また、山女魚さんからの最後のメッセージは、私達道民が今後これらの問題と対峙していく上で、非常に重要なものだと考え、このままの状態を残しておきます。

さて、山女魚さんの書き込みにあった

> 違っていたら失礼ですが、ぶっちゃけた話し、岩魚さん、あなたバサーでしょ？(笑)

さて、この辺り、私も気になります。岩魚さんは自らを渓流釣り師とおっしゃられていましたが、滋賀県議「西沢久夫」氏のHP内のBBSにおいて次のような発言もされていますね。

<http://www.bcap.co.jp/hisao-nn/>

岩魚 > (前略)多くの釣りがC&Eを前提としている中でC&Rを常識化できたバス釣りは、釣り人ができる環境負荷低減に対して大きな功績である。(後略)(10/19-12:21)

岩魚 > 私の考えです。

>釣り資源として正当なものかどうか考えてみたことは無いのか？

正当なものと考えます。

>大手振って釣るべき資源なのか

釣って良いと考えます。(後略)

(10/20-06:51)

岩魚 > バスが各地に拡散した経緯はどうにしろ(どこも善意で放流されたと思ってます。)ここまで釣り人が増え、それを取り巻く産業が出来た今となつては、全てを否定するのは非経済的だと考えます。バスがいる限り経済的に正当な資源であり、大手を振って釣っても良いと思います。(後略)(10/20-13:50)

この他にも、琵琶湖でのC&R禁止に反対する意見などを積極的にされてましたね。

私からもお聞きします。あなたバサーでしょ？(苦笑)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

---

[227] Re: 発言には最後まで責任を！！ 投稿者: [岩魚](#) 投稿日: 2002/11/23(Sat) 17:53

管理人さんは、何書いてもいいのがこのルールみたいですね。  
私の正体暴いても北海道のバス防げませんよ。

---

[204] Re: 頑張ってください！！ 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/11/12(Tue) 20:04

富樫さん、はじめまして。

東北地方では近年、特にこれらの問題が顕著になってきていますね。

北海道は現在その初期段階にあると私は認識しており、できる限りこれらは未然に防ぎたいと思っています。

> 実力行使で駆除と啓蒙運動を繰り広げるしかないと考え行動しています。

本州あたりでは個人、団体による活動も盛んですね。いろいろと参考になることも多いです。しかしながら北海道では行政機関が慎重に対処している最中で、そうした活動もともすれば不謹慎なものになりかねません。考えたくもない事ですが、もし今後北海道におけるバス問題が激しさを増し、私達道民に何らかの行動が必要となった場合には、行政機関への相談、指導の下、よりよい活動をしたいと考えております。

今回は激励の書き込み、大変ありがとうございました。  
こうした活動をする者にとっては、大きな励みとなります。  
今後ともよろしく願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[208] **Re^2: 頑張ってください!!** 投稿者: **富樫** 投稿日: 2002/11/14(Thu) 16:02

> 今回は激励の書き込み、大変ありがとうございました。  
> こうした活動をする者にとっては、大きな励みとなります。

このHPを見つけたときは私は心揺さぶられました。ブラックバス問題では「いつ密放流されたか？」という事などは関東以南では分からず、それを良いことにリモートホストが分からない掲示板のみで虚しい発言する輩も多く嘆かわしいのですが、たけさんの『北海道 Bass Stop宣言!!』のように過去の経緯を記録することはとても大切だと改めて気付きました。

地域によりブラックバス問題を取り巻く環境が違い、何処まで出来るのか分かりませんが応援させて頂きます。お互い頑張りましょう。こちらこそ今後とも宜しくお願いします。

<http://member.nifty.ne.jp/togashi/>

[217] **前にも書きましたが** 投稿者: **札幌のイワナ** 投稿日: 2002/11/15(Fri) 22:13

効率的な駆除方法ってあれの実例は少し形式は違いますがアメリカの何処かの湖でレイクが発見された時に広大な面積からどう駆除をするかって事で確率論を用いた限りなく100%に近い駆除方法って事で聞いたことが有るのですが…、結局やったのかどうかは??  
向こうの学者に聞いたのですが…誰だったか忘れた(爆)  
結構古い話なんですよ、確率論って意味で書いて見ました。  
たけさん記憶が定かでなくてご免ね。

<http://village.infoweb.ne.jp/~riverart/>

[220] **Re: 前にも書きましたが** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/11/18(Mon) 19:21

イワナさん、毎度です。

No.117関連ですね。

ん～～、具体例については不明とのこと。残念。  
やはり実例がないと何とも言えませんね。  
でももし、それなりの成果が出ていたのなら、どこかでその後に実施していてもおかしくないような……。こうした問題は日本のバスに限ったものではありませんし、おそらく何処も頭を痛めているに違いありません。  
つまり何か予定外の不都合があったとか……。すみません憶測でした(笑)  
話で聞くと、「なるほど～～」といった感じですが、なかなか一筋縄ではいかないのかもしれないね。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[218] **いよいよ雪が…** 投稿者: **4ポンドライン** 投稿日: 2002/11/15(Fri) 23:47

はじめまして、いつもHP拝見させて頂いています。  
札幌在住の4ポンドラインと申します。  
略してヨンポンとも呼んでくださいませ。  
北海道はいよいよ平地でも雪がちらつく季節となって参りました。

このHPを読んで、バスが越冬する可能性が非常に高い事を知りましたが、最近函館・余市・南幌とさっぱりその後のバスの情報を耳にする事が出来なくなりました。  
冬は引き続きの調査はしないんでしょうかね？  
まだ来年には早いですが、来年は今年のようなバスのニュースを耳にしたいものですね。

[219] Re: **いよいよ雪が・・・** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/11/18(Mon) 19:11

ヨンポンさん、はじめまして。

余市、南幌の年内の調査は、先月で打ち切られていますね。  
これはもうじき水面が結氷する事や、水温が下がりバスの動きが鈍くなって捕獲が難しくなるためのようです。

大沼の情報は、未確認ですが、調査は8月いっぱい聞いていました。

あそこは漁業従事者の方々がいらっしゃいますので、もしその網に掛かるような事があれば、再度調査という形になるのでしょうか。先日TVで、網を上げるときにバスが掛かっているんじゃないかと今でも不安だ、と漁師の方がおっしゃられていました。

> まだ来年には早いですが、来年は今年のようなバスのニュースを耳にしたいものですね。

まったくですね。しかしながら余市ダムあたりは、まだまだバスが潜んでいるように思います。噂のある他の水域なども、本当に噂だけであって欲しいものです。

今後ともよろしくお願いします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[225] Re^2: **いよいよ雪が・・・** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2002/11/22(Fri) 00:45

失礼しました。大沼の件、確認が漏れていました。

大沼は、当初の2匹以来捕獲されていないことから、10月上旬に密放流の防止、外来魚による影響の啓発活動に移行したようです。

また渡島支庁は、観賞魚店に届け出書を置いて、購入者の把握をしていくもようです。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[229] **最近思うこと!** 投稿者: **のめのめ一気!** 投稿日: 2002/11/24(Sun) 17:52

最近子育てに忙しくこちらのBBSは拝見しておりましたが、自分の意見を述べるのはなかなか忙しくて・・・

ここ数週間こちらのBBSでのやり取りを見ていましたが、バス釣りをしている(おそらく?)人たちの中にも「このままではだめなんだ」という意識をもっている人々がいるんだな、とチョットうれしくなりました。

北海道にいる人は今(去年)まで幸運にもバスがいない土地柄から日本の河川や湖にバスがいることをおかしいと感じる人がほとんどだと思う、しかし本州などで、たとえば自分が生まれる前からそこにバスが放流されていて 釣り=バス があたりまえの環境の中にいたら 自分の周りにバスがいる = おかしいな を成立させるのはとても難しい事だと思う。

NO228でろんさんがおっしゃるように「そういう状況の中で、その環境に慣れて行く事、そしてなんでもかんでも受け入れてしまう事。」これは確かにおっかない事だと思うし事実、本州で特定の湖ではこの思想や寝れから行政が そこにバスが自然の一部として生息している = あたりまえ を導き出してしまった例もありますよね。

以前にも述べましたが一度壊してしまった自然環境はなかなかもとには戻らないものです、今回

のバス問題だけではなくその他の自然環境の話(日本独特の生き物や植物が絶滅寸前って話よく聞きます)。

「自分に都合がよければ何でもよい」って考え方で起こした安易な行動が100年かかったって取り戻せるかわからない?ってこと結構あるでしょ?でもそれを僕らの次の世代の人たちが「これはおかしい!」と思うか「そんなのあたりまえでしょ、だって昔からそうでしょ!(昔の人がそうしたんでしょ!)」になるかは本当に今の時代を責任を持って生きている僕らの世代の大事な選択だと思う。

北海道だけの話ではなく日本各地で バスががいる = おかしい という考え方をもってくれる人たちがもっと増えればよいと思う、今何の疑問も持たずにバス釣りをしている人達の中にチョットした疑問や本当にこのままではまずいという考え方をもっている人がいるというのを知っただけでも本当にうれしく思う、ただ願わくばそれがこれからの世代の人たちにもどんどん広がればよいと思う、始めはむづかしい理屈や大義名分は必要ないと思います、どんどん自分の意見をみつけていけば、いろんな目的、考え、理想、正義感?から 日本にバスがいる = おかしい の人たちが協力していければ良いなと思う。

「私達は、自然を親の代から受け継いだのではなく、我々の子供から借りているだけなのだ」  
これっていいよね。

[230] **Re: 最近思うこと!** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2002/12/02(Mon) 23:10

のめのめ一気!さん、毎度どうもです。  
少々多忙気味で、すっかりレスが遅れてしまいました。申し訳ありません。のめさんも子育てに忙しいようですね。(笑)

さて、このところ少々騒がしかった当BBSですが(苦笑)、今回ののめのめ一気!さんのような、前向きな発言を大変嬉しく思います。  
BBS開設より約5ヶ月、これが現時点での一つの回答なのかな?と感じています。  
とかく私達釣り師は、こうした問題を考えるときに、釣りを前提に考えがちですが、本来そこにあるべき自然の中でそれらを楽しみ、そうした中、さらには釣りを次世代に継承すべき重要な文化として発展させていかねばならない、と私は考えています。しかしその上での問題はバスなど外来魚ばかりではない事は明白で、既に皆さん周知のとおりでしょう。  
今回ののめのめ一気!さんのメッセージは、まさにその第1歩を示すものであろうと私は感じています。

「私達は、自然を親の代から受け継いだのではなく、我々の子供から借りているだけなのだ」  
これってホントにいいよね。(笑)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[231] **第二回「琵琶湖外来魚駆除シンポジウム」** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2002/12/06(Fri) 18:54

こんにちは、いつも御世話になっております。琵琶湖を戻す会です。  
シンポジウムの告知をさせていただきます。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/symposium/2003/symposium03a.html>

平成15年4月1日より施行される琵琶湖レジャー規制条例によって外来魚の再放流禁止が決まりました。

その琵琶湖で

「今後も釣りを楽しむには、釣った外来魚をどうしたらいいか?」  
「ますます増えるであろう、駆除した大量の外来魚をどう処分すべきか?」

様々な現場で悩んでいる外来魚回収問題も、別の立場からの一言が解決への大きなヒントになるかも知れません。

琵琶湖をより良い状態で次世代に引き継ぐためにも、新琵琶湖ルールの次の一步をみんなで考えましょう!

開催日：2003年1月26日(日)  
時間：13:00～16:00(17:00まで延長の場合があります)  
会場：琵琶湖博物館ホール  
テーマ：「外来魚の回収を考える」～回収シンポ～

主催：琵琶湖を戻す会

協賛：琵琶湖博物館  
守山漁業協同組合  
滋賀県漁業協同組合連合青年会  
琵琶湖博物館「うおの会」  
瀬田川リバプテ隊  
ぼてじゃこトラスト  
外来魚バスターズ

後援：滋賀県

プログラム：開会

県の取り組みについて

滋賀県自然保護課 様

「『レジャー条例』とは～協力のお願ひ～」

これまでの回収について

滋賀県水産課 様

「これまで行ってきた外来魚回収の報告」

滋賀県漁業協同組合連合会 様

「これまで行ってきた外来魚回収の報告」

守山漁業協同組合 様

「独自に行ってきた一般からの外来魚回収についての報告」

講演：ブルーギルの釣獲による駆除と釣獲・収容後の生残

滋賀県水産試験場 主査 井出 様

「釣りによる駆除の有効性の実証と再放流された場合の生残について」

今後の回収についての提案

松下電器産業(株) 様

「生ゴミ処理機を利用した外来魚処分方法の提案」

琵琶湖を戻す会

「回収イカダ設置案」

琵琶湖を戻す会

「地域通貨による外来魚の買い取り案」

研究者の立場から

琵琶湖博物館 主任学芸員 中井 様

「釣り人から回収する意義」(仮)

パネルディスカッション

発表いただいた皆様で意見交換していただくことで、外来魚回収の精度を高めるよう考えています。

定員：200名

参加費：無料 会場へは博物館の入館料も必要ありません

参加資格：なし

参加申込み：不要

ご注意：今回のシンポジウムはレジャー規制条例の是非について議論する場ではありません。

その旨、予めご了承下さい。

よろしく願いいたします。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/>

[234] **頑張ってください。** 投稿者: [ようちゃん](#) 投稿日: 2002/12/31(Tue) 02:04

たけさんこんばんわ

以前、富樫さんのHPでご挨拶させて頂きましたようちゃんと申します。  
私も、地元相馬でのブラックバス駆除啓蒙活動に乗り出しました。  
アンケートを実施するなどしてブラックバスに対する地元の声を  
アピールし行政等に働きかけて行きたいと思っています。

私の地元の話で恐縮ですが、今、私の隣町の漁協が  
今年から、管轄する湖においてブラックバスを釣るバサーから  
入漁料を徴収する動きがあります。  
未だ、漁業権魚種には認定はされていないのですが、そんなことを  
すれば、バスを公認することになり、大変危険な状態です。  
何せこの湖の直ぐ真下にはこの町の天然記念物  
モリアオガエルの生息地があり、食外が懸念されます。  
私は断固反対を呼びかけていく所存です。  
お互い土地は違いますが、その土地で頑張っていきましょう。  
今後とも宜しくお願いいたします。

<http://www.geocities.co.jp/Outdoors-River/4841/>

[239] **Re: 頑張ってください。** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/01/06(Mon) 17:28

ようちゃんさん、こんにちわ。  
書き込みありがとうございます。

東北地方の皆さんの積極的な活動には頭の下がる思いであるとともに、その深刻な状況を非常に  
残念に思っています。

このようなサイトを運営しておりますと、様々なご意見がメールで寄せられます。中には(北海道内  
での)閉鎖水域でバスの移植、釣りによる利用について望む方々からの意見も少なくありません。し  
かしながら現在北海道にはバス釣り場となりうる河川湖沼は存在しません。今後仮にそのような釣  
り場が出現したとして、既に内水面漁業調整規則で移植禁止が設けられたこの魚の(釣りなどによ  
る)利用を求める意見などは尊重される余地は無いと私は考えています。

さて

> ブラックバスを釣るバサーから入漁料を徴収する動き

について

福島県も県内水面漁業調整規則でバスの移植を禁止していますね。しかしながら既に定着してしま  
ったバスの対策として、やむなくこのような方策を打ち出したのでしょうか、何の解決にもならないば  
かりか、ようちゃんさんのおっしゃるよう現在は確認されていない新たなバスによる影響が懸念され  
ます。(移植の時期、経緯など)詳しい状況が判らないので私からは何とも言えませんが、他に何か  
良い手段はないのでしょうか?この状況を北海道に置き換えて考えると非常に不安になります。

お互いそれぞれの土地で頑張りましょう。

今後とも宜しくお願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[235] **良いお年を** 投稿者: **ろん** 投稿日: 2002/12/31(Tue) 15:59

たけさん、今年はお世話になりました。  
今年各地でのブラックバス発見のニュースに泣かされましたが、  
来年はそう言ったニュースを耳にしたくないものです。  
2003年が北海道や日本にとってより良い年になりますように  
それでは良いお年を(^)/~

[240] **あけましておめでとうございます。** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/01/06(Mon) 17:34

ろんさん、あけましておめでとうございます。

> 各地でのブラックバス発見のニュースに泣かされましたが...

まったくですね。  
悪いニュースばかりの昨年でしたが、今年が良い年であって欲しいです。

しかしながら昨年余市ダムにおいて捕獲されなかったバスが、この冬の間になんてなっているのかは非常に気になることです。これまでの私たちの不安をよそに、冬の寒さで死滅していればよいのですが...。(苦笑)

今年も積極的なご意見をよろしく願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[236] **謹賀新年** 投稿者: **札幌のイワナ** 投稿日: 2003/01/01(Wed) 00:06

新年明けましておめでとう御座います。

昨年中はお世話になりましたイワナー一家に取っては思い出深い年になりました、昨年の感動や思い出を忘れずに今年も素晴らしい年にしていきたいと思います、今年もどうぞ宜しくお願いします、皆様に取って良い年で有るように！

<http://village.infoweb.ne.jp/~riverart/>

[241] **Re: 謹賀新年** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/01/06(Mon) 17:35

イワナさん、あけましておめでとうございます。  
今年も積極的なご意見をよろしく願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[237] **まずは、原文のまま掲載します。** 投稿者: **うだうだ** 投稿日: 2003/01/06(Mon) 00:16

とあるサイトにて、私が吼えたの原文のまま掲載します。

それはさておき、最近はやりのネタで、

「バスは、北海道にいる(棲息)」とおもいます？  
私は、とくに20年も30年も前から、  
いろんな人達に放流されてて、  
全て死んだと考えてます。

ほんとに、どこかにいるなら、誰にも知られず、  
ヒソリなんて、あのバスには考えられません。  
唯一の少ない可能性については、公開は避けます。

と思ったが、  
15年ぐらい前に支笏湖で釣った噂を聞いたよ。  
支笏湖を良く知る私としては、まずホラか、  
すでに全滅でしょう。(ウグイ44㌔の大記録も聞いた)  
上川管内に、ティラピア棲息の噂が、有ります。  
もしかして、そこなら……

結局のところ、バスの卵と稚魚は、  
北海道の大王様(エゾウグイ、谷地ウグイ、アカハラ)  
の餌食になったかな？ウン！ヤツなら、たぶんそうだ！  
つまりは、私達トラウトを愛する者は、  
大王様に守られたのか？！！  
確かに、バス議論してる方々は、大王様が最強である事も  
ワカっちゃいないので、  
「てんで話にならん」が、私の結論でした。  
ティラピアも、大王様次第でしょう。集中放流とか。  
改めて恐ろしい……道内最強でなく世界一か？！  
ラパラ7㌔やバツハ18gで、大王様を何度か釣ってますが、  
バス用のクランクや、バド缶をチェイスしない  
保障はどこにもない。  
よっぽど、大王様をリリキンにしてえーええええ……

[242] **補足説明のつもり、本人は** 投稿者: [うだうだ](#) 投稿日: 2003/01/06(Mon) 17:41

この書き込みは管理者によって移動させていただきました。

-----Original Message-----  
投稿時間: 2003/01/06(Mon) 04:57

まさに匿名性を活用した、私の本音です。  
かえって、核心をエグっているとさえ、思っています。

ただ私が問題視したいのは、  
・北海道の新聞紙面等のバス論議(外来魚問題)で、「架空の釣り人の行動」を争点・論点としてい  
る  
個人・団体が、ハッキリしてないこと。

ヒメマス、ワカサギ(内来魚)が、動物性プランクトンを減少させた結果、  
植物性プランクトンの異常発生を招く可能性があるため、  
漁業関係者が、  
生態系破壊、環境破壊をスローガンとするのは、そこから不適切と考えます。  
この場合、

水産系のお役所・研究機関から、正式解答を期待するが、  
ここの部署は、漁業関係者よりの公式解答でしょう。当然ですね。  
(余談ですが、正式解答と公式解答の含み・使い分けが、おもしろい。)  
環境庁では、北海道のバス論議に対する見識が浅そう。(あまりにも浅そう)  
いずれにしても省庁は、過去の出来事に対して、危惧を述べる事はあっても、推進力は、まず無い

こと。

私の素朴な疑問です。

道東の塘路湖(偏ってワカサギの多い湖)てっ、妙に緑ぼくないですか？  
支笏湖の透明度が、わずか40年前と現在でかなり違っているはずで、ほんとの原因は？  
支笏湖のヒメマスの原因不明の尾グサレ病には、明かせない事実が有るのでは？  
水質の変化は「環境破壊」と結び付かない特例でも、あるのか？  
まさか、植物性プラントンの異常発生するところは、ヘラブナで帳尻を合わすのか？

つまりは、

漁業関係者が、生態系破壊、環境破壊をスローガンにしてないはず。にもかかわらず、  
なぜ、私達釣り人が、生態系破壊、環境破壊のキーワードに論戦の的に？不思議です。  
「漁業権を有する漁師の権利を犯した」なら解りますが。  
結論は最後に述べます。

・バスのギャング放流は、犯罪扱い止む無しです。(発寒川のピラニアは死ぬから放していいワケはありません。)

・バスの生態系破壊、環境破壊はいったいどこからでてきたの？

・内来魚、外来魚で扱いが、特別違うのか？いったいいつ誰が決めた？それとも魚と獣ましてや、爬虫類？

・それですが、わたしは、ミンクがかわいいし、

遠い生まれ故郷を離れ、けな気に生きるミンクのたくましさ、ひたむきさに啓蒙されます。  
札幌豊平川支流・山鼻川で見かけたミンクが、河川工事が主原因で、姿を消したのは、遺憾です。  
誰もせめる気は、無いです。

ただそこには、時間の経過が、あるだけ。

癒し系NO.1でしょうミンクは。まず養殖ミンクのDNAでしょう、人をそんなに恐れません。

養殖の過程で、神経質なDNAを持つ固体はミンクに限らず、淘汰されます。

魚をあげると、どこか持っていきます。うっかり捕まえると歯とアゴは強そうです。

タヌキは、夜行性ですから魚をあげても(むしろ取られた)、

暗いところで眼を光らせたり唸り声をだすので、腰抜かしそうになります。

子狐はいいけど、親かわいくないです。ビョーキも怖いし。

私の中では、帰化動物であるミンクが一番のお気に入りです。

結局、矛盾と疑問、拳句は漁業関係を確固たる証拠もなく疑っているわけです。

なるべくなら、環境庁の公平な解答が一番期待されるので、今後は、私自身が土俵に乗るよう努めます。

確かに、

これからの北海道は、開発・環境のバランスを変える時期にきていると思います。

幸いなことに、近代においては、オーストラリアよりは、種の絶滅の事実は少ないのですから。

言い方を替えると、北海道はオーストラリアよりは、自然破壊されてない。

私が知らないだけかも、しれませんが……

逆に開発局の人には、皮肉に聞こえてちょっと耳がイタイかも……

結論

インターネット上などで、釣り人に噛み付いてくるヤツは、  
遺憾ですが、自然環境のまだシロウトです(典型的パソコンお宅)。

野山に足を運んでいるとは、思えません。

仮に書物は読んでいたとしても、特定の地域に実情に精通してるとは到底思えません。

北海道の自然は、本州と比較した場合、一般雑誌ではよく取り上げられるでしょうが、図鑑レベルは  
少なく古く、

書物たよりの人が、実態に近づけるとは、思えません。

万が一にも、津軽海峡のブラキストン境界線すら知らない場合は、このバス論議では全く話になりません。

恐らく自分だけが、正しいのでしょう。

街中を離れ、自然や魚と向き合う過程で、癒される反面、そこで日常生活の矛盾や、タバコ、空き瓶のポイ捨て、などのチョンボを後から反省しつつ、また足を運ぶ。また繰り返し運ぶ。またチョンボする。そんな繰り返しをしてるとは、思えません。

ある意味とても純粋で、日本において、TVで見るカナダ、アラスカ、オーストラリアのかなり本当の手付かずの自然を期待しているのでしょう。そんなヤツは、そこに行けばいい。ここは日本だ。  
恐らく、そんな人はどこにいてもダメでしょう。月面で他人の足跡でも拝んでください。

シロウト仮説の根拠

- ・山登りをする人なら、同じ山登りをする人のマナーの悪さが目についているので、こんな釣り人限定の攻撃しません。
- ・カヌーイストなら、同上
- ・キャンパーも
- ・アウトドアスポーツすべて、同上です。

ある意味、ちょっと悲しい仮説ですが……

昨今、「エコロジー」のキーワードが、流行であるため、今後また変なオタクに噛み付かれるでしょう。  
ちなみに、大沼バスねたで、俺に論戦を仕掛けてきたヤツの極論は、「バスは、魚を食うけど、ワカサギは、プランクトンだ」  
「だからバスだけは、生態系破壊だ」  
「バスは繁殖力旺盛だから、絶対増える」  
このとき本当に私は絶句しました。

まずアオコを知りませんコイツは、赤潮のメカニズムもちゃんと知りません。  
ワカサギを真の天然魚と思ってます。漁協の人が放流(発眼卵、稚魚)は全然知りません。  
恐らく、イトウ・アメマスが害魚扱いである記述をどっかで目にしたら、本気で駆除すべきと思うのでしょう。  
「バスは繁殖力旺盛だから、絶対増える」に関しては、……絶句です。

こんなレベルのヤツが、もっともらしい、ましてや「生態系破壊」などという正論モドキを掲げて、釣り歴30年以上をもほこるトップアングラーに噛み付いてくるとは……  
失敬。この件では、正直かなり私は怒ってます。  
こんなヤツが、これから先増えると思うと、インターネットの怖さと共に、意識操作(マインドコントロール)で悪用可能な点を感じずにいられません。  
ちなみにコイツに関しては、ホッたらカシです。絶句です。

まとめ

「インターネットの怖さ」なんて、優等生的な言い回しになりましたが、実は、ピントがはずれてるヤツとか、BBS討論では、どんどん脱線していくのが、おもしろいのも事実です。  
こんな、ショボイ問題やあらゆるの矛盾を、自らにも抱きつつ私は、2003年あくまで日本にて、「今のウィルダネス」「現代のカーティス・クリーク」を求めて彷徨いたい。

当文面は、明らかに以下の本に影響を受けてます。

- ・マンガ「美味しんぼ」が捕鯨問題をテーマした際、  
純粋なアメリカ人の若者と、その裏に潜む自然保護団体の正体

お詫び

まずは、私の意見だけ勝手に述べました。  
次は、当掲示板の方々を十分視野にいれた内容にするつもりですが、本気でバスが増えると思っている人がけっこういることが、私の大きな疑問です。  
たぶん道内どこかに、決定的な臨床結果といえるレベルの情報をもつ人が、居るはずですよ。  
そんなヤツが高見の見物をしてる気がしてなりません。

だって、雷魚がいるのに、バスいないのは、バスも放されたけど全滅のストーリーです。仮に、ギャング放流を企む釣り人が、「雷魚は放すけど、バスはやめる」なんて…恐らく北海道の釣り人には、ピンとこないでしょう、バスと雷魚では人気が段違いです。生物を考えるうえで、仮説もいけないようにも、俺には聞こえたぞ。失礼、そもそもここは、それが問題じゃなく、「絶対バスを放さない」宣言の場…うーん結局なんかよく解んないなあ。むしろバス問題じゃなく、「BBS討論のあり方」の方が問われるべきじゃないかな。そもそも、20年くらい前に、私の中では、「北海道にバスは、繁殖しない」で結論が出ているのに、インターネットをはさんだ結果、妙な盛り上がり、新たな偏見が生まれて、むしろ議論が成熟しないで、余計稚拙な方向に向かっていっているようにも見えて誠に遺憾です。結局のところ、私自身矛盾だらけ人間です、皆さんを含めた釣り人が、正論モドキに引っかからない、確固たる自分の意見をもって、BBS討論に望んで頂きたい。正直、俺には本音でないただの優等生に映りました。最後、強めにいいます、北海道にバスは、繁殖も棲息も生息もしないので、ストップバス運動は、対外的に良いでしょうが、正直不要です。仮に、ストップバス運動に賛同しない釣り人が、あたかもバス擁護であるとも誤解を招きかねないなら、尚更です。ここは、北海道ですから、「本州での見解を参考にしても鵜呑みにするな」です。その時代の若者や、当事者が論議するのは必要ですが、ストップバス運動は北海道には不要です。放流は罪、魚が泳いでいたら狙って釣るの釣り人の性。シンプルにまとめたのが私の本音です。

なんかキャッチ&リリースとも似てるなあ。私はリリースの悲劇を最小限に留めたいと考えるので、未練ばくイジクしまわしてから更にやけた石に転がして(無意識に本能でしょう)、死にかけた魚を放す釣り人の心と魚を救いたいけど、むずかしいなあ実際。北海道で、釣った魚は、大抵の場合、漁協が育成し放流したり、国立公園でライセンス取得した過程を経ず、無垢のまま釣り人の手に納まるワケですから、独占性が高いので、全てが自分の物である意識がまず有るので、手放しにくいと、思われます。ただやっぱりこれは、北海道だから、あてはまりませんネ、取り消します。私的キャッチ&リリースは、釣った魚を持ち歩いた場合、不便であるからと、先輩から啓蒙された事に依存してます。けっして、この考え方は、他人には、無理強いできません。魚に触れず、ハリだけ掴んで、リリースします。そして、今の私はC&R派C&E派でもない、放したい魚は放し、放したく魚は持って帰る自分流です。そもそも矛盾だらけのキャッチ&リリースを誤解し部分的にしか洗脳されてない結果招く、リリース後魚が死ぬ事。避けたいですね。フライマンがチカ釣りをして、チカをリリースした事実。これには絶句。本州のバサーがワカサギ釣りして、リリースするヤツとか居るんカネ？実は常識だったりして。

ちょっと横道にそれましたが、ストップバス運動が、かえって差別化や、偏見を招く事に留意して頂きたいのです。留意という言葉の裏は、止めてほしいですが。

おまけ「ホルスタイン川の砂防ダム」について

私は、イトウマニアでは、ありませんが、仮にホルスタイン川のイトウが、絶滅したら、まことに遺憾では、有りますが、

あの沿岸の妙な濁りを見たことや、感じたことがあり、恐らく地元漁師の希望なんでしょう。砂防ダム反対を唱える方、厚岸の牡蠣をも敵にまわす可能性・覚悟が、ありますか？

私は署名はしませんが、  
もし、ほんとに絶滅したら、ダム反対を本気に唱えた方々と、イトウのギャング放流でもします。  
その行動に対して、理由・正当性を唱えるつもりは、毛頭ございません。

署名活動に尽力されてる方に提案です(入れ知恵)。最近本州の釣堀でもイトウを扱っているので、  
養殖可能なイトウにホルスタイン川産のウグイを食わせて、「牛川の餌で育成された」ブランドつけて、  
本州の人の関心を高めるなんて、ハハハハ失敬、悪い冗談でした。

要は、地元はダム賛成のハズですから、本州の人力をかつぎだすの効率的と思われました。  
札幌市の「カムバック・サーモン」運動の中核の方々は、結構まだご存命のはずです。

あくまで、匿名の独り言です。

砂防ダム問題は、林野庁も絡む話で、自然木、植林された木の大量伐採が、山の斜面の土砂を川  
に流し、

その結果沿岸部に

あたかもヘドロのように、土砂を堆積させるストーリーがあります。

極論は、山の斜面の土砂が、河川に流れ着くまでに、フェンスをはる。

恐らく砂防ダムの100倍から千倍の費用でしょう。

つまり、ここで私が述べたいのは、

砂防ダム反対を唱える方々に、より深い見識と節度ある行動を期待します。

節度ある行動といいながら、効率的にと、内容は矛盾していますが、

この問題は、

たまたま今インターネットで盛り上がっている以前の数10年も前から、論議されている問題だからで  
す。

特定河川の砂防でなく、国内外全てです。

国外の例も、かなり有るはず。関心の高い方は、ぜひ調べてみてください。

回想「サケを食べるヒグマ」

現在の北海道において、秋にサケを食べてるヒグマは、知床半島はいいとしても、

溪流釣りをされる方々は、各河川にて、ヒグマの存在を度々意識されると、思いますが、

そのヒグマが、砂防ダムを主原因として、秋にサケを食する機会を失っている事をご存知でしょう。

観光資源でもあるヒグマは、大抵の場合、サケを喰えたり、ササの葉にサケをぶらさげたりしていま  
す。

その実態は、漁港に現れて、スケソウダラの頭を主食していたのでは、サマになりません。

またメロンが主食じゃ、まるで某ム教の教祖さまみたいで、ちょっといただけませんなあ。

結局のところ私は、今のところ傍観者ですが(静観かな)、

環境アセスメントのキーワードを、日常の中で、もうちょっと聞きたいなあ。

そんな時代がきてほしい。うだうだ

[246] 無礼千万! 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/02/04(Tue) 19:37

卓元さん、毎度どうもです。うだうださん、COW川さん、はじめまして。

随分と長い間沈黙していたことをお詫び申し上げます。

うだうだ氏の書き込みはあまりの長文、乱文によって支離滅裂であるため、うだうだ氏が何をおっし  
ゃりたいのか、私にもよくわかりません。(苦笑)論議を交わそうとするならば、ご自身の考えを主張  
しようとするならば、第3者が読解可能な状態で書き込まなければ、何の進展もありません。それは  
最初の書き込みから1ヶ月もの間に、たった2つのレスしか付かなかったことから伺えるでしょう。  
またそのレスの内容もうだうだ氏に対して苦言を呈する内容のものです。

しかしながらうだうだ氏の書き込みを良心的に解釈すれば、部分的にいくつかの共感を見出せる事  
も事実です。が、全般に支離滅裂で、長々とした論説のあげくの矛盾や、ご自身で何の根拠もなく結

論づけられているものが多く見られ、結局は何ら核心に迫るものなく、ただ読みづらさばかりを感じさせられ、うだうだ氏が言いたいことを言い放っただけの書き込みとなっています。また私も確認している事象についても触れられていますが、何の裏付けもとっていないことが伺える記述もみられ、一見的确とも思える意見も、その実はいわばばかりの能書きであるとすら感じます。

また私が最も遺憾に思うのは、うだうだ氏が結論とされる内容が、当BBSでの発言者も含むと思われる第三者(もちろん管理者も含めて)を「シロウト」と呼称し、ただ単に揶揄する内容に終始していることです。うだうだ氏は自ら「釣り歴30年以上をほこるトップアングラー」とおっしゃられるほどの「ベテラン」のようですが、私はこれを認めません。釣り歴の長短とベテランであるか否かは、必ずしも比例するものではないでしょう。

私はかつて少年時代に、釣り場で出会ったベテラン釣り師の方々に、川のこと、魚のこと、森のこと、そして自然のことなどについていろいろと教えていただいた経験があります。そうしたベテランの方々がかつての釣り場にはいらっしゃいました。釣りを通じての体験や見聞きしたことは、私にとって得難い経験となりました。しかし近年釣り人口が激増する中、釣果を上げるための技術を教える事のできるベテランは珍しくありませんが、こうした自然の事などについて教えることのできる「ベテラン」に出会う機会がすっかり減ってしまったように思います。また「自称ベテラン」も釣り人口の増加に比例して増えたようにも感じます。

どのような「ベテラン」の方でも、様々な事を学び、知ろうとする過程においては、うだうだ氏のおっしゃる「シロウト」です。こうした問題に真摯に向き合っている方々を「シロウト」などと揶揄するとは無礼千万！そのような発言をする者が何を言おうと、私には一切の受け容れる余地はありません。よってうだうだ氏の今回の発言について、私からはこれ以外にレスが付くことは、一切ありません。

今後同様の書き込みがあった場合には、管理者判断により遅滞なく削除させていただきます。

非常に不愉快でした。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[244] **Re: 補足説明のつもり、本人は** 投稿者: **卓元** 投稿日: 2003/01/20(Mon) 16:44

すべて読ませていただきましたが、うだうださんが何を言いたいのがわかりません？なぜ北海道にバスがいらないかをまずわかって欲しいです。いろいろ矛盾も世の中にあることでしょう。しかしどんな形にせよ北海道の川、魚、もろもろ既存の生き物を守ろうとする気持ちが肝心でそういう同じ考えの人達がこういったすばらしいサイトでいろいろと話し合えれば良いんじゃないでしょうか。私も幼少時代から今まで釣りをしていますが、C & Rも慎重にやってますし、その知識も充分勉強したつもりです。なぜC & Rするかは当然のこと魚を守りたいからです。バスによる生態系の破壊は私たちにとっては当然のこと反対する、駆除をするという考えになるのでわないでしょうか。北海道にバスが入ったのは人の手によって入ったとしか考えられず、駆除の対象となるバスが悪いのではなく放流する馬鹿な人達が悪いということをおは強く訴えたいと思ってます。

[243] **Re: 補足説明のつもり、本人は** 投稿者: **COW川** 投稿日: 2003/01/20(Mon) 04:34

うだうださん。  
もうちょっと自分の言いたいことをまとめて書かないと、よく判らないなあ。情報や実態をもうちょっと勉強してから出直そうねえ。良い子だから

[245] **シンポジウム無事終了(御礼)** 投稿者: **琵琶湖を戻す会** 投稿日: 2003/02/01(Sat) 23:28

こんにちは。

1月26日のシンポジウムは無事終了いたしました。

当日は地元滋賀県はもとより、はるばる東北や九州から116名もの参加者がありました。  
参加された皆様、協力して下さった皆様、本当に有り難うございました。

3月には滋賀県全県規模で大掛かりな駆除釣り大会が開催されます。琵琶湖を戻す会も協力する予定です。またこの場を借りて情報を告知させていただくかもしれませんのでよろしく願いいたします。

とりあえず、御礼まで

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/symposium/2003/symposium03b.html>

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/>

[247] 議論の行方～発言者の資質 (長文) 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/02/04(Tue) 19:38

みなさん、ご無沙汰しております。管理者のたけです。思うところがあり約2ヶ月以上にわたって、実質的に沈黙をさせていただいておりました。まずはお詫びを申し上げます。

これまではBBS内での皆さんの発言に対して、出来る限り早い対応を心掛けておりましたが、もし私が沈黙していたならば議論の行方はどうなるのだろうかと考えました。

私が議題を掲げなかったこともあってか、結果的には散発的な書き込みがあるだけだったのですが、「うだうだ」氏によるNo.237、242のような書き込みがあり、その行方は非常に興味深いものでした。荒れるかな?とも考えていましたが、ご覧のとおりほとんどレスの付かない状態が長く続きました。この状況について私は、多くの閲覧者の方々は「何をどう議論すれば良いのか」を十分に理解されているのだと解釈しています。

しかしながら一部に散見される、困った者による発言に対して、今後よりよい形での議論が進めることができるよう、それらについて少々苦言を呈したいと思えます。尚この書き込みへのレスは無用に願います。

さて当BBSはこれまで、取り扱っているテーマを考えると、比較的秩序の保たれた運営が行えていたと思っています。が、最近になっていくつかの、眉をひそめてしまうような書き込みが散見されるようになりました。もっともこれらは予測できていた事態ですので、何ら臆するところも無いわけなのですが、私にとって一番気になるのは「それを目にする第三者はどう考えているのだろうか?」という点です。BBS内での意見者と私の1対1の議論であれば、それはメールだけで事足りるものです。しかしながらこうしてBBSとして公開していることにはそれなりの意味があるわけです。

これまでの私の発言は、「北海道にブラックバスはいらない」をコンセプトに、第三者として閲覧されている方々を十分に視野に入れたものであることに努めてきたつもりであります。また既にその背景が確認されている「事実」でも、それを公表することが決して状況の好転を招くものと限らない場合にはその一切を伏せて、あるいは曖昧な表現をしてきました。それは今後も変わることはないでしょう。

そうした中で、サイト内やBBSでの発言者や私の意見に対し、極めて端的な捉え方をして、自らの「考え方」と「なぜそう考えるのか?」そして「では、どうすればよいのか?どうすべきか?」について不明確なまま、すなわち論点が定まらぬままに強く反論される発言者の方もいらっしゃいます。平たく言えば、何を言っているのかが解らない書き込みです(苦笑)。さらにその多くは部分的解釈に固執した、単なる揚げ足とりでした。

私はこれまでそうした意見も良心的に受け止め、考え、よりよい議論へと結びつけるよう努めてきたつもりでしたが、例外なくそのやりとりは破綻しました。やはり「論点」が不明確なものに回答を求められても、私も見解を示すことはできませんし、何らかの意見を発したところで、それはやはり進展を見せる議論へと結びつかないでしょう。

それは以前の山女魚さんと岩魚さんのやりとりを見た多くの閲覧者の方々には、既にご理解してい

ただいている事と思います。詳細は過去の書き込みを参照して戴くと思いますが、残念ながらこのときの書き込みは岩魚さんの自己削除によって、現在見ても意味不明なものとなっているかもしれません。この自己削除は『自作自演』ではないことを証明する行為』と、岩魚さん自らが述べていらっしゃるようですが、それは削除しなくともIPアドレスを確認することのできる管理者に証言を求めることもできた事であり、第3者である閲覧者の方々を考慮した場合、暴挙と言われても仕方のないことであるとも言えます。また削除後の岩魚さんの発言には、既に削除されてしまった発言との整合性を伴わない記述が多く見られます。それは自ら渓流釣り師でありバスの拡散などを危惧しているといった意味合いの発言していながら、他のBBS上ではバスを擁護する発言をしていたという、彼のバックグラウンドからも伺えます。しかも彼は愛知県在住で、前述したような当サイト内では伏せてきた「事実」についてどれほど把握しているのか疑問ですし、なぜ北海道でのバス問題にこれほどまでに固執するのか、その意図も見えてきませんでした。こうした一連の行為は道内においてのバスの「否定派」「擁護派」に関わらず、その問題について真剣に取り組もうとする者たちを混乱させるものに他なりません。

また山女魚さんに対して一方的だと感じられた方もいらっしゃると思いますが、その発言内容の表面ばかりを端的に捉えるのではなく、山女魚さんが今後の議論の発展の為に身をもって一つの実例を示してくださったように、私たち自身がこのような不毛な論争に陥らないためにどうあるべきか？について、それぞれが深く考察すべきなのだと私は考えています。これらは私から言わなくとも、多くの閲覧者の皆さんは既に承知していることだと思います。

また山女魚さんはこの一連の書き込みにあたって、管理者宛のメールにてご自身の身分を明らかにし、ご自身の考え方、書き込みの意図を明確にしており、一時的にもBBS内に混乱をきたしたことを詫げる内容のメールを複数回にわたり送ってくださっています。アクセス解析を見ると、岩魚さんは今でもたまに覗いて下さっているようですが、この書き込みに対する反論、発言のその一切をご遠慮願います。私はこの書き込みで、決して岩魚さんを糾弾しようというものではありません。よりよい議論をする上での、一つの反面教師的実例を挙げただけのものです。

また岩魚さんばかりでなく、私に寄せられるメールの中には、言葉の端々をつつき、私や発言者の方々に揶揄し、前述したような「事実」について「証拠を示せ」という意味合いのものが複数ありました。が、他人を揶揄し、自らの考えすら提示することのない意見からは意義のある議論へと進展しませんし、無秩序に「事実」を公表することは、心ない輩へのいらぬ情報源となりかねず、バス「否定派」「擁護派」ばかりでなく、全ての釣り師のにとっての悪い状況を招きかねません。よりよい状況で釣りを続けたいならばその釣法、対象魚はどうであれ、そうしたことに留意するのは、こうした不特定多数の方々が見る掲示板で発言する者の責務であると私は考えています。それだけ問題がデリケートなものであるということ、私たちはより強く認識すべきでしょう。

ご存じのように当サイトは、「北海道にブラックバスはいらない」を主題としておりますが、管理者に寄せられた意見の中には、「北海道でも閉鎖水域であればバスを移植・増殖し、釣りの対象魚として利用させるべき(いわゆるゾーニングですね)」という意味合いの意見も複数いただいています。しかし、北海道におけるバスの移植禁止は既に「決定事項」であり、これを犯すことは犯罪です。当サイトはこれに賛同し、如何にすればより徹底してそれを防止できるか、その上で私たち釣り師はどうあるべきかをテーマとしています。

道内でのバス移植が「決定事項」であることを承知の上でこうした意見を発したいのならば、それは発言の場所が違うというものです。これらを決定したのは道であり、私やバス移植に反対する釣り師ではありません。ですからこうした意見はそれなりのプロセスを経て、意見者自らが道に対して提言、陳情する他ないでしょう。もちろんそこでは移植先からの当該魚種の流出防止策や閉鎖水域の定義、水域の管理手段などは明確にし、多くの第3者を納得させる意見を用意できなければ、その実現の可能性は全くないと言ってもよいでしょう。さらにはその実現のため、行政に対する提言、陳情をする過程において、意見者やその賛同者らがこうした法規を遵守していることは必須です。法規制すら守れないような者の意見などを認めることは、犯罪を助長させるだけのものです。これらの意見者には、私からもそれらについての質問をし、回答を求めました。が、残念ながら彼らは皆、私の揚げ足をとるばかりで、何ら核心に触れようとはしませんでした。これでは議論にすらなりようもありません。ましてや私に対してそれを強く主張したところで、何ら現状を変化へと導くものは無いはずで

また「バスの移植禁止」は既に「禁止事項」であるとして、「このようなサイトは不要だ」「議論する必要すらない」などの意見もあります。しかしながら2001年3月、道内水面漁管委から移植禁止の指示が出されて以降にも大沼でバスが捕獲され、当サイトがスタートしてからも「道内でのバス釣り場」を欲する声が多くありました。また、釣り場で出会う少年釣り師らは皆一様に「バスを釣ってみたい」と口にします。それは今日の情報過多ともいえる状況の中で、バス釣りの楽しさばかりを伝える雑誌やTV番組、バス釣りをモチーフとした漫画やTVゲームなどに触れる機会があることから、容易に想像できたことです。さらには道内水面漁業調整規則で罰則規定を伴う規制がされた後の2002年7月、余市ダムでのバス生息の情報を受けた釣り師らが、バスを狙って釣りに訪れていたという事実もあります。

私にはこれらの事象が、今後の北海道においても、バスの侵入・拡散の「可能性」があることを示唆するものだと感じられてなりません。性悪説などを唱えるつもりは毛頭ございませんが、僅かでもこうした「可能性」がある以上、こうした活動は決して無駄なものではないと私は確信しています。

この他、バス以外の外来魚についてはどう考えるのか?というご意見も戴いております。特に外来鱒族に関しては道内の釣り師にとって、むしろバス以上の関心事ではないかと考えます。が、あくまでもこの場はバスに関する発言の場として用意したものですので、今後もバスにテーマを絞って運営させていただきまます。

これは決して道内における外来鱒族などについて軽視するものではありません。将来的にはこれらについての議論の場を設けることも検討中です。

当BBSは決して異論、反論を排除しようというものではありません。しかしながら、そうした発言をするのであれば、発言者としてそれなりの資質が求められることは当然でしょう。

今後ここで示したような、「論点が定まらない意見」「単なる揚げ足取り」「自らの釣り欲を満たしたいだけの意見」などといった書き込みに対して、私からの見解を示すことはないでしょう。削除あるいは放置させていただきます。

さて、先だって札幌、旭川など道内各所で道内水面漁場委員会が実施した「外来魚対策」の公聴会に際し、私も意見を提出させていただきました。

そこで申し述べた「バスの侵入・拡散防止」の徹底を求める意見は、この場での皆さんの意見の集約だと考えています。これまでのご協力に感謝いたします。

今後も引き続き、皆さんと共に考え、そして学び、よりよい状況を築くための意見交換ができることを望んでおります。今後ともよろしく願いいたします。

この書き込みに対するレスは無用に願いますが、何かお気づきの点がございましたらメールにてご連絡下さい。その際にはフリーメールアドレスの利用はご遠慮下さい。管理者からの返信ももちろん正規のアドレスでさせていただきます。また甚だしく礼節を欠いたメールに返信することはございません。

乱文、長文にて大変失礼いたしました。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[248] **Re: 議論の行方 ~ 発言者の資質 (長文)** 投稿者: え 投稿日: 2003/03/07(Fri) 17:19

427 = しにな

[249] **変更しました。** 投稿者: 鱒夫 投稿日: 2003/03/21(Fri) 15:17

たけさん、お久しぶりです。

都合により『NO! DUST』のURLが変更となりました。  
リンクを貼って頂いているサイトオーナーさん!  
リンクの変更をお願い致します。

NO! DUSTの新しいURLは、以下の通りです。

変更、宜しくお願いします。

<http://akanpro.cool.ne.jp/NO-DUST/dust/dust.htm>

なお引き続き『NO! DUST』を宜しくお願いします。

[250] **Re: 変更しました。** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/03/26(Wed) 19:09

鱒夫さん、毎度どうも。お久しぶりです。  
リンク先変更完了しました。  
大変遅くなって申し訳ありませんでした。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[252] **琵琶湖外来魚駆除大会** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2003/04/05(Sat) 23:09

こんにちは。いつもお世話になっております。  
琵琶湖を戻す会です。

駆除大会の告知をさせていただきます。

目 的：琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開 催 日：2003年4月27日(日) …… 雨天決行

時 間：10:00～15:00

自由参加・自由解散といたします

参加費：大人200円, 子供100円(保険料等の実費)

総合受付：滋賀県草津市志那中公園

協 力

(順不同)：守山漁業協同組合

滋賀県漁業協同組合連合青年会

外来魚バスターズ

駆除方法：エサ釣り

持ち物：釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は出来るだけ各自でご準備下さい。

ただし、餌・仕掛けについては無料でお分けいたします。

また若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。

昼食は各自ご持参下さい。(現地周辺にコンビニはあります)

お 願 い：会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

このイベントへの参加資格や事前申し込みの必要は一切ありません。

個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。

会場は足場もよくトイレもありますので、

ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、大勢でのご参加をお待ちしております。

よろしく願いいたします。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2003-04-27/2003-04-27a.html>

[253] **第二回琵琶湖外来魚駆除の日** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2003/05/09(Fri) 23:33

こんにちは。いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

4月27日の外来魚駆除大会は天候に恵まれた上、大勢の方(68名、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、三重、千葉)にご参加頂き54kgもの外来魚を駆除する事ができました。  
参加して下さった方々、協力していただいた方々、どうもありがとうございました。

続きまして第二回琵琶湖外来魚駆除の日を告知させていただきます。

目 的 : いま琵琶湖で起きている外来魚問題を一人でも多くの方々に知って考えてもらいたいと願い、今年も「琵琶湖外来魚駆除の日」を実施します。

多くの方々にご参加していただけるように、色々なイベントを準備しました。  
ご自身に合ったイベントを見つけて、どうぞお気軽にご参加下さい。

開催日 : 2003年5月25日(日) …… 雨天決行  
時 間 : 9:00 ~ 17:00  
自由参加・自由解散といたします

参加費 : 釣り大会参加者のみ大人200円, 子供100円(保険料等の実費)

小学生以下のお子さまは保護者の方と一緒にご参加下さい。

会 場 : メイン会場: 草津市烏丸半島多目的広場

交流会場: 琵琶湖博物館生活実験工房

総合受付 : 烏丸半島多目的広場 琵琶湖博物館駐車場奥

駐 車 場 : 琵琶湖博物館駐車場 : 500円/日(博物館の入場券があれば無料)

琵琶湖博物館臨時駐車場: 無料(入り口は水生植物園の前にあります)

主 催 : 琵琶湖を戻す会

後 援 : 滋賀県

協 賛

(順不同) : 守山漁業協同組合

滋賀県漁業協同組合連合青年会

滋賀県水産試験場

滋賀県立琵琶湖博物館

守山湖岸振興会

琵琶湖博物館「うおの会」

外来魚バスターズ

ぼてじゃこトラスト

瀬田川リバブレ隊

協 力 : 松下電器産業株式会社 エコクリーンライフ事業部

プログラム : 外来魚駆除釣り大会

開催時間 : 9:00 ~ 16:00 多目的広場の駐車場は9:30以降でないと入れません

釣る場所は特に限定しません。

琵琶湖から一匹でも多くの外来魚を駆除しましょう。

釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は各自でご持参下さい。

・仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

・餌・仕掛けがわからない方には無料でお分けいたします。

#### 釣り入門教室

開催時間: 10:00 ~ 11:00

初心者の方々を対象にブルーギルの釣り方を仕掛け作りから指導します。

釣り具がない方には道具一式をお貸しします。

他。

よろしくお願いいたします。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2003-05-25/2003-05-25a.html>

[258] **第二回「琵琶湖外来魚駆除の日」(御礼)** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2003/05/31(Sat) 22:28

こんにちは。いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

第二回「琵琶湖外来魚駆除の日」のイベントの一環として行われた外来魚駆除大会は天候には恵まれたものの、とても風が強くてかなり釣りにくい状況ではありましたが、165名の方々にご参加いただきました。(滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、三重、愛知、埼玉、東京、千葉、高知、福岡より参加)

お陰で過去最高の217kgもの外来魚を駆除することができました。

参加して下さった方々、協力して下さった皆様、本当にありがとうございました。

次回の外来魚駆除大会は2003年9月28日を予定しています。

よろしくお願いいたします。  
とりあえず、御礼まで。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2003-05-25/2003-05-25b.html>

[255] **生息調査開始。** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/05/26(Mon) 20:52

皆さん、ご無沙汰しています。管理者のたけです。

新聞によりますと、2003年の生息調査が開始され、去る5月19~21日に、大沼国定公園内の湖沼でバスの生息調査が実施され、捕獲は無かったとのこと。道南ではこの他、新中野ダム、八郎沼でも調査を実施するそうです。

さて、バスに関して皆さんが最も関心があるのは、余市ダムではないかと思えます。昨年200匹を超える稚魚が確認され、おそらくは網をかいぐり、捕獲されることの無かったバスが残っていたと考えられ、一冬超した今年、それらはどうしているのか、と。バスの越冬については既に、道立水産孵化場の試験によって可能であることが確認されていますが、それは養殖池内でのものでした。が、もし今年も余市ダムで捕獲されるようであれば、北海道の自然下においてもバスが越冬できることの証明となり得ます。

最近の北海道の釣り師の関心は、バス以外の外来魚の扱いに向いているようで、ウェブ上でもあまりバスについて語られる事はなくなりました。さらには北海道におけるバスの移植は既に禁止事項であるとして、何も語る必要はないとされる向きもありますが、私は新たな移入を防止するためにも、徹底した危機意識のもとにこの魚について考えるべきだと思っています。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[257] **Re: 生息調査開始。** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/05/31(Sat) 13:42

> さて、バスに関して皆さんが最も関心があるのは、余市ダムではないかと思います。昨年200匹を超える稚魚が確認され、おそらくは網をかいくぐり、捕獲されることの無かったバスが残っていたと考えられ、一冬超した今年、それらはどうしているのか、と。バスの越冬については既に、道立水産孵化場の試験によって可能であることが確認されていますが、それは養殖池内でのものでした。が、もし今年も余市ダムで捕獲されるようであれば、北海道の自然下においてもバスが越冬できることの証明となり得ます。

>

皆さん初めまして(^o^)

今年5月12-14日に余市ダムでは、調査をすでに行っております。刺し網・カゴ網の捕獲と潜水調査の結果では、オオクチバスの存在は確認できませんでした。未だ水温が6-7 であったため、バスの活性が低いことも原因の可能性もあります。

次回の余市ダムの調査は6月中旬です。多分、その頃の水温が14-15 になっていれば、バスにとっては繁殖期です。

[260] **Re^2: 生息調査開始。** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/06/01(Sun) 14:22

バス調査隊様、はじめまして。関係者の方でしょうか？日々の調査、ご苦労様です。また情報の提供、ありがとうございます。

余市ダムでの調査は既に実施されていたのですね。希望的観測で言えば、越冬できずに全滅していて、このまま確認されないことが望ましいと思いますが、これまでの調査や研究を見る限りでは望みはかなり薄いように感じます。

また昨年確認はされていませんでしたが、ダム下のヌッチ川も私は気になります。

また何かありましたら、情報をよろしくお願いします。

今後ともよろしく願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[261] **Re^3: 生息調査開始。** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/06/01(Sun) 17:08

バス調査隊です。

> 余市ダムでの調査は既に実施されていたのですね。希望的観測で言えば、越冬できずに全滅していて、このまま確認されないことが望ましいと思いますが、これまでの調査や研究を見る限りでは望みはかなり薄いように感じます。

問題は、昨年10月末までに捕獲したオオクチバス稚魚が同環境で越冬できるサイズであったか？だと思います。私には、越冬前の4-9cmサイズが、すべて生残している可能性は低いと考えています。6月の調査が正念場です。

> また昨年確認はされていませんでしたが、ダム下のヌッチ川も私は気になります。

5月にもヌッチ川で調査を行いました。融雪増水の影響もありましてエレクトリックショッカーで浮き上がってきたのは、サクラマス浮上稚魚が少しとカジカ類、たくさんのフクドジョウです。バスは未確認でした。

仮に余市ダムで越冬後、融雪下でヌッチ川下流に流された個体がいても、あの溪流でオオクチバスの生残は難しいと思います。

> また何かありましたら、情報をよろしくお願いします。

個人的には、道内でバスが大量に生息情報と確認(例えば余市ダム?)がされれば、琵琶湖を戻す会の例を参考にさせてもらい、駆除釣り大会を行いたいと思っています。  
その節は琵琶湖を戻す会の高田さん、この場を借りて、よろしくご支援願います。

> 今後ともよろしくお願いたします。

こちらこそ。

道内でバス問題が解決できなければ、ブラウンやニジマスも無理だと思います。その意味でBass Stop! 北海道 BBS に期待します。

[265] **Re^4: 生息調査開始。** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/06/03(Tue) 20:18

詳細にわたる情報をありがとうございます。

なるほど、越冬できたかどうかは個体のサイズにもよるのではないかと、ということですね。

ヌッチ川についても調査を実施されていたとのこと、とりあえずは一安心といったところでしょうか。ところでここで捕獲されたのはオオクチバスのみでしたが、もしコクチバスが生息していたとすると、ヌッチ川での生残の可能性はあるのでしょうか？

> 個人的には、道内でバスが大量に生息情報と確認(例えば余市ダム?)がされれば、琵琶湖を戻す会の例を参考にさせてもらい、駆除釣り大会を行いたいと思っています。

駆除釣り大会が北海道で行われている光景など想像したくもありませんが、そのような事態になれば手段の一つとして、選択の余地はあるでしょうね。

> 道内でバス問題が解決できなければ、ブラウンやニジマスも無理だと思います。その意味でBass Stop! 北海道 BBS に期待します。

まったく同感です。当サイトを今後も継続し、微力ながらこれらの問題解決への一助となれましたら幸いです。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[269] **Re^5: 生息調査開始。** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/06/03(Tue) 23:28

たけ様、皆様

> ヌッチ川についても調査を実施されていたとのこと、とりあえずは一安心といったところでしょうか。ところでここで捕獲されたのはオオクチバスのみでしたが、もしコクチバスが生息していたとすると、ヌッチ川での生残の可能性はあるのでしょうか？

昨年確認された本州(長野県)コクチバス繁殖した河川形態は、ヌッチ川とは違い規模の小さいBb型、しかも水温は相当高いようです。未だ情報は足りませんが、コクチバスでもヌッチ川の場合、生残の可能性は低いと考えています。

[264] **Re^4: 生息調査開始。** 投稿者: [のめのめ一気!](#) 投稿日: 2003/06/03(Tue) 20:09

こちらへはお久しぶりとなります。

たけさんどうもです、バス調査隊様、関係者様等BBSにて情報の提供など行政側の真剣な取り組みがみてとれ大変うれしく思うのは私だけではないはずですが、私も一度大沼の件が発覚した後行政への問い合わせに足を運びましたのでひょっとすると一度お目にかかっているかもしれませんね。

さて、最近思い出して大変不安に思っているのですが、昨年秋に新聞にて道東の養魚業者にて似て相当数のバスが養殖されているとの情報ありましたよね、その後行政はどのように管理しているのでしょうか、「ヒメスズキがバスであることを知らなかった」との発言あったようですがそのような業者が本当に業界でやっていけているのか大変不安です、自分が仕事とする魚がなんであるか知らずに引き受けるような業者があるなどそんなこと本当にあるのかと・・・

不安に思うときりが無いのですが、そこを拠点に道内へのバスの拡散等最悪の自体も十分に想定し、業者が北海道外(本来は北海道で無ければよいという考え方では無いのですが現時点の意見として)へ移送完了までしっかり監視していただければと願っているのですが。

さてこれからバスが活発になる時期になってきます、今年は新たにバス発覚など釣り人、北海道民ならずとも多くの人がかっかりするようなニュースが無い様願っています。

[271] **Re^5: 生息調査開始。** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/06/03(Tue) 23:50

のめのめ一気! 様、皆様

> たけさんどうもです、バス調査隊様、関係者様等 BBS にて情報の提供など行政側の真剣な取り組みがみてとれ大変うれしく思うのは私だけではないはずですが、私も一度大沼の件が発覚した後行政への問い合わせに足を運びましたのでひょっとすると一度お目にかかっているかもしれませんね。

何処かで、失礼をしたかも知れません。これを機会によろしく願います。

> さてこれからバスが活発になる時期になってきます、今年は新たにバス発覚など釣り人、北海道民ならずとも多くの人がかっかりするようなニュースが無い様願っています。

先週(5月30日)、この養殖業者に逢いました。

さらに、本人立会いのもとに当該飼育池排水の流入河川を200m程の区間、エレクトリックショッカーを若い人? に担がせて魚類相調査を行いました。

この結果、浮いてきたのは大量のフクドジョウとトゲウオ類でした。

先ずは安心をしています。

[256] **俺なりの意見。** 投稿者: **バス釣り好き。る** 投稿日: 2003/05/27(Tue) 21:18

俺は物心ついた頃からバスや鯉や鮒やモツゴ釣りをしてきました。だから在来とか外来とかよく知らないし、関係ないです。どれも同じ『昔からいる魚』なんです。貴方達の意見を見ているとバスを悪者のよーに書かれています、非常に腹立たしいです。環境の悪化に外来魚の追い討ちとありますが、環境を整える事で共存を望めないないのでしょうか? 特定の魚だけを守りたい、増やしたい、釣りたいとゆー意見はただの我が儘でしかないと思いますよ。

[272] **Re: 俺なりの意見。** 投稿者: **俺バスも釣ります。** 投稿日: 2003/06/13(Fri) 17:34

> るさん。よく知らないことは勉強し、自分に都合の悪い事は『関係ない』の言葉でかたづけしないで生きようね! 綺麗な水、綺麗な空気、人も魚も動物も自然な環境で暮らそうって事だから、だれもワガママな事は言っていないよ^^。

>

[259] **Re: 俺なりの意見。** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/06/01(Sun) 14:15

はじめまして、バス釣り好き。るさん。何をどのように読むとこのようなご意見になるのでしょうか? (苦笑) 内容から察するに、道外のお若い方でしょうか?

まずバサーであるあなたが鯉、鮒、モツゴも釣りの対象としているということや、あなたにとってバス

が「どれも同じ『昔からいる魚』」であることは全くここで論ぜられるべき事柄ではありません。また、当サイト内において、バスが「悪者」であるなどとは誰も言うてはいません。ここでいう「悪」が存在するとするならば、現在より以上のバス生息域の拡散や増加に荷担している人間や、バスによる在来種などへの実害が確認されているにも関わらず、「バスは悪くない」「環境の悪化こそ問題」などと言い、そうした水体でのバス釣りやその振興を継続している人間こそが悪である、と私は考えます。そこにあるのは「在来種とか外来種とかは関係ない」とばかりに、バス釣りは楽しいから釣りたい、バスによって儲けたいという欲求ばかりで、それこそがまさしく「ただの我が儘」であると感じられます。また私は「特定の魚だけを守りたい、増やしたい、釣りたい」などとは考えておりません。ただ、守られるべきは、魚類ばかりではなく、そもそもそこに生息していた在来種であると考えます。また「共存」という言葉を用いられていますが、あなたのいう「共存」とはどのようなものでしょうか？そもそも釣りを楽しむ場所というのは自然の中においてです。「バス釣り好き。る」さんは「在来とか外来とかよく知らないし、関係ないです」と発言されていますが、まず自らが釣りを楽しんでいる自然について学び、考え、その上で発言をされるべきではないでしょうか。もしあなたがそんなことは関係ない、これまでどおりに釣りを楽しみたいだけだとおっしゃられるのであれば、それこそあなたのいう我が儘だと感じられます。

さて、そもそも当サイトはバスの是非以前に、北海道へのバス拡散の防止、反対を趣旨としています。現在道民の多くが北海道へのバスの移入、拡散を望んではいません。また、道外のバサーの方々にもこれまで生息の確認されていなかった北海道でバスが捕獲されたという事象に、危機感を持っていらっしゃる方が少なくありません。このあたりについて、道外在住と思われる「バス釣り好き。る」さんはどのようにお考えでしょうか？こうしたサイトの掲示板に書き込まれたのですから、何らかの意図を持っていらっしゃる私は受け止めているのですが、いかがでしょうか？

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[263] **俺なりの意見2**。投稿者: [ようちゃん](#) 投稿日: 2003/06/02(Mon) 23:58

たけさんご無沙汰しています。  
道外からの方のメッセージのようなので私も一言いいですか？

>昔からいる魚だから

私的な感情ですが、若い方のこの言葉を聞くと私はいつもかなり憂鬱に感じ、又そういう感覚をバスのゲリラ放流により、どこでも身近にいる種としてはからずしも若い世代に植えつけてしまった我々の年代に自分も含め、強く反省の念を感じずにはいられません。もっと早く行動を起こしていればとつくづく感じてしまいます。

たけさん。少なくとも北海道の若い世代からこの言葉が出てくるのだけは回避して頂きたい。切実にそう願います。

>魚類ばかりではなく、そもそもそこに生息していた  
>在来種であると考えます。

全くおっしゃるとおりです。これが基本だと私も思います。  
私も微力ながら頑張っていきたいと思っております。  
お互いに頑張りましょう。

[266] **Re: 俺なりの意見2**。投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/06/03(Tue) 21:06

ようちゃんさん、毎度どうもです。  
もちろん書き込みも歓迎致します。

> 私的な感情ですが、若い方のこの言葉を聞くと私はいつもかなり

- > 憂鬱に感じ、又そういう感覚をバスのゲリラ放流により、
- > どこでも身近にいる種として
- > はからずしも若い世代に植えつけてしまった我々の年代に
- > 自分も含め、強く反省の念を感じずにはられません。
- > もっと早く行動を起こしていればとつくづく感じてしまいます。

まったくその通りだと思います。

またバスという魚による影響を問題視していながら、どこか油断のようなものもあったのではないかと感じます。それは本州以南でバスによる問題がこれほど顕在化している中、最後の砦であると思われた北海道でもバスの生息が確認されたところからも伺えます。しかしながら紆余曲折を経ながらも、こうした移入種による問題が注目されるのは悪いことではないとも思っています。

本当はそんな問題自体がないことが一番好ましい状況なんでしょうけれど…。(苦笑)

- > たけさん。少なくとも北海道の若い世代からこの言葉が出てくるのだけは
- > 回避して頂きたい。切実にそう願います。

はい、微力ながらそうした状況を回避するための一助となれるよう努力致します。

お互い場所こそ違えど、目指すものは同じ。共に頑張っていきましょう。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[262] **放流** 投稿者: **岩魚** 投稿日: 2003/06/02(Mon) 23:49

この度、とある湖にバス10万匹放流しました。

[267] **No.262の書き込み、「岩魚」氏について** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/06/03(Tue) 21:09

No.262の書き込みの投稿者名が岩魚となっておりますが、IPアドレスを確認したところ、以前当BBS内で発言されていた「岩魚」氏とは別人のようです。念のため、しかしまゝ何というか……あきれてしまいますね。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[270] **Re: No.262の書き込み、「岩魚」氏について** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/06/03(Tue) 23:32

たけ様

> しかしまゝ何というか……あきれてしまいますね。

全く、同感。私も暇ではありません。

[268] **空知支庁管内** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/06/03(Tue) 23:17

明日(4日)からバス・ギル生息情報の幾つかの沼の現地調査を行います。  
この中には南幌親水公園も含まれます。  
現在、この調査に支援して下さる市町村・釣り人や団体の皆様に感謝いたします。

[274] **Re: 空知支庁管内** 投稿者: **札幌のイワナ** 投稿日: 2003/06/18(Wed) 21:22

バス調査隊さん初めまして。  
悪い意味での質問では無いので気を悪くされないで

くださいね、色々な方面での調査文書に目を通す機会があったのでもしかしたら行政管轄の方でいらっしゃいますか？  
もしかしたらお会いしていたり関連文章を見ているかも知れません(爆)

で質問なんですけどエレクトリックシュッカーを使った捕獲率なんですけど(条件によって変わる)鱒族関係だと使った場合大きいものは石の下に潜りこんだり砂の中に潜ったりすると言う話を聞いたことがありますけどどうなのでしょう？

<http://village.infoweb.ne.jp/~riverart>

[275] **Re^2: 空知支庁管内** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/06/20(Fri) 23:41

> バス調査隊さん初めまして。  
こちらこそm(\_)\_m。

質問の前に、現状報告をさせて下さい。

先日、S市T沼からブルーギル生息情報がありました。あるヘラブナ釣り人からの釣獲結果でした。そこで、当方の関係者で魚種の特定を急いだところ、熱帯魚の一種でファイアマウスという品種でした。なぜ・本種がこの沼に生息していたのか判りません。

同じく、K村のR沼のブルーギル情報をもとに、カゴ網10個を仕掛けたところ、本種は確認されませんでした。

7月には、B市H沼のバス生息調査を行う予定です。

さて、電気ショッカ - の質問ですが？趣旨が理解できません。バス(外来魚)問題との関連がどこにあるのでしょうか？

[278] **Re^4: 空知支庁管内** 投稿者: **のめのめ一気!** 投稿日: 2003/06/21(Sat) 21:28

さて、この季節になりバス生息調査活発化しているんですね、それにしてもこんなにもバスやギルの生息情報が多いなんて…たとえこれらの情報のうち一つでも真実であれば本当に大変なことです、根拠のある情報ではないことを切に願っています。

[276] **余市ダム** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/06/21(Sat) 00:08

前回6月の調査では、2名でバス産卵床の捜索を行いました。1日かけて、ダム湖岸の水深1-2m層を1周しました。( ; )!!  
すでに表層水温が18-20 でしたが、水深2-3mは大変冷く、バスの繁殖活動が始めっていなかった可能性もあります。

そこで、3回目の調査を7月中旬に行う予定です。

そんななかで、現在、あるスキューバダイビングの団体から、バス産卵床発見捜索や駆除の参加申し込みのボランティア情報がありました。

これは北海道バス問題で良識ある釣り人でも、ほとんど座視する状況から見れば、大変うれしい限りです。

何とか実現させたいのですが…………。

[279] **南幌** 投稿者: **みこ** 投稿日: 2003/07/01(Tue) 22:06

また南幌町でバスが見つかりましたね。  
非常に残念です。

[280] Re: 南幌 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/07/02(Wed) 04:46

> また南幌町でバスが見つかりましたね。  
江別市内の親子が釣ったようです。  
昨日の水産孵化場の調査では、刺網10反(高さ1.5~2.0、長さ20m)の三枚網を用いましたが、日中ということもあり羅網したのは、ナマズ・ヘラブナ・フナでした。  
本日、9時から再度、仕掛けた刺網を揚網します。それ次第です。

> 非常に残念です。  
今回獲れたのは雄です。もしあの場所で産卵床を守っていた個体だとすれば、繁殖成功率はゼロとなるはずですが……………。

[281] Re^2: 南幌 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/07/02(Wed) 21:05

みこさん、バス調査隊さん、毎度どうもです。  
今年初めての残念なニュースですね。

> 今回獲れたのは雄です。もしあの場所で産卵床を守っていた個体だとすれば、繁殖成功率はゼロとなるはずですが……………。

釣られたという個体は、越冬の可能性のあるものなんでしょうか??  
だとすれば、またまた私は不安になります。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[282] Re^3: 南幌 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/07/04(Fri) 22:14

良識ある皆様へ

> 釣られたという個体は、越冬の可能性のあるものなんでしょうか??  
> だとすれば、またまた私は不安になります。

越冬できるということと、繁殖できることは別な次元の問題です。  
今年4月、支笏湖の美笛でバス放流が行われたとする情報があります。  
支笏湖では、オオクチバスは越冬できても繁殖できないとデータは示しています。  
そこで、寒さに強いコクチバスはどこから持ってきますか?

[291] Re^4: 南幌 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/07/18(Fri) 20:25

バス調査隊様、毎度どうもです。

> 越冬できるということと、繁殖できることは別な次元の問題です。

確かにその通りですね。(笑)

決していたずらに不安感をあおるつもりはないのですが、越冬、繁殖いずれにしても不安に感じてしまうというのが正直なところです。

まあ調査隊さんがおっしゃるように別の次元の問題として、対応そのものは変わってくるのでしょうか。

> 今年4月、支笏湖の美笛でバス放流が行われたとする情報があります。

> 支笏湖では、オオクチバスは越冬できても繁殖できないとデータは示しています。

こうした情報にもまたまた不安を感じてしまいます。(苦笑)

オオクチバスは繁殖できないとのデータが既にあるようですが、もしコクチバスだったとしたら……。

さて道内における一連のバス捕獲が、全て密放流によるものだったと仮定して、考えられる種苗入手ルートにはどのようなものがあるのでしょうか？よく考えてみると当BBSでは、これまでこの部分に関してはそれほど深く触れてはきませんでした。

> そこで、寒さに強いコクチバスはどこから持ってきますか？

前述させていただいたように、オオクチバス、コクチバスに関わらず、これは大いに気になる部分ですね。また大沼では寒さに強いコクチバスが捕獲されています。

どなたかご情報をお持ちの方がいらっしゃいましたら(…いるのかな??)書き込みをよろしく願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[296] **Re^5: 南幌** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/07/18(Fri) 22:40

たけさん、皆様こんにちは

> オオクチバスは繁殖できないとのデータが既にあるようですが、もしコクチバスだったとしたら……。

両種とも、産卵水温の違いはないようです。

ちなみに、現在の支笏湖の水温(1-2m)は18 位でしょうか？

ひょっとすれば、今春、コクチバスが放流されたとすれば、産卵シーズン

かもしれません。だとすれば、受精卵から稚魚の浮上まで20-25日位でしょうか？

これらは越冬開始まで、どの位まで成長できるのでしょうか？

[284] **Re^4: 南幌** 投稿者: **のめのめ一気!** 投稿日: 2003/07/04(Fri) 23:44

どうもです、げんなりしちゃう話が多いですね。

> 越冬できるということと、繁殖できることは別な次元の問題です。  
確かに越冬と繁殖では問題が少し違う気もしなくもないですがそもそもこのような問題があること自体大問題ですね。

> 今年4月、支笏湖の美笛でバス放流が行われたとする情報があります。

このような事、もし本とだとしたら何が楽しくて……こういう人には

その土地独特の文化や自然を楽しむという気持ちの余裕もないのでしょうか、あまりにも人間社会が画一化されすぎてみんなが同じでないで安心できない人、またただ単に人が嫌がることをするのが楽しいと思う人がするのでしょうか……どちらにしても心の貧しい人間のすることですね。

[295] **Re^5: 南幌** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/07/18(Fri) 21:15

のめさん、毎度どうもです。  
正義感ののめさんらしい発言ですね。

> こういう人には、その土地独特の文化や自然を楽しむという気持ちの余裕もないのでしょうか、あまりにも人間社会が画一化されすぎてみんなが同じでないで安心できない人

これについてはバス問題に限らず、様々なところで感じられますね。

さて少々話題がそれてしまいますが、その土地独特の文化の話題です。私事で恐縮なのですが、現在私は多忙中でなかなか釣りに行けないため、僅かな余暇を利用してアイヌの代表的な民族楽器「ムックリ」を練習中です。今月に入ってからはじめたのですが、だいぶいい音が出せるようになりました。できればキャンプでたき火を囲んで、仲間内に披露できるくらいには上達したいと思っています。

道内で伝統的なアイヌ文化が継承されてきた地域でも、そのために不可欠な自然環境が多く失われてきました。

非常に残念なことですね。ムックリのやわらかな響きを耳にすると、より一層強くそれを感じます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[283] 余市ダム 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/07/04(Fri) 22:38

良識ある皆様へ

7月7-8日に同ダム貯水池において越冬可能性のあるオオクチバスの幼魚探索を潜水や刺網で調査します。時間と興味のある方、もしくは調査に手伝う意思のある方は連絡下さい。(但し、当方に調査にかかる旅費・事故責任はありませんm(\_)\_m)

道立水産孵化場資源管理部まで(0123)32-2135。

[300] Re: 余市ダム 投稿者: **馬鹿凡** 投稿日: 2003/07/19(Sat) 07:28

昨年のバス捕獲用の刺し網を間近で見た感想です。

大きなフナが死んでいました。大きなニジマスが死んでいました。大きなイワナが死んでいました。中位のも小さいのも、バス以外の沢山の魚が網に引っかかって死んでいました。バス捕獲調査は大切だと思いますが、その他の沢山の魚まで殺す事は無いのではないかと思います。在来魚にとっての本当の恐怖は、バスなどの外来魚ではなくて、人間なんだなぁと再認識させられました。バスで大騒ぎするのも良いのですが、河川環境を見直す事ももっと論議しましょう。今のままでは、サクラマスもイワナもアメマスもオショロコマもイトウもごく一部の河川を除いて全滅です。もしくは、放流魚ばかりの歪な生態系になります。

[301] Re^2: 余市ダム 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/07/21(Mon) 21:29

日和見主義者(馬鹿凡)へ

>バス捕獲調査は大切だと思いますが、その他の沢山の魚まで殺す事は無いのではないかと思います。

これに代わる方法があったら、教えてください。

貴方が、北海道の自然に対してブラックバスの放流が全く影響のない証明を客観的(学会などで)にできれば、私は明日から調査を断念します。

余市ダムにおいても、数少ないバスの生息を確認するためには他の魚種の犠牲も仕方がないと思います。

ここで問題の原因は、バスの放流者であることをお忘れないように。

個人的には、密放流者の「放し者勝ち」を本州での事例で教訓にした場合、北海道では公になるバス釣りは禁止するしかないと思います。

>バスで大騒ぎするのも良いのですが、河川環境を見直す事ももっと論議しましょう。

いきなり、話の論点をずらすのはしょうがありませんね。  
議論も大事です。しかし、バスの放流問題と河川環境を同一に議論するだけで自然復元できません。だからと言って、釣る魚がないためにバスを放流するのだという主張は全く理解できません。

[306] **すいませんもうひとつ** 投稿者: [馬鹿凡](#) 投稿日: 2003/07/25(Fri) 01:59

バス調査隊様

> 日和見主義者(馬鹿凡)へ

いきなりこの書き方は、公の立場の方としてはまずいのではないかと思います。  
熱くなるのは解りますが、意見を述べさせていただいただけです…  
某ネット掲示板のチャンネルかと思いました(笑)。  
こんな事書くと、また怒られそうですが、老婆心ながらご忠告させていただきます。

[307] **Re: すいませんもうひとつ** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/07/26(Sat) 19:32

馬鹿凡様

> 某ネット掲示板のチャンネルかと思いました(笑)。  
> こんな事書くと、また怒られそうですが、老婆心ながらご忠告させていただきます。

ご忠告ありがとうございます。  
なかなか夏が来ないので、孤軍?で盛り上げようと暑くなりました。  
一部反省します。

[309] **Re^2: すいませんもうひとつ** 投稿者: [馬鹿凡](#) 投稿日: 2003/07/26(Sat) 20:38

いえいえ、こちらこそ嫌みったらしいことを書いてすいませんでした。  
No305の書き込みにもある通り、何だよ〜って気持ちもありました。

でも、バス反対の気持ちは嘘ではないです。  
なぜなら、これ以上北海道の自然が破壊されるのを見たくないからです。  
北米産の魚が日本の川や湖にウロウロしているは、不自然以外の何物でもないからです。

以前、NHKで見たのですが、バスの養殖をして全国に出荷しているのは、北海道のどこかの業者でしたよね?  
あれを、法的に規制するのは無理なのでしょうか?  
違法放流されるバスの出所は、そこからのような気がしてなりません。

[310] **Re^3: すいませんもうひとつ** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/07/26(Sat) 22:00

馬鹿凡様そして皆様

> でも、バス反対の気持ちは嘘ではないです。

この発言を期待していました。ありがとうございます。

> 北米産の魚が日本の川や湖にウロウロしているは、不自然以外の何物でもないからです。

では次に、具体的なことで北海道の釣り人はバス以外の釣魚として何をどのように提案するのか？そこが知りたいと思います。

たとえば、アメマスの池産地域個体群を増殖しますか？

そして、砂防ダム上流で卵埋没放流を行いますか？

>

> 以前、NHKで見たのですが、バスの養殖をして全国に出荷しているのは、北海道のどこかの業者でしたよね？

当然、そんな心配があるので調査(監視)を行っています。

私もこの業者と数回に渉る意見交換のなかです、現法令上で養殖規制はできないことを確認しています。

ただし現時点(6月)で、当該河川下流域にバスの流出は確認できません。

もし養殖(飼育)魚の放流があれば、魚体(安定同位体)で出所が明らかになる可能性があるため、分析作業(一昨年の円沼の個体を含めて)を進めています。

この業者は今年新たなバス種苗は道内に持ち込んでいません。

更に、今年の9月の出荷で北海道からバス養殖魚がいなくなる予定？です。

[313] **Re#4: すいませんもうひとつ** 投稿者: [馬鹿凡](#) 投稿日: 2003/07/29(Tue) 01:00

> では次に、具体的なことで北海道の釣り人はバス以外の釣魚として何をどのように提案するのか？そこが知りたいと思います。

> たとえば、アメマスの池産地域個体群を増殖しますか？

> そして、砂防ダム上流で卵埋没放流を行いますか？

ひとつ質問です。

のような増殖放流をしても、残存している天然の魚達に影響はないのでしょうか？

影響が無いのであれば、釣り人の勝手な意見ですが大賛成です。

ですが、増殖放流事業には多大な出費がかかるとおられます。

我々釣り人も、釣るばかりではなく、募金なり何らかの行動をしなくてはならないと思います。

> 当然、そんな心配があるので調査(監視)を行っています。

> 私もこの業者と数回に渉る意見交換のなかです、現法令上で養殖規制はできないことを確認しています。

> ただし現時点(6月)で、当該河川下流域にバスの流出は確認できません。

> もし養殖(飼育)魚の放流があれば、魚体(安定同位体)で出所が明らかになる可能性があるため、分析作業(一昨年の円沼の個体を含めて)を進めています。

>

> この業者は今年新たなバス種苗は道内に持ち込んでいません。

> 更に、今年の9月の出荷で北海道からバス養殖魚がいなくなる予定？です。

そうですね。

ただ養殖するだけなら法律違反でもなんでもありませんね。

やはり、そのバスを買い取った人間のモラルの問題ですね。

私、子供の頃に東京に住んでおりました。

東京の山奥にある奥多摩湖にヤマメやウグイを釣りによく行っていました。

数年前、東京に遊びに行った際に、奥多摩湖に行ってみたのですが愕然としました。

バスだらけなのです。

支笏湖並に水が綺麗な奥多摩湖は、底の方まで良く見えるのですが、ウグイやヤマメではなく、バスの団体が泳いでいました。

北海道の湖や川が、ああならないことを願います・・・

[316] 私たちは何をすべきか? 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/07/30(Wed) 21:54

馬鹿凡さん、バス調査隊さん、毎度どうもです。

お二人の議論は一時一触即発のような雰囲気になっていたようですが、何事もなくよい議論へと発展しているようで安心しました。(笑)

さて

>>では次に、具体的なことでは北海道の釣り人はバス以外の釣魚として何をどのように提案するのか?そこが知りたいと思います。

>>たとえば、アメマスの池産地域個体群を増殖しますか?

>>そして、砂防ダム上流で卵埋没放流を行いますか?

>

> ひとつ質問です。

> のような増殖放流をしても、残存している天然の魚達に影響はないのでしょうか?

> 影響が無いのであれば、釣り人の勝手な意見ですが大賛成です。

> ですが、増殖放流事業には多大な出費がかかるとわれます。

> 我々釣り人も、釣るばかりではなく、募金なり何らかの行動をしなくてはならないと思います。

馬鹿凡さん

これは影響の有る無しとか、現在可能な方法といった意味ではなく、バス調査隊さんから釣り人である私たちへのメッセージではないでしょうか?

では

何の為にアメマスを放流をするのでしょうか?

砂防ダム上流で卵埋没放流を行い、とにかく魚が生息している状況を造ればよいのでしょうか?

私はこう考えます。

放流に頼らなくとも魚が適切な資源量を維持するための環境づくりや乱獲などによる資源枯渇の防止。とりあえず砂防ダム上流に魚が居るとい状況をつくるのではなく、そこで魚たちが再生産を繰り返していくための環境づくり...すなわち砂防ダムの撤去など。

これらについて、それを実現させるためにはどうすればよいのでしょうか?

今度は私からの問題提起のようになってしまいましたが、これこそ馬鹿凡さんのおっしゃる、「河川環境」を見直すことではないでしょうか?

自分で議題はバスに限定などと言っておきながら、脱線してしまいました。(苦笑)

バス調査隊さん

勝手に都合良く解釈してしまいましたが、いかがだったでしょうか?(笑)

もちろん外来魚を放流するのがダメなら在来種を放流なんていう簡単な話ではありませんよね?(笑)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[321] Re: 私たちは何をすべきか? 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/07/31(Thu) 20:04

> 勝手に都合良く解釈してしまいましたが、いかがだったでしょうか?(笑)

> もちろん外来魚を放流するのがダメなら在来種を放流なんていう簡単な話ではありませんよね?(笑)

ところが、以外に簡単な話に近いものです( ; )!!

先日、ある遊漁者団体の方と機会があって話をしていたら、道内にバスを放流させない回避策として「砂防ダム上流域における池産アメマス卵埋没放流事業?」構想が浮かんできました。かかる経費は遊漁者が出すべきだとの声もあり、期待する向きもあると思い紹介したものです。

個人的には、アメマスは野性的すぎるため要望があれば池産サクラマスでもかまわないと思います。とんでもない養殖場からニジマスを放流するよりも、今後、密放流の防止手段として道内全体の放流計画を協議する場も必要になってきます。

自然の遊漁資源を守るため、ダムを撤去させる動きは理解できますが当局が納得しないでしょう。もちろん、このような自然破壊のために孵化事業が発展した事実を否定するものではありません。例えば、道内でサケの捕獲ウライは下流に設置するが多かったのですが、経費節減や健苗育成(これ重要)のため上流に遡上させて採卵する動きもあります。これは、魚にストレスを過大に与えないためです。担当者達も次第に気がつき始めています(閉話休題)。

[304] **Re^3: 余市ダム** 投稿者: **馬鹿凡** 投稿日: 2003/07/25(Fri) 00:53

すいません・・・  
そういうつもりで書いた訳ではありません。  
書き方が悪かったようですね・・・

もちろん私もバスには反対です。  
本州のように不自然に河川や池にバスがウジャウジャといるのは嫌です。  
ただ、他の魚まで巻き込まれているのを見てみると悲しくなるのです。

良い方法があれば教えろと言われるとは思っていませんでしたが・・・  
せめて、網にかかった他の魚を生きているうちに放すとかしてほしいと思いました。

あと、河川環境のことですが、そういう事も考えて欲しいのです。  
論点を変えるつもりはありませんでした。

[308] **Re^4: 余市ダム** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/07/26(Sat) 19:42

皆様

> 良い方法があれば教えろと言われるとは思っていませんでしたが・・・  
> せめて、網にかかった他の魚を生きているうちに放すとかしてほしいと思いました。

マスコミは余り報道しませんが、南幌調査でも地元の釣り人がたくさん集まり羅網したヘラブナ等を外す作業と即放流に協力してくれています。  
余市ダムや今週行った新中野ダム(23日)でもヘラブナ類や生きた脂鰭魚は放流しております。

> あと、河川環境のことですが、そういう事も考えて欲しいのです。  
> 論点を変えるつもりはありませんでした。

個人的には、バス放流問題と河川環境問題とは論点を異にするものです。  
具体的なバスの駆除に河川環境の悪化を唱えてどうするのですか？  
バス放流者の言い逃れと思います。

[303] **Re^3: 余市ダム** 投稿者: **朝青龍** 投稿日: 2003/07/23(Wed) 17:17

>釣る魚がいなくためにバスを放流するのだという主張  
北海道のバスは釣り人が放流したと断定されたのでしょうか？

[312] **Re^4: 余市ダム** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/07/28(Mon) 22:22

朝青龍様そして皆様

- >>釣る魚がないためにバスを放流するのだという主張
- > 北海道のバスは釣り人が放流したと断定されたのでしょうか？

返事が遅れてすみません m(\_)\_m。  
道内のある遊漁団体の幹部によれば、本州におけるバス問題で明らかになっている、過去の(ここが大事!!)密放流者に釣り団体(釣具業者)が関与していることを認めています。  
が、しかし北海道ではその事実関係は明らかになっていません。

[314] **Re^5: 余市ダム** 投稿者: **朝青龍** 投稿日: 2003/07/30(Wed) 09:52

バス調査隊様、返信ありがとうございます。

本州の事例ではありますが  
「密放流をしているのは誰？」  
<http://www.omomo.net/bass/page/nob08.html>  
業界が関与しているのは明らかでしょうか？

- >釣る魚がないためにバスを放流するのだという主張
- しかし昨今、批判の矛先は"一般の釣り人"へと向けられていないでしょうか・・・

業界の人間でも竿を持てば一釣り人でしょうし  
アウトサイダー的な一部釣り人も含めてひと括りに"釣り人"による密放流が原因と言われるのは残念です。

北海道の良識ある釣り人の名誉の為にもバスの供給ルート壊滅を行政にはお願いしたいし  
釣り人側もバス拡散阻止に積極的に協力すべきと考えます  
それが釣り人の地位向上に繋がると思うからです。

[318] **バス拡散防止のために** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/07/30(Wed) 22:22

朝青龍さん、はじめまして。

- > 業界の人間でも竿を持てば一釣り人でしょうし
- > アウトサイダー的な一部釣り人も含めてひと括りに"釣り人"による密放流が原因と言われるのは残念です。

おっしゃることよく解ります。しかしながらそういった心ない釣り人が現実として存在し、一括りに「釣り人が・・・」と言われているという事実を私たち釣り人は十分に認識した上で、よりよい釣り環境(自然環境ばかりではなく)を構築する努力もしていかなければならないのかもしれない。

- > 釣り人側もバス拡散阻止に積極的に協力すべきと考えます
- > それが釣り人の地位向上に繋がると思うからです。

こういうご意見をお待ちしておりました。(笑)  
近頃行政機関の実施する外来魚の調査に、釣り人から批判的な意見が寄せられることが少なくありません。そうした意見を発する釣り人でも「現在より以上の外来魚の移植放流、拡散には反対」とする向きが多いようですが、その防止のために意見者自らは、何か具体的な行動を起こしているのだろうかという疑問を抱かずにはいられません。

さてバスは2001年に北海道で確認される以前より、本州以南でその問題は顕在化していました。それを知らずながらバスにみすみす津軽海峡を超えさせてしまった事を、私は遺憾に思います。  
北海道では圧倒的多数の釣り師が「北海道にバスはいらない」と考えているようですが、釣り人が自発的にこれらの防止にあたり、具体策を提言しない限り、釣り人への嫌疑は晴れないのではないかと考えます。

これらが具体的にならない以上、それこそ先日バス調査隊さんがおっしゃられていたように

> 北海道でも、いわゆるブラックバス問題が本当に解決できなければ、  
> ブラウン・ニジマスのゾーニングも無理と思います。

について  
私もまったく同様に感じています。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[302] **Re^3: 余市ダム** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/07/21(Mon) 22:24

バス調査隊さん、毎度どうも。馬鹿凡さん、はじめまして。

ではここでひとつ私の意見を・・・。

> 昨年のバス捕獲用の刺し網を間近で見た感想です。・・・その他の沢山の魚まで殺す事は無いのではないかと思いました。

私もこれに変わる調査方法を知りたいです。刺し網によって他の魚種が混獲されることはやむを得ない事であると私は考えます。つまり馬鹿凡さんは、バスの調査をやめるとおっしゃりたいのでしょうか？

> 在来魚にとっての本当の恐怖は、バスなどの外来魚ではなくて、人間なんだなぁと再認識させられました。

おっしゃりたいことの主旨が理解出来かねます。  
確かにこれまでも当BBSで論ぜられてきたとおり、バス云々以前に、一番の問題はそれを欲し、放流する人間だと考えます。が、馬鹿凡さんの発言には他意があるように感じられます。  
そもそもバスさえ放たれなければ、このような調査も実施する必要はなく、それによって在来の魚たちが混獲されることもなかったことです。

> 河川環境を見直す事ももっと論議しましょう。

私はこの点に関して、決して軽視しているわけではありません。当サイトも私が現在している活動の一部にすぎず、別の場でそれについても、多くの方々と議論しています。また現状におけるこの問題は、釣り師ばかりで議論するところからは大きな進展はないと私は考えています。  
現在釣り場においては様々な問題があり、バス問題も河川環境同様、決して軽視することの出来ない問題として私は捉えており、あくまでもそのバス問題に関する議論の場として当BBSを用意しているのです。ご理解をお願いいたします。  
逆に馬鹿凡さんにお聞きしたいのですが、こうしたバス問題と河川環境の問題、同列で議論して進展を見ると思われますか？

さてアクセス解析やメールアドレスから、馬鹿凡さんもHPを開設していらっしゃるいらっしゃる事がうかがえますが、そう考えるのであれば是非あなたのHP内にそうした議論の場を用意していただきたいです。当方もよろこんでリンクを貼らせていただきます。

また付け加えますと、議論の場は決してインターネットに限定されるべきものではないとも私は考えております。

また何かありましたらご意見をよろしく願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[305] **Re^4: 余市ダム** 投稿者: [馬鹿凡](#) 投稿日: 2003/07/25(Fri) 01:31

たけさん、はじめまして。

アクセス解析までされるとは思っていませんでした(笑)。ネットはうかつに書き込みも出来ない恐ろしい所ですね(笑)。

ごめんなさい、言い分けさせてください。

私も、北海道にバス・ギルが繁殖する事には、大反対であり脅威です。

在来魚にとって人間が一番の脅威だと言ったのは、感じたままで他意はありません。

バス問題を通して、そちらの方にも目を向けてくれる人が増えればと思い書きました。

ここなら、たくさんの方が見ていると思いましたが…

バスの調査に批判的なことを書いたのは、捕獲方法がちょっと恐ろしかったからです。

大沼のときは、発破までかけると大騒ぎになっていたので…

以前、バスがいることも捕獲調査をしている事もまったく知らずに、のこのこと釣りに行ったら、調査している方にいきなり「おまえが放流したのか！」みたいな感じで怒鳴られたのも理由の一つです(笑)。

最後に、トラウト王国と呼ばれる北海道ですが、いつまでもそう呼ばれる事を願っています。

失礼致しました。

[315] **Re^5: 余市ダム** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/07/30(Wed) 21:31

馬鹿凡さん、こんばんは。

レスが遅くなり失礼いたしました。

> 在来魚にとって人間が一番の脅威だと言ったのは、感じたままで他意はありません。

他意はないとのことで、安心しました。(笑)

> バス問題を通して、そちらの方にも目を向けてくれる人が増えればと思い書きました。

> ここなら、たくさんの方が見ていると思いましたが…

もちろん私にもそういう思いはあります。それはサイト内の私のテキストをご一読いただければ解っていただけたと思います。

バスに限らず現在釣り場には様々な問題がありますが、バス以外の事象も議題とすることで、論点が定まらぬ議論となってしまう可能性もあり、それは啓発を目的とするサイトとしては不適切なものと考えています。

当サイトはタイトルのとおり、北海道におけるバス拡散防止を趣旨としていますので、これまでどおりこの場では、あくまでもバスについての議論に限定させていただいております。

バスの道内への移植放流は法で禁じられている犯罪行為です。それを知らながら心ない発言をする輩も現実存在します。そもそもアクセス解析はそうした書き込み等への対処として設けたものです。

実際に先日、No.262の岩魚氏による次のような発言がありました。

> この度、とある湖にバス10万匹放流しました。

これが事実ならば犯罪行為です。

私は当初、10万匹という数字からこれはデマだろうと考えましたが、もしこれが10匹とか100匹という単位ならば十分に可能な行為だとも考え、念のために当該書き込みのIPアドレス等の情報と共に、然るべき機関への通報をいたしました。

さてこの岩魚氏、最近もたまたま当サイトを覗いているようですが……(苦笑)

しかし、アクセス解析はそんなネガティブな利用ばかりでなく、アクセス元に訪問しますと、非常に魅力的なサイトでリンクして下さっていたり、道外でのバス議論のBBS上にリンクが貼られ、そこでは

北海道の事例を議題とした面白い意見とも出会うことができます。  
他にもサーチエンジンでどのようなキーワードでジャンプしてきたのかも知ることができるので、非常に重宝しています。

もちろん当然の事ながら、IPアドレスの公開などは決していたしませんのでご安心ください。(笑)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[287] Re: 余市ダム 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/07/06(Sun) 21:07

> 良識ある皆様へ

>

明日の調査には、写真家で水中記録を主宰している田口さんが参加することになりました。  
興味のある方は下記アドレスを参考にして下さい。

<http://www.synchro.jp/taguchi/>

[289] Re^2: 余市ダム 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/07/09(Wed) 22:50

良識ある皆様へ

> 明日の調査には、写真家で水中記録を主宰している田口さんが参加することになりました。

7日、午後から3人でタンク1本分(約1時間ほど)潜水しました。  
透明度は約3mでした。視認したのはスジエビ、ハナカジカ、フナです。  
幸いながら、バス稚魚は全く確認できませんでした。  
株)水中映像の田口さん曰く…全くいないようです。

[293] Re^3: 余市ダム 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/07/18(Fri) 20:39

毎度の情報提供、ありがとうございます。

> 幸いながら、バス稚魚は全く確認できませんでした。

> 株)水中映像の田口さん曰く…全くいないようです。

全く確認できなかったのですね。

さて、昨年余市ダムでバス(成魚)が捕獲されたのは、丁度今時期でした。稚魚捕獲もそれから二月後です。まだまだ今後も注目しておく必要性を感じます。まっもっとも全滅していて、このまま今後も捕獲されない事が一番望ましいのでしょうか。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[285] Re: 余市ダム 投稿者: [のめのめ一気!](#) 投稿日: 2003/07/04(Fri) 23:47

>> 7月7-8日に同ダム貯水池において越冬可能性のあるオオクチバスの幼魚探索を潜水や刺網で調査します。>

平日との事で参加できず本当残念です、他の時、他の場所でも調査協力できる機会があればぜひ参加したいです。

[286] Re^2: 余市ダム 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/07/06(Sun) 21:03

>>> 7月7-8日に同ダム貯水池において越冬可能性のあるオオクチバスの幼魚探索を潜水や刺網

で調査します。>

>

> 平日との事で参加できず本当残念です、他の時、他の場所でも調査協力できる機会があればぜひ参加したいです。

バス問題にからみ、調査協力を考えてくれる方々に感謝したいと思います。  
ぜひ機会があれば、たけさん経由で連絡をお願いします。

[292] **Re^3: 余市ダム** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/07/18(Fri) 20:34

毎度どうもです。

> バス問題にからみ、調査協力を考えてくれる方々に感謝したいと思います。

今月は多忙中の身のため、今月の余市ダムの調査には協力させていただくことができませんでした。非常に残念に思います。  
機会があれば是非参加させてください。

またこうした調査で刺し網を仕掛けると、バス以外の魚種も混獲されると聞きます。バスが捕獲されたことにより、バスによる食害ばかりでなく、こうした形でも他の魚種に影響を与えるのだというこの問題の重大性を、身をもって体験したいとも考えております。

> ぜひ機会があれば、たけさん経由で連絡をお願いします。

皆様からのご連絡をお待ちしております。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[297] **Re^4: 余市ダム** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/07/18(Fri) 22:49

たけさん、皆様

> またこうした調査で刺し網を仕掛けると、バス以外の魚種も混獲されると聞きます。バスが捕獲されたことにより、バスによる食害ばかりでなく、こうした形でも他の魚種に影響を与えるのだというこの問題の重大性を、身をもって体験したいとも考えております。

バスの生息確認を効率的に行う方法があれば、教えてください。  
将来のバスによる自然破壊よりも、一時的な魚類の駆除は止むを得ないと考えています。ですから、南幌町のようにヘラブナ釣団体の正式な調査協力はありがたいと思っています。なぜなら、現場で魚の網はずしに一番積極的ですが、刺し網もズタズタになります(笑)。  
だから、ヘラブナ資源もバス調査から守られるというものです。m(\_)\_m

[288] **バス問題啓発ビデオ** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/07/06(Sun) 21:32

平成15年度の渡島支庁の予算で放流防止啓発ビデオ作成を一般公募するようです。詳しくは、今月末に発行の広報「北海道」で発表される予定です。

私も、本州のバス問題の経緯を参考にして考えた時に、この種のビデオが全くないので驚きました。少なくとも、北海道はバスについては間に合うと考えています。

[345] **Re: バス問題啓発ビデオ** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/08/22(Fri) 01:59

みなさま:

昨日現在で4つの企画案が提出された模様です。  
これらは9月1日に渡島支庁で選考されます。

[311] Re: バス問題啓発ビデオ 投稿者: バス調査隊 投稿日: 2003/07/28(Mon) 22:07

みなさま:

下記アドレス

<http://www.pref.hokkaido.jp/menu.html>

の北海道公報をクリックして下さい。

7月25日付け第1487号の222Pで支庁広告があります。

そこで、道は「ブラックバス等放流防止啓発事業に係る  
ビデオ制作委託業務」に関してプロポーザルの提出を要請  
しています。

ある情報によれば、TV関連系2社がすでに名乗りをあげています。

[317] Re^2: バス問題啓発ビデオ 投稿者: バス調査隊 投稿日: 2003/07/30(Wed) 22:00

> みなさま:

>

> 下記アドレス

> <http://www.pref.hokkaido.jp/menu.html>

> の北海道公報をクリックして下さい。

道庁のHPなぞ見たくない方へ(笑)参考までにお知らせします。

## 支 庁 公 告

次のとおりプロポーザルの提出を要請する。

平成15年7月25日

北海道渡島支庁長 前田 晃

### 1 業務概要

(1) 業務名 ブラックバス等放流防止啓発事業に係るビデオ制作委託業務

(2) 事業内容 ブラックバス等に関する各種情報を調査・収集し、写真等  
を多用して、ブラックバス等が及ぼす影響について視覚に  
訴え、学校教育の場や遊漁者向けに理解されやすい啓発  
ビデオを製作する。

(3) 履行期限 平成15年10月31日

### 2 参加要件及び委託に際しての条件

プロポーザルの提出者に要求される条件

- (1) 道内業者又は道内に営業拠点を有する業者であること。
- (2) 過去にビデオ制作業務を行った実績を有すること。
- (3) 平成15年7月1日現在において、道税を滞納していない者であること。

### 3 手続等

- (1) 担当部局 郵便番号 041 - 8558 函館市美原4丁目6番16号  
北海道渡島支庁経済部水産課  
電話番号 0138 - 47 - 9000 内線 2623  
ファクシミリ 0138 - 47 - 9210

#### (2) 資料の問い合わせ方法

任意の様式で「ブラックバス等放流防止啓発事業に係るビデオ制作委託業務資料請求」と明記の上、(1)あてにファクシミリで請求のこと。

ア 請求期限 平成15年8月8日(金) 午後3時

イ 記載事項 企業名、担当者名、連絡先電話番号、ファクシミリ番号

## 及びメールアドレス

## (3) プロポーザルの受領期限、提出場所及び提出方法

ア 受領期限 平成15年8月22日(金) 午後3時

イ 提出場所 (1)に同じ。

ウ 提出方法 持参又は配達記録等扱いでの送付に限る。

## (4) プロポーザルについてのヒアリングの実施

プロポーザルの提出期限以降、北海道渡島支庁において、プロポーザル審査委員会を開催し、プロポーザルの内容について、ヒアリングを実施する。詳しい日時については、別途連絡する。

ヒアリングに出席できない場合は、参加意思がないものとする。

## 4その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨

(2) 手続きにおける費用の負担 提出業者の負担とする。

(3) 契約書作成の要否 要

(5)詳細は、資料請求の後、送付される、プロポーザル説明書によること。

[294] Re: **バス問題啓発ビデオ** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/07/18(Fri) 20:47

毎度の情報提供に感謝申し上げます。

> 平成15年度の渡島支庁の予算で放流防止啓発ビデオ作成を一般公募するようです。詳しくは、今月末に発行の広報「北海道」で発表される予定です。

発表され次第、確認したいと思います。それにしても一般公募…どのようなビデオが応募されるのか非常に興味深いですね。

> 私も、本州のバス問題の経緯を参考にして考えた時に、この種のビデオが全くないので驚きました。少なくとも、北海道はバスについては間に合うと考えています。

まったく同感です。

確か何年か前に、公共広告機構(AC)がこの種のCMを作成し、東北地方で放映していたと聞いたことがあります。

どなたかご覧になったことのある方はいらっしゃらないでしょうか？ようちゃんさんあたり、見たことないかな??(笑)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[325] Re^2: **バス問題啓発ビデオ** 投稿者: [ようちゃん](#) 投稿日: 2003/08/07(Thu) 00:40

たけさんご無沙汰しています。

> どなたかご覧になったことのある方はいらっしゃらないでしょうか？ようちゃんさんあたり、見たことないかな??(笑)

ありますよ。バスがぱくりとやるCMですよ。(笑)

何故か深夜の妖しげな番組の時間帯に多く流れていました(笑)

<http://www.ad-c.or.jp/>

以前はここでこの時の撮影の苦労話や実際にこのCMも見ることが出来ました。今は更新されてしまいはずされてしまったようですが……

一度このアドレスで問い合わせされると良いかと思います。

[327] **Re^3: バス問題啓発ビデオ** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/08/08(Fri) 15:23

ようちゃんさん、毎度どうもです。

やはりご覧になられていたのですね。  
情報いただき感謝申し上げます。

> <http://www.ad-c.or.jp/>

> 以前はここでこの時の撮影の苦労話や実際にこのCMも見ることが出来ました。今は更新されてしまはずされてしまったようですが……

> 一度このアドレスで問い合わせされると良いかと思います。

やはりACのCMだったんですね。記憶違いじゃなくてよかったです。(笑)  
それにしてもACのCMは非常にインパクトのあるものが多いので、是非一度見てみたいものです。  
このCM、現在Webでは見られないようで、残念です。

バス調査隊さん、ようちゃんさんからいただきました情報、お役にたったでしょうか？

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[335] **Re^4: バス問題啓発ビデオ** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/08/12(Tue) 23:42

皆様：

> バス調査隊さん、ようちゃんさんからいただきました情報、お役にたったでしょうか？

これから問い合わせをします、情報ありがとうございますM(\_)\_M。

先日これに関して、あるビデオ制作会社(札幌)のプロデューサーと意見交換をしました。やる気十分でした。

さて、肝心のビデオ制作には10ヶ所ほどから問い合わせがあったそうです。  
企画書の締め切りが8月15日ㄨとなっっています。情報が入り次第問題がなければ書き込みをしたい  
と思います。

[336] **Re^5: バス問題啓発ビデオ** 投稿者: [ようちゃん](#) 投稿日: 2003/08/14(Thu) 00:28

たけさん、バス調査隊さんこんばんわ

> これから問い合わせをします、情報ありがとうございますM(\_)\_M。

こんな情報しかなくてすみませんでした。

そういえば以前、ACのHPを覗いた時に撮影の苦労話が載っていましたが、  
モデルになったバスが、水槽の中と言う空間と撮影の為常時ライトを浴びせられる環境の為、食餌  
行動が止まってしまい、撮影には3日間を要したそうです。カメラマンはかなり苦労したとのことでした。

内容をちょっと思い出しましたので書き込んでみました。

<http://www.geocities.co.jp/Outdoors-River/4841/>

[298] **Re^2: バス問題啓発ビデオ** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/07/18(Fri) 23:06

たけさん、皆様

> 発表され次第、確認したいと思います。それにしても一般公募・・・どのようなビデオが応募されるのか非常に興味深いですね。

私も、渡島支庁の審査委員会に参加したいものです。

>>私も、本州のバス問題の経緯を参考にして考えた時に、この種のビデオが全くないので驚きました。少なくとも、北海道はバスについては間に合うと考えています。

先日、ある小学校5年生41名の総合学習時間を1時間いただき、バス問題の話をしたところ、質問せめでした。あきらかにバスストップ意識は浸透できたと自負しています。

> 確か何年か前に、公共広告機構(AC)がこの種のCMを作成し、東北地方で放映していたと聞いたことがあります。

是非、情報があれば連絡してもらえませんか？

滋賀県立琵琶湖博物館の貴重なビデオは当方で預かっています。  
ご利用希望があれば、当方から中井克樹さんに了解を得ます。

[290] **お詫び&御礼** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/07/18(Fri) 20:08

皆さん、お久しぶりです。

今月に入ってから多忙な日々が続き、BBS上に動きがあったにも関わらず、書き込みの出来ない状態が続いていました事を深くお詫び申し上げます。

さて、当サイトも先日12日をもちまして、1周年を迎えました。またカウンタも間もなく1万を超えようとしております。この間当BBSも、多くの皆様のご協力をいただき、非常に有意義な場として活用できたのではないかと感じています。

試行錯誤の中で始めた「BassStop!」ですが、北海道におけるブラックバス問題について、これだけ多くの方々が感心を寄せてくださっているという状況を、私は好ましいものだと考えます。また当BBSもこれまで何の問題もなく運営できた事は、皆様のご協力の賜物と、多大なる感謝を申し上げます。ありがとうございました。

今後とも「Bass Stop! 北海道」よろしくお願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[299] **Re: お詫び&御礼** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/07/18(Fri) 23:16

> 今後とも「Bass Stop! 北海道」よろしくお願いいたします。

北海道でも、いわゆるブラックバス問題が本当に解決できなければ、ブラウン・ニジマスゾーニングも無理と思います。

一応、3年後を目指して「Bass Stop! 北海道」ガンバレ!!! m(\_)\_m。  
なぜ3年? それは「バス調査隊」の予算年次の期限です(^o^)

[319] **総合学習時間** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/07/30(Wed) 22:34

皆様:

先日、H市のある小学校5年生41名に対して授業の1時間を貸していただき、私にとっては思いっきり(笑)バス問題を話す機会がありました。  
この感想が私の手元に届きましたので、参考?までにお知らせします。

(当該小学校の許可を得てないため、名前を消してます。)

ブラックバスについてのお話ありがとうございました。大変わかりやすい説明で子どもたちも興味を持って聞くことができたようです。

残り時間に簡単に書かせたものなので短いかんそうです。似ている内容が多かったので、6人の感想しかのせませんでした。1学期末までには、S川探偵団で調べたことやわかったことをまとめた記録文を書きますので、もう少ししっかりした作文ができると思います。もっと必要でしたら連絡してください。(担任 N先生)

ブラックバスについて今日はいろいろなことを知りました。たとえば、この何年かの間に日本全国に広がってしまったこと、何でも食べて今までの生き物を絶滅させてしまうこと、アメリカなどでは船で電気ショックをしてあみですくい取っていることも知りました。ブラックバスは何でも食べることや食べる量の多さを聞いてびっくりしました。絶対放流することはだめだと思いました。(N)

ブラックバスという魚は聞いたことがなかったけど、こんな悪い魚だと知って、放流したりしては絶対にいけないと思いました。でも、ブラックバスは自分たちが生きるために悪いことをしているんだからブラックバスが悪いのではなく、勝手に放流する人間が一番悪いと思いました。(O)

ブラックバスはすごく繁殖力が強い魚だということがわかった。2,3万も卵を産んで、雄が、守って育てるなんてすごいと思った。ブラックバスが虫や鳥まで食べることがあるなんて知らなかった。いろんなものをたくさん食べてしまうので環境破壊をしていると思った。(T)

ブラックバスがこんなに恐ろしい生き物だと知らなかった。でも、自分の稚魚と違う魚の稚魚を見分けるなんてすごいと思った。(Q)

オオクチバスとコクチバスを合わせてブラックバスと呼ばれていることがわかった。ブラックバスは何でも食べてしまう魚で、飛んでくるトンボを食べたり鳥まで食べたりすることがあるなんてすごいと思った。食べ物がなくなってくると共食いを始めるなんて恐ろしい魚だ。自然破壊をしていると思う。ブラックバスは自分の子どもは食べないけど、他の子どもはおかまいなく食べるなんてひどいと思う。雌はこどもの世話をしないでふつうの生活をして楽をして、雄がこどもを守っているなんて雌はずるいと思った。(S)

はじめに、ブラックバスは3種類いることがわかった。パンフレットを見たら、絶滅しそうな魚がいてびっくりしました。でも、ブラックバスは勝手に人の手によって放流されて本当はかわいそうな魚だと思いました。いろいろな魚を食べるのは生きていくためだから、人間と同じことをしているので仕方ないと思った。勝手に放流する人間が一番悪い。(K)

[320] **東京水産大学公開講座「釣りの科学」の開講のお知らせ** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/07/31(Thu) 19:25

みなさま:

あるMLからの依頼です。東京水産大学で行われるもので、興味・関心に加えてお金と時間のある方は積極的に参加して下さい。

東京水産大学HP

<http://www.tokyo-u-fish.ac.jp/Japanese/index.html>

で公開講座から入れます。

現在このBBS内でも、釣り人同士の議論に必要なネタが豊富と考えられることから、あえて転載させていただきました。

ここから、本文です。

\*\*\*\*\*

丸山 隆(東京水産大学)です。

やや私的な連絡で申し訳ありませんが、表記の公開講座の案内をさせていただきます。

この公開講座は私とその仲間が中心となって企画したものであり、内容的には公開講座というよりはシンポジウムと呼ぶ方が適切かと思えます。当初は一般向けということで計画を練り始めたのですが、色々と考えている間にかかなり堅い内容のものになってしまいました。しかも、今年は予算不足で従来のポスターなどによる宣伝を取りやめ、インターネットのHPによる宣伝だけに絞ることになったのに、私の不手際でHPに掲載するソフトの作成が大幅に遅れてしまったために、このままでは参加者が集まらないのではないかと事務担当者が心配しています。

以上のようなわけで、このメーリングリストを通じて皆様に参加をお願いするとともに、皆様の周りの方々にも積極的に宣伝していただきますようお願いする次第です。

なお、本講座の詳細は添付書類に入れておきましたが、書類が開けない方は本学のHPをご利用下さいませようお願いいたします。定員は60名、事前申し込み制で有料です。内容的にはかなり難しく、水産行政や水産関係の研究機関、遊漁産業の関係者(特に釣りメディア関係者)、および漁業組合や遊漁団体の関係者などにターゲットを絞って入っていますので、従来のこの手の公開講座やシンポジウムとはひと味違った講演や議論になるものと私も期待しています。議論の時間はたっぷり用意されており、受講者からの発言も議論に十分に反映させる予定ですから、皆様こそご参加いただくようお願い申し上げます。

[334] **Re: 東京水産大学公開講座「釣りの科学」の開講のお知らせ** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/08/12(Tue) 23:30

皆様:

以下に転載します。

\*\*\*\*\*

公開講座「釣りの科学」は9月6～7日に東京水産大学で開講されます。その詳細は添付書類を参照いただきたいのですが、「釣り」について何かを教えるのではなく、我が国の釣りのあるべき姿について多方面から考えることを目指しています。

まず第一部(6日午前)では、鹿熊 勤・鈴野藤夫の両氏が我が国の伝統的な釣りに関する蘊蓄を披露されます。これを受けて第二部(同日午後)では本学の客員助教授として自主講義「釣りの科学」を私たちと一緒に担当して下さっている奥山文弥氏や、近年流行のフライフィッシングエリアを経営して居られる林総一郎氏、乗合船によるスズキのルアーフィッシングなど新しい遊漁のスタイルを開拓して来られた東京湾遊漁船組合関係者などから、新しい時代を代表する釣りの実状や目標が語られます。そして第三部(7日午前)では、遊漁の現場である河川や湖沼、内湾、沿岸、沖合で今何が起きているのか、その実状と問題点がそれぞれの分野の専門家によって語られます。

以上の話題提供を受けた上で、第四部(7日午後)では上記の講師陣に本学教官と学生を中心とするパネラーが加わって、我が国の釣りのあるべき姿について議論を展開します。従来のこの手の集会では討議時間が短かすぎて議論を深める前に時間切れになることが多いので、今回はたっぷり時間を用意いたしました。遊漁や漁業と関わりの深い講師陣だけで議論すれば「蘊蓄」と「こだわり」に足をとられて膠着状態に陥ることが危惧されるので、今回は遊漁や漁業とは関係の薄い分野の研究者にも加わっていただきました。遊漁や水産学の専門家たちの「蘊蓄」と「こだわり」が織りなす熱い世界も、第三者の醒めた目で見れば違ったものに見えるのではないかと思います。このような第三者の目を考慮せずに未来の釣りを語れない時代が既に現実となっていること、第三者を説得できないような仲間内の議論に終始することは自滅行為に等しいことなども含めて、この議論を通じて様々な意味で新しい発見をしていただけるものと期待しています。

\*\*\*\*\*

[322] **デマであって欲しい** 投稿者: **卓元** 投稿日: 2003/08/04(Mon) 19:33

携帯電話のサイトで釣りキングというサイトがあるんですが、過去にそのサイトの書き込みに、網走湖でバスを釣ったという話や、茨戸川で死んだバス2匹を見たという話が出ていました。北海道にバスの釣堀があるとまで話が出ていて驚いたんですが…。

このサイトでは管理人により文章が好ましくないと判断された場合文章が反映されないのにこういう書き込みは反映されるんだと腹を立ててそれ以来そのサイトを解約しました。私的なことを書いてしまいましたが、たけさんやバス調査隊さんに伝えるべきと思いました。デマであって欲しいものです。

[328] Re: **デマであって欲しい** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/08/08(Fri) 15:41

卓元さん、お久しぶりです。

私は携帯でインターネットをすることがないので、このサイトを見たことはないのですが、道内向けに発信されているサイトなのでしょうか？

さておき北海道では、既にバスの放流は禁止され、生息が確認された場合には駆除という方向付けが為されています。そうした状況下でいたずらに生息情報を公開することは、決して好ましいものではない、情報を得たなら関係各機関に通報するべきと、私は考えています。

例えば、釣り人による自発的な違法放流の防止やより以上の拡散防止のための努力は重要なことだとも言えます。また実効性のある防止策を提言する事なども同様でしょう。これらは釣り人に向けられたバス密放流という嫌疑を払拭するという意味も持ち、こうした釣り人の活動や提言は、道内での外来魚問題論争の解決に向けて、河川環境等の改善に向けて、釣り人の発言力も大きくなるのではないかと、私は考えています。……甘いでしょうか？

このように考えれば、安易に生息情報を公開することなどは、不謹慎な事だと言えるでしょう。何しろ現在、「釣り人による密放流」は完全に否定出来る状況にはないのですから。

釣り人がこうした問題の解決に向けて、何ら努力もせず、さらにごく一部の少数の者であっても、決まり(移植放流禁止)が守れないようなら、バス云々に関わらず、将来的に釣り行為そのものが危うくなるのではないのでしょうか？

まあ、あくまでも私個人の見解ではありますが……ね。

私自身当該サイトを見ていないので、これについて言及することは避けませんが、気になるのは「バスを釣らせる釣り堀」に関する記述です。

さて、バス調査隊さんにいくつか質問させていただいてもよろしいでしょうか？

そうした釣り堀の存在は確認されているのでしょうか？

確認されているとすれば、調査隊としてはその釣り堀に、何らかの指導等はされていらっしゃるのでしょうか？

問題のない範囲でご回答をいただければ幸いです。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[333] Re<sup>2</sup>: **デマであって欲しい** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/08/12(Tue) 23:26

皆様:

> さて、バス調査隊さんにいくつか質問させていただいてもよろしいでしょうか？

大歓迎です。

8月上旬は、バスをしばし忘れて、サクラマス禁漁河川の調査で汗を流してました(笑)。

> そうした釣り堀の存在は確認されているのでしょうか？

数年前のバス生息調査で、札幌市内と網走管内の2箇所ではこれらの事実を確認しています。これらの釣り堀に対して、バスを本州から輸送した業者にも情報を取りました。ただし、越冬条件に問題があり生残が低かったために、いずれも当該年の営業のみだったハズです。

> 確認されているとすれば、調査隊としてはその釣り堀に、何らかの指導等はされていらっしゃるのでしょうか？

何しろ、この内水面養殖がらみの情報は結構明らかになりますが、デマも多いものです(;)!!。

特に網走管内の業者は、今後2度と行わないと個人的に確信しています。

[323] **痛いなぁ** 投稿者: **うだうだ** 投稿日: 2003/08/05(Tue) 02:44

短く一言、「すべてのみんな、頑張れ！」

[324] **Re: 痛いなぁ** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/08/06(Wed) 21:52

> 短く一言、「すべてのみんな、頑張れ！」  
ご支援ありがとうございますm(\_)\_m。

貴方のNo.142の書き込みです。思い出してください。

>そもそも、20年くらい前に、私の中では、「北海道にバスは、繁殖しな  
>い」で結論が出ているのに、インターネットをはさんだ結果、妙な盛り上  
>がり、新たな偏見が生まれて、むしろ議論が成熟しないで、余計稚拙な方  
>向に向かっていくようにも見えて誠に遺憾です。

その具体的な状況を説明していただければ、北海道におけるバス越冬試験や産卵行動の解析、生息確認調査など現在行われている数々の税金の無駄が軽減できる訳です。前向きに協力してネ(^o^)

[330] **気にせずに・・・** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/08/08(Fri) 16:40

バス調査隊さん、毎度どうもです。

うだうだ氏が下の方で何やら書き込んでいますが、このスレッドは気にせずにいきましょう！(笑)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[326] **Re^2: 痛いなぁ** 投稿者: **うだうだ** 投稿日: 2003/08/08(Fri) 03:21

うーん、ちょっと勘違いされてるかな。いいんだけど。  
私は、かなり歪曲し、矛盾を抱く人間です。  
すべてとは、登場されてる皆さんすべてのつもりです。

あくまで！  
妙なモラルは問わないのが、私のスタンスです。

そして、痛いという感想は、一つの論議の終わりにありますが  
仕方がないのかなぁ。

無駄でしょうが勝手な願望です。  
「ゼゼラ通信の内容を揉んでほしいかな。」  
ひとまず以上でした。  
ごきげんようー不思議な皆さん、したっけ！

[329] **意味不明** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/08/08(Fri) 16:35

うだうださん(?)、お久しぶりですね。(苦笑)

さて、どうしてこのようなものの言い方しかできないのでしょうか？  
私としてはあなたとは何もお話しすることはないのですが、バス調査隊さんのレスに対するあなたの物言いには少なからず不快感を抱いています。

> 私は、かなり歪曲し、矛盾を抱く人間です。

人間誰も多かれ少なかれ、何らかのパラドックスは抱えているものです。別にあなたが特別というわけではないでしょう。

ここで議論していることに関しても、自らその矛盾を自覚し、その中で苦悩し、それでもなおよりよい環境を構築するために努力されている方々も少なくないのだと、私は感じています。

以前の書き込みからも感じられますが、単にあなたは高見の見物をして、我々の議論に水を差す、というより、自分だけが真理を悟っているとばかりに勝手なことを言い、我々を揶揄しているだけにすぎません。また決してあなただけが、ご自身の矛盾を理解しているわけではないはずで

これらについて、当BBSにはあなたの書き込みがこれまで4つ投稿されていますが、そのいずれも論点がちぐはぐで、議論に参加する訳でもなく、当BBSでの議題に対する見解はまるで見て取れない、というところからも伺えます。すべてはあなたからこちらへの一方通行です。

前にも私は言っていますが、こうした場において、第三者に理解不能な書き込みには、何の意味も持たないと、私は考えます。

うだうださんの書き込みはまさにこれです。

もっとも

>かなり歪曲・・・

という点については、大いに納得させていただきましたが、

> 妙なモラルは問わないのが、私のスタンスです。

あなたの言う「妙なモラル」とは、いったい何を指してそういっているのでしょうか？

> そして、痛いという感想は、一つの論議の終わりにありますが

> 仕方がないのかなあ。

おっしゃることがさっぱり理解出来かねます。

それぞれ最初から筋道立てて、この意味が私たちに理解できるよう説明してください。

> 無駄でしょうが勝手な願望です。

> 「ゼゼラ通信の内容を揉んでほしいかな。」

そんな願望をここで吐く前に、あなた自身が議論に参加すべきではないですか？

もしここで私たちが、それを議題として論議を進めたとして、あなたはそのやりとりを再び揶揄するだけではないのですか？

> ひとまず以上でした。

ひとまず？

うだうださんが今後も同様の書き込みを続けるのならば、こちらとしては金輪際ゴメンです。

> 不思議な皆さん

私たちから見て、あなたの方がよっぽど不思議な方です。

最後に、私は決して私と同様の考えを持ち同調してくださる方々とだけ馴れ合うためにこのようなBBSを開設している訳ではありません。以前より何度も言っているよう、異論反論ももちろん歓迎です。むしろその方が、よりよい議論へと成熟するというものです。

しかしながらこれまで、当BBSで異論反論を唱えようとする方々は、まるでディベートの進め方がなっておらず、何ら進展を見せるに至りませんでした。

何ら裏付けのない事実無根な情報や、憶測ばかりに固執し、北海道という地域的特性を無視していたのでは、それも当然でしょう。

このような事を書き込むのは本当に疲れます。こうしている間にも、議論は停滞してしまいます。もしかして、こうした一連の書き込みはそれが目的なのか、とも感じてしまいます。が、さすがにこれは考えすぎですね。(苦笑)

今後当BBSがよりよい状態で、多くの皆さんに活用していただける事を期待し、私自身管理者として、より一層の努力をしていきたいです。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[331] **Re: 意味不明** 投稿者: **うだうだ** 投稿日: 2003/08/10(Sun) 00:55

たけさんの反応から私が想うのは、  
私一人の書き込みが、私の想像以上に波紋を生んでいる事を感じました。  
変な話ですが私は、たけさんの言い分は、もう一人の私でもあります。  
いい方を、変えると書き込む過程で、RESも予想するわけです。  
いまのところ、たけさんのRESは、  
良い意味でも、悪い意味でも私の予測を超えてはいません。  
仮に予測を超えた時、……筆舌につくしがたい感動がうまれるかも  
多分、私の本音はこれじゃないかなぁ。

> だったら書くなぁ!

これも正しいなぁ

改めて、調査隊の皆さん、私一人の擲揄ぐらいなら跳ね返せ!  
どうせだから、ジジイになるまで、がんばってください!  
馬鹿凡さん、アクセス解析ぐらいでめげるな。  
たけさん、あなたは、チョッチやりすぎだけど、  
私もおなじだからいいや

[337] **Re^2: 意味不明** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/08/15(Fri) 21:50

何か勘違いをされてはいらっしゃいませんか?

私はこれまでに何度も言っていますが、そもそも当BBSは北海道におけるブラックバスの違法放流、拡散を防止するためにどうすべきか? についてを主旨とした議論の場として用意したものです。

ですからこの点について、何ら具体的な論点を持たないご意見はご遠慮願いたいと申し上げているのです。

また私は、あなたの書き込みが波紋を生んでいるとは感じませんし、私自身の書き込みの際しても、あなたの期待に沿っているものである必要も感じていません。  
むしろ、こうしたレスを書いていることは、時間の無駄であると感じます。

今後同様の書き込みを確認したならば、管理者判断により遅滞なく削除させていただきますことを、ご了承ください。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[356] **たけさん、バス調査隊さんごめんなさい** 投稿者: **馬鹿凡** 投稿日: 2003/08/26(Tue) 20:08

お久しぶりです。

以前に、私が大人気なくバス調査隊さんに挑戦的な書き込みをしたばかりに、このような書き込みがあったみたいですね・・・  
本当に申し訳ないです。

[359] **お気になさらぬよう・・・** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/08/26(Tue) 20:33

馬鹿凡さん、毎度です。

このスレッドに関して、全く馬鹿凡さんの以前の書き込みとは関係のないものです。どうかお気になさらずに。  
これに懲りず今後も忌憚のないご意見をよろしくお願いします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[342] **南幌続報!** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/08/20(Wed) 18:29

皆さん、こんにちは。  
バス調査隊さん、情報提供ありがとうございます。

また南幌での捕獲ですね。  
さらに、バス調査隊さんからいただいていた情報に加えて、18～19日の調査で、新たに17匹の幼魚が捕獲されたもようです。  
捕獲されたのが幼魚という点が気になりますね。また、これだけのまとまった尾数の捕獲は当該水域においては初めてです。

「南幌親水公園」の沼では、今年は7月までに4回の調査が行われましたが、バスの捕獲は無かったことから、バス調査隊さんが指摘されるよう、最近密放流された可能性が高いとみられているようです。

もしこれらの個体が、本当に意図的に放たれたものであるとすれば、道内におけるこれらの状況も、より深刻なものだと私たちは認識すべきでしょう。

さて、新聞によると20センチ程度の幼魚となっていますが、このサイズの個体だと2年魚くらいでしょうか？もしそうだとすれば、越冬の可能性はないのでしょうか？これまでの南幌での調査は、稚魚の生息も視野に入っているものだったのでしょうか？  
これらの疑問は調査が進むにしたがって、明らかになるのかもしれませんが、非常気になるところでもあります。

このような状況では、バス調査隊さんも現在、非常に多忙であると思いますが、何かありましたら、問題の無い範囲での情報提供をしていただけるとありがたいです。よろしくお願いします。

今年は大沼、余市ダムでの捕獲もなく、道内でのバス問題もこのまま沈静化するのではないかと感じられましたが、やはりそれはまだまだ甘い考えだったようです。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[343] **Re: 南幌続報!** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/08/20(Wed) 23:29

たけ様、皆様:

最初に、19日調査ボランティアで、のめのめ一気さんにもバス調査に汗をかいていただきました。この場を借りてお礼を申し上げます。

調査のドタバタで失礼をしました。

本日20日の親水公園より下流側の洪水調整池では幸いバス生息は確認できなかったことから、密放流群の千歳川の流出は未だないものと判断できます。

> 「南幌親水公園」の沼では、今年は7月までに4回の調査が行われましたが、バスの捕獲は無かったことから、バス調査隊さんが指摘されるよう、最近密放流された可能性が高いとみられているようです。

昨年9月以降、述べ6回の刺網調査でバス幼魚が確認されませんでした。7月以降になって忽然とバス釣獲や目撃情報が増加した矢先の調査でした。これまでの調査手法に批判も出始めた矢先でしたが、見事(笑)、刺網10反(H1.5~3.0m x L20m)のうち8反にバスが羅網、最多では一反で8尾が捕獲しました。

平均全長(最大~最小)は17.9(20.5~16.2)cm、平均体重(同)94.2(142.4~76.1)gでした。年齢査定は未だですが、多分サイズから2年魚でしょう。

> さて、新聞によると20センチ程度の幼魚となっていますが、このサイズの個体だと2年魚くらいでしょうか？もしそうだとすれば、越冬の可能性はないのでしょうか？これまでの南幌での調査は、稚魚の生息も視野に入っているものだったのでしょうか？

もちろん、これまでの南幌調査でも、昨年余市ダムで効果のあったカゴ網を用いても稚魚は確認されなかったため、バス稚魚の生息確認がなかったなかで、いきなり幼魚の出現と考えることが自然のようです。

> 今年は大沼、余市ダムでの捕獲もなく、道内でのバス問題もこのまま沈静化するのではないかも感じられましたが、やはりそれはまだまだ甘い考えだったようです。

当分の間、南幌バス駆除調査を行うつもりです。

---

[346] Re: 南幌続報! の訂正 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/08/22(Fri) 02:07

たけ様、皆様:

数字の訂正をさせて下さい。

>刺網10反(H1.5~3.0m x L20m)のうち8反にバスが羅網、最多では一反で8尾が捕獲しました。

正確には一反で5尾です。申し訳ありません。

---

[344] Re^2: 南幌続報! 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/08/21(Thu) 22:07

バス調査隊さん、お忙しい中での書き込み、ありがとうございます。

また今日(21日)も捕獲されたようですね。確か9匹とか……。

> 本日20日の親水公園より下流側の洪水調整池では幸いバス生息は確認できなかったことから、密放流群の千歳川の流出は未だないものと判断できます。

まさに水際ですね。千歳川への流出は何としても防ぎたいものです。

> 7月以降になって忽然とバス釣獲や目撃情報が増加した矢先の調査でした。これまでの調査手法に批判も出始めた矢先でしたが、見事(笑)、刺網10反(H1.5~3.0m x L20m)のうち8反にバスが羅網、最多では一反で8尾が捕獲しました。

かなりの高確率ですね。この結果を見る限りでは、これまで捕獲されなかったことが確かに不自然に感じます。

これらが本当に密放流によるものと仮定して、その目的は何なのでしょう。

やはり釣り目的によるもので、釣り人あるいは釣りに関わる業界人といったところなのでしょうか。もし本当にそうであったら……と考えると、私自身釣り人として激しい怒りと情けない気持ちでいっぱいになります。

こんな風を書くともた、「他の魚種を放流した際に混入していたものではないのか？」という反論をいただきそうですが、最近南幌で何か放流されているという実績はあるのでしょうか？

> 当分の間、南幌バス駆除調査を行うつもりです。

連日の調査お疲れ様です。頑張ってください。

のめのみ一気！さんも、お疲れ様でした。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[347] **Re^3: 南幌続報!** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/08/22(Fri) 02:31

たけさん、皆様:

> また今日(21日)も捕獲されたようですね。確か9匹とか……。

昨日は12反の刺網のうち3反にバスが羅網した合計は9尾でした。

今回(21日:2回目)は、一反で最大6尾が捕獲されました。

南幌の当該箇所の調査では、皮肉にもバス幼魚捕獲技術が上がっていくようです。

> まさに水際ですね。千歳川への流出は何としても防ぎたいものです。

沼全体の生息数は、多くとも千尾以下です。当面、この密度でも餌は十分補償される量はあると考えています。もちろん、物理的な遮断方法の検討も必要でしょう。ただし、どんなに有効な隔離方法が実施されても、相手が密放流という非常識者である考えると下流側に新たに放流される可能性があります。

> こんな風を書くともた、「他の魚種を放流した際に混入していたものではないのか？」という反論をいただきそうですが、最近南幌で何か放流されているという実績はあるのでしょうか？

公的なものはありませんが、地元の釣り団体が下流側の洪水調整池よりヘラブナを釣獲の都度、本沼に移植している模様です。

当面の刺網・カゴ網の調査で、犠牲になる在来魚(ヘラブナやタイリクバラタナゴも含めて)に冥福を祈るほかありません。m(\_)\_m。

[360] **Re^4: 南幌続報!** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/08/26(Tue) 20:41

バス調査隊さん、毎度です。

> 地元の釣り団体が下流側の洪水調整池よりヘラブナを釣獲の都度、本沼に移植している模様です。

釣獲によるヘラブナであれば、当然混入はありませんね。(笑)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[348] **Re^4: 南幌続報!** 投稿者: **まさ** 投稿日: 2003/08/22(Fri) 11:48

> 当面の刺網・カゴ網の調査で、犠牲になる在来魚(ヘラブナやタイリクバラタナゴも含めて)に冥福を祈るほかありません。m(\_)\_m。

ヘラブナやタイリクバラタナゴが在来種だと普通に思ってる無知さが怖いです。

[357] **Re^5: 南幌続報!** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/08/26(Tue) 20:09

まささん、はじめまして

>>当面の刺網・カゴ網の調査で、犠牲になる在来魚(ヘラブナやタイリクバラタナゴも含めて)に冥福を祈るほかありません。m(\_)\_m。

>

> ヘラブナやタイリクバラタナゴが在来種だと普通に思ってる無知さが  
> 怖いです。

バス調査隊さんもそれはご存じでしょう。(笑)  
ですからわざわざかっこ書きにされているのでは？

まゝそれはさておき、まささんはいろいろとお詳しいようですが、こうした北海道でのバス問題についてどう考えていますか？

仮にバス調査隊さんがこの件に関してご存じなかったとして、このような形でそれを指摘されるだけでは、何ら議論は進展するものではないでしょう。

まゝ今回の書き込みには、下の方でバス調査隊さん、のめのめ一気！さんが良レスをつけてくださっているのので、私からはこれ以上何もありませんが、次は是非この問題に関する、あなたのご意見をお聞かせ下さい。よろしく申し上げます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[350] **Re^5: 南幌続報!** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/08/22(Fri) 23:28

たけさん、皆様:

以下の書き込みもありました。

> ヘラブナやタイリクバラタナゴが在来種だと普通に思ってる無知さが  
> 怖いです。

全く、判っていない無知蒙昧によってバスの存在を正当化する理由なのでしょうか？ 現在では、歴史的な移植経緯を無視して、外来魚の存在を混同しないで下さい。例えば、北海道ではヘラブナの移植に規制はありません。今後も、責任ある移植放流が期待されるからです。バスの移植規制と同等に扱うものではありません。

[349] **Re^5: 南幌続報!** 投稿者: **のめのめ一気!** 投稿日: 2003/08/22(Fri) 18:56

どうもです、バス調査隊様先日はありがとうございました、

間を取り持っていただいたたけさんにもお礼申し上げます。

先日の感想ですが、率直に今北海道の内水面生態系状況は新聞やTVで取り上げられ、その情報をただ受けているだけでは感じ取れないほど危機的な状況だと感じました、これだけ報道され、条例でもそれが違反であり取り返しのつかない状況を招くと知っていながらそれを自分の楽しみや利益のため？にバスを放流する人間がいるということ、その放流した人間をはじめわれわれも、その土地の季節季節の風景や、土地の文化を感じたりたのしんだりできなくなっているのかなと思いました。

ところで

> ヘラブナやタイリクバラタナゴが在来種だと普通に思ってる無知さが  
> 怖いです。

ですが、私はそんな知識がある人間ではありませんが、そんな私でもこれが大変おかしな状況であるということははっきりわかります。じゃあなぜおまえはそんなバスが北海道にいることに反対するのか？と質問を受けたら私はわかりやすくこう答えます「条例違反だから」。もちろんそれだけではないのですが、日本の国民である以上法で定められたもことを守る必要があるのは小学生でも知っていることです。そんなわけで知識のない私のような人間ががバスがいることに反対する。特におかしいことではないはずです。

[351] **Re^6: 南幌続報!** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/08/22(Fri) 23:50

> どうもです、バス調査隊様先日はありがとうございました、

のめのみめー気！様、先日はご苦労さまでした。調査協力に対して頭が下がります。特にカゴ網の点検には素人離れたお手伝いありがとうございます。

> そんなわけで知識のない私のような人間ががバスがいることに反対する。  
> 特におかしいことではないはずです。

私は無知者m(\_)\_mですから同感です。バス問題が発生している本州悪例を知りながら、北海道のバス利用には徹底抗戦します。私は道産子ですから。

[353] **Re^7: 南幌続報!** 投稿者: **メイベル** 投稿日: 2003/08/23(Sat) 00:08

いつも興味深く拝見させていただいています。

> 私は無知者m(\_)\_mですから同感です。バス問題が発生している本州悪例を知りながら、北海道のバス利用には徹底抗戦します。私は道産子ですから。

いま、何を阻止しなければならないか？

これはもちろん、釣り人の単なる大きな引きの強い魚を釣りたいというわがままだけのために北海道にばら撒かれようとしているバスを止めることです。

他の外来種についても考えていかなければならないと思いますが、バスを止めることができなければ他も無理でしょう。

私も断固バスの拡散、増殖に反対します。

[358] **Re^8: 南幌続報!** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/08/26(Tue) 20:23

メイベルさん、はじめまして。書き込みありがとうございます。

メイベルさんのご意見について、私もほぼ同様に考えています。  
現在北海道では、バスの移植放流は法規制され、これについて、また確認された場合には駆除を図り根絶させるという行政の方針については、十分なコンセンサスが得られたであろうと思います。  
こうした状況にあるバスの問題を解決できないようでは、その他の外来生物の問題について、根絶あるいは有効利用による共生の、いずれも難しいのではないかと考えています。

今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[377] **Re\*10: 南幌続報!** 投稿者: **yamame** 投稿日: 2003/10/02(Thu) 21:37

はじめまして、私は江別市のものですが南幌の池温泉が近くにある池  
「名前分からない」  
にはよく釣りに行きます  
たいていは、鯉狙いですがこのまえバスも狙ってのました  
この池では51センチのバスが上がっています「刺し網」  
この監視員の話ではどこかの業者がバスルアーを売るために放流した  
可能性があるといいますが、皆さんはどう思いますか

[395] **Re\*11: 南幌続報!** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/10/14(Tue) 17:57

yamameさん、はじめまして。  
地元では様々な情報があるようですね。  
No.371でも私が書いたよう、是非関係機関への情報提供をよろしくお願いいたします。  
さて、

> この監視員の話ではどこかの業者がバスルアーを売るために放流した  
> 可能性があるといいますが、皆さんはどう思いますか

について、これだけでは何とも申しようがないですね。  
また、噂や憶測ばかりで議論することには何の意味も無いばかりか、当BBSの本旨である、バス拡散防止に関する議論を紛糾させる可能性がありますので、私からの意見することは遠慮させていただきます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[338] **南幌緊急情報** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/08/17(Sun) 03:49

みなさま：  
今月8月14日に親水公園の沼付近で今年2例目のオオクチバス釣獲情報がありました。全長約17cmですが、実物は同役場で冷凍保存中です。  
昨日(16日)、当方は家族を連れ出して釣りに出かけて見ました。

ところが、何と( ; )!! ルアー数投目であっさり全長37.5cm、940g、のオオクチバス雌1尾が釣れてしまいました。同沼では通算6尾目のオオクチバスです。

この場付近に居られたヘラブナ釣りの方々の調査協力に感謝いたします。  
今年は円沼・余市ダムとバスの生息に終止符の方向が見えてきた矢先ですが、これまでの状況証拠から新たな密放流も疑念されます。

いずれにせよ、18日(月)午前中から刺し網調査を行います。時間のある方の調査ボランティアを歓迎

迎します。現場は南幌温泉を目指せば判ります。

[339] **ブラックバスがいじめられるホントの理由** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/08/18(Mon) 23:26

皆様:

自分の言葉ではありませんが……。  
題名図書のすぐれた書評と考ますので、  
勝手に転載させていただきます。

瀬能様、ごめんなさいm(\_)\_m。

\*\*\*\*\*

(青柳 純著、つり人社刊)を読んで

> 瀬能 宏

>

> 何かと話題の標記の本をざっと一読した。ひと言で言うなら、バス擁護のため> の詭弁に終始しているというのが率直な感想である。著者のホームページ(ゼゼ> ラノート<http://www.zezera.com/>)の内容や同書での文章力から察するに、相当 広範な情報収集を行い、またよく勉強しておられるようだが、生物学的なデータや議論がほとんど示されていない点にまず違和感を覚える。第6章では移入種によって何が起きるかの生物学的説明にいくつかの事例を引用しているが、あとがきで「外来魚によって何が起きているのかを的確に把握した上で、何のためにどんな対策を講じようとしているのかを明確にした取り組みを行うことこそが大切」と述べているのとは裏腹に、バスによる日本の在来生物への影響についての報告や論文等はまったく引用されていない。バス擁護のために非常に偏った情報の選択がなされているとしか思えないし、もしそうであるなら、自然科学に携わる者の立場からは論評に値しないレベルの内容であるが、私なりに特に気になった部分の感想を以下に記す。

>

> 第2章 外来魚移入の経緯

> オオクチバスの拡散要因とされる大規模密放流には確証がなく、密放流の事実は認める一方で、琵琶湖産アユ種苗への混入による拡散も一定規模あったはずであると述べている。そしてどちらがどの程度拡散に寄与したかはわからないとしている。もちろん私も種苗への混入があったであろうことは否定しないが、大規模密放流によるまでもなく、全国への拡散の大部分が釣り目的の密放流によるものであることは明白であり、文章構成に密放流問題を矮小化する意図を感じる。

> 密放流が拡散の主因と考える理由は次のとおり。

> 1 連続する水系や、同一水系内でも通常は人為的にしか移動できない水域をそれぞれ一箇所として考えると、溜め池やダム湖、公園の池やビオトープなど、アユやへらぶな種苗が放流されていない水域の数は、それらが放流されている水域の数をはるかに上回ると予想される。長野県水試の報告によると、オオクチバスが分布する55市町村中、密放流以外に説明のつかない水域を含む市町村が28あるという。なお、この問題の本質は種苗への混入を問題視する以前に、その原因を作ったのは琵琶湖への密放流であったことを忘れてはならない。

> 2 芦ノ湖では1平方キロあたり約13尾の放流で定着したことからわかるように、池のような小規模水域では、ごく少数の雌雄がいれば定着できるだけの生物学的特性(食性や繁殖生態など)を持つ。

> 3 琵琶湖でオオクチバスが初確認された1974年当時、すでに23都府県に拡散していた(ただし、移入経緯の明らかな密放流によらない16県を含む)。

> 4 アユやへらぶなの種苗放流とは無関係のオオクチバスの場合、1991年に野尻湖で初確認されてから2000年までのたった10年で27都県に分布を拡大した事実があること。

>

> 第6章 何が本当に問題か、対立の構造

> この章では多くの頁を割いているにも関わらず、生物多様性保全に関わる人々の動きについての取材不足を強く感じる(単に無視しているだけかも知れないが)。基本的に漁業被害の問題を重点的に取り上げており、生物多様性への影響については漠然とした問題であるためなかなか理解しにくいと述べるにとどまっている。侵入生物に対する著者のスタンスは、それが潜伏期から爆発的

増加期を経て、やがて在来種からの影響を受けて安定期を迎えるという一般論に立脚している。バスは侵入してもやがて安定するから大丈夫というわけだ。しかし、このような論が日本におけるバスの侵入のケースで当てはまらない事実を著者はなぜ無視するのであろうか。例えば伊豆沼におけるゼニタナゴのような希少淡水魚の地域絶滅の事実をどうみるのか。捕食による希少トンボの絶滅の危険性をどう評価するのか。こうした事実によらずとも、これまでに明らかにされているバスの生物学的特性から侵入による種や生態系への影響が看過できないレベルにあるであろうことはあまりに明白である。広範な情報を集めている著者が、最近のバスに関する生物学的な論文や報告を引用していない事実が意図的でないとすると(意図的ならこの本はまったく信用ならないということになる)、バスの生物学的特性や、在来生物への影響、そして在来生物そのものについての知識がほとんどないまま論理が展開されていると言わざるを得ない。琵琶湖についても、オオクチバスは少ない数で安定している、琵琶湖における在来魚の減少が外来魚によるものであることを示す確たる証拠はないといった「歯切れ良い」言葉がならば、それを言うならせめて既存の資料を引用し、どこがどうだめなのか、どこまで説明されれば影響があると言えるのか、自然科学的立証手法を理解したうえで批判をくわえるべきだろう。対立構造の図式化はわかりやすく参考になるが、> 生物多様性の保全に関わる人々の位置づけが人間活動の枠組みの中から漏れている点は完全な誤りであり、現実からかけ離れた歪んだ見方と言えるだろう。対立は「生物多様性そのもの」との間にあるのではなく、「生物多様性保全の理念」との間にあると認識すべきであるがいかが？

>

> 第7章 生物多様性の価値評価と対策の検討

> 生物多様性の喪失は問題であるとする意見が自明であるかのように言われるが、著者はなぜ問題なのかが自明にされているとは言い難いと言う。そして、その回答を生物学者や魚類学者、釣り関係者に求めるのは酷であると言い切る。

> いったいどこからこのような傲慢な物言いが出てくるのか。そしてその回答として自然中心主義と人間中心主義という二元論も持ち出す。前者は多様性の維持自体に意味があり、後者は人間のために多様性を維持する考え方であると回答する。このような教科書的回答を示すだけでこれだけ見下されてはたまらない。著者はまた移入種問題は移入種の数だけ存在し、外来魚問題はその中のひとつに過ぎないと図を示しながら解説している。どうやら生物多様性の保全を唱える人たち(著者のいうところの自然中心主義者 = 我々のことか?)は、移入種の数だけ均等に対策を講じねばならないと誤解しているようである。そして著者は、自然中心主義は社会的な理解が得られないため、人間中心主義を前提にしたバス問題解決の方策として、バスを有効利用する一方で「限定的駆除(在来魚保護域設定)」を強く推奨している。「守るべきものを守る」、「守れるものを守る」という考え方である。これが完全駆除やすみ分け(ゾーニング案)よりも費用対効果の面で優れているという。

> しかし、このように大仰に言わずとも、生物多様性条約や生物多様性国家戦略は、自然の持続的利用という意味で著者のいうところの人間中心主義そのものであるし、我々は自然中心主義を理想としながらも、実際にはそれを人間活動の範囲内での努力目標として位置づけることで大方の合意が得られているわけである。庭先の植木鉢の下にいるオカダンゴムシを撲滅させるなどとは誰も言っていないのである。著者が強く推奨している限定的駆除策にしても、琵琶湖における取り組みは限りなくこれに近い考え方であるし、何千箇所もあるかも知れないバスの生息域を一律に撲滅させるなどという途方もないことを主張する人は皆無に等しい。現実問題として、希少生物の絶滅の危険度や漁業被害などの大きさから必然的に優先順位が付けられ、結果的に限定駆除的にならざるを得ないのである。ただし、著者が主張するようにバスの有効利用が現行の釣りのスタイルで認められるかどうかはまったくの別問題である点には留意しておく必要があるだろう。

>最後に、この本の副題に「環境学的視点から外来魚問題の糸口を探る」とあるが、生物多様性の保全をめぐる社会の動向から大きく逸脱した時代錯誤的内容であることを強調しておく。

[473] Re: [ブラックバスがいじめられるホントの理由](#) 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2004/05/03(Mon) 11:16

この他にも、この本に関する書評が生物多様性研究会のHPにも掲載されています。  
ご参考までに。

<http://www.ne.jp/asahi/iwana-club/smoc/report-c2.html>

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[340] 博物館・水族館の企画展・特別展 投稿者: バス調査隊 投稿日: 2003/08/18(Mon) 23:33

琵琶湖博物館の中井克樹さんからのメール転載です。

>

> 【1】滋賀県立琵琶湖博物館

> 第11回企画展示「外来生物 つれてこられた生き物たち」

> 期 間: 2003年7月19日(土)～11月24日(月・休)

> 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

> 期間中の休館日(8月以降):

> 9月1～4、8、16、22、29日

> 10月6、14、20、27日

> 11月4、10、17日

> 場 所: 滋賀県立琵琶湖博物館

> 滋賀県草津市下物町1091 電話: 077-568-4811

> 観覧料(企画展のみ/常設展は別料金):

> 大人400円 高校・大学生300円 小・中学生200円

> URL: トップページ <http://www.lbm.go.jp/>

> 企画展 <http://www.lbm.go.jp/event/kikaku/11thkikakuten.html>

>

> 【2】神奈川県立生命の星・地球博物館

> 特別展「侵略とかく乱のはてに～未来につなげる自然とは～」

> 期 間: 2003年7月19日(土)～9月15日(祝)

> 8月: 9時～17時30分(入館は17時まで)

> 9月: 9時～16時30分(入館は16時まで)

> 期間中の休館日(8月以降):

> 8月4、11、18、25日

> 9月1、8、9日

> 場 所: 神奈川県立生命の星・地球博物館

> 神奈川県小田原市入生田499 電話: 0485-21-1515

> 観覧料(特別展のみ/常設展は別料金):

> 20～64歳200円 20歳未満・学生100円

> (高校生以下は無料)

> URL: トップページ <http://www.city.odawara.kanagawa.jp/museum/g.html>

> 特別展 <http://nh.kanagawa-museum.jp/faq/tokuten/alien/index.html>

>

> 【3】和歌山県立自然博物館

> 第21回特別展「この生き物、取扱注意! -知らずに増え続ける外国の生き物  
た

> ち」

> 期 間: 2003年7月26日(土)～8月31日(日)

> 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

> 期間中の休館日(8月):

> 8月4、11、18、25日

> 場 所: 和歌山県立自然博物館

> 和歌山県海南市船尾370-1 電話: 073-483-1777

> 入館料(特別展料金なし)

> 大人460円 高校生340円 小・中学生210円

> 幼児(3歳以上)100円

> URL: トップページ <http://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp/>

> 特別展 <http://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp/03tokuten.html>

>

> 【4】埼玉県営さいたま水族館

> 夏休み特別展「外国から来たあぶない魚たち」

> 期 間: 2003年7月19日(土)～8月31日(日)

> 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

- > 休館日: 期間中なし
- > 場 所: 埼玉県営さいたま水族館
- > 埼玉県羽生市三田ヶ谷宝蔵寺751-1 電話: 048-565-1010
- > 入館料(特別展期間中):
- > 大人370円 小人120円
- > URL: トップページ <http://www.parks.or.jp/suizokukan/>
- >
- > [5] 小樽市博物館
- > 第55回特別展「外来生物とみなとまち小樽」
- > 期 間: 2003年7月18日(金)～9月23日(祝)
- > 9時30分～17時
- > 休館日: 期間中なし
- > 特別展入館料: 大人300円 小人100円
- > 場 所: 小樽市博物館
- > 北海道小樽市色内2-1-20 電話: 0134-33-2439
- > URL: トップページ <http://www.city.otaru.hokkaido.jp/kurashi/museum.htm>
- > 特別展 <http://www.city.otaru.hokkaido.jp/oshira/museum/special.htm>

[352] 南幌第3報です。投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/08/23(Sat) 00:05

皆様:

本日(22日)、のオオクチバス調査結果は浮刺網12反で7尾でした。  
次回は、25-26日に行います。

[355] Re: 南幌第3報です。投稿者: [NorthTroutみこ](#) 投稿日: 2003/08/25(Mon) 22:35

> 皆様:

> 本日(22日)、のオオクチバス調査結果は浮刺網12反で7尾でした。  
> 次回は、25-26日に行います。

どんどん見つかってますね。  
やはり毎回幼魚ばかりなのでしょうか？

[362] Re^2: 南幌第3報です。投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/09/07(Sun) 20:58

NorthTroutみこ様、皆様:  
初めまして、皆様ご無沙汰していました。

> どんどん見つかってますね。  
8月26日14尾、9月2日6尾、9月3日6尾、9月4日6尾、9月5日1尾、です。  
これまでの調査隊で捕獲したオオクチバスは延べ66尾となりました。

> やはり毎回幼魚ばかりなのでしょうか？  
すべての年齢解析は終わっていませんが、一部の個体は1+で2年魚です。  
現段階での成熟度指数は低く、来年の一部が成熟する可能性を示しています。

今週8-11日まで、さらに3回の調査・駆除を連続的に行います。

[370] Re^3: 南幌第3報です。投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/09/20(Sat) 20:53

みこさん、バス調査隊さん、毎度です。  
本業の方が多忙であったため、大変なご無沙汰となってしまいました。誠に申し訳ございません。

> これまでの調査隊で捕獲したオオクチバスは延べ66尾となりました。

随分と多くのバスが捕獲されたものです。

これまでの状況から察するに、やはり密放流が行われたと考えるのが妥当であると思われませんが、こうした密放流は何も南幌に限った話ではありませんね。様々な情報があるようで、今後この魚の問題がどのような形で進展するのか、非常に不安を感じてしまいますね。

> 現段階での成熟度指数は低く、来年の一部が成熟する可能性を示しています。

今後これらが性成熟したとして、当該水域での繁殖は可能なのでしょうか？

> 今週8-11日まで、さらに3回の調査・駆除を連続的に行います。

その後の調査結果はいかがだったのでしょうか？

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[361] **琵琶湖外来魚駆除大会** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2003/09/02(Tue) 21:43

こんにちは、いつもお世話になっております。  
琵琶湖を戻す会です。

駆除大会のお知らせをさせていただきます。

目 的 : 琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開 催 日 : 2003年9月28日(日) …… 雨天決行

時 間 : 10:00 ~ 15:00

自由参加・自由解散といたします

参加費 : 大人200円, 子供100円(保険料等の実費)

総合受付 : 滋賀県草津市志那中公園

協 力

(順不同) : 守山漁業協同組合

滋賀県漁業協同組合連合青年会

外来魚バスターズ

駆除方法 : エサ釣り

持 ち 物 : 釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は出来るだけ各自でご準備下さい。

ただし、餌・仕掛けについては無料でお分けいたします。

また若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。

昼食は各自ご持参下さい。(会場周辺にコンビニはあります)

お 願 い : 会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

このイベントへの参加資格や事前申し込みの必要は一切ありません。

個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。

会場は足場もよくトイレもありますので、

ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、大勢でのご参加をお待ちしております。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2003-09-28/2003-09-28a.html>

[363] Re: 琵琶湖外来魚駆除大会 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/09/07(Sun) 21:02

琵琶湖を戻す会様

ご無沙汰しています。

>このイベントへの参加資格や事前申し込みの必要は一切ありません。  
>個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。

今年、最後の機会なので北海道から参加を予定しています。  
その節は、よろしくお願いいたします。

[378] 駆除大会無事終了(御礼) 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2003/10/04(Sat) 23:41

こんにちは、いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

2003年9月28日の外来魚駆除大会は朝から抜けるような秋空の下、とても良いコンディションで開催することができました。

天候に恵まれたこともあってか、朝早くから大勢の方にご参加頂き、日本全国から201名もの方々にご参加いただきました。(北海道、埼玉、東京、千葉、神奈川、静岡、愛知、岐阜、福井、三重、滋賀、京都、大阪、奈良、兵庫、鳥取、高知より参加)

勿論この数字は過去最高の参加人数となりました。  
また参加者の8割以上の方々が新規参加であったことに大変心強く感じています。

あれだけ多くの方々にご参加いただいても、琵琶湖本来の魚はほんの数匹しか釣れず、殆ど全てがブルーギルやブラックバスであるという異常な状態を肌で感じていただけたかと思えます。

今回の駆除重量は76kgでした。

参加して下さった方々、協力して下さった方々どうもありがとうございました。

とりあえず、御礼まで。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2003-09-28/2003-09-28a.html>

[380] Re: 駆除大会無事終了(御礼) 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/10/05(Sun) 21:23

琵琶湖を戻す会の皆様:

先日はお世話様でした。

北海道から参加して、琵琶湖の深刻な現状が理解できたと同時に、琵琶湖の自然を愛する方々の地味で前向きな努力の様子を感じることができました。

>2003年9月28日の外来魚駆除大会は朝から抜けるような秋空の下、とても良いコンディションで開催することができました。

>

> 天候に恵まれたこともあってか、朝早くから大勢の方にご参加頂き、日本全国から201名もの方々にご参加いただきました。(北海道、埼玉、東京、千葉、神奈川、静岡、愛知、岐阜、福井、三重、滋賀、京都、大阪、奈良、兵庫、鳥取、高知より参加)

> あれだけ多くの方々にご参加いただいても、琵琶湖本来の魚はほんの数匹しか釣れず、殆ど全てがブルーギルやブラックバスであるという異常な状態を肌で感じていただけたかと思います。

ブルーギルの生息状況は全くあきれるほどでした。しかし、駆除の正当性と「戻す会」の努力に対して全国の心有る方々は理解を示すと同時に、期待しております。

[364] **バス問題啓発ビデオの続報** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/09/07(Sun) 21:14

皆様:

9月1日に渡島支庁のプロポーザル審査委員会で「株式会社NHK北海道ビジョン」に業者選定がなされました。

(仮題)なにが悪いの? ブラックバス~北の魚たちを守るう~

【キャッチコピー】

『ブラックバス釣りって面白いよね!』

釣り好きの少年が言った何気ない一言……

ブラックバスの本当の怖さを、教えてあげる。

企画内容が手元にありますが、お知らせできないが残念です。  
それにしてもキャッチコピーの3行目、私も怖いです( ; )!!。

[365] **誰が放流したか……** 投稿者: **匿名** 投稿日: 2003/09/10(Wed) 17:49

私の聞いた実話ですが、空知管内でのバスの密放流は、空知管内より本州へ季節労働に行った若者達が、北海道より自分達の車で就労地へ向かい、帰りにバスを車に積み込み北海道へ持ち込んだと、放流した本人達から聞かされました、最初は上砂川にある廃工場にある野池に放流したと聞きました、そこでは知り合いの友人達と密かに釣りを楽しんだと聞きました、あと・生息地は空知管内にある、砂川にある公園内の野池(ココでは私が40UPのバスを上げております)あとは滝川に点在する野池何かにも居ます、へら師が餌で上げたと自慢話されました、私の情報はこんな感じですが、最後に、色々な機関でバスの駆除や捕獲などを行っておりますが、かなり情報が遅すぎるのではないのでしょうか? 私の知っている話はまだ未確認の情報が山ほどあります、通っている釣り具店ではいつものごとくバス釣りの情報交換が行われております、一日も早くバスが北海道から居なくなって欲しいです…、【放流者ですが私の義理の弟です、】

[367] **Re: 誰が放流したか……** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/09/14(Sun) 10:46

匿名さん: 皆様:

情報ありがとうございます。

> 私の聞いた実話ですが、空知管内でのバスの密放流は、空知管内より本州へ季節労働に行った若者達が、北海道より自分達の車で就労地へ向かい、帰りにバスを車に積み込み北海道へ持ち込んだと、放流した本人達から聞かされました、

今年の何月頃の話でしょうか? それとも複数年にわたっての出来事ですか? もし事実ならば、バスの種苗入手ルートおよび具体的な放流規模は多くないようですか?

>最初は上砂川にある廃工場にある野池に放流したと聞きました、そこでは知り合いの友人達と密かに釣りを楽しんだと聞きました、

現在ここでは？

>最後に、色々な機関でバスの駆除や捕獲などを行っておりますが、かなり情報が遅すぎるのではないのでしょうか？

余りある情報の選択(明らかな作り話もあるため)を行っています。複数情報があれば調査を行います。調査結果次第で生息が確認されてバスの駆除となれば、事務窓口が当該市町村部局になります。その後、皆様の税金と貴重な在来魚が犠牲になります。本州某県のようにならないために。

>私の知っている話はまだ未確認の情報が山ほどあります、通っている釣り具店ではいつものごとくバス釣りの情報交換が行われております、一日も早くバスが北海道から居なくなって欲しいです…、

未だ公の釣り雑誌等で取り上げられてないことが幸いしています。

[371] **Re^2: 誰が放流したか…** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/09/20(Sat) 21:14

匿名さん、はじめまして。バス調査隊さん、毎度です。

結構ショッキングな情報ですね。

おそらくバス調査隊さんの元には、同様の情報も多く寄せられているのではないのでしょうか？

あくまでもこの情報を信用することが前提となりますが、私は匿名さんからいただいた今回の情報に、激しい憤りを感じています。

釣具店でバス釣りに関する情報交換が行われていたり、密放流したバスを自ら釣って楽しんでいたり……。現在北海道でのこの魚の現状を考えれば、不謹慎きわまりないことで、楽しければ、儲けにつながれば何でもアリといった感じです。

さて、ここで匿名さん、そして皆さんにお願いがあります。

何か情報がありましたら、このようなところで「かなり情報が遅すぎるのではないのでしょうか？」などと言う以前に、知り得た情報をより具体的に、道の関係機関や警察等に通報をお願い致します。

皆さんからのいち早い情報こそが、より早期に状況を把握し、早急で実効性のある対応へとつながると考えられるからです。

匿名さんのように

>一日も早くバスが北海道から居なくなって欲しいです…

とお考えになるのなら、尚更です。

よりよい状況を築くために、皆さんのご協力をお願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[366] **秋月岩魚著「ブラックバスがメダカを喰う」第二弾発売決定！！** 投稿者: [富樫](#) 投稿日: 2003/09/12(Fri) 14:20

秋月岩魚著「ブラックバスがメダカを喰う」第二弾発売決定！！

タイトル 【警告! ますます広がるブラックバス汚染】

著者 秋月岩魚

出版 宝島社

価格 1400円(税込)

単行本 272ページ

発売日 9月20日

第1章

「生息域の拡大」「リリース禁止」  
「ゾーニングを巡る公認派以外の動き」「バス公認湖の現在」  
第2章  
「ゾーニング案 = バス公認案を巡る攻防」  
第3章  
「バス釣り推進派」  
終章  
「日本のバスは完全駆除」「バス釣り禁止」

過激なタイトルと構成ですね。  
暴露的内容も多いという噂もあり  
前回に増して話題をさらうことでしょう。(^^)

[372] Re: 「ブラックバスがメダカを喰う」 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/09/20(Sat) 21:18

富樫さん、毎度です。ご無沙汰でしたね。

秋月氏の第2弾ですね。本日発売されたようですので、私も早速取り寄せて、読んでみたいですね。

第1章の「生息域の拡大」では北海道の事例にも触れられていることを期待しています。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[368] 余市ダム第2報 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/09/14(Sun) 11:11

皆様: 中井克樹さま:

9月12日、余市ダム湖で潜水調査を行いました。この調査には、中井克樹氏にも加わっていただきました。  
この結果でも、オオクチバスの生息確認は出来なかったことから、当該湖の越冬生残に失敗したと考えています。後日改めて、別な公の場で考察したものを口頭発表させていただきます。ご支援ありがとうございました。中井さん、北海道のバス視察お疲れさまでした。

今思えば、昨年この時期にはバス稚魚捕獲の狂想曲じみた日々でした。  
本日は、まさしく台風一過後の晴天です。この時期に疲れを癒して、次にそなえて(笑)。

[373] Re: 余市ダム第2報 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/09/20(Sat) 21:37

バス調査隊さん、毎度です。

これで余市ダムは、ひとまず安心といったところでしょうか？

しかし私たちは忘れてはならないでしょう。昨年の稚魚捕獲騒動とその最中で、稚魚捕獲用の網のファスナーが開けられていたという事実を。

昨年の稚魚捕獲については、「他の魚種への混入ではないのか」などと言う輩も多くいました(しかもその多くが本州のバス釣り師からの意見でした)。しかし、密放流が行われたのかどうかは別にしても、網のファスナーを開けるといふ、根絶を目指して行われていた捕獲調査を妨害しようとしていた者が存在していることは厳然たる事実です。

こうした事実を踏まえ、そしてバスは北海道の生態系に悪影響をもたらすであろうこと、道内水面漁業調整規則によりバスの移植は禁じられていることなどについて、皆様のより深いご理解と、私たち

道民はバスを欲していない、「北海道にブラックバスはいらない」のだという明確な意思表示をよろしくお願いいたします。

> 本日は、まさしく台風一過後の晴天です。この時期に疲れを癒して、次にそなえて(笑)。

日々の調査、本当にご苦労様です。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[369] **ぼくがバス釣りをやめた理由(わけ)** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/09/15(Mon) 19:51

皆様:

次の本は、北海道のブラックバス生息状況の経緯が丁寧な取材によって明らかにされています。『ぼくがバス釣りをやめた理由(わけ)～在来種を滅ぼす侵略者をとめる!』(植村誠著・大月書店=1600円) 但し、この本では言及していませんが、今年の余市ダムにおけるブラックバスの生残はなかった事実例から、今後の北海道における密放流は無駄である可能性は大きい止めましょう!!。

[374] **Re: ぼくがバス釣りをやめた理由(わけ)** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/09/20(Sat) 21:41

バス調査隊さん、毎度です。  
早速注文しました。(笑)  
まだ手元には届いていませんが、早く読んでみたいですね。

第3章では道内の事例についても言及されているようですので、期待しています。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[375] **Re^2: ぼくがバス釣りをやめた理由(わけ)** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2003/09/21(Sun) 21:42

たけ様と皆様:  
お久しぶりです。  
残念ながらこの本は、やがて北海道も本州と同じようにバス汚染が広がるだろうという認識で書かれているものと解釈しています。  
しかし、円沼・余市・南幌とバス生息調査を続けるなかで、地元の皆さんに確実に広がっていることは「北海道にブラックバスは必要ない魚だ」という認識です。これは残念ながら本州の方々には理解できない現実です。  
この本の欠点は、今回の余市のバス越冬生残が無かったについても、北米の文献との比較言及するだけが大変危険ということも示唆されます。

[376] **悪影響を与える。** 投稿者: **釣夜叉** 投稿日: 2003/09/22(Mon) 20:40

はじめまして。  
釣夜叉です。  
さて、色々と外来魚が問題になってますが、北海道の釣り人にはブラウントラウトやニジマスは生態に「悪影響を与える派」と、「悪影響を与えない派」に分かれますが、私は「悪影響を与える派」です。その理由は、その場にはいない生物をたくさん放せば、当然、在来種に何らかの影響を与えるからです。  
しかし、在来種をきちんと管理しているフィールドなら安全だと思います。なぜなら、外来種の移住によって影響を受けるのは在来種だからです。なので、外来種の管理より在来種の管理を優先するべきだと思います。私は、よくお盆に親戚の家について

小さな沼で釣りをするのですが、フナと鯉とモツゴに雑ざってヤチウグイが釣れます。フナや鯉やモツゴも最初から北海道にいた魚ではないので、この三種から影響を受けて今も個体数を減らしつづけている可能性があります。強力な捕食者でもないのに、在来種の生息環境を悪くしていることを悲しく思います。

[396] **Re: 悪影響を与える。** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/10/14(Tue) 18:38

釣夜叉さん、はじめまして。

そもそもそこに居なかった種を放てば、当然何らかの影響があるでしょう。これについて「害」とか「益」といった人間側の利害に基づく言葉も良く聞かれますが、私が考えるのは、それによって自然の側が何らかのリスクを背負うのではないかと、ということです。つまり人間側の主観ではなく、あくまでも自然を絶対的な存在としてとらえ、自然を客観視し、そこに人間はどのように、そしてどの程度介入してもよいのか？あるいはすべきなのか、という視点で考えるべきだということです。

人間の経済観念によるところの「利害」でそれが語られる事に、私はたびたび違和感を覚えます。

少々話が飛躍したかと思いますが釣夜叉さんがおっしゃるよう、すなわちそもそもそこに居なかったものを移植すれば、当然何らかの影響を及ぼす可能性があるということです。またこれは開発などによる河川改修なども同義だと言えるでしょう。

またこれらについて良く感じるのは、その論点が釣りの対象魚や水産有用種など魚類ばかりに集中しすぎてはいないか？ということです。例えば在来種と一口に言っても、それは魚類ばかりではなく、昆虫や両生類、はたまたプランクトンなどもあります。そう考えると釣夜叉さんのおっしゃる

> 在来種をきちんと管理しているフィールドなら  
> 安全だと思います。

について、  
果たしてそのような管理は可能なのか？という疑問もあります。

例えば北海道のブラックバスなどについては、生息が確認された水体の在来種を管理するよりも、まずは発見からより早期に排除し、新たな移入を防止する方が、非常に有効であると私は考えます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[379] **サケマス増殖談話会** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/10/05(Sun) 21:07

皆様:

9月26日(金)に札幌で開催されたサケマス増殖談話会においてブラックバスに関する発表がありました。

北海道余市ダム湖に密放流されたオオクチバス稚魚の越冬生残

<http://www.affrc.go.jp:8001/salmonid/index-2.html>

のなかで、今回(第10回談話会)の情報はこちら: [プログラム](#), 講演要旨をご覧ください。

[381] **砂川市内情報** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2003/10/05(Sun) 21:35

先日、H新聞地方版で砂川市内のブラックバス調査結果が報道されたように、袋地沼(通称:ジャリ穴)・北光沼・オアシスパークでブラックバスの生息は確認できませんでした。しかし、カムルチーはこれら3ヶ所で9尾を採捕して、大きいものは70cmオーバーでした。

投稿の一部がBBSの不具合によるファイル破損のため削除されています。ご了承ください。

管理者「たけ」

[388] **お久しぶりです。** 投稿者: [淡魚](#) 投稿日: 2003/10/13(Mon) 20:24

皆さん、初めまして。初めての方もたくさんいらっしゃいますので改めて挨拶させていただきます。書き込むのは数ヶ月ぶりです。

まず、自分が初めに抱いた感想はブラックバスと同じ外来魚のレインボートラウトやその他の外来トラウトが北海道の自然と言うような表現をしていることに非常に違和感を感じました。バスがそうであるようにトラウトが北海道にいけないと思う人は少なからずいるはずですが、自分はここ数年トラウトのルアーフィッシングやその他のルアーフィッシングにすごくハマっていてよく釣り行くので偉そうなことは言えませんが、なぜトラウトはよくてブラックバスはダメなのでしょう？。バスを釣りたいなら外国に行けというなら外来トラウトを釣りたい人も外国に行けばいいのではないのでしょうか？。

今、書いたことは自分が思ったことをそのまま書いたもので皆さんを批判している文に見えるかもしれませんが、自分の意見は流して下さって結構です。失礼しました。

[389] **Re: お久しぶりです。** 投稿者: [不思議さん](#) 投稿日: 2003/10/13(Mon) 22:13

バスを釣りたいなら外国に行けというなら外来トラウトを釣りたい人も外国に行けばいいのではないのでしょうか？。

おっしゃる通りだと思います。

北海道の魚を釣りたい方は北海道へ、北米の魚を釣りたい方は北米へ、欧州の魚が釣りたい方は欧州へ足を運ばれるべきではないかと思います。

[390] **Re^2: お久しぶりです。** 投稿者: [不思議くん](#) 投稿日: 2003/10/14(Tue) 00:11

>バスを釣りたいなら外国に行けというなら外来トラウトを釣りたい人も外国に行けばいいのではないのでしょうか？。

バスとレインボーは移植された経緯も違うだろうに

野球場なんか作らずアメリカに行けと？  
ゴルフ場なんか作らずイギリスに行けと？  
アイヌ民族以外は本州に行けと？

北海道の在来生態系保護とか言いながら  
一方で絶滅危惧種のイトウを釣る事に後ろめたさはないの？

結局みんな自分の好みを擁護してるだけなんじゃ？

ピフテキを食った口で動物愛護を語る  
文明生活を楽しみながら自然破壊を嘆く  
体を鍛えながらタバコを吸う

開高健氏も大いに笑ってることだろう

[391] **Re#3: お久しぶりです。** 投稿者: **武田 翔太** 投稿日: 2003/10/14(Tue) 03:25

たしかに不思議くんの言うとおり自分の好みだけ擁護しようとする人って多いですね。私は大学でビオトープについて勉強してるんですが、ゴルフ場をつくる為に山を切り開いた場合、周囲の生態系に与える影響はバスが与える影響の比にならないと思います。それなのにバスは駄目でゴルフはいいんですか？バスに限らず生態系に悪影響を与えてる物なんてあげればキリがないですよ、バスが生態系に悪影響を与えるからとを批判する人は、すべて批判するんですか？

[394] **Re#4: お久しぶりです。** 投稿者: **不思議さん** 投稿日: 2003/10/14(Tue) 10:28

こちらの掲示板は、バス釣りの是非やマス釣りの是非を論ずる場所ではありませんし、ましてやゴルフ場の是非を問う場所でもありませんから、それらの話は相応しい場所でなさればよろしいかと思いますが、折角環境について勉強なさっていらっしゃるのなら、これまで「マス釣りは可」「ゴルフ場開発は可」と社会的に認められてきたのは何故か？、それらの行為にはどのような問題があり今後どのような解決が求められているのか？をご自身でご勉強なさることをお勧めします。

[400] **Re#5: お久しぶりです。** 投稿者: **不思議くん** 投稿日: 2003/10/15(Wed) 00:10

遅ればせながら、私はバスは北海道にいらないと思っています。

>それとバスとを同列で議論しても、それはBBS内を混乱させ、  
>議論を紛糾させるだけのように思われます。  
管理者さんの仰る通りだと思います。  
外来トラウトの話は持ち出さずバス問題に限定して議論すべきですね。

>北海道の魚を釣りたい方は北海道へ、北米の魚を釣りたい方は北米へ、  
>欧州の魚が釣りたい方は欧州へ足を運ばれるべきではないかと思えます。  
上記の不思議さんの書き込みに対してゴルフ場建設の例えを持ち出したままでこのBBSはゴルフ場の是非を問う場所では無いと切り返されても失礼ながら失笑してしまいます。

人が自然を利用する程度が問題な訳でしょう？  
在来種の釣り程度なら、ましてリリースを併用すれば生態系に与えるインパクトは少ないからOK？  
でもこれってある意味釣り人の都合の良い解釈ですね  
釣り人が生態系保護や自然保護を叫んでも説得力に欠ける所以かも・・・

[392] **Re#4: お久しぶりです。** 投稿者: **メイベル** 投稿日: 2003/10/14(Tue) 08:38

不思議君へ  
だからあなたはどうしたいのですか？

>バスが生態系に悪影響を与えるからとを批判する人は、すべて批判するんですか？

私は山林におけるゴルフ場開発も、費用対効果に疑問のある各種ダムにも反対ですけれど、それはさておき、北海道においてブラックバスの移入を防ぐと言うことは簡単に今すぐ出来ることですよ。まず、出来ることからやっけて行かなくてはいつまでたっても責任のなすり間と思うのですが。ブラックバス擁護派の問題は他の問題を上げて、「だからブラックバスぐらいはいいことないだろう」と言って自分のわがままを押し逃走とするとにあると思うのですけれど。

[398] **・・・残念** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2003/10/14(Tue) 21:03

武田さん、不思議さん、不思議くん、はじめまして。  
淡魚さん、ご無沙汰ですね。  
のめのみめーさん、卓元さん、メイベルさん、毎度どうもです。  
私の不在間に随分と白熱していたようですね。

のめのみめさん、不思議さん、良レスありがとうございます。  
のめのみめさんのコンビニ弁当に例えたお話はわかりやすく非常に良かったです。また「北海道の大地で北海道の風土に育まれた魚を釣る」という不思議さんのご意見も全く同感であり、それこそが釣りの魅力だと感じます。  
ただのめのみめさんのご意見で気になったのが、本州のバスを「ふるさとのもの」と表現されていたことです。上の方のNo.397でも述べさせていただきましたが、ようちゃんさんの言葉がより重く受け止められました。

武田さん

> バスが北海道でも釣りたいからといって、放流しようなんて考えは微塵もありません。

とのことで、ひとまず安心です。

しかし北海道でバス釣りができずショックだという発言は、卓元さんもおっしゃるよう、そのまま私たちのショックでもあります。

今回の武田さんの発言になぜこれほどの反応があったのか、なぜ北海道ではバスはいらないと考えられているのかを考えていただき、これについてのより高い見識を持っていただきたいと考えます。

不思議さん

> バス釣りにしか目を向けていなかったからそうお感じになっていただけたと思いますよ  
> 武田さん御自身で、……色々御考えになってはいかがでしょうか

私自身釣り師であり、その楽しさを知る者として、その楽しさがそうした視点を妨げ、自らの活動の場である自然について考えるという意識を希薄にしてしまうのではないかと感じました。  
本来これらに関する啓蒙を、釣り業界あたりがやってくれれば……と思うのですが、そこに潜むパラドックスには触れられる事はありませんね。(苦笑)

さて、淡魚さん、不思議さん、不思議くん、外来のサケ科魚類についても言及したくなるお気持ちは解りますが、これまでどおり、あくまでこの場はバス限定でお願いします。

> バスとレインボーは移植された経緯も違うだろうに

と、不思議くんご自身がおっしゃるよう、つい先頃その侵入が危惧されつつも道内で捕獲されたバスと、長く道内で放流されてきたレインボートラウトとでは、その対応そのものも、道民の捉え方も違ってくと考えます。

またレインボートラウトの移植には、その時々 of 歴史的背景もあるかと思えます。それらを踏まえ、今後この魚を取り巻く状況にも何らかの動きがあるかもしれませんが、それとバスとを同列で議論しても、それはBBS内を混乱させ、議論を紛糾させるだけのよう思われます。  
ご理解をよろしく願います。

不思議くん

> 結局みんな自分の好みを擁護してるだけなんじゃ？

さてこれまでの流れから見て、淡魚さん、不思議さんへあてた発言かと思われそうですが、お二人の発言は、いささか極論的ではあるものの、外来の魚類を移植すべきではないという旨のものであり、何か特定のものを擁護するものではない、と私は解釈しました。

その上であなたが何をおっしゃりたいのか、いまいち理解できません。  
では私からお聞きしますが、あなたは道民の多くがバスは不要だと考え、内地のバス釣り師からも拡散が憂慮されている北海道という地域に、バスを移植すべきだと考えるのですか？

今回の武田さんの書き込みは私たちを驚かせましたが、それはあくまでも真摯な態度で、武田さんご自身が感じたままを発言されたものと私は思っていました。が、不思議くんの書き込みに力を得たのか、

- > 自分の好みだけ擁護しようとする人って多いですね
- > バスは駄目でゴルフはいいんですか？
- > 生態系に悪影響を与えてる物なんてあげればキリがない
- > バスが生態系に悪影響を与えるからとを批判する人は、すべて批判するんですか？

という発言をされました。私はこれを非常に残念に感じずにはられません。

これについては不思議さん、メイベルさんが良レスをつけてくださったので、私からはあえて何も言うつもりはありません。

久々に長いスレッドで、これまでにない意見も多く出たことから、是非有意義な場に…とも考えましたが、非常に残念でなりません。

(失礼ながら、不思議さん、不思議くんの敬称を省略させていただきました)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[407] **バスについて** 投稿者: [ぼの](#) 投稿日: 2003/11/19(Wed) 00:22

はじめまして。

まず私の立場ですが、北海道にバスはいないほうが良いと思います。理由は、すでに本州に数多くのバスがいる水域があるからです。もうこれ以上広げる意義はないでしょう。さらに、北海道では寒さのためにバスのサイズもあまり大きくならないし、バスにとってもよい環境であるとは思えません。また、不健康な魚を釣っても、本来のバスフィッシングの面白さをえられないと思うからです。

バスが害魚かそうでないかは、人によって分かれるので難しい問題です。ただ、ひとつだけいいことがあります。それは漁業のためにバスを排除するということです。バスによって漁業の対象である魚が減って困っているそうですが、世間一般ではそれを不況とか会社の倒産というのではないのでしょうか。ですが、会社の倒産とはわけがちがいます。なぜなら、バスを利用することによって利益を生むことができるからです。会社であれば当然のことです。つまり、努力によって利益を生めるのです。天然の魚をとっているのならともかく、養殖した魚をとっている漁業を国が守る必要はないと思います。また、漁業者が、養殖がなくなるということは、ある意味自然を本来の姿に戻しているのではないのでしょうか。

はじめの書き込みでいきなりこんなことを言って、生意気でしょうが、最近の新聞記事やニュースや雑誌記事を見て思ったことです。私が今一番望んでいるのは、バスに対する研究です。日本ではバスの研究がまったくされていません。したがって、もしかしたら琵琶湖はバスがいなかったらすべての生物がいなくなっていた可能性だってあるんです。これは今のところ誰も否定できません。一日も早く研究がすすみ、バスを有効活用する道が見つかるといいとおもいます。

ついでですが、日本の水域で一番在来種をあらしているのはコイだとおもいます。コイは小魚類も食べるって知ってましたか？コイは人間と同じく雑食性なんです。在来種と勘違いしている人も多いようですが……。

[408] **Re: バスについて** 投稿者: [卓元](#) 投稿日: 2003/11/26(Wed) 18:47

ぼのさんはじめまして。

> バスが害魚かそうでないかは、人によって分かれるので難しい問題です。ただ、ひとつだけいいたいことがあります。それは漁業のためにバスを排除するという事です。バスによって漁業の対象である魚が減って困っているそうですが、世間一般ではそれを不況とか会社の倒産というのではないのでしょうか。ですが、会社の倒産とはわけがちがいます。なぜなら、バスを利用することによって利益を生むことができるからです。会社であれば当然のことです。つまり、努力によって利益を生めるのです。天然の魚をとっているのならともかく、養殖した魚をとっている漁業を国が守る必要はないと思います。また、漁業者が、養殖がなくなるということは、ある意味自然を本来の姿に戻しているのではないのでしょうか。

いきなりですが、全くといって論外です。人間の損得で生き物を扱って良いのでしょうか？それに、漁業での養殖は文化です。

私は漁業のためにバスの放流を反対しているわけではないです。まずバスは北海道に生存する生物との共存が不可能だということです。バスを入れて利益を生むとしても、それによって失うものの方が私は大きいと判断するからです。もともといなかったバスをわざわざ連れてきて、害魚扱いされるバスもかわいそうですしね。

> ついでですが、日本の水域で一番在来種をあらしているのはコイだとおもいます。コイは小魚類も食べるって知ってましたか？コイは人間と同じく雑食性なんです。在来種と勘違いしている人も多いようですが……。

これについては私も同意見です。しかしこれにバスが加わればどうなるのでしょうか？それと、ここではバス問題以外の議論は避けるべきと思います。

[410] [Re^2: バスについて](#) 投稿者: [ぼの](#) 投稿日: 2003/12/01(Mon) 00:29

> 卓元さん、はじめまして。

> 人間の損得で生き物を扱って良いのでしょうか？

あくまで、漁業者や河川等で利益を得ている人たちに対しての意見でのことです。それ以外の、例えばそのへんの野池などではバスがそこにいる他生物に与える影響から考えるべきだと思います。

わたしも北海道に放流するのは大反対です。かりに北海道の生物と共存が可能だとしても、反対です。なぜなら、バスにとっては過酷な場所であり、まともに生活できるとは思わないからです。釣り人の立場からしても不健康な魚など釣っても面白くないですし、利益もありません。関東以南のほとんどの水域にバスが生息しているため、これ以上増やすこともないと思います。また、北海道の水域は本州に比べ環境汚染が少ないと思うので、それを残すためにもバスの移入はさけるべきです。もし、北海道でバスの駆除が行われるのであれば、参加してもいいと思っています。

[409] [鯉が外来種？](#) 投稿者: [不思議さん](#) 投稿日: 2003/11/28(Fri) 12:32

外来種の定義にもよりますが、広く日本全体を対象に考えた場合、鯉は在来種です。地質時代の話になりますが、日本は一時期中国大陸の黄河河口域と地続きになっていたと考えられており、現在の日本の淡水魚の多くは中国大陸の淡水魚と先祖を同じくするものであり、コイが日本の在来種であるというのは、現在ではほぼ常識です。

コイ以外にも、大陸産の淡水魚とは亜種関係にあるとされている種は結構いますので、ぼのさんご自身で色々お調べになってはいかがでしょうか？

私達人間の歴史からみても、日本のコイが外来種だと考えられたのは明治の初期にジョーダンという外国の生物学者が「日本の河川のような貧弱な環境でコイのような大型になる淡水魚が発生するわけがない」としたごく一時期だけだったと記憶しています。

北海道にとっては外来種であり、当然、地域の同意無しに移植されるべき魚ではありませんし、たとえ同意があったとしても今後は移植は控えられるべき魚であるという点については、全くの同感です。

しかし、ブラックバスと同列に扱われるべき魚でないこともまた事実です。

[412] Re: 鯉が外来種? 投稿者: [ぼの](#) 投稿日: 2003/12/01(Mon) 00:46

> 不思議さん

私が鯉を外来魚と位置づけた理由は、鯉が自力で日本に来たわけではない、という点です。例えば、琵琶湖水系の魚が利根川水系に入ると外来魚になります。しかし、琵琶湖と利根川では生物体系が非常に似ているため、外来種ではないともいえます。

問題は鯉が中国の魚だということです。中国の水域は体長4~5メートルにもなる魚がいて、例え鯉といえども捕食の対象になるようなところですので、日本の水域の生態系とは完全に異なります。そういった点から、外来魚と考えています。

鯉が一番害を与えていると考えたのは、最近どこの河川にいても一番たくさん姿を見るのが鯉だからです。また、鯉の食べるものも在来種と似通っているのもそう思いました。

[413] Re^2: 鯉が外来種? 投稿者: [不思議さん](#) 投稿日: 2003/12/01(Mon) 12:47

>>ぼのさん

コイが中国から日本へ人為的に持ち込まれた種であるという説については既に否定されていますので、その点については論議しません。(異論がお有りの場合は、日本列島の地質学的な成り立ちについて簡単に結構ですから勉強されたうえで、改めてご自身の説をご検討なさればよろしいかと)

北海道に関しては、バス同様外来種であることは否定しません。

誤解があるようですが、私はコイの放流を手放しで是とするつもりはありません。

むしろ、コイ放流とバス放流とは本質的な部分では同種の問題があり、速やかに中止されるべきだと考えています。

が、歴史的、文化的背景を無視した上での「何故コイは良くて、ブラックバスは駄目なのか?」という議論に参加するつもりはありませんし、こちらの掲示板もそういう場所ではないと思います。

こちらの掲示板の目的は、無秩序に法律や社会制度、地域住民の意志に反して行われるブラックバスの密放流をいかにして防ぐか? 万一密放流された場合はいかに速やかに排除するか? について議論する場であって、法律や社会制度に則って地域住民の同意の元に行われるコイの放流の是非を問う場所ではないのですから。

[414] Re^2: 鯉が外来種? 投稿者: [ぼの](#) 投稿日: 2003/12/01(Mon) 15:44

> 不思議さん

どうやら私の勉強不足のようでした。反省します。

鯉についてはもうこれ以上書くと他の人の迷惑になるので書きません。不思議さん、いろいろありがとうございました。

肝心のバスについてですが、北海道に限らず、他の魚種と共存できない場所(例えば、小さな沼や浅い沼のようにバスのえさの逃げ場がないところ)への放流はやめるべきだし、いたら駆除するべきだと思います。ただ、というのはすでにバスを生活の生業や趣味にしている人がいるため、外来魚だから日本全国どこにいてもだめ、というのはまずいと思います。

[416] Re^3: 鯉が外来種? 投稿者: [卓元](#) 投稿日: 2003/12/02(Tue) 20:22

ぼのさんも北海道にバスはいらないと思うのであれば、北海道にバスはいらないという話だけで良いです。

あくまで私事ですが、道外ではバスで生計を立てている人も確かにいるでしょうが、そういう人も北海道にいてほしくないですね!

よくTV等でバスプロと言われるトップアングラーの方が野池等でバス釣をしているのを見て思うん

ですが、こういう立場の人達だからこそ、きちんと認められているフィールドでのみやっていただきたいと思うんです。それを放映する局にも問題があると私は考えます。確かにバスプロはカッコいいのですがなぜか健全でない気がします。

[421] **北海道のバス問題も・・・** 投稿者: [ぼの](#) 投稿日: 2003/12/13(Sat) 04:32

卓元さんのおっしゃるとおり、というか、前にも言いましたがバスを釣ることのできる場所を限定するべきだと思います。ようするにゾーニングですね。その点から考えると北海道にはいるべきではないと考えられます。

北海道に限らずバス問題については、バスプロ(一応バス業界のなかでは一番強い発言力をもってるはずですが)が率先して行動するべきなのですが、どうもきちんと考えている人がすくないらしく、バス釣りをしている人はもちろん、バス釣りをしない人にまで悪い印象を与えているようです。なにしろ、試合中に一般の人に「その場所どけ」とか言っている連中もいるようですから。バス釣りをする人には頭の痛い話です。

もし、密放流している人がいるとすればこういった人たちなんでしょう。一般のバス釣りの方がする理由はありませんからね。ただ、必要以上にバスを駆除していけば、北海道にバスをいれよう、と考える人が出てくることは当然といえば当然です。80年も前からバスはいるのに、突然そんなことをされたら怒るのは当然です。やはり、北海道のバス問題も根本的なところではバスの害魚問題とつながっていると思います。そしてその解決方法は、やはり行政主体の内水面の管理であると思います。でも、今の政府じゃあ無理でしょうけど……残念ながら。

[424] **Re: 北海道のバス問題も・・・** 投稿者: [卓元](#) 投稿日: 2003/12/15(Mon) 20:12

ぼのさんもバサーということですが、密放流に反対している人として考えてもよろしいのでしょうか？ そうであればとても心強く感じられます。しかし、80年も前からバスは北海道にはいなかったしこれからもいる必要もありません。北海道にバスを入れようとするのは当然じゃまったくありませんよ！

バサーにもルールやモラルがあると思います。釣り場環境の整備を訴えるバサーの声も聞きますがその気持ちがあるのであれば密放流は絶対にしてはいけない問題であることを理解していただきたい。トップアングラーでもあるバスプロさん達にもメディアを通して訴えかけて欲しいと願っています。で、なければ、ぼのさんのようなバサーの仲間達の間からでも密放流を反対して欲しいと思います。これ以上被害を与えないためにも、無駄なバスの殺生をしないためにも、害魚扱いされているバスの身にもなってください。いるべきところではバスも害魚じゃないんですよね。北海道以外でも密放流されたバスはやはり害魚です。

[426] **Re^2: 北海道のバス問題も・・・** 投稿者: [ぼの](#) 投稿日: 2003/12/15(Mon) 23:22

> 卓元さん

> しかし、80年も前からバスは北海道にはいなかったしこれからもいる必要もありません。北海道にバスを入れようとするのは当然じゃまったくありませんよ！

どうやら誤解を与えてしまったようです。私が言いたいのはこうゆうことです。もし、関東圏内のフィールドすべてからバスを駆除したらどうなるでしょうか？ 関東圏内のバサーにとってはバス釣りをやめる、といわれているのと同様です。また、同地区の釣具屋も同じことです。このような状況においてはバスを放流しようとする人がでるのも当然だ、ということです。断じて、本州のバスが駆除されたから北海道にいれてやろうと思うのは当然、という意味ではありません。

[425] **Re^2: 北海道のバス問題も・・・** 投稿者: [ぼの](#) 投稿日: 2003/12/15(Mon) 23:06

> 卓元さん

ありがとうございます。卓元さんの言うとおりです。バスも河口湖や山中湖などでは立派な水産資源

になってます。上にも書きましたが、常識あるバザーから見れば密放流するバザーは天敵です。したがって、密放流するバザーを見てバザーはみんな密放流するんだ、という見方は日本人はみんな殺人犯だ、と言われているのと同様です。われわれバザーも自然のためにも地元住民のためにも、そしてバスのためにも密放流をする人は許しません。バザーという立場からできることを考え、行動していきたいと思ってます。その一歩として、北海道の問題は重要です。北海道へのバスの移入を防ぐということは北海道に存在するバスの徹底駆除と密放流をさせない、ということですから、ゾーニングの第一歩であると思います。密放流については各地のフィールドのバザーがバスの持ち出しを監視し、バスの流出を防ぐことが一番効果的だと思います。しかし、一個人ではできることも限りがあるのでやはり行政の力が必要でしょう。また、バス釣りができるフィールドをある程度残す必要があります。その辺は、完全に科学者と政治家の仕事ですが、1バザーとしての意見です。どうでしょう？やはり、バザーならではの意見でしょうか？

[422] **Re: 北海道のバス問題も・・・** 投稿者: [不思議さん](#) 投稿日: 2003/12/13(Sat) 05:51

ぼのさん

日本在来の水棲生物は、日本列島が日本列島として成立した時から脈々と日本で生きてきたのですが？

バスが日本に釣れてこられてからの80年に重きをおくならば、日本在来生物が過ごしてきた時間の重さも少しは御考えになったらいかがですか？

ぼのさんの意見を伺っていると、なるほどぼのさんのような「普通の」バサーこそが密放流の担い手だっていうのが良く分かりますね。

[423] **Re^2: 北海道のバス問題も・・・** 投稿者: [ぼの](#) 投稿日: 2003/12/14(Sun) 22:21

> 不思議さん

ちょっと言葉が足りませんでした。バスが80年前からいるという時間ではなく、なぜ早めに手を打たずに今頃になって大々的に駆除しろ、と言い出すのかということです。バスが在来種に影響を与えるだろうということは移入時から分かっていたことです。魚を放流する、ということは昔から行われてきたわけですから、釣って面白いバスを自分の家の近くにも、と考える人がでてくるのは当然です。したがって、バスがまだ限られたところにしかいなかった時代に持ち出し禁止を徹底すれば、バスは今のようには広まらなかったでしょう。また、バス釣りの敷居が今よりも高いものとなり新しくバスをやろうという人も今ほど多くはなかったはずで、そして、敷居が高いものほどマナーが高いそうです。

> ぼのさんの意見を伺っていると、なるほどぼのさんのような「普通の」バサーこそが密放流の担い手だっていうのが良く分かりますね。

こういった掲示板でこのような発言はしないほうがいいと思いますよ。いろいろな意見が出てくるのは当然なんですから、自分と違う意見だからってけんかを売するような書き込みはいけません。書かれた本人も、また、たまたま覗いた人も不愉快になります。私から言わせれば、あなたのように周りの人のことを考えずに感情的に行動する人が密放流しているのだと思います。自分だけの釣り場を作ろうとしてね。それから、密放流で一番迷惑しているのはなによりもわれわれバザーです。そこらへんをお忘れなく。

[427] **皆様、ご無沙汰しています。** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2003/12/16(Tue) 22:05

ぼのさん、はじめまして。卓元さん、不思議さん、毎度どうもです。そしてご閲覧中の皆様、大変ご無沙汰してしまい申し訳ありませんでした。

私事で恐縮ですが、このところPCに向かう時間がなかなか取れなかったということもあるのですが、しばし静観させていただいておりました。

さてこのスレッドは、ぼのさんの「北海道にはバスはいらないと思う」から始まり、バスが害魚であるか否か、バス以外の外来魚、そしてゾーニングと様々な意見がありました。

結論から率直に言わせていただきますと、ぼのさんは結局のところ、北海道のバス問題を盾にし、これまで多くのバス釣り師によって、あらゆる場所で幾度と無く繰り返し論ぜられたバス擁護論と何ら変わらぬもので、論点のすり替えをただけに過ぎず、詭弁に満ちたその内容は当BBSの趣旨には相応しくないものだと判断できます。

つまりは「北海道にはバスはいらないと思う」というご意見以上に、なぜそうお考えになるのか？その意見の根幹にあるものは何か？それこそがむしろ問われるべきところなのではないかと感じます。

これまでのぼのさんの書き込みから、ぼのさんは内地のバス釣り師だとお察ししますが、これまでどおり本州以南でバス釣りを楽しみたいバス釣り師、擁護論者にとって、ゾーニングを提唱するバス釣り師、擁護論者にとって、北海道でバスが確認されることが、決して好ましいことでは無いことは、私にも十分に理解できます。が、ぼのさんの「北海道にはバスはいらないと思う」という意見は、本州以南でのバス釣りを擁護し、肯定する上で不可欠だったとも言え、それは北海道民である私たちがこの問題に対して抱いている危機感とは、残念ながら全く別の次元のものでしょう。

あえてこの場で、北海道ばかりではない日本全国でのバスの是非を問うのであるならば、私個人の意見としてはあくまでもNO！です。

当BBSにおいては割と長く続いたスレッドでしたが、詭弁に満ちたバス釣り師、バス擁護論者の意見から、良い議論に発展することは残念ながら期待できないと考えます。これ以上続けるのは不毛でしょう。

今後、当スレッドへのより以上の書き込みはご遠慮下さい。

このような私の書き込みに対しても様々なご意見があるかとも思いますが、こうした書き込みのほとんどが北海道の現状を認識できているとは到底思えない、内地のバス釣り師だという事実を、皆さんはどう思われるでしょうか？

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[429] Re: 皆様、ご無沙汰しています。投稿者: [ぼの](#) 投稿日: 2003/12/18(Thu) 02:34

> つまりは「北海道にはバスはいらないと思う」というご意見以上に、なぜそうお考えになるのか？その意見の根幹にあるものは何か？それこそがむしろ問われるべきところなのではないかと感じます。

「北海道にバスはいらない」と考えた理由というのはずばり私のゾーニング案によるものです。私が考えるゾーニングとは、ずばり行政による「巨大な管理釣り場」作りです。バスを入れる場所というのは人造湖やカルデラ湖などようにのすでに人の手によって大きく自然を変えられた場所や、もしくはもともとはなにも住んでいなかった場所に限られます。さらに、その場所がバスを生かせるか、つまり、バスの餌が豊富にあるか、水温が高すぎたり低すぎたりしないか、などという観点からも場所を選びます。この観点からいくと北海道は水温が低すぎるため、バスを入れることはできません。私が「北海道にバスはいらない」と考える理由はここにあります。『本州以南でのバス釣りを擁護し、肯定する上で不可欠だった』とありますが、私はすべてのバスを擁護する気はありません。バスがしっかりと生きていけるところのバスだけを残すべきだと考えています。人の管理の有無もありますが、それ以上に水域の状態です。ある程度の大きさがあるか、えさとなる小魚やえびなどが身を隠せる場所はあるか、などなどさまざまな条件があると思います。こういった条件を満たすところは日本ではおそらくダム湖や特定の湖しかないでしょう。むしろ北海道は水温という点から除外されます。おそらく関東以南のみに限定されます。つまり、私のゾーニング案でいけば東北以北はバスはいらない、となるのです。したがって、私にとっては北海道のバス問題も本州のバス問題も同じであるといえるのです。

『本州以南でのバス釣りを擁護し、肯定する上で不可欠だった』ので「北海道にバスはいらない」といったのではなく、私のゾーニング案だと北海道はすべて除外されるので「北海道にバスはいらない」と書き込みました。

> それは北海道民である私たちがこの問題に対して抱いている危機感とは、残念ながら全く別の次

元のものでしょう。

私が抱く危機感とは、ずばり日本の自然がめちゃくちゃになろうとしている、ということです。10年以上釣りをしているので、川の水が年々汚くなっていることをひしひしと感じており、このままではバスはおろかそのほかの魚までいなくなってしまうのではないかとまで感じております。自然を守ろう、という点ではみなさんとまったく変わらないと思います。

> 今後、当スレッドへのより以上の書き込みはご遠慮下さい。

たけさんの掲示板を借りて意見を言っているのですから、たけさんの言うとおりにしようと思います。しかし、あえてあえてバスに対してあまりよい印象をもっていない人たちが集まるBBSで書き込みをしたのは決してけんかを売ったりとかバス擁護を広めようとか、そういった考えは一切ありません。純粹にバスは北海道にいないんじゃないの、と思ったため、いちバザーとしてみなさんとは少し違った観点から話し合いができるのではと考え書き込みました。

最後に、卓元さんと不思議さん。約一月以上にもあったわたしの書き込みに貴重な意見を述べてくださって本当にありがとうございました。そして、管理人のたくさんにも感謝します。これからも北海道のバス問題に対して、がんばってください。それでは。

---

[430] [バス放流](#) 投稿者: [バスは、違法?](#) 投稿日: 2003/12/19(Fri) 02:27

私は、40年以上釣りをしていますが、バスについては非常に興味があります。しかし、この魚は、北米から入った初期の段階も含めて、全般的な知識は、釣り人ではなく、魚類学者、とくに環境汚染や在来種による日本固有の魚類などの危機について、正しいデータを扱える学識経験者に任せるべきで、魚釣りをしていると言うだけで、安易に放流してしまう、一般の釣り人や業者に任せる事は、非常に危険だと思います。また、過去における行政のまずさは、密漁に対して、条例では違法だが、罰金や懲役を科さずに単なる密放流の事実だけを挙げてきたという事実があります。自分の行為について、犯罪を自主的に止める人々はごくわずかで、飲酒運転の罰則のように、厳しい処罰を科さなかったつけが今になってめぐってきたとも言えるでしょう。

---

[415] [第三回「琵琶湖外来魚シンポジウム」](#) 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2003/12/01(Mon) 23:15

こんにちは、いつもお世話になっております。  
琵琶湖を戻す会です。

滋賀県のような取り組みにも係わらず、レジャー条例施行によって目的が達成してしまったかのように琵琶湖を取り巻く外来魚に対する問題意識はやや停滞気味にも感じられます。一方、外来魚の拡大エリアの最前線となっている東北や北海道では今も様々な立場の方々が一体となって積極的な外来魚の駆除や防除が行われています。

そこで今回は県内外の積極的な駆除事例を見聞きすることによって今一度、琵琶湖での外来魚駆除への意識を高めたいと思っています。

外来魚駆除は「誰かがどこかでやっている」のではなく、皆さん一人一人の問題への“関心”と、自然を少しでも戻そうとする“思い”をいただかなければ成功しません。

直接の行動は起こさなくとも、まずは現状を知って下さい。

開催日: 2004年1月25日(日)

時 間 : 13:00 ~ 17:00  
会 場 : 琵琶湖博物館ホール  
滋賀県草津市下物町1091(烏丸半島内)  
テ ー マ : 「外来魚駆除最前線」  
内 容  
: 全国の外来魚駆除活動最前線で尽力されている方々からの報告

主 催 : 琵琶湖を戻す会

協 力 : 琵琶湖博物館  
協 賛 : 滋賀県漁業協同組合連合青年会  
琵琶湖博物館「うおの会」  
瀬田川リバプテ隊  
ぼてじゃこトラスト

後 援 : 滋賀県

プログラム : 開会挨拶  
レジャー条例施行後の報告  
滋賀県自然保護課 桑村 副主幹(予定)  
最前線からの報告「秋田」  
秋田県水産振興センター 杉山 内水面利用部長  
最前線からの報告「北海道」  
北海道立水産孵化場 工藤 河川管理課長  
最前線からの報告「琵琶湖」  
滋賀県水産試験場  
< 休憩 >  
パネルディスカッション  
進行: 琵琶湖博物館 中井 主任学芸員  
閉会  
プログラムは現時点のものであり、予告無く変更される場合があります。

定 員 : 200名  
参 加 費 : 無料 会場へは博物館の入館料も必要ありません  
参 加 資 格 : なし  
参 加 申 込 込 込 : 不要  
問 合 せ 先 : 琵琶湖を戻す会

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/symposium/2004/symposium04a.html>

[417] **すいません。匿名で** 投稿者: **魚** 投稿日: 2003/12/03(Wed) 20:50

匿名ですいません。

[http://homepage3.nifty.com/yankoubou/nisi/2003/20030927\\_nagano.html](http://homepage3.nifty.com/yankoubou/nisi/2003/20030927_nagano.html)

こんなのを見つけました。どうしても真実が知りたいと思いましたが、いろいろな事情でできませんので、とりあえずお知らせをしようと思いました。  
不適切であれば削除していただいても結構です。

[419] **初めて書き込みさせていただきます。** 投稿者: **土木工学科卒業生** 投稿日: 2003/12/05(Fri) 22:22

私は釣りを趣味としていないのですが、北海道人として、また、河川・湖沼に関係・影響のある仕事をしている関係で、釣り関係・環境問題・BASS関係のHP及び書籍に興味があり  
拝見させて頂いています。

その中で、他魚種の公的・私的放流活動での過失的な混合異魚種放流についてです。  
その問題について、へら鮎関係HPで放流状況報告・外来魚混合防止対策等に対して  
議論が行われており、また、その対策実施状況を画像で公開をしていますので投稿してみました。

私を初め、この事象に懸念を抱いている方が多いと思いますので是非、拝見してはと思います。この問題についてはNo BassのBBSではなく、その対象団体へ直接質問を問いかけ、そこからの正式な返答を得て解消していただけますことを望みますネ!

[428] **追伸です。** 投稿者: **土木工学科卒業者** 投稿日: 2003/12/16(Tue) 22:09

平成15年度の放流状況

<http://members.at.infoseek.co.jp/nikkenhokkaidou/heisei15/151012houryuu.htm>

放流についてのエピソード等

<http://tcup7104.at.infoseek.co.jp/nikkenhokkaidou/bbs>

[433] **無題** 投稿者: **こぼっちい** 投稿日: 2003/12/29(Mon) 21:54

初めてカキコします。こぼっちいと申します。今度北海道に進学することになりましたが、バスが北海道にいることに少々驚いています。バスは亜熱帯の魚なので亜寒帯の北海道に住んでいるということが不思議でなりません。

ところで、バスという魚はもともと日本にいなかった魚だから悪い、元々の生態系を壊すという意見がほとんどだと思いますが、そう思う人にいいたい事が一つ、元々の生態系とは何ですか?人が手を加えていない所なら話は別ですが...

ダム湖は人間が環境破壊をして出来た湖なのでそういったところにはいてもいいと考えています。さらにいうとバスはまだ在来種に影響がある可能性があるといわれているだけで今の所はまだ科学的根拠がなく推測の域です。

これはあくまでも私の意見ですので間違っている場合があります。その時に不快な思いをしたらごめんなさいm(\_)\_m

[434] **支笏湖** 投稿者: **無記名** 投稿日: 2003/12/30(Tue) 18:57

支笏湖の釣りの主な対象魚は殆どの割合でブラウンですよ。

道外にも支笏湖のモンスターブラウン伝説は広まっていますし、いい湖だと思います。機会があれば行ってみたいかと僕も思います。

しかし、北海道の数少ない天然湖ですから僕としてはブラウンよりもアメマスが主な対象魚になってほしいと思います。

この北海道にずっと昔からある湖だから、外国の魚よりも北海道に昔から住んでた魚が注目された方が雰囲気的にもいいと思うわけです。

個人的なコダワリのようなものでしかありませんが...

(ブラウンと今の支笏湖が悪いとは思ってはいません。)

これを読んだ皆さんは僕の考えについてどう思いますか?

ご意見をお待ちします。

[435] **北大総合博物館企画展示** 投稿者: **バスは要らない** 投稿日: 2004/01/08(Thu) 23:00

第9回北大総合博物館企画展示

「小樽・札幌・北大キャンパスの外来植物 - 生物多様性と移入種問題」

日時 2004年1月13日(月・祝)から4月17日(土)

場所 北海道大学総合博物館(北海道札幌市北区北10西8)

北大総合博物館企画展関連ミニシンポジウム「生物多様性と外来生物」

日時 第1回 2004年1月13日(月・祝) 13:30から

第2回 2004年3月6日(土) 13:30から

場所 北海道大学総合博物館(北海道札幌市北区北10西8)

題名 「ブラックバスの生態的影響と駆除における課題」

[437] **Re: 北大総合博物館企画展示** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2004/01/09(Fri) 22:48

皆様、お久しぶりです。  
昨年、12月に南幌町親水公園のブラックバス調査用のカゴ網を完全に撤去しました。  
現在、何と!!、昨年度内を追いかけたブラックバスの膨大な調査資料の整理に追われています。

さて、小樽・札幌・北大キャンパスの外来植物  
- 生物多様性と移入種問題 -  
2004年1月13日(火) - 4月17日(土)  
北海道大学総合博物館1F「知の統合」コーナー

私も参加する予定ですが、上記のアドレスは下記のとおりです。

<http://www.museum.hokudai.ac.jp/exhibition/kikaku09/>

このなかで、

> 題名「ブラックバスの生態的影響と駆除における課題」

これは本当でしょうか？ホームページ内には説明がありません。  
事情を知っている方がいれば教えてください。

それとは別に、明日から2日間、日本分類学会連合第3回シンポジウムが東京で開催されます。詳しくは、下記のアドレスです。

<http://research.kahaku.go.jp/news/systematics/systematics.html>

このなかで、5. 多様性保全か有効利用か: ブラックバス問題の解決を阻むものとは? 瀬能 宏  
さん(神奈川県立生命の星・地球博物館)  
の講演が楽しみです。要旨は別にあります。

[436] **はじめまして** 投稿者: **けんじ** 投稿日: 2004/01/09(Fri) 15:28

はじめましてけんじといたします。中学二年生です。  
ゆうきさんのHPからきました。やはり、ブラックバスは北海道にはいらないですね。リンクしたいのですが、相互リンクしたいのですがどうでしょうか？

<http://www10.ocn.ne.jp/~tarou/fishing.html>

[447] **Re: はじめまして** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2004/02/03(Tue) 22:02

けんじさん、はじめまして。ご返答が遅れまして申し訳ありません。  
この度はご賛同ありがとうございます。相互リンク、よろしく願います。詳細は後ほどメールでさせていただきます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[438] **外来種** 投稿者: **こばっちい** 投稿日: 2004/01/20(Tue) 10:21

ども、二度目の投稿です。実際問題としてバスのこれ以上の生息域拡大はいけないことだと思います。しかし、もう生息している湖沼、北海道なら余市ダムでしたか・・・  
たとえばこういった湖沼で「ここにはバスは要らない」みたいに考えるのどうかと思います。たしかに完全駆除が一番でっとりばやい方法ではあるのですが現実的ではないと考えてます。いつまでも過去を振り返るのではなくこれからのことを考えて行かなければならないとおもいませんか？

[439] Re: 外来種 投稿者: [卓元](#) 投稿日: 2004/01/20(Tue) 17:54

こばっちいさんどうもです。  
とても恐ろしいお考え方のようですね！バスが生息されては困るからここで議論しているんです。これからのことを考えるからバスはいらないんです。ひとつでも許してしまうとあっという間にバスが広まってしまふんじゃないですか？生息拡大はいけないことだと思うんでしたらよくお考えになってみてください。

[440] Re^2: 外来種 投稿者: [こばっちい](#) 投稿日: 2004/01/20(Tue) 21:18

たしかに一部の人間によってバスの広まり方は目を見張るものがありますよね、実際に私が間違っているのかもしれませんが。しかし完全駆除という話もまた現実ばなれしていると私は思います。たとえばある池のバスを駆除仕切れなかった場合、すべての生物がそうなんですけど仲間を増やそうとします。これはダイエツトでいうリバウンド効果と似ている気がします。これだとかえってバスを増やすだけなんです。バスの避妊化という方法もありますがこれもまた気の遠くなる作業で雄雌は産卵シーズンでなければほとんど見分けがつかせません。水抜き駆除も確かに外来種を駆除できますが水を抜くため在来種にダメージをあたえ生態系が崩れる可能性を引き起こします。在来種を守るはずがかえって傷つけているんです。だから外来魚問題は問題な気がします。それに水抜きは小さい野池でしかできませんしね・・・  
だからこそ生息域を増やすべきではないとかんがえます。  
気に触ったらすいません。

[441] Re^3: 外来種 投稿者: [ようちゃん](#) 投稿日: 2004/01/21(Wed) 00:04

たけさんご無沙汰しています。

私は道外の者なので、このBBSは極力北海道の方の意見を聞こうと意識的にロムに徹しておりました。このサイトのご当地である北海道の方々の意見を広く聞きたいと思っていましたからです。又、以前このBBSであった様な不毛な議論を見たくないのも事実でした。

こばっちいさんは道外の方のようなので私も一言レスします。

こばっちいさん初めまして  
貴方の意見を最初から聞いていると、外来種は問題だと言いつつも駆除の否定材料をはなから羅列し、バスの駆除は現実的ではなく無理なので、入った物はしょうがないから、北海道でもバスを認めてしまえと言っている様に私には聞こえます。

貴方はバス問題に免疫の少ない北海道の方々に  
このような言葉を投げかけ何をしたいのでしょうか？

少なくとも本州のあちこちでおきていると同様な不毛な議論はもうたくさんです。時間だけの浪費です。

しかし、今回だけあえて言わせていただきます。  
私は今回のこばっちいさんのレスに関してこれ以上はレスをしませんのでお許しください。

私が今回、あえてレスをしたのは、  
こばっちいさんの「入った物はしょうがない」これこそが今のバス問題を象徴する意見だと私が感じているからです。

バス駆除は無理 入った物はしょうがない その場所から又バスが流出他の場所に入る 入った物はしょうがない

このサイクルがバスを今日、大きくバスを拡散させていることはお分かりでしょうか？

私の地元では、少なくとも20年前前まではバスは皆無でした。しかし、「入った物はしょうがないサイクル」により結果的にはバスが広く拡散していきました。これは紛れも無い事実です。

私にはこの「入ってしまった物はしょうがない」この言葉こそが今の外来種問題において最も重要なキーワードであり一番危険な言葉であると感じています。

こばっちいさん

貴方は初めから完全駆除は無理と決め付けていらっしゃるようですがその為に、様々な人達が苦勞して研究を行っていることはお分かりでしょうか？

こちらに書き込みをなさっているバスターズさんの苦勞がお分かりですか？

そして、少しづつではありますが

その成果が現れてきていることはご存知ですか？

そういった事柄を考えずに、初めから無理という言葉投げかける貴方には、そもそも駆除の手法や、在来種へのインパクトなどを語る資格は無いと思います。

又、貴方は先の事を考えて云々と初めのレスで語っていますが貴方の考えは、先ではなく只単に物事を後退させる物です。単純に問題を先送りさせ、そしてその先には結果的にバスの拡散を招くということです。

本当に未来を考えるなら、決してこのような言葉は出てこないと思います。

何故なら初めから無理と言っている先には何も生まれませんから。

生まれてくるのは「入っちゃった物は仕方が無い」という安易な妥協だけです。

「入った物は仕方が無い」これって簡単な発言ですよ。

自分では動かず、今まで人々が苦勞してきた事を単純に

自分で都合の言いように否定し、一言「入った物はしょうがない」と言えば良いだけですから……

かなりきつい意見になりましたが、こばっちいさん

これ以上いたずらに問題を後退させる発言はしないで頂きたい。

以上が私のこばっちいさんのレスに対する意見です。

最後にこれは私からここを御覧になっている北海道の皆さん

へのお願いなのですが、ここを御覧になっている北海道の皆さんには、どうかこのような意見に振り回されずに、

今、北海道におけるバスの拡散を止めるのにはどうしたら良いか

その為には今、何をすべきなのかを是非皆さんで考えて

欲しいと思います。

長文失礼しました。

[442] [Re^4: 外来種](#) 投稿者: [こばっちい](#) 投稿日: 2004/01/21(Wed) 08:12

ようちゃんさん > 浅はかなこと書いてすみませんでした。でも私がいいたいのは駆除のほかにも外来種に対する政策を考えた方がいいのでは？ということなんです。米国ではゾーニング法と呼ばれ

るいわゆる棲み分け案というものがあり、外来種に対しかかなりの成果を挙げていると聞いたことがあります。こういった生物学的問題に遅れている日本にとって海外の政策も取り入れるべきなのだと思います。本当にすみませんでしたm(\_ \_)m

[444] **ゾーニング** 投稿者: **ニゴイ** 投稿日: 2004/02/02(Mon) 23:23

こばっちいさん、皆さん、始めまして。  
しばらく前から掲示板をロムさせていただいてましたが、私も参加させていただきます。  
私は、外来魚駆除に賛同している立場です。

それで、ブラックバスのゾーニングに対する私の意見ですが、たぶん成功する確率は低いと思います。  
実際、今ブラックバスが認められているのは、神奈川の芦ノ湖と、山梨の河口湖だっと思います。  
それ以外の水域への持ち出し、放流は、禁止されているのに、密放流はもはや全国各地で行われています。  
仮に、ゾーニングをしたとしても、きっと誰かが「近くで釣りたい、遠くに行くのは面倒」といって、近くにバスを放流すると思います。  
釣堀程度の規模ならば、可能でしょうが、湖や河川などでのゾーニングは、きっと誰かが持ち出したり、放流したりすると思います。  
日本国内でゾーニングしても効果がないなら、日本のバスは全面駆除して、アメリカで楽しむものになると思います。  
これは、私が勝手にそう考えているだけで、ほかの方の考えと違うところもあるかと思いますが、ご了承ください。

[448] **Re: ゾーニング** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2004/02/03(Tue) 22:02

ニゴイ様? そして皆様

ここのBBSは、これからの北海道をブラックバス密放流汚染から守るためには、どうすべきか?を語る情報の場であります。  
従って、下記のような誤解を防ぐための北海道的な事例情報を提供させていただきます。

> それで、ブラックバスのゾーニングに対する私の意見ですが、たぶん成功する確率は低いと思います。

サケマス増殖談話会

<http://www.affrc.go.jp:8001/salmonid/index-2.html>

サケマス増殖談話会講演要旨 第10回(2003年)

北海道余市ダム湖に密放流されたオオクチバス稚魚の越冬生残

<http://www.affrc.go.jp:8001/salmonid/sum1/summary2003.html#15>

[445] **Re: ゾーニング** 投稿者: **こばっちい** 投稿日: 2004/02/03(Tue) 18:35

ニゴイさんはじめまして、確かに密放流する人がでてくるかもしれませんが。しかし釣り人すべてが密放流をしたいと考えていない事も知って下さい。例えばある学校があったとします。その学校では万引き等の犯罪が多いことで知られていました。だから世間からはその学校の生徒は万引きする生徒だと非難されます。やっている人間はたった数名なのに・・・

ここで学校の生徒をバス釣り人に、万引きを密放流と置き換えてみてください。これが現状です。話は変わりますが例えばメディア等でこの池ではバスが90%以上を占めているという報道をよく目にします。しかし、そんなにバスがいるとしたら一週間もたたない内に何もいない池になってしまっていなければおかしいですし、そんな池で絶滅したなんて報道されてもいいはず。さらに付け加え

ますと私の家の近くの池の話です。もちろんバスはいます。そこで反対派の皆さんのいうとおり、在来種の影響などあるのならそのいけではもう魚はいなくなるはずで、ところが逆にバスが減り、真フナが増えるという現象がありました。これは私だけでなく近くにいるバサーやフナ釣りのおっちゃんみんな同じ考えでした。さらに皇居のお堀の水抜き駆除ではバスは全体の0.3%くらいで、そのくらいしかいないのならバスが与える影響なんてあまりないように思われます。それにこの状態だと新たに生態系が確立されている可能性もあります。そんな状態で駆除をおこなうとそれこそそこにいる魚すべてに影響されます。

外来種が生態系を作れるはずがないと思ってらっしゃる人もいらっしゃると思います。がこれは雷魚など昔からいる外来種がいるにもかかわらず、雷魚による種の絶滅などがないこと、放流されたワカサギなどの影響のせいで種の絶滅がないことであきらかです。外来種でも生態系は確立されます。

じゃあなぜ在来種がへるのか、それは一例を挙げますが、ワカサギや鮎、オイカワやモツゴといった魚は逃げる為に水草のなかに隠れたりします。しかし、水田から流される除草剤や家庭用排水によって水草が減り逃げ場や種を増やす為の産卵場所をも失います。

あと一つの例として、山にある池はと考えられるかたもいらっしゃるでしょうからその事も書きます。そこは家庭排水などがながれるとは考えにくい場所だと思って下さい。そこで「カキは森が育てる」という話をご存じでしょうか？

それは森に雨が降り、森の栄養素が海へ流れ、カキを育てるという話です。もちろんその池にも栄養は流れます。しかし、その雨が酸性雨だとしたら？森がなかったらどうなりますか？  
ってことです。長々とごめんなさい

[446] [あくまでも前提となるのは・・・](#) 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2004/02/03(Tue) 21:58

こばっちいさん、ニゴイさんはじめまして。卓元さん、ようちゃんさん毎度どうもです。ご無沙汰してしまい申し訳ありませんでした。

さて、当BBSは「北海道におけるバス問題」に議題を限定しておりますが、最近では北海道の現状を到底理解できているとは思えない内地のバス釣り師による、単なるバス擁護論に過ぎない意見が多く、少々ウンザリしています。また管理者としても、この状況でBBSを継続して運営してもよいものか非常に頭が痛いです。(苦笑)

まずはこばっちいさん。

ご意見から察するに内地の学生さんで、当然ながらバス釣り師の方ですね？全般にご意見の内容が稚拙で支離滅裂、いわゆる論点のすり替えや単なる憶測も多く、何をおっしゃりたいのか理解しがたい・・・というか、結局のところバス擁護論を展開したいのですね。(苦笑)

> もう生息している湖沼、北海道なら余市ダムでしたか・・・たとえばこういった湖沼で「ここにはバスは要らない」みたいに考えるのどうかと思います。

あまりに温度差を感じすぎて、何とも言葉がありません。

ちなみに道内でバスが確認された円沼、余市ダムでは積極的な対策が講じられた結果、昨年以降たった1匹のバスも確認されていません。バス釣り師の常套句である「どうせ撲滅は無理だから有効利用を」は、ここ北海道において、もう通用しません。

> たしかに完全駆除が一番てっとりばやい方法ではあるのですが現実的ではないと考えてます。

本当にあなたが完全駆除が「手っ取り早い」と考えているのなら、トンでもない話で、それにどれだけの労力や費用が投じられていると思っているのですか？あまりにも現状の認識不足です。

> 今度北海道に進学することになりました

とのこと、是非北海道にいらっしゃってから、北海道の現状を肌で感じていただいた上で、もう少し勉強されてから発言すべきだと思います。単なるこれまでウンザリするほど耳にした、バス擁護論者の意見の受け売りをここでぶちまけられても、ハッキリ言って迷惑です。

何度も言うように、あくまでもここで前提となるのは「北海道にブラックバスはいらない！」であり、それこそが道民のコンセンサスであり、法的にも決定事項で、それを違反した放流行為は犯罪であるのです。

今後同様の書き込みがあった場合は、遅滞なく削除させていただきますので、ご理解を。

卓元さん

> バスが生息されては困るからここで議論しているんです。

まったくその通りです。あくまでも私たち道民たる釣り師の意見は「北海道にバスはいらない！」ですね。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

ようちゃんさん。毎度毎度の良レスに感謝申し上げます。

ここ最近のバス釣り師からの発言を見ると、いかに本州以南のバス問題が深刻であるのかが垣間見る思いです。

> 今、北海道におけるバスの拡散を止めるのにはどうしたら良いか。その為には今、何をすべきなのかを是非皆さんで考えて欲しいと思います。

まったくその通りですね。私たち道民、そして当BBSでの発言者は肝に銘じるべきだと思います。毎度の事ながら、ありがとうございました。

ニゴイさん。

当BBSのテーマはあくまでも「北海道にブラックバスはいらない！」ですが、私がここでバスの原理原則について問われたならば、その答えはあくまでも「No!」です。

誠に勝手ながら、当スレッドの以下への発言を禁止致します。

このまま継続してもそれこそようちゃんさんのおっしゃる「不毛な議論」にしかならないでしょう。ご理解をよろしくお願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[452] **ちょっと質問** 投稿者: **教えてクン** 投稿日: 2004/02/05(Thu) 21:29

ここにあったこぼっち氏の書き込みは管理者による削除なんでしょうか？

[453] **質問への回答・・・のようなもの。** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2004/02/06(Fri) 17:33

皆さん、毎度です。

こぼっちさんの書き込みNo.451の削除は、No.446での警告どおり、管理者によって執行されたものです。

この削除に対して質問がくるとは思いませんでしたけど・・・まあいいや(苦笑)

自分で最後と言いながらレスを重ねるのに抵抗はありますが、これをもって質問の回答に代えたいと思います。

できればこぼっちさんにご覧になっていただきたいところですが、見ているでしょうか？

当BBSは開設当初より、「議題は北海道におけるバス問題に限定」で、「北海道におけるバスの是非を問う場ではなく、如何にしてバスの侵入、拡散を防ぐかを考える所」としてきました。また併せて、様々なお願いもしています。過去ログ2の私の書き込みNo.247「議論の行方～発言者の資質」などは、その要約と悪例の紹介とも言える書き込みでしょう。

これらの内容に合致しない書き込みは当初より削除対象として考えてきましたが、実際に多くの場合に削除を執行してはいません。私自身が書き込み時における規定はBBS内でその都度発言してきたにすぎず、それらをまとめて公開していないことなども理由としてありますが、削除しないことにより、事後同様の事をここで繰り返さないための反省材料としたかった考えもあります。またこれまでは私の発言以前にうまくまとめてくださる方々がいらっしまったので(今回はようちゃんさんにお世話になりました)、それほど削除にはこだわらずに運営してきました。むしろ削除しないことにより、より効果的に北海道におけるこの問題を理解していただける状況もあったのではないのでしょうか？

しかしながらこうしたスレッドに限って、ずるずると長く続いてしまい、結局は議論としては成熟することのないものである上、閲覧のし辛い状況を招いていることに、少なからず抵抗も感じていました。私は、「BBSによる論議はそれを閲覧する第3者の存在も考慮すべき」と考えており、それこそがBBS上で論議をする意義であり、ある特定の2者間の論議ならば、メールあるいは面談等で行う方が効率的だと考えています。

こぼっちいさんの一連の書き込みは「北海道におけるバスの是非を問うのではなく、如何にしてバスの侵入、拡散を防ぐか」などの当BBSの趣旨に合致していなかったため、当初より削除対象でしたが、前述したような理由から、削除は差し控えておりました。こうした場合はメールにて、その旨をお伝えしたいところなのですが、匿名の書き込みではそれもかかないません。またこぼっちいさんは北海道に進学されるとのことですから、何らかの形で機会を設け、面談の上での論議を申し込むことも完全に不可能で、残念でなりません。

岩魚氏、うだうだ氏、武田翔太氏らが登場の際にも、私から今回と同様の発言をしたことがありました。その際彼らは強く反論(?)をしてきましたが(実際には話は全くかみ合っていなかったように感じますが……(苦笑))、彼らに追い風が吹くことは無く、むしろ批判的発言があるばかりでした。これらは過去ログも含めたすべてのログを確認していただければ、充分にご理解いただけたと思います。

またそれらのスレッドを閲覧したという現役バス釣り師の方からのメールも複数ありました。その内容といえば……、

『北海道において「バスはいらない」、「放流禁止」、「徹底駆除」、「バス釣り禁止」という管理者の主旨には大いに賛同する。が、自分たちは本州では、よりよい状況でバスを釣りたい。そのためにバスの拡散防止、密放流防止の啓蒙活動をしている。彼らの意見がバス釣り師の大勢を占めるものだと考えられるのは遺憾なので、スレッドごと削除してほしい……。』

と、というようなものでした。

つまり「バス釣り師が市民権を得て、意見を聞き入れてもらうためには、これ以上バスが拡散し、バス釣り師に嫌疑がかかるのはまずい。」と、言うのです。もちろん削除は丁重にお断りさせていただきました。

私の意見に賛同はいただきましたが、これらのメールの主の意見に私は賛同できません。なぜならばこれまでも述べたとおり私は、原理原則的にバスの是非を問うのであれば、私の答えは「No!」であるからです。しかしながら、メールの主のその気持ちはまったく解らないではありません。果たしてこのメールの主が今回のこぼっちいさんの書き込みを閲覧していたならば、どう思うのでしょうか？

これまでバスが生息しておらず、バス釣り場自体も存在せず、遊漁者、漁業者問わず「No!」という一定のコンセンサスが形成され、法的にもその移植が禁じられ、確認された場合は徹底駆除という行政方針にも、反対意見はほとんど聞かれなかった北海道という土地において、それらに倣って開設されたBBSで、北海道の現状も認識できていない内地のバス釣り師が擁護論を展開するという、これほどの迷惑はありませんが、そうした輩については同じバス釣り師の中でも迷惑に感じられているようです。(苦笑)

少々似たような事例で、このようなバス釣り師サイドの立場で考えると気になる点でしたので、紹介させていただきました。

さて今回、こぼっちいさんに吹く追い風はあったでしょうか？それはごらんの通り、批判めいた発言が散見されるだけです。

話が少々飛躍してしまいましたが、これまで当BBSはテーマから考えると、比較的秩序の保たれた運営ができたと思います。それは私も自身管理者としてよりよい論議の場となるよう留意してきたつもりですが、何と言ってもそれ以上に賛成派、反対派を問わず、多くの意見者、閲覧者の皆さんが、より良心的に私がBBS上で規定した内容に沿った参加をしてくださったおかげだと感謝しております。

これまでは警告していながら削除することはほとんど無かったけれども、実行することもあるのだということを示す意味で削除しました。が、質問があるようなので、今回は私の軽率な行為だったと反省し、こぼっちいさんの書き込みNo.451を復活、それに対し私からいくつかのご意見をさせていただきました。

いて、本当にこのスレッドを終了したいと思います。

以下にこぼっちさんの書き込みNo.451を転載

-----ここから-----

> No.451

> 投稿時間:2004/02/04(Wed) 10:48

> 投稿者名:こぼっち

> Eメール:

> U R L:

> タイトル:Re: あくまでも前提となるのは・・・

> さしでがましいようですが、論点のすり替え、とても便利な言葉です。

> しかし、この問題でも環境問題は切っても切れないものですし、そんなことをいっているようでは進歩は全く望めません。

> 推測論は擁護論だけでなく反対論もだということも忘れないでいただきたい。

> あとあなたは自分に都合のいい人間、つまり反対論の人間の意見しか聞き入れようとしなない。

> これだと偏りませんか？

> きっと北海道内にも反対派もいれば賛成派もいる。

> それぞれ意見がちがうのは当たり前です。

> 「不毛な戦い」を不毛な戦いにしているのはあなた達ではないでしょうか？

> 私が思うに反対と賛成、どちらの意見もぶつけあってそれで初めて新たな意見が生まれるのではないですか？

> すこしは他人の意見に耳をかすことも必要ですよ。

> それと私が学生だからどうだっていうんです？

> 学生だから幼稚とか考えているようでしたら話になりません。

> 歳は関係ないですよ。

>

> この文は削除していただいて結構です。

-----ここまで-----

まさかこの転載に対するクレームはありませんよね？(笑)

> さしでがましいようですが、論点のすり替え、とても便利な言葉です。(笑)

私の前の発言に対するレスの冒頭がこれですか？理解に苦しいです。

> しかし、この問題でも環境問題は切っても切れないものですし、そんなことをいっているようでは進歩は全く望めません。

この部分に関する私の基本スタンスは既に何度も述べています。私の考え方は変わっていませんので、過去ログをご確認ください。

しかしながらようちゃんさんの発言に対して、「浅はかなこと書いてすみませんでした。」と、ご自身の意見の浅薄さを認めておきながら、ようちゃんさんのご意見から何を読み取ったのかがまったく見えません。こうしたあたりこそが、私が「あまりに稚拙で支離滅裂」と前レスで発言した理由です。年齢的なものとはまったく別物です。「進歩は全く望めません」という言葉は、そっくりあなたにお返ししたいと思います。

> 推測論は擁護論だけでなく反対論もだということも忘れないでいただきたい。

もちろん承知しています。

しかしながら何故そう考えるのか？その論拠は可能な限り明確にし、質問があれば答えてきました。しかし、こぼちいさんの発言内容にはそうした質問もありませんでしたし、何より当BBSの趣旨に合致していませんので、質問されてもこの場で回答することはございません。メールでお願いします。

こぼちいさんの推論には、その論拠とすべき「何か」はありますか？私には読み取れません。

> あとあなたは自分に都合のいい人間、つまり反対論の人間の意見しか聞き入れようとしない。  
> これだと偏りませんか？

勘違いがあるようです。聞き入れようとしていないのではなく、聞き入れようにも内容が支離滅裂で理解できないと申し上げているのです。それとも私の国語力不足でしょうか？(苦笑)

例えばご自身の書き込みNo.433で

> 元々の生態系とは何ですか？

と、しながらNo.440では生態系云々と発言されていますね。ではあなたがNo.440で生態系と定義付けたものはいったい何なのでしょう？

あなたの一連の意見の中には、他にも多くの矛盾があります。

他にも卓元さん、ようちゃんさんのご意見に対して、「実際に私が間違っているのかもしれませんが。」とか「浅はかなこと書いてすみませんでした。」と発言されていますね？。しかし私は、これをあなたがお二人のご意見を聞き入れたものとは認めていません。卓元さんの僅か数行の書き込みだけで「実際に私が間違っているのかもしれませんが。」では、これまであなたが学ばれたことをご自身の意見にまで昇華できていないばかりか、まったくまとめていない証拠です。

これでは稚拙な意見と捉えられてもやむを得ないのでは？これはあなたが学生であるか否かは関係ありませんよね？

また、ようちゃんさんのご意見に対するあなたのレスNo.442などは、これはあなたが自身のご意見についての考察が不十分で、ようちゃんさんのおっしゃる意味が理解できているとは到底思えませんし、反対の意見を聞き入れたというにはあまりにもお粗末です。これではこの場で真剣かつ真摯に発言されている方々に対して甚だ失礼なことです。ネットで匿名だからと半端な意見はゴメンです。

こちらとしてはちゃんと聞き入れる用意はいつでも出来ていますので、十分にご自身の意見を熟考して、ちゃんとまとめてください。ちなみに、その内容は当BBSの趣旨と合致するものではないでしょうから、メールでお願いします。

> きっと北海道内にも反対派もいれば賛成派もいる。

北海道でバスを放流することは違法行為で、罰則の対象です。また行政は、確認した場合にその当該水域では徹底駆除という方針をとっています。

バスを欲する者が道民に存在し、この規則や行政方針に反対するとしたならば、そうした発言の場はここではありません。行政機関に直接出向き交渉したり、北海道にバスを欲する者がいかに多く存在するかを証明するための様々な活動が必要でしょう。内地ではお盛んではありませんか？(苦笑)

もちろん北海道にバスを移植しても影響はないということもそれを欲する者が証明し、提示しなければ、そうした意見が行政に受け容れられ、実現する可能性はゼロです。

残念ながら、そうした活動やそのための論議はここでは認めてはおりません。

サイトタイトルをよく見てください(笑)。あまりにも場違いな発言だとは感じませんか？あくまでもここはこのような行政方針に倣った活動の場であり、(北海道における)バスの是非云々という発言は、何の意味もここでは持ちません。少し空気を読んでほしいものです。(苦笑)

北海道にバスを欲する運動等について、私自身はまったくその存在を知りません。が、バスを欲する北海道民が存在するのならば、その者たち自身でそうした活動をすればよいことであって、北海道の現状の認識が出来ていない内地のバス釣り師がここでどうこう言う問題ではないのではありませんか？

それでも納得できないのであれば、あなた自身が北海道に移ってから、そうした活動を立ち上げればよいだけのことです。まぁ無駄な労力になるとは思いますが……。決して密放流などを企図してはいけません。

付け加えますと、北海道でバスが認められることは、現実的にあり得ないでしょう。何故私がそう考えるか？、あなた自身が北海道にきてからこちらでの様々な状況を肌で感じ、学び、知ってください。

ほらご覧なさい、こんな私からの反論は面白くはないし、不毛以外の何ものでもない。(苦笑)

> 私が思うに反対と賛成、どちらの意見もぶつあってそれで初めて新たな意見が生まれるのではないですか？

> すこしは他人の意見に耳をかすことも必要ですよ。

全くその通りです！。(笑)

ですから前述したようにあなた自身のご意見を、ちゃんとまとめてからメールでお願いします。現状のままでは私には理解不能です。

こぼちいさんは来春北海道に進学とのことです。それ以降場所を設けて賛成派・反対派をそれぞれ募って、ある程度の人数でOFFミーティングを催して意見をぶつけるのも面白いかもしれませんね。何もネットこだわる必要性はどこにもありません！(笑)

それにあなた自身が北海道にいらっやって、北海道におけるこの問題の現状を肌で感じ、より深く認識された上で議論する方が、より有意義なものになると感じます。

そのためにはまずお互いに素性を明らかにするため、あなたからメールが来ないことには始まりません、私はあなたのアドレスを知りませんから……。 (苦笑)

> それと私が学生だからどうだっていうんです？

> 学生だから幼稚とか考えているようでしたら話になりません。

> 歳は関係ないですよ。

全くその通りですね。私が一言よけいだったのか、説明不足だったのか……とりあえずお詫び致します。

ただ「学生なんだ」と何気なく思い、そう感じたから書いたままで、他意はまったくありません。ただ学生として学ぶ時間があることをうらやましく思った程度です。この発言にこんなに過敏に反応されるとは思いもしませんでした。(苦笑)

もし私がBBS上でのやりとりで誰かを幼稚だと考えるとするならば、決まり事も守らず、第三者に理解不能な意見、どう良心的に解釈する努力をしても未成熟としか思えない意見を恥ずかし気もなくネット上に匿名で晒し、自身の意見を多角的に見直すことの出来ないくせに、議論する上で歳は関係ないなどと宣う輩を見かけたならばそう感ずるかもしれません。が、あなたはそういう方ではありませんよね？。私はまだまだ反省することがしばしばです。(苦笑)もっと大人にならなければいけませんね。(笑)

私はこれまでBBSやメールばかりではなく、ネットで知り合った方々と賛成、反対問わず面談し釣行を共にしたり、議論を交わしてきました。その年齢層も幅広く、下は中学生から上は還暦を過ぎた方まで、様々な職業の方々、様々な意見を持つ方々がいらっやいました。そこで交わされた議論はとても意義のあるものだったと、私自身は確信しています。中学生や高校生といった非常にお若い学生の方から学ぶことも非常に多いです。

お互いに一本筋の通った論客であれば、年齢や職業は全く関係なく、反対・賛成もなく、お互いに意義のあるよりよい議論が出来るはずですよ。ですからメールお待ちしておりますね。(笑) しつこい？

> この文は削除していただいて結構です。

とのことでしたので削除しましたが、教えてクンから質問があり、回答するまでもないのでこちらに転載、ついでに反論させていただきました。ご了承下さい。

ここまで長々と書きましたが、まったくもって時間とスペースの無駄としか感じられませんでした。こんな書き込み、教えてクンや無責任に匿名で煽ってくるような輩を喜ばせただけかも……。少々……というか、かなり自己嫌悪かもしれません(苦笑)

今後はこのようなことの無きよう、管理者として努力する所存です。  
発言者ならびに閲覧者の皆様、この度は申し訳ありませんでした。

当スレッドではいろいろとお騒がせしてしまいましたが、もう大丈夫……ですよね、こぼっちいさん？(苦笑)

私「たけ」と「こぼっちい」氏は、今後よりよい議論が出来ると信じております。  
よって以下への発言は禁止とし、あった場合には確実に削除させていただきます。

また当BBS内において、当スレッドに関するご反論、ご意見、ご質問等は一切ご遠慮願います。  
どうしても納得の出来ないクレーマーの方は、ご自身の素性を明らかにした上で、責任のあるご意見をメールにてお願いいたします。

長文、乱文にて失礼しました。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[443] **シンポジウム無事終了(御礼)** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2004/01/31(Sat) 22:14

こんにちは、いつもお世話になっております。  
琵琶湖を戻す会です。

1月25日のシンポジウムは全国から109名もの方々にご参加いただき無事終了しました。  
内容的にも、ご講演頂いた皆さんの熱のこもったお話のお陰でとても有意義なシンポジウムとなりました。

今回はは日本各地の「外来魚駆除最前線」の様子を伝えてもらい各地の特徴がよく現れた貴重なお話をうかがうことが出来ました。

参加して下さった皆様、協力して下さった皆様本当に有り難うございました。  
琵琶湖を戻す会は本年度も外来魚駆除大会を活動の中心として琵琶湖の外来魚を一尾でも減らすべく邁進して行く所存であります。  
本年もよろしくお願いいたします。

とりあえず、御礼まで。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/symposium/2004/symposium04b.html>

[449] **管理者より** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2004/02/03(Tue) 22:23

皆さん、ご無沙汰しています。長い間何の音沙汰もなく留守にしていた申し訳ありませんでした。  
また、昨年より多くのメールもいただいておりますが、返信が著しく遅れています。近日中に処置するよう努力しておりますので、今しばらくお待ちください。

さて、まったくの私事なのですが、昨年より多忙な状態が続き、追い打ちをかけるように私の住む地域が台風と地震による大きな被害を受けました。  
またそのような生活の中で、昨年12月より体調を崩しておりました。現在も通院中ですが、快方に向かいつつありますのでご心配なく。

さらに3月末には北海道内ですが転勤が内定しており、転居先のネット環境が整うまで、同様の状況が続く可能性がありますことをご了承ください。

最近当BBSでは、道民ではない内地のバス釣り師からのご意見も多く、また、道民でもより関心のあるのは外来鱒属のようで、当BBSの主旨から脱線することが多いようです。

このような状況でBBSを継続することにも疑問を感じることもあります。が、以前より全国で顕在化していたバス問題すら解決できないようでは、他の外来種についての論争に決着が付くことはないであろうと感じられ、良い管理の下で今後も継続して運営していけるよう努力するつもりです。

2001年7月の大沼にはじまり、2002年、2003年とバス捕獲のニュースが相次ぎ、「BassStop! 北海道」にもそれなりの反響があったものと感じております。が、このようなBBSが盛り上がることなく、何の問題もない状況が一番望ましいのは言うまでもありません。しかしながら、いつの日にか胸を張ってこのサイトを閉鎖できるような日は、果たして訪れるのでしょうか？ 願って止まぬそんな日まで、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[450] お知らせ～シンポジウムのご案内 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2004/02/03(Tue) 22:28

「北海道の釣り環境を考える」シンポジウムのお知らせ

テーマ: 北海道の釣り環境を考える ～外来魚から河川環境まで～

パネラー

帰山 雅秀 (北海道東海大学工学部教)

国土交通省河川局河川環境課 (予定)

長谷川 勤 (北海道水産林務部漁業指導課漁業制度グループ主査)

藤本 靖 (北海道スポーツフィッシング協会会長)

日 時: 2004年2月7日(土) 13:30～16:30(13:00 開場)

場 所: 札幌コンベンションセンター 207会議室 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1(地下鉄東西線 東札幌駅から徒歩8分)

会場地図 <http://www.sora-scc.jp/access/access.htm>

近年、河川の自然環境は本来の姿を失いつつあります。主に放流によって魚が維持されている本州の現状や、近年クローズアップされている外来魚の問題を考えると、河川環境の問題は北海道で釣りを楽しむ私達にとっても無関係であるとは言えません。

自然環境を保全し、次の世代に引きついでいくことは、私達に課せられた大きな義務です。そして、これからも私達が釣りを楽しむためには、河川環境をどのようにすれば維持・再生できるのかを考えなければならぬと感じています。

今回のシンポジウムは、東海大学の帰山教授 他をお招きして、「北海道の釣り環境を考える ～外来魚から河川環境まで～」をテーマに開催いたします。北海道の河川環境をより良くするために、我々釣り人は何ができるのかを皆さんと一緒に考えませんか？

定 員: 150名

参加費: 500円(当日配布資料代含む)

申込み: 釣り場マネジメント協議会HP <http://fishery.hp.infoseek.co.jp/> から予約願います(当日開場での受付も可能です)

内 容: (講演テーマ等は、変更になる場合があります)

1. 基調講演 帰山雅秀(北海道東海大学工学部教授)

「河川における生態系の現状と釣り場再生への提言」

2. パネルディスカッション

## 「北海道の河川環境と釣り場の未来」

後 援: 北海道環境財団、北海道新聞社、札幌市環境局、札幌市教育委員会、北海道淡水魚保護ネットワーク、イトウ保護連絡協議会、尻別川の未来を考えるオビラメの会、FFF Japan、北海道スポーツフィッシング協会、他

問い合わせ先・主催: 釣り場マネジメント協議会

電 話: 090-2696-9746 (担当: 小畑)  
電子メール: fishery@infoseek.jp

備 考: 当日は、シンポジウム終了後に別会場にて懇親会を予定しています。

なお、この事業は北海道環境財団の助成を受けて開催します。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[454] **管理者によって削除** 投稿者: **教えてクン** 投稿日: 2004/02/06(Fri) 22:57

記事削除が投稿者本人によるものなのか管理者によるものなのかそれによって意味合いが変わると思ったので質問したのですが、過剰反応されてビックリです(苦笑)

普段から如何にしてバスの侵入、拡散を防ぐかの議論をしているのなら分かるのですが、バス擁護のカキコでもなければ閑古鳥が鳴いてますよね? このBBS。まるで擁護派を待ち構えてる蜘蛛の巣・蟻地獄のように見えるのですが。

おっと意にそぐわないカキコだから削除されるかな(笑)  
そういえば、少し前のへら釣りHPのリンク云々のカキコもRESもとも消えていますね(苦笑)

あなたの運営方針ではオープンBBSにしている意味が無いのでは?

[458] **Re: 管理者によって削除** 投稿者: **メイベル** 投稿日: 2004/02/11(Wed) 22:45

時々、掲示板を見せてもらっていますが。

北海道においては、新たにバスの発見や、北海道における政令の改変がなければ別に掲示板に書き込む事もないのでは。  
北海道でバスの駆除は北海道では議会承認を得ているのですから(条例・政令のたぐい、どちらかは今、私は明言できませんが)。  
これは赤信号では信号を守り、停止すると同じことで、この規律、考えに異を持たなければ特に普段から議論する人はいませんよね。  
もし異を唱えるのであれば議論になるでしょうが。

常に意識を持ってバスの北海道への流入に対して危機感を持ち、この掲示板を見ている人は私のほかにきっといると思いますよ。

自分の欲望を最優先するわがままな釣りは止めましょうよ。

バスだけに限らずに、外来種や乱獲の問題も含めて。  
これはこの掲示板の話題ではないのですみません。  
不適切でしたら削除してください。

- > 記事削除が投稿者本人によるものなのか管理者によるものなのかそれに
- > よって意味合いが変わると思ったので質問したのですが、過剰反応され
- > てビックリです(苦笑)
- >
- > 普段から如何にしてバスの侵入、拡散を防ぐかの議論をしているのなら分かるのですが、
- > バス擁護のカキコでもなければ閑古鳥が鳴いてますよね?このBBS。
- > まるで擁護派を待ち構えてる蜘蛛の巣・蟻地獄のように見えるのですが。
- >
- > おっと意にそぐわないカキコだから削除されるかな(笑)
- > そういえば、少し前のへら釣りHPのリンク云々のカキコもRESもるとも
- > 消えてますね(苦笑)
- >
- > あなたの運営方針ではオープンBBSにしている意味が無いのでは?

[459] **Re^2: 管理者によって削除** 投稿者: [教えてクン](#) 投稿日: 2004/02/12(Thu) 12:53

>新たにバスの発見や、北海道における政令の改変がなければ別に掲示板に書き込む事もないのでは。  
そうなんですか、よ〜く分かりました。

[469] **Re^3: 管理者によって削除** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2004/05/03(Mon) 11:03

教えてクン、メイベルさんこんにちは。

まずは当初の書き込みより約3ヶ月もの間、何の音沙汰もなかったことを深くお詫び申し上げます。

さて私の発言No.453が過剰反応であったのか、教えてクンがこれをどのような意味合いで受け取り、どのように解釈されたのか、当BBSは閑古鳥が鳴いている云々はさておき……。

> まるで擁護派を待ち構えてる蜘蛛の巣・蟻地獄のように見えるのですが。

そのようなつもりは全くありませんし、そもそも当BBSではバス擁護の発言を歓迎してはいません。

> おっと意にそぐわないカキコだから削除されるかな(笑)

今回の書き込みに限らず、これまでに私の意にそぐわない意見だからと削除したことはありません。

> そういえば、少し前のへら釣りHPのリンク云々のカキコもRESもるとも消えてますね(苦笑)

過去に管理者権限で削除した書き込みも私の方で保存しておりますが、該当すると思われる書き込みが見当たりません。いったいどのような書き込みだったのでしょうか?ひょっとしてNo.419、No.428の土木工学科卒業生さんの書き込みを指してのご意見でしょうか?そうであるならばご覧のように削除はされておられません……。

さてこれまでは発言者自身によって、管理者が確認する以前に削除されている書き込みもあるようですし、私がレスをつける以前に発言者自身によって削除されてしまっていた書き込みもあります。しかしながらこのようなご意見は、そうした削除についても、あたかも管理者が削除したかのような印象を第三者に与えるものかもしれません。また自由なご意見(あくまでも当BBSの方針に沿ったもの)までも躊躇させる状況を招きかねません。まったく困ったものですね。

これまでに削除された書き込みが、どのような経緯の元で削除されたのかは、とりあえず賢明なる閲覧者、発言者の皆様のご判断にお任せいたします。

もしこれが上記のような事を意図した上での、恣意的な書き込みであるのならば、教えてクンもなかなかやりますね。(笑)

> あなたの運営方針ではオープンBBSにしている意味が無いのでは?

いえいえ、そんなこともないと思いますが……。 (苦笑)  
メイベルさんのおっしゃる、

> 常に意識を持ってバスの北海道への流入に対して危機感を持ち、この掲示板を見ている人は私のほかにきつーいると思いますよ。

のような、  
発言をされないまでも、これらの問題について危機感を抱き、真摯に考える方々から多くのメールをいただいております。

というか、わざわざNo.459のようなくだらない書き込みをするような方にはこんなこと言われたくはありませんね。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[460] **はじめて書き込みします。** 投稿者: [スカイキッド](#) 投稿日: 2004/03/05(Fri) 18:52

ぼくは北海道に行ったこともありませんし、北海道でバスがどう扱われているかを今日初めて知りました。ぼくがバス釣りも好きなせい、この掲示板を見ていて意見が一つ浮かびました。見たところ、管理人さんも含めてバス駆除派の方々にはバス釣りをしたことがないようですが、皆さん何度かバス釣りを体験してその楽しさと難しさを知ってみてはどうでしょうか。40cm以上のバスを釣るのは難しく、釣ると本当に楽しいですよ。もしこのような事を皆さんが理解したら密放流防止の名案が浮かぶと思います。

ちなみにぼくは、バスの拡散には反対です。しかし、ぼくはもうバスの虜になってしまっ駆除には賛成したくありません。環境のことを考えるといろいろ思うことがあります、環境云々を言い出すと話が脱線すると思うのでいいません。

[470] **バス釣りの楽しさ???** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2004/05/03(Mon) 11:07

スカイキッドさんはじめまして。

さて随分と勘違いがあるようですが……。

バス釣りが楽しいとか、40センチ以上のバスを釣ることは難しいという事が、北海道に限らず我が国にバスが居ても良いという理由にはなり得ません。  
また

> もしこのような事を皆さんが理解したら密放流防止の名案が浮かぶと思います。

とおっしゃるのであれば、その楽しさや難しさをご存じの、他ならぬあなたご自身に是非、「密放流防止の名案」の提言をお願い致します。

ちなみに……私はバスを釣った経験があります。が、仮にそれが私にとって楽しいものであったとしても、密放流防止の名案が浮かぶとは私にはとても思えません。

> ちなみにぼくは、バスの拡散には反対です。

あなたがどのような理由からバスの拡散に反対されているのかは知りませんが、現在一般にバス釣り場として知られた釣り場も無く、圧倒的多数がその移入、拡散に反対している北海道民がわざわざバス釣りの楽しさを理解することに、どのような意味があるとお考えでしょうか？

北海道の現状について、もう少しご自身でお考えになってから発言されてはいかがでしょうか？

残念ながらあなたのご意見は、私には理解不能です。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[461] **アドレス変更のお知らせ** 投稿者: **鱒爺** 投稿日: 2004/03/07(Sun) 23:28

お手数お掛け致しますが、サーバー移転につきURLの変更をお願いします。『NO-DUST』新URLは下記の通りです。

<http://cgi27.plala.or.jp/kushiro/NO-DUST/dustlink/linklist.html>

宜しくお願いします。

『NO-DUST』管理者: FlyFishingの春夏秋冬 サイト管理者「鱒爺」

[462] **Re: アドレス変更のお知らせ** 投稿者: **鱒爺** 投稿日: 2004/03/07(Sun) 23:44

間違えました。こちらでお願いします。

<http://cgi27.plala.or.jp/kushiro/NO-DUST/dust/dust.htm>

[471] **Re^2: アドレス変更のお知らせ** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2004/05/03(Mon) 11:09

長らく何の音沙汰もなく申し訳ありません。  
リンクの件は了解、既に処置済みです。

鱒爺さんには、後ほどメールをさせていただきます。  
改めまして、今後ともよろしくです。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[463] **中井克樹氏講演会のお知らせ(北海道)** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2004/03/08(Mon) 04:14

ブラックバスの侵入を食い止めよう

～道外での生態的打撃と社会的対立を繰り返さないために～

北海道でも、近年、密放流と考えられる「ブラックバス」が確認されて

おりますが、「ブラックバス」の生態等は、まだまだ北海道においては

馴染みが薄いこともあり、知らないことが多い魚と考えられます。

この度、ブラックバス等の外来魚の生態及び影響等について全国各地

の状況を調査・研究し、数々の論文等も著されている琵琶湖博物館の

中井克樹さんをお招きし、少しでも多くの方々にその生態等を知って

頂くことを目的に講演会を開催することといたしました。

北海道水産林務部

日時:平成16年3月17日(水)14:00～16:00

(開場13:00)

場所:ホテルポールスター札幌 2F ホール

(札幌市中央区北4条西6丁目 TEL 011-241-9111)

問合せ:北海道水産林務部 漁業指導課 内水面グループ

TEL:011-231-4111 (内線 28 - 412)

プログラム

13:00 / 開 場

14:00 / 主催者挨拶 道立水産孵化場 副場長 柳 平

寛 幸

14:05 / 実態報告 「北海道におけるブラックバス問題等について」

道立水産孵化場 資源管理部 工 藤 智 河川管理科長

14:30 / 講 演 「ブラックバスの侵入を食い止めよう」

滋賀県立 琵琶湖博物館 中 井 克 樹 主任学芸員

15:45 / 質 疑 応 答

16:00 / 終 了

[472] **Re: 中井克樹氏講演会のお知らせ(北海道)** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2004/05/03(Mon) 11:11

関係者の皆様、お疲れ様でした。

当日は様々なご意見を伺えたことや、交流を持てたことは私にとって大変有意義なものとなりました。この場をお借りして御礼申し上げます。

質疑応答の際には、思いがけない釣り人からの意見があり、この問題についてまだまだ幅広く、継続した啓蒙活動の必要性も感じられました。

今回の講演会で得たものを今後の活動の資として大いに役立て、“BassStop! 北海道”がよりよい活動となるよう努力致します。

ありがとうございました。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[464] **H16年水産学会プログラム** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2004/03/09(Tue) 21:40

皆様:

平成16年度日本水産学会大会講演プログラムの一部を拝借してですがバス・ギルの講演(口頭・ポスター)題名を抜粋してお知らせします。

日時:平成16年4月1日(木)~4月5日(月)

場所:鹿児島大学郡元キャンパス(共通教育棟および総合教育研究棟)

4月2日

講演番号

128、ブルーギル捕獲用かごの入り口の形状について、中野紀彦・勝山町子(北大院水)・大森始(道孵化場)・山下成治・平石智徳・山本勝太郎(北大院水)。

451、ブルーギルやオオクチバス進入が琵琶湖の在来魚介類へ与えた影響、藤原公一(滋賀水試)。

452、ため池における外来魚の水抜き駆除について、本多直人(水工研)・宮本敦史(三重科技セ水)。

805、奈良県池原貯水池におけるオオクチバス2亜種混合集団の遺伝的構造変化、北川えみ・北川忠正・能宋斉正・吉谷圭介・細谷和海(近大農)

1319、北海道余市ダム湖で越冬できなかったオオクチバス稚魚、工藤智(道孵化場)・田口哲(水中写真家)・中井克樹(琵琶博)。

では また。

[468] **第三回琵琶湖外来魚駆除の日** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2004/04/28(Wed) 00:22

こんにちは、いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

2004年度一回目の駆除大会は、朝から天候に恵まれた絶好の釣り日和の開催となりました。時折やや冷たい風が強く吹く時間帯もありましたが、概ね心地よい陽気の一日でした。

丁度100名の方々にご参加いただきました。48.2kgの外来魚を駆除する事が出来ました。ご参加いただいた皆様、協力して下さった皆様、本当にありがとうございました。

続きまして第三回琵琶湖外来魚駆除の日についてご案内いたします。

目 的：琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開催日：2004年5月30日(日) … 雨天決行

時 間：10:00～16:00

自由参加・自由解散といたします

参加費：大人200円, 子供100円(保険料等の実費)

子供(小学生以下のお子さま)は保護者の方と一緒にご参加下さい。

会 場：草津市烏丸半島多目的広場(琵琶湖博物館駐車場奥にある芝生の広場)

駐 車 場：烏丸半島共用駐車場 : 550円/日(博物館の入場券があれば無料)

駆除方法：エサ釣り

持 ち 物：釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は出来るだけ各自でご準備下さい。

ただし、餌・仕掛けについては無料でお分けいたします。

また若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。

仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

お 願 い：会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

主 催：琵琶湖を戻す会

後 援：滋賀県

(財)国際花と緑の博覧会記念協会<申請中>

協 賛

(順不同)：滋賀県立琵琶湖博物館

守山湖岸振興会

滋賀県漁業協同組合連合青年会

滋賀県水産試験場

滋賀県水産課

うおの会

瀬田川リバプレ隊

ばてじゃこトラスト

このイベントへの参加資格や事前申し込みの必要は一切ありません。

個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。

会場は足場もよくトイレもありますので、

ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、大勢でのご参加をお待ちしております。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2004-05-30/2004-05-30a.html>

[465] **琵琶湖外来魚駆除大会** 投稿者：**琵琶湖を戻す会** 投稿日：2004/03/15(Mon) 23:42

こんにちは、いつもお世話になっております。

琵琶湖を戻す会です。

目 的：琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開催日：2004年4月11日(日) …… 雨天決行

時間：10:00～15:00

自由参加・自由解散といたします

参加費：大人200円, 子供100円(保険料等の実費)

総合受付：滋賀県草津市志那中公園

協力

(順不同)：守山漁業協同組合

滋賀県漁業協同組合連合青年会

駆除方法：エサ釣り

持ち物：釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は出来るだけ各自でご準備下さい。

ただし、餌・仕掛けについては無料でお分けいたします。(貸し竿も若干数あります)

また若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。

仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

昼食は各自ご持参下さい。(現地周辺にコンビニはあります)

お願い：会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

今回は産卵前の外来魚を駆除するには重要な時期です。

一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

このイベントへの参加資格や事前申し込みの必要は一切ありません。

個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。

会場は足場もよくトイレもありますので、

ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、大勢でのご参加をお待ちしております。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2004-04-11/2004-04-11a.html>

[474] **管理者からのお詫び** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2004/05/03(Mon) 11:17

“BassStop! 北海道”閲覧中の皆様、ご無沙汰しております。管理者の「たけ」です。  
随分と長い期間、何の音沙汰も無かったことを深くお詫び申し上げます。

言い訳がましくなりますが、3月下旬の管理者の転居に伴い、ネット環境を喪失していました。また転居先はADSLサービス未提供地域、使用しているPCはモデムなしという状況で、この他にも引越後いくつかのトラブルがあり、なかなかネット環境を確保出来ずにいました。さらに管理者は昨年仕事が多忙であったこと、体調を崩していたことも相まって、サイトの更新作業が滞っていたばかりか、BBSも約3ヶ月ほど放置状態となってしまいました。  
こうした状況を招いたことは、管理者として不徳の致すところであり、大変なご迷惑をお掛け致しました。重ね重ねお詫び申し上げます。

現在は少しずつ生活も落ち着きはじめ、また仕事における時間的な制約が以前ほどではありません。そうしたことから、今後は状況の改善に努めて参ります。

とりあえずは今後のため、安定したネット環境を確保したいところです。ブロードバンド開通は絶望的のようですが、ISDNの常時接続は可能だとのこと、早急に処置したいと思えます。

今後も変わらぬ皆様のご支援を、よろしくお願いいたします。

追伸: ちなみに新しい我が家は、携帯電話も圏外でした。(笑)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[475] **北海道ブルーリスト** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2004/05/25(Tue) 20:41

道が固有の生態系に悪影響を及ぼしている外来の動植物を網羅した「北海道ブルーリスト」を作成しました。

道内に生息する1万5千種の中から806種を選定。もちろんブラックバスも掲載されています。

道自然環境課は「リストを活用し、自然保護活動に役立ててほしい」と話しているそうです。

ブルーリストでは越冬の可能性や農産物に与える被害の大きさなどを考慮し、外来種を7段階に分類、既に影響を与えている「Aランク」にはアライグマなど499種が選ばれています。

[http://www.pref.hokkaido.jp/kseikatu/ks-kskky/alien/bluelist/bluelist\\_top](http://www.pref.hokkaido.jp/kseikatu/ks-kskky/alien/bluelist/bluelist_top)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[476] **エレクトリックフィッシングボート** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2004/05/26(Wed) 12:57

都道府県で初購入の予定。

ブラックバス・ブルーギル密放流対策および調査用新兵器として期待高まるかな？

船舶搭載型エレクトロフィッシャー一式

SMITH ROOT社製 設置型エレクトロフィッシャー-MODEL 2.5GPP

<http://www.k-engineering.co.jp/Smith/SHIP.htm>

日軽産業株式会社 組立式FRP救命ボート NKM 1型

<http://www.k-murakami.co.jp/nkm.html>

船外機 (性能規格:4ストローク 9.9馬力 )

オートパイロット付だそうです。一式、6月下旬に納品の予定。

現在、全国区でデビュー調査場所を関係機関に照会中とのことです。

[484] **Re: エレクトリックフィッシングボート** 投稿者: **納税者** 投稿日: 2004/06/12(Sat) 23:03

>都道府県で初購入の予定。

各都道府県内で北海道が初めて購入(道税で?)したということなののでしょうか？

>全国区でデビュー調査場所を関係機関に照会中とのことです。

道内で使う予定の無いようなモノを購入して使える場所を照会中ですか？

ひどく道税の無駄遣いのように聞こえるのですが。

[485] **Re^2: エレクトリックフィッシングボート** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2004/06/15(Tue) 23:59

納税者さま:

私も納税者ですが。。。

>>都道府県で初購入の予定。

> 各都道府県内で北海道が初めて購入(道税で?)したということなののでしょうか？

ご質問ありがとうございます。

北米でバス調査に使用されているものを導入する初の試みです。

今年、国内で初めて、ある私立大学に納品された事実はあるようですが、

公にバス調査(駆除)に用いる予定はないそうです。安心して下さい。

だからこそ、北海道が本件購入においてバス調査のために都道府県で購入するのは初ケースだと

思います。ちなみに半額は水産庁補助だそうです。

- >>全国区でデビュー調査場所を関係機関に照会中とのこと。
- > 道内で使う予定の無いようなモノを購入して使える場所を照会中ですか？
- > ひどく道税の無駄遣いのように聞こえるのですが。

本州の各県で深刻なバスの生息による各種被害は明らかとうりです。  
そこで、本州のある場所でエレクトリックフィッシングボートによるブラックバス・ブルーギルの駆除能力を試験により明らかにしたうえで、道内の生息箇所(例えば南幌・余市・大沼)のバス生息実態調査を手がけることが必要でないでしょうか？だからこそ、現在では本州各県の担当者から駆除能力に関しては注目を浴びているようです。

[477] 無題 投稿者: [釣り人](#) 投稿日: 2004/05/27(Thu) 21:21

はじめまして、バスですか？なぜバスが悪者扱い！あの魚がいるから駆除しろ。可笑しい話だ！バスは、そこにいるから生活しているだけ。殺す事など変だ、バスは、他の魚を食べつくす。ありえない！今現在、バスがいるから在来種が全滅したところなどない！  
バスの事言う前に環境問題解決するのが先でなのでは！  
在来種減るのはなぜ！よく考えてみて。何がいけない、誰が、何が、すべて人間でしょ。テレビで、バス駆除放送していましたが。網に、ウグイやフナなども入っていましたが。そのまま水揚げ！  
どうなります？網で体きずだらけ。陸上放置！生きていけますかいったい！みんな自分の事しか考えていない。すべて、人間が悪い！バスを放す人も、駆除？する方も。日本人は、他人の認めない。  
自分勝手。何でも規制すればよいと思っている。  
バスがいるなら、お金取って釣らしてそのお金で在来種増やしていけばよいのでは！その前に、環境良くして行かないと。  
昔は、良く釣れた。今釣れない。なぜ！！！！  
昔は、綺麗だった、今濁っている。なぜ！！！！  
バス問題に、お金を使う前に使うところあるでしょ。  
どこ行っても、ゴミだらけ！埋め立て護岸だらけ！  
魚いなくなった、バスいるから？  
よく考えよう、道内にバスがいるから腹立つ？そんな事言う前に、魚保護する為どれだけの事して来たか。  
狭い水槽内で、お腹すいたバスが、目の前に小魚を入れるれば食べるのは当然。檻の中のライオンと同じ、自然界で、ライオンいるから他の動物絶滅したか！自然公園作っても、共存しているでしょ！魚は、お互い何も悪いことしていない。するのは、人間だけ！  
不法放流するな！いるならまとめて管理しろ。入漁料取れ、払え！  
自然を壊すな！  
いろいろな意味で、意見で、これから取り組み、役に立てば良いと思います。自然大切に行きましょう~

[480] Re: 無題 投稿者: [MAMO](#) 投稿日: 2004/05/31(Mon) 21:12

久しぶりに投稿します。  
確かに釣り人さんの言うことは正解であると思いますが、間違ってもいると思います。  
人間がバスをゲリラ放流し、自然破壊をしていることは事実です。けど、バスが在来種を絶滅させていないからバスは悪くないというのは、間違っていると思います。絶滅する前に対策をとってるから絶滅しないのであって、何か対策がなかったら在来種はバスによって絶滅してしまったかもしれません。人間の環境破壊も在来種の減少の原因のひとつですが、それをまた加速させるかもしれないのがブラックバスです。  
確かに、自分も人がこんなふうに矛盾だらけな行為をするのには腹が立って仕方ありません。バスを殺したりするのも嬉しいわけがありません。ただ、現状を見てみても、バスは「日本の魚」ではないんです。悲しい事実なんです。だから、今は駆除するしかないんです。

[483] **Re^2: 無題** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2004/06/12(Sat) 20:50

MAM様 初めまして  
そして 皆様。

> 確かに、自分も人がこんなふうに矛盾だらけな行為をするのには腹が立って仕方ありません。  
バスを殺したりするのも嬉しいわけがありません。ただ、現状を見ても、バスは「日本の魚」ではないんです。悲しい事実なんです。だから、今は駆除するしかないんです。

まったく、賛成です。だから確実な駆除技術発達が必要だと思います。  
これが可能でなければ、ゾーニングなど不可能だと思います。

[479] **Re: 無題** 投稿者: [ふう](#) 投稿日: 2004/05/29(Sat) 00:58

これだけ問題になってるのに、この程度の認識しかもてないのはいかがでしょうか？  
ちなみに、北海道のバスを駆除することに何の異論が？？？

管理人さんへ  
ずいぶん昔から拝見させていただいております。  
今後ともちょくちょく覗きます。

[481] **第三回「琵琶湖外来魚駆除の日」終了** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2004/06/07(Mon) 00:27

こんにちは。いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

第三回「琵琶湖外来魚駆除の日」のイベントの一環として行われた外来魚駆除大会は雨の予報とは裏腹に真夏のような日差しが照りつける好天に恵まれました。  
その恩恵もあり、当日は早朝より多くの参加者が集まって下さり、最終的には142名の方々に参加していただき、(滋賀、京都、大阪、奈良、兵庫、三重、岐阜、愛知、高知、神奈川、埼玉、東京からの参加)208.4kgもの外来魚を駆除することが出来ました。

参加していただいた皆様、協力して下さった方々、本当に有難うございました。

次回駆除大会は9月12日を予定しています。こちらもよろしく願いいたします。

とりあえず、御礼まで。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2004-05-30/2004-05-30b.html>

[482] **無題** 投稿者: [太郎](#) 投稿日: 2004/06/10(Thu) 19:18

琵琶湖外来魚駆除はこのBBSの主旨から脱線していないですか？  
内地の者としてはBBSの主旨から脱線した意見が書きたくりますな。

[531] **Re: 無題** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2005/01/17(Mon) 14:03

太郎さんはじめまして。

> 琵琶湖外来魚駆除はこのBBSの主旨から脱線していないですか？

趣旨から脱線するものではないと考えています。なぜならばこうした駆除への取り組みは北海道に

おけるバスの駆除・根絶に際しても、ケーススタディとして活用することができるもので、実際にこの場で情報を得てこれらの取り組みに参加した方からの貴重なご意見などもメールでいただいています。

また以前にもバス調査隊さんの書き込みNo.261で、道内においてバスの生息情報とともに大量に確認されたならば、琵琶湖を戻す会の例を参考にした駆除釣り大会の実施の検討についても触れられています。

したがって脱線しているものではないと考えます。……ですから、

> 内地の者としてはBBSの主旨から脱線した意見が書きたくなりますな。

そのような行為はご遠慮願います。また内地の方の発言であっても「北海道におけるブラックバスの侵入、拡散の防止」を考えるにあたって有用な発言でしたら歓迎致しますが、脱線したものであるならばご遠慮ください。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[487] **EFBのデビュー戦** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2004/06/30(Wed) 20:53

国内で初めて北海道が導入するエレクトリックフィッシングボート(EFB)のデビュー戦が決まりました。

日時: 2004年7月13日、9:30 ~ (翌14日も終日調査を予定します、但し悪天候時は日時を変更します)。

場所: 北海道空知郡南幌町南幌温泉近くの親水公園沼周辺

調査内容: エレクトリックフィッシングボートによるオオクチバスの生息確認調査(駆除)

昨年のように刺し網調査による在来魚の影響は相当軽減されると思いますが、電気伝導度やパルス数の変化により捕獲効率が変化する可能性もあるようです。

調査主体: 南幌町、道立水産孵化場、空知支庁林務課。

[503] **Re: EFBのデビュー戦** 投稿者: **外来種シャモ駆除隊** 投稿日: 2004/09/23(Thu) 10:07

外来魚駆除ということですが、当然ブラウントラウトもこれでやっつけてくれるのでしょうか。そうでなければ理屈に合いませんからね。

[504] **Re^2: EFBのデビュー戦** 投稿者: **メイベル** 投稿日: 2004/09/23(Thu) 19:08

ここはとりあえずバス駆除のサイトです。

まず最初に貴方の立場なり、考え方なりがなければ誰も応答しないと思いますよ。

[532] **理屈?** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2005/01/17(Mon) 14:08

バス調査隊さん、メイベルさん、毎度どうもです。外来種シャモ駆除隊さん、はじめまして。

エレクトリック・フィッシング・ボート(EFB)の活躍につきましては、私も新聞、TV等で拝見致しました。道内におけるバス・ギル対策にとって、一步前進したと言ってよいでしょうね。またこれら装備の導入が、密放流などの行為に対する抑止となれば二重の効果発揮ですね。

さて外来種シャモ駆除隊さん

> 外来魚駆除ということですが、当然ブラウントラウトもこれでやっつけてくれるのでしょうか。  
> そうでなければ理屈に合いませんからね

あなたのおっしゃる「理屈」とは一体どういったものでしょうか？まずそれが提示されなければ、「理屈」に合っているのか否かについて、第三者には判断が付きかねます。

またブラウントラウトに関して発言されたいのであれば、それに適した場所をお願いします。また

> 外来魚駆除ということですが……

これまでの発言の中で、EFB導入の目的についてバス・ギルの捕獲調査、密放流対策とされており、外来魚駆除とは誰も言っていません。現時点での目的はあくまでバス・ギル対策ととるべきでしょう。揚げ足取りをするならするで、しっかりと読んでからにして欲しいです。……というか、こうした類の書き込みには辟易します。いい加減にしていいただきたいものです。

メイベルさん

> まず最初に貴方の立場なり、考え方なりがなければ誰も応答しないと思いますよ。

まったくその通りですね。それはこの発言に対して、これまで何のリアクションが無かった事からもうかがえます。メイベルさん、毎度のご対応ありがとうございます。

ともかく、EFBの今後の活躍にも注目ですね。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[499] **五稜郭跡の堀でも** 投稿者: **EFB活躍** 投稿日: 2004/07/30(Fri) 07:45

北海道ニュース - 7月29日(木)16時2分

人災 放流のブルーギル...禁止の外来魚、駆除へ - - 函館で捕獲調査 / 北海道

道は28日、函館市の五稜郭跡(国の特別史跡)の堀で北米原産の外来魚、ブルーギルの捕獲調査を実施した。道内でブルーギルの生息が確認されているのは五稜郭跡の堀だけ。約1.8キロの堀を2周し、75匹を捕獲した。

活躍したのは、今月13日に空知管内南幌町の親水公園の沿で初稼働した「エレクトロフィッシングポート」。モーターボートの船首にザリガニのはさみのような2本のアームを装着し、水中に電気を流して魚をまひさせる。狙った魚を確実に捕獲できるのが特徴で、対象外のフナなどがしびれても影響はないという。

道はこの日の調査結果を分析し、堀全体の生息数を推計。この推計に基づき、今後の駆除計画を立てるといふ。ブルーギルは同じ外来魚のブラックバスとともに、道内水面漁業調整規則により移動放流が禁止されている。【芳賀竜也】

7月29日朝刊 (毎日新聞)

[493] **Re: EFBのデビュー戦** 投稿者: **蝦夷の笹太郎** 投稿日: 2004/07/14(Wed) 18:09

テレビと新聞報道で拝見、ハイテク機器の装備が眩しいでしたよ。

これでブラックバス捕獲調査時に在来生息魚を不本意に損傷させてしまうということに対しての調査隊の辛い気持ちを考えると本当に大きな改革だと思います。

私はブラックバスを排除する為には在来生息魚の犠牲はある程度止むを得ないという考えで割り切っていますが、実際の調査作業を行う調査隊は魚の専門家とどんな魚種も大好きな人達のはずなので、捕獲調査時に他魚種を損傷させる事に精神面で辛いものがあるだろうと想像していたので、ニュースを拝見して安堵しています。

[495] **Re^2: EFBのデビュー戦** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2004/07/16(Fri) 05:07

蝦夷の笹太郎様:  
みなさま:

ご声援ありがとうございます。

> テレビと新聞報道で拝見、ハイテク機器の装備が眩しいでしたよ。  
> これでブラックバス捕獲調査時に在来生息魚を不本意に損傷させてしまうということに対しての調査隊の辛い気持ちを考えると本当に大きな改革だと思います。  
> 私はブラックバスを排除する為には在来生息魚の犠牲はある程度止むを得ないという考えで割り切っていますが、実際の調査作業を行う調査隊は魚の専門家でどんな魚種も大好きな人達のはずなので、捕獲調査時に他魚種を損傷させる事に精神面で辛いものがあるだろうと想像していたので、ニュースを拝見して安堵しています。

私もこれほどまで、ブラックバスが効果的に浮かんでくるものとは思いませんでした。  
引き続き、21-22日に余市ダムと27-28日には五稜郭お堀のブルーギル調査を計画しております。  
よろしくお願いします。

[496] **Re^3: 動画ニュース** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2004/07/17(Sat) 07:15

みなさま:

参考までに以下のURLで動画ニュースが見られるようです。

外来魚を電気で一網打尽

<http://www.stv.ne.jp/news/streamingWM/index.html?idno=20040713185200>

[494] **過去最大の大物捕獲** 投稿者: **これです** 投稿日: 2004/07/14(Wed) 21:59

過去最大の大物捕獲 - - 南幌町でブラックバス生息調査

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20040714-00000005-mai-hok>

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20040714-00000005-mai-hok>

[533] **感謝** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2005/01/17(Mon) 14:09

皆様

情報の提供をありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[488] **北海道内の管理釣り場** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2004/06/30(Wed) 21:09

今年、道内の管理釣り場では新たにブラックバスを釣らせようとする情報が入りました。至急、関係者が調査を開始しています。

もちろん、管理釣り場でバスを釣らせること自体は法的制限がありませんが、道内の釣り人にはバスが無用な魚と信じていただけに、ショックを受けております。

[491] **Re: 北海道内の管理釣り場** 投稿者: **蝦夷の笹太郎** 投稿日: 2004/07/06(Tue) 02:37

私はBBに対しての釣り人の様々な考え方に触れる機会の間としてこのHPを拝読してきました、言わば愛読者という立場に自分をおくだけで、自分が投稿するなんて今まで考えてもいませんでした。しかし、今回の件は流石に黙っては居られなくなりました。北海道民の神経を逆撫でする様な行為を許せない気持ちです。

管理釣り場の名前と調査結果を是非公開してください。  
バス調査隊さん、その管理釣り場の経営者にBBSを教えてあげて！  
北海道の釣り人が望まないことを理解できることと思います。

[489] **Re: 北海道内の管理釣り場** 投稿者: **!!!** 投稿日: 2004/06/30(Wed) 23:19

本当ですか！！  
これだけ問題になっており、北海道では望まれていない魚にもかかわらず……。信じられませんね。  
今までの経緯を考えると、普通の人であれば、北海道でわざわざすべき事ではないとわかりそうなのに。  
非常に遺憾ですね。

[534] **その後・・・** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2005/01/17(Mon) 14:10

バス調査隊さん、蝦夷の笹太郎さん、毎度どうもです。!!!さん、はじめまして。

管理釣り場でブラックバス……私もバス調査隊さんと同様にショックを受けました。道内でのこれまでのバスを巡っての経緯を考えると、にわかに信じ難くもあったのですが……希望的観測だったかもしれません。

ともかくそうした動きがあるということは、やはり需要が見込めると管理釣り場経営者が判断したからでしょう。

現在バス釣りブームも、以前に比べすっかり下火になってきたとは言え、バス釣りを扱うメディアは今も氾濫している状況では、道内にもバスに興味を持つ釣り人が存在しても何の不思議も無いのかもしれない。

これについてバス調査隊さんからの情報提供は、昨年6月でした。それ以降これまで、管理者として何のリアクションも起こせなかったことを、発言者、閲覧者の皆様にお詫び申し上げます。

さてその後、この件はどうなったのでしょうか？ご存じの方がいらっしゃいましたら、情報の提供をよろしく願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[488] **北海道内の管理釣り場** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2004/06/30(Wed) 21:09

今年、道内の管理釣り場では新たにブラックバスを釣らせようとする情報が入りました。至急、関係者が調査を開始しています。

もちろん、管理釣り場でバスを釣らせること自体は法的制限がありませんが、道内の釣り人にはバスが無用の魚と信じていただけに、ショックを受けております。

[491] **Re: 北海道内の管理釣り場** 投稿者: **蝦夷の笹太郎** 投稿日: 2004/07/06(Tue) 02:37

私はBBに対しての釣り人の様々な考え方に触れる機会のある場として

このHPを拝読してきました、言わば愛読者という立場に自分をおくだけで、自分が投稿するなんて今まで考えてもいませんでした。

しかし、今回の件は流石に黙っては居られなくなりました。

北海道民の神経を逆撫でする様な行為を許せない気持ちです。

管理釣り場の名前と調査結果を是非公開してください。

バス調査隊さん、その管理釣り場の経営者にBBSを教えてあげて！  
北海道の釣り人が望まないことを理解できることと思います。

[489] **Re: 北海道内の管理釣り場** 投稿者: **!!!** 投稿日: 2004/06/30(Wed) 23:19

本当ですか!!

これだけ問題になっており、北海道では望まれていない魚にもかかわらず……。信じられませんね。

今までの経緯を考えると、普通の人であれば、北海道でわざわざすべき事ではないとわかりそうなのに。

非常に遺憾ですね。

[534] **その後……** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2005/01/17(Mon) 14:10

バス調査隊さん、蝦夷の笹太郎さん、毎度どうもです。!!!さん、はじめまして。

管理釣り場でブラックバス……。私もバス調査隊さんと同様にショックを受けました。道内でのこれまでのバスを巡っての経緯を考えると、にわかに信じ難くもあったのですが……。希望的観測だったかもしれません。

ともかくそうした動きがあるということは、やはり需要が見込めると管理釣り場経営者が判断したからでしょう。

現在バス釣りブームも、以前に比べすっかり下火になってきたとは言え、バス釣りを扱うメディアは今も氾濫している状況では、道内にもバスに興味を持つ釣り人が存在しても何の不思議も無いのかもしれない。

これについてバス調査隊さんからの情報提供は、昨年6月でした。それ以降これまで、管理者として何のリアクションも起こせなかったことを、発言者、閲覧者の皆様にお詫び申し上げます。

さてその後、この件はどうなったのでしょうか? ご存じの方がいらっしゃいましたら、情報の提供をよろしく願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[492] **お知らせ** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2004/07/10(Sat) 20:12

皆様、ご無沙汰しております。管理者のたけです。

現在BBSの一部機能に不具合が生じているようです。

当方未だ安定的に利用できるネット環境が確保できないため、サイト更新およびBBSでの発言が難しい状態にあります。

大変ご迷惑をお掛けしておりますが、今しばらくお待ちください。

またBBS発言に対するレスにつきましても、遅れていることをお詫び申し上げます。

誠に申し訳ありません。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[497] **琵琶湖環境保全つり大会** 投稿者: **琵琶湖を戻す会** 投稿日: 2004/07/25(Sun) 23:02

こんにちは。いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

琵琶湖環境保全つり大会についてご案内いたします。

目 的 : 琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開 催 日 : 2004年9月12日(日) …… 雨天決行

時 間 : 10:00 ~ 16:00

自由参加・自由解散といたします

参加費：大人200円, 子供100円(保険料等の実費)  
総合受付：滋賀県草津市志那中公園

共 催：日本ボーイスカウト滋賀連盟  
協 力  
(順不同)：守山漁業協同組合  
滋賀県漁業協同組合連合青年会

駆除方法：エサ釣り  
持ち物：釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は出来るだけ各自でご準備下さい。  
ただし、餌・仕掛けについては無料でお分けいたします。  
また若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。  
仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

昼食は各自ご持参下さい。(会場周辺にコンビニはあります)

お 願 い：会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

今大会は日本ボーイスカウト滋賀連盟との共同開催となりますが、内容はこれまで通りの駆除大会と同様です。

よろしくお願いたします。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2004-09-12/2004-09-12a.html>

[502] **駆除大会無事終了(御礼)** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2004/09/18(Sat) 23:15

こんにちは。御世話になっております。  
琵琶湖を戻す会です。

2004年9月12日にボーイスカウト滋賀連盟の皆さんと共同開催した「琵琶湖環境保全釣り大会」は、予想されていた雨に遭うことなく、後半は晴れ間にも恵まれた心地よい秋空の下で開催することが出来ました。

一般参加の方53名(埼玉、東京、千葉、神奈川、愛知、滋賀、京都、大阪、奈良、兵庫、高知より参加)に加えてボーイスカウトから141名もの皆さんにご参加いただいたお陰で総勢194名の参加人数となりました。

おかげさまで63kgの外来魚を駆除する事ができました。

参加して下さった皆様、協力して下さった皆様、有り難うございました。

次回の外来魚駆除大会は2004年10月31日を予定しています。こちら  
もよろしくお願いたします。

とりあえず御礼まで。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2004-09-12/2004-09-12b.html>

[498] **初めまして** 投稿者: [淡水はヤラナイけど](#) 投稿日: 2004/07/28(Wed) 12:28

引きの強さなど駆け引きの楽しいサカナだというのは判る気もしますがココは日本です。狭い日本です。資源が豊富にあるわけじゃありません。自然の掟に従いましょうよ。  
所詮、人間がこの大自然の力に勝てるはずがないのですから。  
僕は違法な放流をする心無い人々やその行為に反対活動をする方々をアタマから批判するワケじゃありませんけど、元から有った日本の風景というか何ていうか壊してほしくないし、騒ぎ立てるのもイヤだと感じてるんですよ。(何言ってるのかな・・・)  
食べたい為に釣りをするのもイイ。楽しみたい為に釣りをするのもイイ。ただ付き合いで釣りをするのもイイ。なんとなく釣りをすのもイイ。最低限のマナーというか意識を持って欲しいんですよ。

バスフィッシャーには彼らなりの意識があるだろうし、外来魚種の進入を防ぎたい方々なりの意識もあり、漁業関係者や釣具屋さん、近隣住民や行政の意見もあると思うんですよ。そういった様々な立場・方面の方々の意見交換の場を設け、話し合い全ての方々に最良の策を提供できればイイと思います。

なんだかチンプンカンプンな文章でしたが今後、画期的な策に辿り着けるように心から祈ってます。

[505] **琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2004/10/04(Mon) 23:25

こんにちは。御世話になっております。  
琵琶湖を戻す会です。

本年度最後の駆除大会のお知らせです。

目 的 : 琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開 催 日 : 2004年10月31日(日) …… 雨天決行

時 間 : 10:00 ~ 15:00

自由参加・自由解散といたします

参加費 : 大人200円, 子供100円(保険料等の実費)

総合受付 : 滋賀県草津市志那中公園

協 力

(順不同) : 守山漁業協同組合

滋賀県漁業協同組合連合青年会

駆除方法 : エサ釣り

持 ち 物 : 釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は出来るだけ各自でご準備下さい。ただし、餌・仕掛けについては無料でお分けいたします。

また若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。

仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

昼食は各自ご持参下さい。(会場周辺にコンビニはあります)

お 願 い : 会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

今回は今年最後の駆除大会です。

冬越しに備えて荒食いする外来魚を駆除するためにも一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

このイベントへの参加資格や事前申し込みの必要は一切ありません。  
個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。

会場は足場もよくトイレもありますので、ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、大勢でのご参加をお待ちしております。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2004-10-31/2004-10-31a.html>

[535] **お詫び** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2005/01/17(Mon) 14:11

琵琶湖を戻す会様

以下のような状況を招いてしまったことを、深くお詫び申し上げます。  
誠に申し訳ありませんでした。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[529] **Re: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: [baka](#) 投稿日: 2005/01/09(Sun) 16:41

相変わらず低レベルですね、ここのBBSは・・・

[506] **Re: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: [太郎](#) 投稿日: 2004/10/06(Wed) 21:57

また内地の事かぁ・・・

[507] **Re^2: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2004/10/08(Fri) 21:43

> また内地の事かぁ・・・

で、あればどこが悪いのでしょうか？

[508] **Re^3: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: [次郎](#) 投稿日: 2004/10/09(Sat) 22:07

No.453 の冒頭でたけさんが「議題は北海道におけるバス問題に限定」と言ってますよ。

[509] **Re^4: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: [太郎](#) 投稿日: 2004/10/10(Sun) 22:26

内地の駆除派にはなんにも言わなくて擁護派にだけ北海道限定だって言ったって無理じゃないですかね？なんてっただで内地のことが書かれてるんだから。結局それで俺みたいな内地の人間が内地のことを交えて書き込むこともあるんじゃないですか？俺だってもともといない水域にわざわざバスを放流することはないと思うし、在来魚を守って豊かな自然を残したいってゆー北海道の人たちの気持ちも理解したいと思いますけど。北海道なバスはいらないとゆー意見には賛成ですよ。でも内地の問題はまた別です。

[510] **Re^5: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: [anon.](#) 投稿日: 2004/10/20(Wed) 12:20

その内地の水域が道へのバス供給源になっている限り、動向には注意を向けておく必要おありですね。

[512] **Re^6: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: **関テレ** 投稿日: 2004/10/21(Thu) 19:26

anon.さん その通りですね、「琵琶湖の漁師のほとんどは駆除費で生活している」  
こんな情報にも注意を向けておく必要がおおありですぞ。

[513] **Re^7: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: **メイベル** 投稿日: 2004/10/21(Thu) 23:37

こんな情報にも注意を向けておく必要がじゅうぶんありますぞ  
<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20041013-00000024-san-soci>  
どちらにしろ法令は守るべきですね。  
原因を作っているのはどちらでしょうか？

[514] **Re^8: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: **関テレ** 投稿日: 2004/10/22(Fri) 00:04

> 原因を作っているのはどちらでしょうか？  
そうじゃなくてw 頼むから流れ読んでね。

内地での話題は駆除賛成派なら書き込みよくて擁護派はダメなのは  
オカシインじゃない？って話だから。

[511] **Re^6: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: **太郎** 投稿日: 2004/10/20(Wed) 18:05

駆除派が動向に注意を向けておく必要のために書くことが許されて擁護派が動向に注意を向けて  
おく必要のために書くことは許されないんですか？ 駆除派が注意を向けておくのは全然問題ないで  
すけどそれを書いてしまえばやっぱり擁護派が書くのは仕方ないことだと思います。その水域が道  
へのバス供給源になっている限り良いと言うのであれば擁護派が道へのバス供給源になっている  
その水域のことを書いても仕方ないとも思えます。北海道限定で内地の動向が知りたいならここに  
書かないで琵琶湖を戻す会のホームページを見れば済むことではないですか？

[515] **Re^7: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: **anon.** 投稿日: 2004/10/23(Sat) 08:27

> 擁護派が動向に注意を向けておく必要のために書くことは許されないんですか？

当然でしょう。排除されるべきモノを擁護する勢力なんぞに来てなんかほしくないってのが本音でし  
ょうから。

[517] **Re^8: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: **太郎** 投稿日: 2004/10/23(Sat) 20:42

anon.さんの言いたいことはわかりました。排除されるべきモノを擁護する勢力なんぞに来てなんか  
ほしくない本音が書かれていないんでついつい書き込んでしまっています。擁護派だということで意  
見・反論がまったく認めてもらえないのならば話すだけ無駄なのでanon.さんに対して意見・反論はし  
ません。あとはここに書かれている内地の駆除派に対して内地の擁護派からの意見・反論は認めら  
れないのか？ そもそも駆除派なら内地のことを書き込んでいいのかを管理人のたけさんに聞きます  
んで。

[516] **Re^8: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: **入禁** 投稿日: 2004/10/23(Sat) 14:47

> 排除されるべきモノを擁護する勢力なんぞに来てなんかほしくないってのが本音でしょうから。  
2002/07/13の管理者たけ氏の(1)の書き込みには  
「異論、反論は大いに結構であります、あくまでも建設的なご意見に限定させていただきます。」

とあるのだが・・・

どうやら自分達と違う考えの持ち主とは話をする気もないと言うこと聞く耳持たず的な独善的かつ強行的なものの考え方には反感を覚える人も少なくないのでは？

いっそ異論を唱える人間の書き込みを禁止するむねBBSストップなりに表記すれば良いのでは？  
擁護派立ち入り禁止とか外来魚利用派書き込み禁止とか！

[520] **Re^9: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: **ヤマメ釣り師** 投稿日: 2004/12/04(Sat) 00:04

> どうやら自分達と違う考えの持ち主とは話をする気もないと言うこと聞く耳持たず的な独善的かつ強行的なものの考え方には反感を覚える人も少なくないのでは？

オッ！カッコキメキメのバス - さんですかね！北海道ではそんなお馬鹿さん見たことないので、なかなか面白い意見ですな！ブラックバスが好きで擁護する気持ち、超感覚ですね。私のような北海道のフライマンは琵琶湖に行ったことはありませんが、貴重な自然だと遠方より心配してしまいます。琵琶湖には固有魚種もたくさんいます。お馬鹿なバス - はバスの下顎を掴み持ち上げ、自然保護のつもりで「イイ事をした！」てな顔で手荒にリリースするかも知れませんが、そんなもんがどれほど素晴らしいことに気付かないのだからつける薬がありませんよね。

釣りそのものはあくまでも魚取りでいくらリリースしたからと言っても魚を虐めていることには変わりありません。しかし、魚や自然を敏感に感じる存在であることには間違いありません。

違法な放流はバスだけでなく、渓魚でも同じです。本来であればヤマメもニジマスも他の水域からの移入は好ましくないのです。

それよりも、可能な限り失われた環境を取り戻す事が大事です。

琵琶湖のバス駆除もその一環でしょう。大いに賛成です。

お馬鹿なバス - ども、勉強が足りないですな。

キラキラのルアーに釣られているのはお前達だと早く気付いたほうが良いでしょう。

[522] **Re^10: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: **korot** 投稿日: 2004/12/06(Mon) 04:34

琵琶湖バス駆除賛成！！

[521] **Re^10: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: **太郎** 投稿日: 2004/12/06(Mon) 02:46

琵琶湖のバス駆除のその一環に大いに賛成だと言う意見を書いたら大いに反対だと言う意見が書かれても仕方ないって話をしたよ馬鹿。つまりお前みたいな馬鹿がいるからこんな話になるって事に気付け。お馬鹿なヤマメ釣り師、勉強が足りないな。

[524] **Re^11: 琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: **あのにます** 投稿日: 2004/12/10(Fri) 18:30

それが掲示板ってものだ！

私も琵琶湖のバス駆除大いに賛成。北海道への供給源は少しでも減らさないとな。

[536] **何が良くて、何がダメなのか** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2005/01/17(Mon) 14:12

皆様

さて何から書けば良いのやら困ってしまいますが……(苦笑)

とりあえずここでの件に関しては太郎さんの書き込みNo.482への私からのレスNo.531をご覧になっていただきたいと思います。

駆除派だから良くて、擁護派だからダメなのではありません。そもそも当BBSの第一義とするところは「北海道におけるバスの侵入と拡散の防止」で、バスの是非を問う場ではないとこれまでも何度も申し上げてきたはずです。

どなたかがおっしゃっていましたが、流れを読んで欲しいのはこちらの方です。

北海道の現状をまるで理解していないばかりか、理解する努力すらしていない。

しまいには感情にまかせて、「馬鹿」など他人を揶揄する言葉まで飛び出す始末。こうした発言は駆除派、擁護派は関係なく、ご遠慮願いたいものです。見ているこちらが恥ずかしいです。

このような方々は、こうした場で発言する資質を欠いているとしか言いようがなく、当BBSとしては歓迎できるものではありません。

また供給源となりうる内地での駆除を支持するのは「北海道におけるバスの侵入と拡散の防止」を考える上で当然の流れであると考えています。これについて異議のある擁護派の方がいらっしゃいましたら、ぜひあなたの方が実践しているであろう、実効的なバス等の流出・拡散防止策について、紹介して頂きたいと思います。

参考までに・・・、あくまでも原理原則的にバスの是非を問いたいのであれば、これまでも何度も申し上げてきたように、私個人の答えは「NO!」です。これに対する異論反論があるのであれば、それは私宛のメールをお願いします。このBBSはそうした論議の場ではありませんので。

私もようやくネット環境が整い、BBSを管理する体勢がとれましたので、今後同様の書き込み(揚げ足取りの1行レスなど)は削除対象といたします。

発言者、閲覧者の皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしました。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[518] **許せない!** 投稿者: **釣りキチ** 投稿日: 2004/10/31(Sun) 18:35

知人からこのBBSの事を教えてもらい一通り読ませてもらいましたが、北海道でもbassが釣りたいが為にわざわざ放流するなんて許せません。

そこまでしてbass釣りがしたいならアメリカなり、内地にでも行って釣ればいいのかと思います。自分勝手な釣り人にこれ以上、北海道を自然を荒らされたくありません。今現在bassが生息している湖はどこでしょうか？私は札幌に住んでいるのですが、近くであれば駆除活動に協力したいと思います。

[537] **Re: 許せない!** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2005/01/17(Mon) 14:13

釣りキチさん、はじめまして。

> 北海道でもbassが釣りたいが為にわざわざ放流するなんて許せません。

熱い思いは理解できますが・・・

> 内地にでも行って釣ればいいのかと思います。自分勝手な釣り人にこれ以上、北海道を自然を荒らされたくありません。

釣りキチさんの書き込みを読んで、実は少々困っています。当BBSの過去ログ1のNo.80、No.81での私とMAMOさんのやりとりをぜひ読んで、今一度考えていただけたら・・・と思います。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[523] **(削除)** 投稿者: **(削除)** 投稿日: 2004/12/06(Mon) 06:53

(削除されました)

[538] **一体何を・・・?** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2005/01/17(Mon) 14:14

今湯さん、はじめまして。

- > キャッチアンドリリースなんていっても外来魚を密放流
- > して在来種減らすルアーマンやフライマンは
- > 乱獲するエサ釣り師と一緒に。

あなたはどのような立場で、一体何をおっしゃりたいのでしょうか？これでは何とも答えようがありません。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[525] **(削除)** 投稿者: **(削除)** 投稿日: 2004/12/14(Tue) 08:09

(削除されました)

[527] **Re: ブラウン** 投稿者: **トラウト** 投稿日: 2004/12/26(Sun) 22:14

> えら～い学者様が科学的に実証されています。  
> 御用学者って言葉知っとるけ？

[539] **スペースの浪費** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2005/01/17(Mon) 14:16

今湯さん

- > ブラックバス以外の魚の問題を話し合う場所がほしいですね。
- > ブラウントラウトとか。

それで私にどうしろと？

なぜ私があなたのために、そのような手間を？

他力本願はいけません。そうした場を欲しているのはあなたなのですから、ぜひあなた自身の手で作ってください。

そもそも匿名で、No.523のような意味不明の発言しか出来ないあなたに、このような要求をされる筋合いはございません。

- > ブラウントラウトの有害性はえら～い学者様が科学的に実証されています。
- > おばかフライマン、ルアーマンがいくら吼えても無駄です。

ですからあなたは何をおっしゃりたいのでしょうか？

No.504でメイベルさんもおっしゃっていましたが

> まず最初に貴方の立場なり、考え方なりがなければ誰も応答しないと思いますよ。

まったく同感です。

今湯さん自身の立場やお考えは、ここまでの書き込みのどこからも見えてきません。

今湯さんに限らず、この類の書き込みは遠慮して頂きたいものです。

トラウトさん

> 御用学者って言葉知っとるけ？

仮にブラックバス等に関する調査、研究等がいわゆる御用学者によるもので、妥当性を欠いたものであるとして、いったい私たちは何を信じれば良いのでしょうか？

トラウトさんは何を信じますか？あなたが行動を起こす上で指標となりうる「何か」はありますか？

と、ここまで書いて少々自己嫌悪です。こんなやりとりから何かが生まれるとは思えないし、この場での発言者を含めて誰もそれを期待はしていないでしょう。こんな発言はスペースの浪費以外の何ものでもありません。

そもそもこれらの問題に関して発言することは、僅か数行で事足りるほど簡単なものではないと、私は考えています。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[551] **Re: スペースの浪費** 投稿者: **人権擁護法案** 投稿日: 2005/03/10(Thu) 09:56

誰も作れとまで言ってないけどね  
どの発言も日本語も変だし上げ足取りばかりで  
頭おかしいですねこの人

[528] **第四回「琵琶湖外来魚シンポジウム」** 投稿者: **琵琶湖を戻す会** 投稿日: 2004/12/27(Mon) 19:22

こんにちは。いつもお世話になっております。  
琵琶湖を戻す会です。

第四回「琵琶湖外来魚シンポジウム」の告知をさせていただきます。

日本よ、滋賀に続け

滋賀県は全国に先駆け、レジャー条例によりいち早く「外来魚No1」の姿勢を明確に打ち出しました。つまり琵琶湖では外来魚の是非を論じる段階を終え、完全駆除など無理！と言われる中、様々な駆除の試みが実施される段階に入っています。そこで今回のシンポジウムでは、全国の広域水域での駆除事例や提案などを交えながら、それらから琵琶湖に適用出来そうな部分はないかを検討しようと考えています。

開催日：2005年1月30日(日)

時間：13:00～17:00

会場：琵琶湖博物館ホール

滋賀県草津市下物町1091(烏丸半島内)

テーマ：「完全駆除へのシナリオ」

内容

：様々な事例から琵琶湖での駆除の可能性を探る

主催：琵琶湖を戻す会

協力：琵琶湖博物館

協賛：滋賀県漁業協同組合連合青年会

琵琶湖博物館「うおの会」

瀬田川リバプテ隊

ぼてじゃこトラスト

琵琶湖お魚ネットワーク

後援：滋賀県(申請中)

プログラム：開会挨拶

事例紹介1「伊豆沼での事例」

高橋 清孝(NPO法人シナイモツゴ郷の会)

事例紹介2「北海道での事例」

工藤 智(北海道立水産孵化場)  
事例紹介3「中禅寺湖での事例」  
吉田 国男(中禅寺湖漁業協同組合)  
事例紹介4「琵琶湖での事例」  
山本 充孝(滋賀県水産課)  
パネルディスカッション「琵琶湖での可能性の検討」  
<パネリスト> 鶴飼 広之(滋賀県漁業協同組合連合青年会)  
桑村 邦彦(滋賀県自然環境保全課)(交渉中)  
中井 克樹(琵琶湖博物館)  
講演者各位  
閉会  
プログラムは現時点のものであり、予告無く変更される場合があります。

定 員 : 200名  
参 加 費 : 無料 会場へは博物館の入館料も必要ありません  
参 加 資 格 : なし  
参加申込み : 不要  
問 合 せ 先 : 琵琶湖を戻す会

当シンポジウムは平成16年度財団法人国際花と緑の博覧会記念協会の助成を受けて開催いたします。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/symposium/2005/symposium05a.html>

[547] **シンポジウム無事終了(御礼)** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2005/02/05(Sat) 22:05

こんにちは。いつもお世話になっております。  
琵琶湖を戻す会です。

今回のシンポジウムは、翌日に特定外来生物被害防止法の規制種リストへのオオクチバス(ブラックバス)指定を控え、どこか落ち着かない雰囲気の中での開催となりました。しかし2003年4月1日より施行された滋賀県琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例により「琵琶湖に外来魚は不要!」と明確な姿勢を打ち出している滋賀県において、国の決定を待つまでもなく駆除はスタートしており、今回のシンポジウムでも外来魚駆除について様々な提案が行われました。

最後に、今後限られた予算の中で琵琶湖において更なる防除を進めてゆくには滋賀県だけに任せきりにするのではなく、行政、漁業者、研究者、企業、市民団体そして何よりも市民の皆さん一人一人の力が必要であり、そのような人達の知恵を出し合う場として、県外の外来魚駆除担当者も巻き込んでの「琵琶湖外来魚駆除ネットワーク作りの必要性」が提案され閉幕されました。

ご参加された皆様、協力して下さった皆様、本当に有難うございました。

とりあえず御礼まで。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/symposium/2005/symposium05b.html>

[530] **密放流個体** 投稿者: [北海道にバスは要らない](#) 投稿日: 2005/01/11(Tue) 12:37

密放流個体を確認する新しい方法が紹介されました  
<http://www.asahi.com/science/update/0109/001.html>

[540] **Re: 密放流個体** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2005/01/17(Mon) 14:17

情報提供ありがとうございます。

これについては昨年3月に札幌で行われたブラックバス問題の講演会でも、道立水産孵化場の工藤課長より紹介があったと記憶しています。  
今後バスが捕獲された際に、放流時期を調べる手法として、非常に有効な技術であると思います。

しかし、こうした調査の結果から「違法放流の可能性が高い」とされているにも関わらず、この講演会の質疑の際に、一部の釣り人からはまるで根拠のない異論が唱えられていました。  
No.527のトラウトさんの発言などを見ますと、彼らは初めからこうした調査・研究に懐疑的で、耳を傾けるつもりは無いのかもしれない、と感じました。こうしたあたりもこの問題をより複雑にさせているのかもしれない。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[541] **お詫び&復帰宣言** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2005/01/17(Mon) 14:18

皆さん、大変ご無沙汰しておりました。管理人の「たけ」です。ようやくこの場に帰ってこられました。まずはサイト管理者として長期にわたりWebサイト、BBSを放置状態にしてしまったことをお詫び申し上げます。

一昨年暮れ以降の体調の不良、春には道内ではありますが転勤、その後慣れぬ土地や仕事で多少のストレスを感じつつ生活しておりました。また公私共々多くの案件を抱えており、なかなか自由のきかない状況にありました。

そして何より困ったのは、転居先が僻地であったため、ネット環境が確保できなかったことです。当初ブロードバンドは絶望的だがISDNなら可能と聞いていたのですが、空き回線が無いなどの理由で、これもかないませんでした。が、この度ようやくADSLが開通し、安定的なネット環境を確保することができました。ADSL開通に当たって尽力された地域の方々に、この場をお借りして感謝を申し上げます

またこれまでの間にメールにて相互リンクの申し出等もあったようですが、対応が遅れていることをお詫び致します。早急に対応致しますが、再度確認のメールをいただけましたら幸いです。この他にもメールをくださっていた皆さん、出来るだけ早期に返答できるよう努力しておりますので、今しばらくお待ちください。

では今後とも「BassStop! 北海道」へのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[543] **お詫び** 投稿者: [今湯](#) 投稿日: 2005/01/18(Tue) 05:59

意味不明な発言は削除しました。  
ここは心の叫びを書く場所ではありませんね。  
ブラウンのサイトは見つけました。  
ここで作れみたいな発言してすいません。

[544] **がんばってください** 投稿者: [バイク時々釣り](#) 投稿日: 2005/01/18(Tue) 23:56

密放流の記事を見るたび同じ釣り人として心が痛みます。  
元々いる種を元からある自然のなかで釣るのが気持ち良いと私は思います。  
全ての書きこみを読んでいないのでスレ違いかもしれませんが、  
これからもがんばってください!m(\_)\_m

[545] **草津でシンボ、放電効果の報告も** 投稿者: [北海道にバスは要らない](#) 投稿日: 2005/01/31(Mon) 16:58

外来魚駆除『琵琶湖方式』探る

草津でシンボ、放電効果の報告も

昨年も参加した北海道立水産孵(ふ)化場の工藤智さんは、水中に放電して魚をマヒさせる装置を積んだ船の使用結果を報告。外来魚、在来魚ともマヒして水面に浮いてくるが「三十秒から一分で元に戻る」と在来魚の巻き添えは心配ないとし「三十分で平均五十匹余りのブルーギルをすくって駆除できる」と効果を訴えた。

続いて、県内の漁業者や県職員が加わってシンポジウムがあり、琵琶湖への応用は可能か話し合った。電気駆除も「在来種への影響を考えると否定的な考えだったが(副作用が小さいという)工藤さんの話を聞いて考えが変わった」と前向きな姿勢を示した。

[555] **琵琶湖外来魚駆除大会(本年度初回)** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2005/03/29(Tue) 23:44

こんにちは。いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

目 的 : 琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開 催 日 : 2005年4月17日(日) …… 雨天決行

時 間 : 10:00 ~ 15:00

自由参加・自由解散といたします

参加費 : 大人200円, 子供100円(保険料等の実費)

総合受付 : 滋賀県草津市志那中公園

協 力

(順不同) : 守山漁業協同組合

滋賀県漁業協同組合連合青年会

駆除方法 : エサ釣り

持ち物 : 釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は出来るだけ各自でご準備下さい。

ただし、餌・仕掛けについては無料でお分けいたします。

また若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。

仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

昼食は各自ご持参下さい。(会場周辺にコンビニはあります)

お 願 い : 会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

今年最初の駆除大会であり、また産卵前の外来魚を駆除する貴重なチャンスでもあります。一人でも多くの参加をお待ちしております。

初参加の方も大歓迎です!

このイベントへの参加資格や事前申し込みの必要は一切ありません

。個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。

会場は足場もよくトイレもありますので、ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、大勢でのご参加をお待ちしております。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2005-04-17/2005-04-17a.html>

[561] **駆除大会無事終了(御礼)** 投稿者: **琵琶湖を戻す会** 投稿日: 2005/04/24(Sun) 00:10

こんにちは。いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

四月十七日の本年最初のの駆除大会は終日晴天に恵まれ、68名もの方々にご参加いただきました。

(東京、埼玉、神奈川、千葉、愛知、滋賀、京都、奈良、大阪、兵庫、高知より参加)

また天候ばかりでなく釣果にも恵まれ結果的に62kgの外来魚を駆除することが出来ました。今回は殆どがブルーギルで、ブラックバスはわずかに数匹のみでした。

ご参加いただいた皆様、協力して下さった皆様本当に有り難うございました。

次回の外来魚駆除大会は2005年5月29日の第四回琵琶湖外来魚駆除の日です。また情報を告知させて頂く事になりますがよろしくお願いたします。

とりあえず御礼まで。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2005-04-17/2005-04-17b.html>

[558] **日本魚類学会公開シンポジウム** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2005/04/07(Thu) 23:24

2005年度 日本魚類学会公開シンポジウムのお知らせ

「外来魚防除最前線 - オオクチバスの駆除技術の現状と課題」

開催日時: 2005年6月25日(土) 午後1時 - 5時

開催場所: 秋田大学 教育文化学部 大教室

秋田市手形学園町1-1

<http://www.akita-u.ac.jp/>

参加料: 無料(要旨集: 300円)

主催: 日本魚類学会

<プログラム>

開催にあたって(13:00 - 13:05) 後藤 晃(自然保護委員会委員長; 北海道大学)

開催趣旨説明(13:05 - 13:15) 杉山秀樹(秋田県水産振興センター)

第1部 「特定外来生物被害防止法」をめぐって(13:15 - 13:40)

1) 外来魚に対する基本的考え 中井克樹(琵琶湖博物館)

第2部 「オオクチバス駆除の現場から」(13:40 - 15:10)

1) 早期対応によるオオクチバス駆除

工藤 智(北海道立水産ふ化場)

2) 福島県外来魚駆除マニュアル

佐久間 徹(福島県内水面水産試験場)

3) 宮城県オオクチバス駆除マニュアル

小畑千賀志(宮城県内水面水産試験場)

4) 秋田県における外来魚駆除の取り組み

杉山秀樹(秋田県水産振興センター)

- 休憩(15:10 - 15:30) -

## 第3部 パネルディスカッション

「外来魚の駆除技術の現状と課題」(15:30 - 16:30)

コーディネーター: 中井克樹(琵琶湖博物館)

パネリスト: 丸山 隆(東京海洋大学)

片野 修(水産総合研究センター)

瀬能 宏(神奈川県立生命の星・地球博物館)

小林 光(NPO法人日本国際湿地保全連合)

質疑応答(16:30 - 16:55)

閉会にあたって 西田 睦(日本魚類学会会長; 東大海洋研)

日本魚類学会会長 西田 睦

[563] 第4回「琵琶湖外来魚駆除の日」投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2005/05/04(Wed) 00:04

こんにちは。いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

いま琵琶湖で起きている外来魚問題を一人でも多くの方々に知っていただきたいとの願いから、毎年5月最終日曜日を「琵琶湖外来魚駆除の日」として外来魚に関する様々なイベントを実施しています。今年(2005年)も多くの方々にご参加していただけるよう色々なイベントを準備しました。ご自身に合ったイベントを見つけて、どうぞお気軽にご参加下さい。

開催日: 2005年5月29日(日)・・・雨天決行

時間: 10:00~16:00 駐車場の開門は8:30

自由参加・自由解散といたします

会場: 草津市烏丸半島多目的広場(琵琶湖博物館駐車場奥にある芝生の広場)

交通: JR草津駅西口より近江鉄道バス「烏丸半島」行きで「琵琶湖博物館前」下車

駐車場: 琵琶湖博物館駐車場 料金: 550円/1日 博物館の入場券があれば無料

参加費: 大人200円, 子供100円(保険料等の実費) 但し、釣り大会参加者のみ

小学生以下のお子さんは保護者と一緒にご参加下さい。

主催: 琵琶湖を戻す会

後援: 滋賀県(申請中)

協賛: 滋賀県立琵琶湖博物館・守山湖岸振興会・守山漁業協同組合・滋賀県漁業協同組合連合青年会

滋賀県水産試験場・滋賀県水産課・滋賀県自然環境保全課・外来魚バスターズ

琵琶湖博物館うおの会・瀬田川リバプテ隊・ぼてじゃこトラスト

琵琶湖お魚ネットワーク(一部申請中)

## プログラム

魚釣りを楽しもう! 10:00~16:00

外来魚駆除釣り大会 ... 琵琶湖岸で実際に釣りをして琵琶湖の現状を知っていただきます。貸し竿も準備しておりますし、エサや仕掛けは無料で提供いたします。

魚釣りを始めてみよう! 10:30~11:30 (受付: 10:30迄)

釣り入門教室 ... 初心者を対象にブルーギルの釣り方を仕掛け作りから指導します。

釣り具がない方には道具一式をお貸しします。

「初めて釣りをする」と言う方は、ぜひ10時半にお集まり下さい!

琵琶湖の魚を味わおう! 11:30~12:30

琵琶湖の幸の試食会 ... 「外来魚が食い荒らしている琵琶湖の幸はこんなに美味しいものだ」ということを実感していただきます。もちろん無料です!

漁師さんの漁を見学しよう! 12:30~13:30

外来魚駆除漁実演 ... 実際に皆さんの目の前で漁師さんに刺し網漁の実演をしていただきます。毎年あっという間に無くなってしまいますのでお早めに!

魚の解剖に挑戦してみよう! 13:30~15:30(受付:13:30迄)  
外来魚生態観察... 皆さん自信の手で釣った外来魚を解剖していただき、外来魚が何を食べているかなどを観察していただける毎年大好評のイベントです。  
保護者同伴であればお子様の参加も可能です。

外来魚の表情を見てみよう! 10:00~15:30  
外来魚写真展... 滋賀県立大の方々が実際に琵琶湖で潜って撮影された貴重な写真の数々を展示します。見慣れた外来魚の水中での表情が見事に再現されています。  
特典: 先着200名に参加記念品をお配りします。

上記内容は都合により変更される場合がありますことを予めご了承下さい。

このイベントは事前申し込みの必要ありません。個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。  
会場は足場もよくトイレもありますのでご家族・ご友人お誘い合わせの上でのご参加をお待ちしております。

最新情報は琵琶湖を戻す会のホームページをご確認ください。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/>

[566] **第四回「琵琶湖外来魚駆除の日」無事終了(御礼)** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2005/06/04(Sat) 23:09

こんにちは。いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

6月1日よりスタートする特定外来生物法施行に伴う全国レベルの外来魚防除を目前に控えた2005年5月の最終日曜日は、天候にも恵まれ絶好の屋外イベント日和となりました。

そんな中、早朝よりたくさんの方々にご参加いただき、今年の外来魚駆除の日も盛況のうちに無事に終えることが出来ました。  
この日の参加者のうち、釣り大会の受付していただいた方は157名となりました。(滋賀、京都、大阪、奈良、兵庫、三重、岐阜、愛知、高知、東京、千葉からの参加)  
うち87名が今回初めてご参加いただいた方々で、琵琶湖の外来魚問題を知っていただくすそ野がより一層広がったことにとっても喜んでいきます。

但し、釣果に関してはこの日は好天すぎたのが災いしたのか、昨年のように「釣れ続く」という状況にはなく、また釣れるサイズもやや小振りのものが多かったことから、最終的には92kgの外来魚駆除となりました。釣れた魚の大半はブルーギルで、ブラックバスが若干混じりました。しかし残念ながら在来魚が釣れたという話を聞くことは出来ませんでした。

例年ほど釣れなかったのは滋賀県や市民の皆さんの駆除による効果であれば嬉しいのですが、魚が減ったことを実感できるレベルに到達するまではまだまだ道のりは険しそうです。  
参加頂いた皆様、協力して下さいました皆様、本当にありがとうございました。

。

次回の外来魚駆除大会は2005年9月11日を予定しています。  
会場はいつもの志那中湖岸緑地です。また情報を告知させていただく事になるとは思いますがよろしくお願ひいたします。

とりあえず、御礼まで。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2005-05-29/2005-05-29b.html>

[567] **エレキボート** 投稿者: **青森県民** 投稿日: 2005/07/06(Wed) 14:37

北海道ではブラックバス駆除のために  
電気ショッカーを備えたエレキボートを購入されたそうですが、  
どういうものか教えてください。

[569] **Re: エレキボート** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2005/07/10(Sun) 04:01

青森県民さん、はじめまして。

> 北海道ではブラックバス駆除のために

正確な説明となれば、外来魚の効率的な調査のためにです。

> 電気ショッカーを備えたエレキボートを購入されたそうですが、

> どういうものか教えてください。

琵琶湖を戻す会の下記URLが、一番丁寧な説明をなさっています。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/electric/electric.html>

北海道内では、ブラックバスだけに使用するのとは勿体無いので、ブルーギル駆除の効率性を追及  
しています。もちろん場所によっては、カムルチーやブラウンの捕獲にも使っています。

[568] **Re: エレキボート** 投稿者: **北海道民** 投稿日: 2005/07/07(Thu) 21:23

このURLが参考になるのではないのでしょうか

<http://www6.plala.or.jp/arf/goryokaku/ohori.htm>

[570] **いろいろ勉強になりました** 投稿者: **北海道好き** 投稿日: 2005/07/20(Wed) 20:56

はじめてHP拝見させて頂きました、いろいろ議論も多いようですが、私自身北海道にバスはいらない  
と思います。

もちろん私もアングラーですが釣りなどは所詮遊びですから、何が優先かは自ずと決まって来ると  
思います。

過去ログであるように

> 私達は、自然を親の代から受け継いだのではなく、我々の子供から借りているだけなのだ

の通りであってそれ以上でもないような気がします、普通常識のある大人ならばこのように考えるの  
は当たり前のことです、いかに次世代に今のままの環境を残してあげるかが問題です。

ブラックバスの問題だけでないような気もしますが、まずはここからと言う趣旨には同感いたします。

ここを皮切りにいろんな意味で今のままの環境を残していくのは私たち大人の義務だと思います。

個人レベルでがばっていらしゃるようで偉いなと思います、たまに覗きに來ますのでこれからもがん  
ばって下さい!

[571] **琵琶湖外来魚駆除大会** 投稿者: **琵琶湖を戻す会** 投稿日: 2005/08/23(Tue) 23:46

こんにちは。いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

目 的 : 琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開 催 日 : 2005年9月11日(日) …… 雨天決行

時 間 : 10:00~15:00

自由参加・自由解散といたします

参加費 : 大人200円, 子供100円(保険料等の実費)

総合受付 : 滋賀県草津市志那中公園

協 力

(順不同) : 守山漁業協同組合

滋賀県漁業協同組合連合青年会

駆除方法 : エサ釣り

持 ち 物 : 釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は出来るだけ各自でご準備下さい。

ただし、餌・仕掛けについては無料でお分けいたします。

また若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。

仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

昼食は各自ご持参下さい。(会場周辺にコンビニはあります)

お 願 い : 会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

この日は衆議院衆選挙の投票日でもあります。

当日投票が出来ない方は不在者投票を済ませてご参加下さい。

このイベントへの参加資格や事前申し込みの必要は一切ありません。

個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。

会場は足場もよくトイレもありますので、

ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、大勢でのご参加をお待ちしております。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2005-09-11/2005-09-11a.html>

[572] **外来魚という考え方** 投稿者: **八太郎(愛知県人)** 投稿日: 2005/08/27(Sat) 13:38

「ブラックバスを北海道に入れたくない。」

という考えには賛成できます。

「ブラウントラウトも駆除したい。」

当然でしょう。

「ニジマスも外来魚だ。」

その通りですね。即刻、駆除しましょう。

・道南のほうで釣れるという「鮎」

当然駆除の対象ですね。

・ダム建設、直線化、護岸化、その他環境悪化等に伴ないヤマメがいなくなった河川。

当然、他の川からヤマメを持ちこむのは不適當ですね。

本来、同一種であっても、河川毎に様々な特徴のあるイワナ、ヤマメの類は、異なる河川から持ちこまれた個体は、その河川の在来種(在来個体)にとっては外来魚です。

河川、水系を超える移植放流は、そこに同一種が生息していたからと言って許されるべきではないと考えます。

はい、この考えに賛同できる方は次へ進みますよ。

～北海道のサケ・マスについて～

ある河川で自然に回帰してきたサケを採捕して、人工授精、孵化、稚魚放流。一見、問題ないように見えますが、上の考え方に賛同頂けた方なら、これも大変大きな問題を含んでいることが理解いただけますでしょうか？

本来、母川回帰したサケの内、現在、採捕される場所で産卵行動をするものはいないはず。もっと上流で産卵するはずです。

当然、産卵場所に到達する前に力尽きる事もあり、個体数は少なくなります。つまり、産卵個数はもっと少なくなる。また、その卵も他の魚類等に捕食され、孵化率は大きく下がるはず。孵化後も捕食される個体数は多いと思われ、降海する個体数は激減するはず。

それなのに、人間の都合で大量の稚魚が河川に放流されれば、その河川の収容能力を容易にオーバーしてしまうのではないのでしょうか？

本来、有り得ない程のサケ稚魚たちによって、他の魚類、水生動物等には二つの影響がもたらされると考えられます。

一つ目、サケ稚魚より大きな魚類等。

これらの内、所謂フィッシュイーターは、サケ稚魚を餌とすることが出来るため、自然な河川では有り得ない成長を遂げる。サケ稚魚が降海後は、その河川に見合わない大きな体を維持していくことは難しいと思われる。

二つ目、サケ稚魚より小さな魚類等。

こちらは、サケ稚魚が降海するまでの間、餌の取り合い、棲息場所を奪われる等の問題があるが、フィッシュイーターの目がサケ稚魚に移り、いくらかの個体が捕食から逃れられるかも知れない。

いかがでしょうか？

外来魚という考えを進めていくと、サケ・マスの増殖事業はとんでもない行動だという結果に辿り着くと思われます。

釣り人からすると、移植放流により、かつてのお魚パラダイスな河川を取り戻したいという考えは当然の事。

一方、漁業で生計を立てている方からすると、自分たちの漁獲対象外の魚は全て害魚との考え方も当然の事。

釣りをしない一般の市民からすると、サケ・マスが安く買えることの方が大切。しかし、特定の魚しかいない河川は異常だと感じるはず。また、森林に対するサケ・マスの効果は最近時々耳にしているのではないのでしょうか？森の維持の為に魚が自由に行き来できる河川が望ましいのではないのでしょうか？

さて、私は釣りをします。

ブラックバスの釣りもしました。トラウトも釣ります。どちらも楽しいと思います。しかし、子供の頃、私の近所にはバスもトラウトもいませんでした。内水面の釣りといえば、鮎、ナマズ、蛙(ちょっと違いますね。)くらいでしたが十分楽しかったと思います。

何故、外来魚が広まったのかについては、様々な意見があろうかと思いますが、私は全ての外来魚を駆除すべきだと思います。

当然、その中には、他の水系から持ち込まれた日本固有の種も含まれます。

その上で、在来種が生き残っている水系の保護に乗り出すのが筋であろうと考えています。ダムは撤去、堰堤も砂防ダムも撤去。護岸工事はコンクリートを使わない工法で必要最低限とする。本音を言えば、日本固有の種が存在する地域は国立公園化、河川は護岸工事すら不必要。全て国有地化、住民は移転。種の多様性を守る事は人間の便利さ以上に大切なことだと考えます。

残念なことに、在来種がいなくなってしまった水系については、その事を明確にした上で再生の為に移植放流するか、ある特定の種がない状態のままその他の種を保存していくかを検討するべきではないでしょうか？ 広島原爆ドームのように、我々の愚かさを後世に伝える事も大切です。釣り人からは嫌がられるウグイだって大切な種であり、保護されるべきだと考えます。

さて、ブラックバスの棲息域の拡大について様々な説が記述されていますが、ゲリラ放流以上に広範囲に影響したのではないかと個人的に考えていることがあります。

「琵琶湖の漁協もバス拡大の犯人である」と言う事です。

琵琶湖からは現在も湖産鮎の出荷が続いているはず。湖産の稚鮎を持ち込み、放流して鮎漁を維持している内水面漁協は数多く存在します。琵琶湖にバスが放たれた事は誠に遺憾ですが、稚鮎出荷に際して、漁協が稚バスも一緒に出荷してしまった可能性は否定できません。琵琶湖の漁協関係者の話として、「稚鮎出荷の際に、稚バスが混ざっていることを知っていながら、分別せずに出荷した」との記事を目にした事があります。「稚鮎は非常に弱りやすい為、分別作業をしていたら商品化率が落ちる」との内容であったと記憶しております。

人間の都合ですね。

もっとも、琵琶湖にバスがいなければ、このような事態にはならなかったのでしょうか。

過去に、湖産鮎の放流をした河川について調査が出来れば、この疑問は解決すると思いますが、私の手元にはそれだけの資料がありません。

どなたかご存知の方がおられましたら是非教えていただきたいと存じます。

無駄にスペースを戴き申し訳ありません。

こんな事を考えている奴もいるのだと笑っていただければ結構です。

[573] Re: 外来魚という考え方 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2005/08/28(Sun) 21:55

初めまして。

> 「琵琶湖の漁協もバス拡大の犯人である」と言う事です。

>

> 琵琶湖からは現在も湖産鮎の出荷が続いているはず。

> 湖産の稚鮎を持ち込み、放流して鮎漁を維持している内水面漁協は数多く存在します。琵琶湖にバスが放たれた事は誠に遺憾ですが、稚鮎出荷に際して、漁協が稚バスも一緒に出荷してしまった可能性は否定できません。琵琶湖の漁協関係者の話として、「稚鮎出荷の際に、稚バスが混ざっていることを知っていながら、分別せずに出荷した」との記事を目にした事があります。「稚鮎は非常に弱りやすい為、分別作業をしていたら商品化率が落ちる」との内容であったと記憶しております。

> 人間の都合ですね。

> もっとも、琵琶湖にバスがいなければ、このような事態にはならなかったのでしょうか。

> 過去に、湖産鮎の放流をした河川について調査が出来れば、この疑問は解決すると思いますが、私の手元にはそれだけの資料がありません。

> どなたかご存知の方がおられましたら是非教えていただきたいと存じます。

本州における琵琶湖からのブラックバスのアユ放流事業に伴う拡散については、ある程度事実だと思えます。

ただし、このHPで北海道での当該議論の場合には、全く事実無根です。これまで北海道内でブラックバスが確認された、円沼・余市ダム・南幌親水公園沼でアユの増殖事業が行われていた情報は

全くありません。

況して現在では、冷水病の影響から琵琶湖のアユ種苗は2-3年前から完全にストップしています。なぜ貴殿が、どのような根拠でバスの違法放流を援護するのか？、私にはわかりません。

[647] **Re^2: 外来魚という考え方** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2006/01/07(Sat) 20:54

八太郎さん、はじめまして。バス調査隊さん、ご無沙汰しています。

>>「琵琶湖の漁協もバス拡大の犯人である」と言う事です。

> 本州における琵琶湖からのブラックバスのアユ放流事業に伴う拡散については、ある程度事実だと思います。

琵琶湖の鮎種苗への混入については、私もバス調査隊さんと同様に考えています。

> 況して現在では、冷水病の影響から琵琶湖のアユ種苗は2-3年前から完全にストップしています。

つまり現在のところ、北海道においてアユ種苗への混入によるバスの侵入の心配はない訳です。またこれまで道内で確認されたバスについても、バス調査隊さんがおっしゃるよう

> ただし、このHPで北海道での当該議論の場合には、全く事実無根です。これまで北海道内でブラックバスが確認された、円沼・余市ダム・南幌親水公園沼でアユの増殖事業が行われていた情報は全くありません。

の通りですから、北海道におけるバス問題について考える場である当BBSでは、これについて議論の余地はないと考えられます。

繰り返しになりますが、これまで道内でバスが確認された水体では、アユの増殖事業が行われた経緯は無い訳ですから、これらのバスはアユ種苗への混入によってもたらされたものでないことは当然です。

しかし、こうした実情を知ってか知らずか、ことさらこうした事例を強調した内地バサーの書き込みも以前にありました。(残念ながら発言者自身によって現在は削除されていますが……)現在北海道ではバスの放流について、内水面漁業調整規則により禁じられています。また北海道には一般にバス釣り場として知られるフィールドはありません。そうした地に向けてこのような発言をすることで、彼ら内地のバサーにどのようなメリットがあるのか、私には理解できません。

こうした一連の書き込みは、北海道におけるバスの情報や議論を攪乱する事が目的なのでしょうか？

以下の発言内容から、八太郎さんの発言がそうした意図を持つものではないようなので、とりあえず安心しました。(笑)

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[576] **Re^2: 外来魚という考え方** 投稿者: **北海道民** 投稿日: 2005/09/02(Fri) 21:35

北海道では最近やたらとブラウン、ニジマスをもてはやしております。意図的としか思えません。

私はフライフィッシャーですが、外来魚にはうんざりです。それは放流物のヤマメも同じです。

嘆かわしいのはブラウン、ニジマスを放流しているのは釣り人に他ならないからです。

放流ヤマメを含む外来魚を釣ったときの後味の悪さはなんとも言えず、在来種の確率が高いアメマスがかわいくて仕方ありません。

このHPで語るべきはブラックバスですね。

本筋と離れますが、ブラウン、ニジマスを含む外来魚は一切反対というフライフィッシャーが北海道には私以外にも多数いることを期待します。

[577] **Re^3: 外来魚という考え方** 投稿者: **私も北海道民** 投稿日: 2005/09/02(Fri) 23:16

> 嘆かわしいのはブラウン、ニジマスを放流しているのは釣り人に他ならないからです。  
> 南富良野町立水産種苗センターはニジマスを養殖し放流していたし、開発建設部が堰の落下実験にニジマス稚魚を使うとか、富良野市が空知川、布部川、西達布川、ベベルイ川、布礼別川に放流してるとか、ブラウン駆除で有名になった静狩川も孵化場から逃げ出したものだったとか、いろんなケースがあるのでご承知おきを。

アメマスも可愛がるのもニジマスを可愛がるのもどちらも個人の自由であって、どちらも否定されるものではないですよ。

[648] **Re^4: 外来魚という考え方** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2006/01/07(Sat) 20:55

「私も北海道民」さん、はじめまして。

> > 嘆かわしいのはブラウン、ニジマスを放流しているのは釣り人に他ならないからです。  
> 南富良野町立水産種苗センターはニジマスを養殖し放流していたし、開発建設部が堰の落下実験にニジマス稚魚を使うとか、富良野市が空知川、布部川、西達布川、ベベルイ川、布礼別川に放流してるとか、ブラウン駆除で有名になった静狩川も孵化場から逃げ出したものだったとか、いろんなケースがあるのでご承知おきを。

確かに様々なケースがありますが……

> アメマスも可愛がるのもニジマスを可愛がるのもどちらも個人の自由であって、どちらも否定されるものではないですよ。

「個人の自由」という言葉で簡単に片付けようとしている、「私も北海道民」さんの考え方に恐怖を感じてしまいます。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[578] **Re^4: 外来魚という考え方** 投稿者: **北海道民** 投稿日: 2005/09/03(Sat) 11:13

> 南富良野町立水産種苗センターはニジマスを養殖し放流していたし、開発建設部が堰の落下実験にニジマス稚魚を使うとか、富良野市が空知川、布部川、西達布川、ベベルイ川、布礼別川に放流してるとか、ブラウン駆除で有名になった静狩川も孵化場から逃げ出したものだったとか、いろんなケースがあるのでご承知おきを。

そうですか。釣り人以外の放流事例もあるでしょう。  
その正当性を問うのが、これからの動きでしょう。

> アメマスも可愛がるのもニジマスを可愛がるのもどちらも個人の自由であって、どちらも否定されるものではないですよ。

個人の自由で済まされない問題になっているのを忘れないでください。  
好き嫌いで成り立つ生態系ではありませんから！

影響の大小をこの問題が取り沙汰されてきたここ近年だけで見ないでください。未来永劫、自然の営みは続くのですから。

さけ・ます問題、ダム問題、森林伐採、環境破壊に問題をすり替えないでください。

外来魚問題です。

釣りたいから、好きだから、自由だけでは済まされないのですよ。

本州以南...バス等サンフィッシュ科の魚 = 外来魚

北海道...ブラウン、ニジマス = 外来魚

くらの意識を持っている方、居られませんか？

[581] **Re#5: 外来魚という考え方** 投稿者: **私も北海道民** 投稿日: 2005/09/03(Sat) 17:21

>嘆かわしいのはブラウン、ニジマスを放流しているのは釣り人に他ならないからです。釣り人だけに責任があると受け取られるような言い方は今後控えて頂きたいものです。正当性を問う？どういう意味でしょう？

>さけ・ます問題、ダム問題、森林伐採、環境破壊に問題をすり替えないでください。

> 外来魚問題です。

トータルで考えなければダメです！外来魚だけを排除しても根本的な解決にはなりません。

> 釣りたいから、好きだから、自由だけでは済まされないのですよ。  
漁業者の生活のためや公共事業に関わる労働者の生活のためなら、生態系の改変は許されるものでもないでしょう。  
現状のような川にしたA級戦犯は一体誰なのでしょう？

バス調査隊さんの言われる下支えとはどういう意味なのでしょう？

指定された魚種でも釣りで楽しむことは構わないのですよね？

リリースも禁止されないはずですよね？

ブラウンやニジマスが指定されると実際問題どうなるのかぜひご教授下さい。

お願いします。

[649] **Re#6: 外来魚という考え方** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2006/01/07(Sat) 20:56

「私も北海道民」様

> 釣り人だけに責任があると受け取られるような言い方は今後控えて頂きたいものです。

私も釣り人のひとりとして、「釣り人だけに責任がある」とは考えてはいませんが、釣り人“にも”責任は「ある」、あるいは「あった」と考えています。この部分についてもっと多くの議論がなされてもよいと私は考えていますが、釣り人から自発的にこの点に触れ、議論されているのを私はほとんど見た事はありません。

「私も北海道民」さんはこの点についてどうお考えでしょうか？

> 正当性を問う？どういう意味でしょう？

公の機関等による放流やそこからの流出についての正当性ではありませんか？私はここで正当性という言葉を用いるのは適切ではないと考えていますが、例えば放流が公的機関によるものであったとして、その放流に正当性がない・・・つまりそれが結果的に誤った行為であった場合、直ちにこれを止め、これによってもたらされた結果については是正する必要があるのではないかと私は考えています。つまりは放流が公的機関による場合でも、当然駆除も含めた対応をする場合があるという事です。

>>さけ・ます問題、ダム問題、森林伐採、環境破壊に問題をすり替えないでください。外来魚問題です。

> トータルで考えなければダメです！外来魚だけを排除しても根本的な解決にはなりません。

では「私も北海道民」さんのおっしゃる“根本的な解決”についての具体策についての提言をしていただけますか？ぜひご教授ください。  
これまでの内容から私には、「私も北海道民」さんが、“外来魚”について考える事を“排除”しようとしているように感じてられてしまいます。

> 現状のような川にしたA級戦犯は一体誰なんでしょう？

「私も北海道民」さんは誰だと思われませんか？  
犯人捜しをすることで根本的な解決への道は見出せますか？

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[587] **Re^6: 外来魚という考え方** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2005/09/05(Mon) 23:43

私に対しての質問部分のみ回答します。

> バス調査隊さんの言われる下支えとはどういう意味なのでしょう？

この場合、業務としての法的根拠です。

> 指定された魚種でも釣りで楽しむことは構わないのですよね？

この6月からの外来生物法では指定されたブラックバス等についても、釣りの規制はされていないこととはご存知だと思いますが……。

> リリースも禁止されないはずですよね？

(環境省の外来生物法に関するHPのURL)

<http://www.env.go.jp/nature/intro/index.html>

> ブラウンやニジマスが指定されると実際問題どうなるのかぜひご教授下さい。お願いします。

個人的には、将来でもニジマスが指定されることは無いと思っています。が、ブラックバスの場合と同様に、ブラウンも影響があることは事実ですから、生息場所を限って駆除対象となると思います。現在、静狩川のブラウン調査(駆除)に関しても、地元漁協・役場・サケ増殖事業関係団体・道庁に対して、釣り団体からは公に(ここが大事)反対運動はないものと理解しています。

[580] **Re^5: 外来魚という考え方** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2005/09/03(Sat) 12:17

> そうですか。釣り人以外の放流事例もあるでしょう。

> その正当性を問うのが、これからの動きでしょう。

最近ある養殖業者から、ヤマセミの写真撮影のため、観察必要な餌となるヤマベを一回に数十尾を放流しており、述べ十数キロを購入の御得意さんと聞きました。釣り人関係者でない放流問題の盲点かも知れません。

>

>> アメマス可愛がるのもニジマス可愛がるのもどちらも個人の自由であって、どちらも否定されるものではないですよ。

>

> 個人の自由で済まされない問題になっているのを忘れないでください。

> 好き嫌いで成り立つ生態系ではありませんから！

>

> 影響の大小をこの問題が取り沙汰されてきたここ近年だけで見ないでください。未来永劫、自然

の営みは続くのですから。

>

> さけ・ます問題、ダム問題、森林伐採、環境破壊に問題をすり替えないでください。

>

> 外来魚問題です。

>

> 釣りたいから、好きだから、自由だでは済まされないのですよ。

>

> 本州以南...バス等サンフィッシュ科の魚 = 外来魚

> 北海道...ブラウン、ニジマス = 外来魚

> くらいの意識を持っている方、居られませんか？

>

全体に賛成です。

だからこそ、外来生物法による下支えが必要と思います。この法律では、2次指定の魚種にブラウンは入りませんでした。時間の問題と考えています。で、ニジマスの指定はどうなるのか？

この問題では、管理者であるタケさんが本HPで議論の場ではないと記憶していますが。しかし最近の情勢では、議論を期待する風潮を無視できないと思っていますが.....。

[582] **Re^6: 外来魚という考え方** 投稿者: **私も北海道民** 投稿日: 2005/09/03(Sat) 20:20

> この問題では、管理者であるタケさんが本HPで議論の場ではないと記憶していますが。しかし最近の情勢では、議論を期待する風潮を無視できないと思っていますが.....。

例えば水産孵化場で外来魚問題BBSを立ち上げるとか、広く道民の声を聞くためにも、行政が議論の場を提供すれば良いのではないのでしょうか？

[588] **Re^7: 外来魚という考え方** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2005/09/06(Tue) 00:00

> 例えば水産孵化場で外来魚問題BBSを立ち上げるとか、広く道民の声を聞くためにも、行政が議論の場を提供すれば良いのではないのでしょうか？

>

この「Bass Stop! 北海道 BBS」のなかで外来魚問題の議論が深まって、今後も密放流が続かず、北海道でのブラックバスの生息が結果的に抑制成功した場合、何故「必要なかったのか」を示す貴重な情報源となるからです。しかも、それが民間人個人(タケさんには迷惑でしょうが)の運営するHPだからこそ、大きな意味があると考えています。どこそこの役所の更新されないHPでは、この役割は無理と思います(笑)。

[574] **バス調査隊様へ** 投稿者: **八太郎** 投稿日: 2005/08/29(Mon) 20:30

> ただし、ここのHPで北海道での当該議論の場合には、全く事実無根です。これまで北海道内でブラックバスが確認された、円沼・余市ダム・南幌親水公園沼でアユの増殖事業が行われていた情報は全くありません。

> 況して現在では、冷水病の影響から琵琶湖のアユ種苗は2-3年前から完全にストップしています。なぜ貴殿が、どのような根拠でバスの違法放流を援護するのか？、私にはわかりません。

早速のご回答ありがとうございます。

さて、1番目、「但しこのHPでの当該議論について」の項、

私の認識不足でございました。申し訳ございません。

てっきり日本全土におけるバス移植放流についても問題視されているとの思い込みから書き込みし

たのですが、北海道以外の事例についての発言は不適切でしたでしょうか？

2番目「円沼・余市ダム・南幌親水公園沼でアユの…」の項、

はい、了解致しております。私も現地を視察したことがあります。

その水系に鮎がないであろうこと、鮎の増殖事業を展開しないであろう事は私にも理解できます。

3番目「琵琶湖のアユ種苗は…」

はい、黒松内の川(河川名を失念致しました)にて鮎師より確認いたしております。但し、過去には湖産鮎を放流していたとのこと。杞憂に終わればよいのですが…

4番目、「バスの違法放流を援護するのか？」

いいえ、もう一度私の書き込みをよくお読み下さい。決してそのような内容ではございません。私もブラックバスの違法放流は断じて許しがたい行為であると考えております。

先の文章では、ブラックバス、ブラウントラウト、ニジマス、鮎、岩魚・山女の放流、サケ・マスの増殖事業、これら全てが外来魚の放流である。との記述になっているはずですが、つまり、私はその河川に存在しなかった遺伝子の持ち込みは、質・量ともに罪悪であるとの考えです。もっともこの考えも当HPの主旨に反するとのお叱りを受けそうですね。

何かと話題になりやすいブラックバスですが、せっきくブラックバス違法放流反対を訴えるのであれば、河川、水系における遺伝学的な外来魚という考え方も検討いただければと思ったものですから…

当HPの参加者の方は釣り人が多いのでしょうか？

バスは駄目でニジマスは良いという何処かの雑誌のような主張は正しくありませんよね？当然、岩魚・山女においても他の水系からの移植法流は外来魚の放流と何ら変わらない。サケ・マス放流事業も見直しが必要なのではないか？治水事業の考え方を根本から見直す必要も感じます。おっと、北海道新聞のあの記者さんにまで怒られそうですね。すみません。これらもまた、当HPの主旨にそぐわないとお叱りを受けることでしよう。申し訳ございません。

「北海道以外のことは知らん！」「バス以外のことは述べるな！」との事であれば今後はその主旨に則った発言になるよう注意致します。

なんとなく、本州の事例については「対岸の火事」のような疎外感を受けたものですから…

今後ともご指導の程、宜しく願い申し上げます。

私は、環境保護、資源保護についてはかなりの強硬派だと自負しております。

ダムに魚道を付ける？

魚の遡上を気にしているならダム建設なんかやめてしまえ！

パーブレスフック使用でキャッチアンドリリース？

魚体の負荷を考えるのなら釣りなんかするんじゃねえ！

だいたい、内水面の漁業権を与える代わりに魚類の維持をしるというのであれば、稚魚放流やら成魚放流ではなく、魚が無理なく遡上できる河川環境と産卵床の確保が一番重要なはず。おっと、内水面漁協の無い北海道には関係ないことでしたね。また叱られますね。

[579] [八太郎様へ](#) 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2005/09/03(Sat) 11:59

平日は出張続きのため、ネット環境と離れています。

そのため、返信遅れたことお詫びします。

> さて、1番目、「但しこのHPでの当該議論について」の項、

> 私の認識不足でございました。申し訳ございません。

過去には、琵琶湖産アユが大量に北海道に移植されております。これに混入して琵琶湖特産の魚類が例えば余市川等へ放流されたこと明らかですが、幸い道内へ定着した事実関係は把握されておりません。但し、事例は異なりますが、厚沢部川へのオイカワの定着は灰色？でしょうか。

> てっきり日本全土におけるバス移植放流についても問題視されているとの思い込みから書き込みしたのですが、北海道以外の事例についての発言は不適切でしたでしょうか？

管理者ではありませんが、発言は大いに期待します。むしろ、本州の良識ある釣り人がバス被害に直接・間接的に心を痛めていることは、私なりに理解しているつもりです。  
このBBSにも書き込みのある琵琶湖を戻す会や、伊豆沼(宮城県)などに見られるバス抑制(駆除)作業に従事して方々のエネルギーには、頭が下がる思いです。その意味で、北海道はバスの進入を防ぐための釣り人の真摯なエネルギーを心配しています。

> 2番目「円沼・余市ダム・南幌親水公園沼でアユの…」の項、  
> はい、了解致しております。私も現地を視察したことがあります。  
> その水系に鮎がないであろうこと、鮎の増殖事業を展開しないであろう事は私にも理解できません。

余市ダムは水系としてヌッチ川です。ダム下流域には天然アユが遡上しているハズです。

>  
> 3番目「琵琶湖のアユ種苗は…」  
> はい、黒松内の川(河川名を失念致しました)にて鮎師より確認いたしております。但し、過去には湖産鮎を放流していたとのこと。杞憂に終わればよいのですが…

朱太(しゅぶと)川です。現在のところバス生息情報はありません。

>  
> 4番目、「バスの違法放流を援護するのか？」  
> いいえ、もう一度私の書き込みをよくお読み下さい。決してそのような内容ではございません。私もブラックバスの違法放流は断じて許しがたい行為であると考えております。

> 何かと話題になりやすいブラックバスですが、せっかくブラックバス違法放流反対を訴えるのであれば、河川、水系における遺伝学的な外来魚という考え方も検討いただければと思ったものですから…

もちろん理解しています。ただし、この種の考え方を前面に出しすぎると、北海道内水面漁業調整規則でオオクチバス・コクチバス・ブルーギル・カワマス・カムルチー・ブラウントラウトの放流規制そのものが、かすんでしまう懸念をもっています。

> 当然、岩魚・山女においても他の水系からの移植放流は外来魚の放流と何ら変わらない。サケ・マス放流事業も見直しが必要なのではないか？

現在では、過去の野放し放流の反省から努力はしていますヨ！  
例えば、水系別のサケマスを増殖するために、個々に孵化場を運営することは予算的に無理であるため、大きく日本海系(尻別川)などの種苗生産に依存することは、仕方がないと思います。これもダメ出しならば、釣り人の人数制限も視野に入れた議論も道理だと思います。

> 私は、環境保護、資源保護についてはかなりの強硬派だと自負しております。  
> パープレスフック使用でキャッチアンドリリース？  
> 魚体の負荷を考えるのなら釣りなんかするんじゃないか！

私も強硬派だと思います。  
キャッチアンドリリース、特にヤマベのような魚に対しては無駄と思います。そんなにまで、釣るなです。釣る覚悟があるなら食すべきだと思います。  
さらに言えば、本州でのバス抑制(駆除)調査に電気ショッカーボートが使える日を心待ちにしていますので。

> だいたい、内水面の漁業権を与える代わりに魚類の維持をしるというのであれば、稚魚放流やら成魚放流ではなく、魚が無理なく遡上できる河川環境と産卵床の確保が一番重要なはず。おっと、

内水面漁協の無い北海道には関係ないことでしたね。また叱られますね。

まったく同感です。昨年の鯉ヘルペス発症事例は、義務放流(何と霞ヶ浦からの)による最悪の結果です。もちろん、現地の漁業者に意図はないので責めることは出来ませんし、行政も義務放流を緩和しています。むしろ問題となるのは、一部の流通業者にあると思います。

> 今後ともご指導の程、宜しく願い申し上げます。

こちらこそ、よろしく願います。

[584] **Re: 八太郎様へ** 投稿者: **定置網** 投稿日: 2005/09/03(Sat) 20:53

> もちろん理解しています。ただし、この種の考え方を前面に出しすぎると、北海道内水面漁業調整規則でオコチバス・コクチバス・ブルーギル・カワマス・カムルチー・ブラウントラウトの放流規制そのものが、かすんでしまう懸念をもっています。

線引きそのものがご都合主義だったとは啞然とします。  
例外無しでお願いしますヨ!

[585] **Re^2: 八太郎様へ** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2005/09/05(Mon) 23:06

> 線引きそのものがご都合主義だったとは啞然とします。  
> 例外無しでお願いしますヨ!

ご都合主義とは?、具体的にはどのようなことなのか理解できません。  
行政が移植放流禁止(北海道の内水面漁業調整規則の場合)とするまでに、水産庁等を初めとして様々な手順を押さえた上で、決まる事柄です。  
しかも、釣団体代表の委員が入っている、内水面漁場管理委員会でも質疑にかけられるハズですが……。ご存知でしょうか?

[583] **Re: 八太郎様へ** 投稿者: **定置網** 投稿日: 2005/09/03(Sat) 20:36

> そんなにしてまで、釣るなです。釣る覚悟があるなら食するべきだと思います。  
そんなにしてまで捕るなです。  
サケ漁をするために、サケ稚魚がたくさんいなくてはならないという考えは間違いです。

[586] **Re^2: 八太郎様へ** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2005/09/05(Mon) 23:19

> > そんなにしてまで、釣るなです。釣る覚悟があるなら食するべきだと思います。  
> そんなにしてまで捕るなです。  
この場合にはヤマベを対象とした場合、キャッチアンドリリースが釣獲による生残の影響が無いものとして、余計に誇大宣伝をする場合があるので、そのれまでして釣るな!と言ったつもりです。

> サケ漁をするために、サケ稚魚がたくさんいなくてはならないという考えは間違いです。  
>  
では逆に、現在のサケ増殖事業で稚魚放流数が、たくさんいてはならない具体的に示してください?

よろしく願います。

[589] **ご回答有難うございます。** 投稿者: **私も北海道民** 投稿日: 2005/09/06(Tue) 17:05

バス調査隊様、ご回答有難うございます。

特定外来生物法での指定が、バス調査隊様の業務(防除を含めて)に対し法的根拠として下支えとなるとということ、よく分かりました。

外来魚の駆除は河川環境の保護や修復・復元に向けた事業に大きく寄与するという考え方で進められていると思うのですが、億という単位でサケ稚魚を人工放流し、産卵から海に降るまでをヒトが管理する現行の人工孵化偏重型増殖は河川本来の姿を大きく乱していないのでしょうか？各河川の遺伝的に異なる系統群あるいは選抜優良系統群のことを言えば、北海道内水面漁業調整規則での放流規制がかすんでしまうなどという狭義な考えで外来魚駆除を進められておられるようなので、失礼ながらご都合主義と述べさせてもらったのです。

ヤマベのキャッチアンドリリースについてのお考えも、「釣獲による生残の影響が無いものとして、誇大宣伝する場合がある」とそこまでおっしゃらなければ、食すためならいくら釣って構わないと解釈される可能性があると思います。

静狩川の駆除に関し、釣り団体から公な反対運動はないとのことでしたが、今後もこのようにコンセンサスを得た形で進めて行くためには、もう少し丁寧な説明が必要なのではないかと感じます。北海道民にとってより良い行政判断(費用対効果含め)をお願い致します。

[593] [ご無沙汰いたしております](#) 投稿者: [八太郎](#) 投稿日: 2005/09/21(Wed) 19:42

ずいぶん長い間留守にしまい申し訳ございません。

さて、皆様のおかげでいろいろ勉強することができました。今後もご指導いただければと思います。

基本的にこのサイトへたどり着き、書き込みをする方は釣り人、釣り業界関係者、漁業関係者、研究機関の方が多いと思われませんが、ブラックバスの釣りをしたことがある方はどの程度の割合なのでしょう？

発言の内容とバス釣りの経験の有無、或いは、立場の違いからの発言内容の傾向、釣り人の場合、釣り方(餌、ルアー、フライ等)による発言の傾向が分析できると面白いかと思います。

[604] [Re: ご無沙汰いたしております](#) 投稿者: [バスは来るな](#) 投稿日: 2005/10/20(Thu) 13:12

> 基本的にこのサイトへたどり着き、書き込みをする方は釣り人、釣り業界関係者、漁業関係者、研究機関の方が多いと思われませんが、ブラックバスの釣りをしたことがある方はどの程度の割合なのでしょう？

バス釣経験はかなりあります。本州在住時に。

バスは魅力的な魚です。そして恐らく雷魚の轍を踏むことなく今後もわが国に棲息し続ける能力を持っています。これはブラウンでもそうです。私はブラウントラウトという魚の釣魚としての美点をかなり理解しています。

だからこそその拡散は非常に危険なものだと思うのです。それは情熱をともなって独善的に行われて回りが何も見えていないからです。自然を愛することが魚釣りの核心であるならば、その対象となる魚は環境負荷のできるだけ低いもので、できれば地付きの物が良いと思います。また最低限地域や関係者の同意を得たもので、いつ誰が放流なりを行ったのであるかはっきり記録できるものであるべきだと思います。こういうことが無視されたまま、釣人が「自主的に」釣り場を増やそうとするべ

きではありません。

[597] **Re: ご無沙汰いたしております** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2005/09/22(Thu) 21:52

八太郎 様:  
みなさま

> 基本的にこのサイトへたどり着き、書き込みをする方は釣り人、釣り業界関係者、漁業関係者、研究機関の方が多いと思われませんが、ブラックバスの釣りをしたことがある方はどの程度の割合なのでしょうが？

諮問の基本的な部分に、理由が見出せませんか？

バス釣り(単に釣り)が面白いという基本理念があれば、バス釣りが単純に理解できるとの解釈でしょうか？であればこのHPに見合う高尚な理念が見出せません。教えて下さい。

>

> 発言の内容とバス釣りの経験の有無、或いは、立場の違いからの発言内容の傾向、釣り人の場合、釣り方(餌、ルアー、フライ等)による発言の傾向が分析できると面白いかと思います。

この場合、本BBSでは解析は不可能と思います。新たなURLもしくは最近はやりのブログでも立ち上げた方が良くかと思います。管理人に無断での個人的な意見です。あしからず。

[603] **Re^2: ご無沙汰いたしております** 投稿者: **バスは来るな** 投稿日: 2005/10/20(Thu) 13:02

全国規模の話にしてもいいですが、琵琶湖産鮎種苗へのバス混入については遺伝子レベルのトレースが開始されているようです。

[http://www002.upp.so-net.ne.jp/t\\_to\\_p/blackbass.htm](http://www002.upp.so-net.ne.jp/t_to_p/blackbass.htm)

話し変わって密放流の取締りですが非常に難しいとは思いますが。

例えば釣具店に啓発チラシを配っても無視に近い反応でしょうし。

やはり湖沼周辺住民にお願いして不審者の通報を行ってもらおうとか、バス釣りと思わせる車両の検問検査とかを考えるべきです。

[590] **琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: **琵琶湖を戻す会** 投稿日: 2005/09/16(Fri) 12:29

こんにちは。お世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

九月十一日の駆除大会は、54名の方々にご参加いただきました。(千葉、東京、神奈川、愛知、岐阜、滋賀、京都、奈良、大阪、兵庫、高知、福岡より参加)  
うち30名の方々が新規参加された方々でした。

この日は45.8kgの外来魚を駆除することが出来ました。

参加して下さった皆様、ご協力して下さいました方々、本当にありがとうございました。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2005-09-11/2005-09-11b.html>

続きまして次回の駆除大会のご案内をさせていただきます。

目 的 : 琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開 催 日 : 2005年10月23日(日) …… 雨天決行

時 間 : 10:00 ~ 15:00

自由参加・自由解散といたします

参加費：大人200円,子供100円(保険料等の実費)  
総合受付：滋賀県草津市志那中公園

協力  
(順不同)：守山漁業協同組合  
滋賀県漁業協同組合連合青年会

駆除方法：エサ釣り  
持ち物：釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は出来るだけ各自でご準備下さい。  
ただし、餌・仕掛けについては無料でお分けいたします。  
また若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。  
仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

昼食は各自ご持参下さい。(会場周辺にコンビニはあります)

お願い：会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

今年最後の駆除大会です。  
前回の駆除大会では受付周辺でも多くのブルーギルが駆除されました。  
今回も一人でも多くの方にご参加いただき、一匹でも多くの外来魚を駆除したいと駆除したいと願っています。ご協力よろしくお願い致します。

このイベントへの参加資格や事前申し込みの必要は一切ありません。  
個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。

会場は足場もよくトイレもありますので、ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、大勢でのご参加をお待ちしております。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2005-10-23/2005-10-23a.html>

[591] **外来魚のコクチバスを放流か 琵琶湖**、投稿者：**バス調査隊** 投稿日：2005/09/19(Mon) 16:33

皆様

今年の1-2月頃ですが、道北のある場所(不特定)に密放流が行われるとの情報がありましたが、幸いながら未だに事実は確認されていません。  
実はこの情報、あるブラウトラウト擁護派からの口コミだったために、信憑性が高いと身構えていましたが、今回の琵琶湖で新たにコクチバスが放流された事実を前にすると、法的規制だけの弱点がもろ見えてきます。

以下、引用。

(外来魚のコクチバスを放流か 琵琶湖、生態系への影響懸念)  
琵琶湖博物館(草津市)は16日、滋賀県西浅井町の琵琶湖で8月20日 - 9月15日の間に、外来魚のコクチバスを計7回確認した、と発表した。琵琶湖のブラックバスはオオクチバスが大半を占め、コクチバスは昨夏までの10年間で5匹しか見つかっていない。同博物館は放流された可能性が高いとみている。

同博物館によると、確認したのは滋賀県立大大学院の外来魚研究グループ。  
同町菅浦の沿岸部の2カ所で体長約25センチのコクチバスを計五、6匹見つけたほか、同地域で5回にわたって1匹ずつを確認した。群れで泳いでいたこともあったという。

同博物館の中井克樹主任学芸員は「2年前から西浅井町で進めている調査でもコクチバスは見つからなかった。  
オオクチバスと違って川をさかのぼる能力があり、生態系への影響が懸念される」としている。

コクチバスは北米原産の肉食魚。オオクチバスやブルーギルとともに今年6月、特定外来生物被害防止法に基づく  
特定外来生物に指定され、放流や飼育などが禁止されている。

Kyoto Shimbun News 2005年9月16日(金)

<http://www.kyoto-np.co.jp/article.php?mid=P2005091600236&genre=H1&area=S00>

[592] **Re: 外来魚のコクチバスを放流か 琵琶湖**、投稿者: **通行人** 投稿日: 2005/09/19(Mon) 20:13

わたくし部分的外来魚擁護という考えの北海道在住のものです。

>実はこの情報、あるブラウントラウト擁護派からの口コミだったために、  
バス調査隊様は、ブラウントラウト擁護派 = バス密放流者または内通者という認識を持たれているんですね。  
それにしても道北で1-2月頃に放流ですか、凍ってませんか？

>法的規制だけの弱点がもろ見えてきます。  
サケマス密漁も同じじゃないでしょうか？  
法的規制だけじゃ無くなりません、取り締まりのシステムを強化しないと。

[595] **Re^2: 外来魚のコクチバスを放流か 琵琶湖**、投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2005/09/22(Thu) 21:37

業務多忙で、ネット環境から離れており、レス遅れで申し訳ありません。

>>実はこの情報、あるブラウントラウト擁護派からの口コミだったために、  
>バス調査隊様は、ブラウントラウト擁護派 = バス密放流者または内通者という認識を持たれているんですね。  
>それにしても道北で1-2月頃に放流ですか、凍ってませんか？

この情報を仕入れた時が1-2月頃であったとの語彙です。  
実際の放流時期は誰でも想像はつきますよね？

>  
>>法的規制だけの弱点がもろ見えてきます。  
>サケマス密漁も同じじゃないでしょうか？  
>法的規制だけじゃ無くなりません、取り締まりのシステムを強化しないと。

違法放流(密放流)を実際に現行犯で取り締まることは不可能です。と個人的には思う訳です。  
ちなみに、北海道の内水面漁業調整規則で移植放流禁止の魚種は、オオクチバス・コクチバス・ブルーギル・ブラウントラウト・カワマス・カムルチーです。  
ご理解・ご協力・ご賛同よろしくお願い致します。

[594] **バスが生息する場所** 投稿者: **バス反対!** 投稿日: 2005/09/22(Thu) 19:17

北海道でバスが居る場所を教えてください！  
私もバスは北海道にはいない魚だと思います！

[596] **Re: バスが生息する場所** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2005/09/22(Thu) 21:44

???

- > 北海道でバスが居る場所を教えてください！
- > 私もバスは北海道にはいない魚だと思います！

北海道立水産孵化場(恵庭市)の飼育実験スペースには、数尾のコクチバスが居ます。ご覧になりたい場合、同孵化場に事前に連絡の上、御来場願います。  
道内に生息していた場合、バス生息に関してどうなさる考えでしょうか？  
駆除に前面協力してもらえるのでしょうか？その場合、電気ショッカーボートの先頭部分で働いて貰いましょうか？

[653] **謝辞&お願い** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2006/01/07(Sat) 20:59

皆さん、ご無沙汰しています。管理者の「たけ」です。  
丁度1年ほど前に復帰宣言をいたしました。その後も私個人のごく私的な事由により、BBSの管理及び発言が難しい状況にありました。これは管理者として私の不徳の致すところで、只々皆様にはお詫び申し上げるしかございません。  
また、このような放置状態にあるBBSであるにも関わらず、ひどく荒れた状態になっておらず、これについては皆さんに感謝を申し上げます。

さて現在私は苦悩の最中にあります。……というのは……。

ここしばらくの間にブラックバスという魚をとりまく状況も少しづつ変わりはじめたように思います。つまり外来生物法の制定などです。こうした流れの中にあって、これまで通りのスタンスでBBSの運営をしていて良いのか？という思いが私の中にあります。

また以前より考えてはいたことなのですが、北海道におけるバス・ギル以外の外来魚についての、当BBSでの扱いに関してです。これまではバス以外の外来魚については当BBSにおける議論の本旨ではない、としてきましたが、現在バス・ギルに加えブラウントラウト、カワマス、ライギョについても、道内での移植が禁じられています。道内水面漁業調整規則 第24条の3によりそれぞれ横並びとなっている各魚種の中で、バスだけを特化し限定したままでの運営で良いのかという事です。これについてはバス調査隊さんの発言No.580でもニジマスやブラウントラウトに関して

> この問題では、管理者であるタケさんが本HPで議論の場ではないと記憶していますが、しかし最近の情勢では、議論を期待する風潮を無視できないと思っていますが……。

とのご意見もあります。  
今後BBS利用に関して、これらを踏まえた新たなガイドラインを定める必要性を感じています。

私がこの場から遠ざかってしまった当初は、心身共にPCを立ち上げる余裕すらなく、多忙の合間に携帯電話でBBSを確認したりしていました。が、当BBSは携帯電話に対応しておらず、表示できる容量の関係から、なんとか宣伝広告等の書き込みを削除していた程度です。最近は少しづつ余裕も出てきました。しかしながら長くBBSから遠ざかっていたことで、私自身のモチベーションも低下していることも否めません。またここまで申しましたように、BBSのありかたそのものの事でも激しく苦悩していました。

BBSの今後について一時は閉鎖も視野に入れておりましたが、少ないながら発言もあり中には有意な情報やご意見もある事から、今は継続していこうと考えています。

さて今後もBBSを継続し有意義な議論の場としていくにあたり、私自身が不在がちなため管理が行き届かない事が想定されます。これについては最低限の管理事項として、当BBSにふさわしくない書き込みの削除だけは実施していくため、私を含めた複数の者による管理を検討中です。すでに昨夏頃より知人数名に打診してあり、こちらについては問題なさそうです。  
またBBS利用のガイドラインについてはまだまだ検討の余地があり、今年の春頃までには何とか形にしたいと考えております。(ちなみに春とは、私の住む地域に春が訪れる頃までという意味です。

(笑)

今後北海道における外来魚の問題について議論していくにあたって、当BBSへのご意見、ご要望、特に今後のBBSの運営などに関しまして、皆様からのご意見がいただければと思います。有識者の皆様、賢明なる釣り師の皆様、是非メールにてご意見をお寄せください。よろしくお願いいたします。なおBBS内において、これらに関する発言はお控えくださるよう、併せましてお願い申し上げます。

さて最後になりますが、No.588のバス調査隊さんの発言について・・・

> この「Bass Stop! 北海道 BBS」のなかで外来魚問題の議論が深まって、今後も密放流が続かず、北海道でのブラックバスの生息が結果的に抑制成功した場合、何故「必要なかったのか」を示す貴重な情報源となるからです。しかも、それが民間人個人(タケさんには迷惑でしょうが)の運営するHPだからこそ、大きな意味があると考えています。どこそこの役所の更新されないHPでは、この役割は無理と思います(笑)。

長くBBSを放置していた管理者としては、とても恐縮しています。今後バス調査隊さんのこの言葉に恥じぬような運営を行っていかねばと感じております。今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[654] **削除通知 & 謝辞** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2006/01/07(Sat) 21:06

このところ東北をはじめとする内地での、バスの侵入やその駆除に関する情報(ソースのURLのコピペ等)が散見されていましたが、その意図が不明瞭でしたので削除させていただきました。ご了承ください。

私の不在間の書き込み全てにレスがつけられない事をお詫び申し上げます。当方の現状へのご理解をお願いするとともに、非礼についてお詫び申し上げます。

これに懲りず今後ともご意見をよろしくお願いいたします。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[660] **番組の御案内** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2006/02/01(Wed) 03:29

本州のバス問題は北海道のブラウン問題と同じ?  
放送延期になっていたようですが、今度の土曜日にNHKで放送されるようです。何しろ全国放送なので、まとめ方に注目です。

番組名: 地球だい好き 環境新時代「函館発 外来魚にゆれる川」  
放送日: 2006年2月4日(土) 午前11:00 ~ 29分番組

[662] **外来魚情報交換会 in 琵琶湖** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2006/02/01(Wed) 21:41

京都新聞に当日の記事があります。参考までに。  
<http://www.kyoto-np.co.jp/article.php?mid=P2006012900057&genre=H1&area=S10>

[663] **Re: 外来魚情報交換会 in 琵琶湖** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2006/02/01(Wed) 21:55

業務連絡です。  
当日夜のお好み焼き、翌日午前中のバス釣見学ありました。  
前スレ氏、ブラ汁氏、CHAOS-DIVER氏、およびN氏に御礼申し上げます。  
アッ! それから、店長さんにも、目の前で55cmを演出して下さいましてありがとうございます。  
中味の濃かった2日間でした。駆除派としてなお一層精進いたしますので、今後ともよろしくお願いいたします。

ます(笑)。

[664] **ブラックバス営業センサー製品化** 投稿者: **バス調査隊** 投稿日: 2006/02/01(Wed) 22:28

関係者によるバス駆除の意欲に脱帽するばかりです。

\*\*\*\*\*以下、転送\*\*\*\*\*

センサーはオオクチバスの営業行動の一つである産卵前の穴掘り行動を、ピンポン玉の水面浮上により誰でも簡単に検知できるようにしました。ピンポン玉の浮上を観察することにより、穴掘り行動を90%検知し、産卵についてはほぼ100%検知することが可能です。ただし、バスは掘り下げた産卵床の一部にしか産卵しませんので、産卵は反応した人工産卵床の1/3前後です。

製品化により、初めての方でも確実に営業行動を検知することが可能ですし、産卵の確認作業を大幅に省力化することができます。また、人手を確保できない場合も製品購入により、簡単に人工産卵床を利用することができるようになりました。

さらに、センサーを装着した人工産卵床を予想される産卵場に設置することにより、産卵場所や産卵開始時期を確認することができ、産卵のモニター装置としても活用可能です。

製品で使用する産卵床の枠は60cm四角の頑丈なプラスチックトレイで、産卵床の枠を比較した産卵試験では苗ポットトレイよりも高い産卵率が得られています。

価格はセンサーを装着した人工産卵床1基あたり5000円前後になりそうです。

駆除や調査の一環としてみなさまに活用していただければ幸いです。

発売元: 仙台市の東北興商株式会社です。興味のある方々は是非導入してください。

[666] **第一回「外来魚情報交換会」結果報告** 投稿者: **琵琶湖を戻す会** 投稿日: 2006/02/05(Sun) 22:48

こんにちは。お世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

先月29日に開催された第一回外来魚情報交換会は全国18都道府県から111名もの参加者ほぼ全員が途中退席することなく最後までご参加下さいました。今回は何よりも各報告に聞き入る皆さんの真剣な眼差しがとても印象的で、このような情報交換する場の必要性を強く実感するとともに、今回の外来魚情報交換会に強い手応えを感じました。

参加いただいた皆様、協力して下さった皆様、どうも有難う御座いました。来年も開催する予定ですのでどうかよろしく願いいたします。

なお当日は会場の机の不足、事前の案内不足のために時間内に昼食をお取りいただけない方がいらっしゃったりした等の不始末をお詫び申し上げます。次回以降の改善項目として猛反省いたしております。本当に申し訳ありませんでした

とりあえず御礼まで。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/exchange/2006/exchange06b.html>

[669] **淀川/琵琶湖外来魚駆除大会** 投稿者: **琵琶湖を戻す会** 投稿日: 2006/03/08(Wed) 00:08

こんにちは。いつもお世話になっております。  
琵琶湖を戻す会です。

琵琶湖を戻す会は今回初めて滋賀県外で外来魚駆除大会を催す事になりました。

現在琵琶湖で起きている外来魚問題は同様の事象が同じ水系の淀川でも起きている。  
この問題提起を行い大阪府民の方々に現在淀川で何が起きているか知って頂きたく  
今回の駆除大会を開催する事になりました。

目 的：淀川にて釣りを通してブラックバス・ブルーギルなど外来魚による問題啓発を行う。

開催日：2006年4月9日(日) …… 雨天決行

時 間：10:00～15:00

随時参加・随時解散といたします

参加費：無料 (事前申し込み不要)

受付：大阪市旭区淀川左岸河川敷

大阪市営バス「城北公園前」停留所下車すぐ

・JR大阪駅から34系統で約20分

・京阪天満橋駅から110系統で約20分

・地下鉄谷町線太子橋今市駅から34・110系統で約5分

協 力

(順不同)：滋賀県漁業協同組合連合会

滋賀県漁業協同組合連合青年会

守山漁業協同組合

全大阪魚蛋白事業協同組合

駆除方法：エサ釣り

持ち物：釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は各自でご準備下さい。

ただし、餌・仕掛けについては無料でお分けいたします。

また若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。

仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

昼食は各自ご持参下さい。

お 願 い：ゴミは各自でお持ち帰り下さい。

以上よろしくお願ひ申し上げます。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2006-04-09/2006-04-09a.html>

また四月二十三日には恒例の琵琶湖外来魚駆除大会を開催します。

目 的：琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開催日：2006年4月23日(日) …… 雨天決行

時 間：10:00～15:00

随時参加・随時解散といたします

参加費：大人200円,子供100円(保険料等の実費)

総合受付：志那中公園(別図参照)

交 通：JR琵琶湖線草津駅西口から琵琶湖博物館行きバスで22分、

終点「琵琶湖博物館前」停留所から琵琶湖沿いに徒歩約20分。

駆除方法：エサ釣り

持ち物：釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は出来るだけ各自でご準備下さい。

ただし、餌・仕掛けについては無料でお分けいたします。

また若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。

仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

昼食は各自ご持参下さい。(最寄りのコンビニまで徒歩約15分)

お願い：会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

主催：琵琶湖を戻す会  
協力  
(順不同)：守山漁業協同組合  
滋賀県漁業協同組合連合青年会

琵琶湖では今年最初の駆除大会であり、また産卵前の外来魚を駆除する貴重なチャンスでもあります。

一人でも多くの参加をお待ちしております。

初参加の方も大歓迎です！

こちらもよろしく申し上げます。

[711] **第五回「琵琶湖外来魚駆除の日」無事終了** 投稿者：[琵琶湖を戻す会](#) 投稿日：2006/06/03(Sat) 23:04

こんにちは、いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

本年度の琵琶湖外来魚駆除の日は全国ブラックバス防除市民ネットワークが主催する「全国一斉バス防除ウィーク」の一環としてのイベントとして行われました。

当日は雨の予報がありがたく外れ好天に恵まれての開催となりました。

釣り大会の受付していただいた方は196名になりました。(滋賀、京都、大阪、奈良、兵庫、三重、岐阜、愛知、高知、東京、千葉からの参加)

うち132名が初参加の方でした。我々の活動に対する関心の広がりを実感しとても喜んでおります。また当日は滋賀県水産課・水産試験場の職員および豊かな湖づくり委員会とそのご家族が44名も駆除釣り大会に合流していただき、合わせて240名もの参加者となりました。

今回の駆除量は161.2kgになりました。ご参加いただきました皆様、ご協力した下さった皆様、本当に有り難うございました。

次回の外来魚駆除大会は2006年9月10日を予定しています。会場はいつもの志那中湖岸緑地です。

とりあえず、御礼まで。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2006-05-28/2006-05-28b.html>

[681] **第5回「琵琶湖外来魚駆除の日」** 投稿者：[琵琶湖を戻す会](#) 投稿日：2006/05/07(Sun) 20:35

こんにちは、いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

琵琶湖を戻す会主催の四月の駆除大会の結果は以下のとおりでした。

4/9 淀川駆除大会

参加者 106名 駆除量 36.7kg

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2006-04-09/2006-04-09b.html>

4/23 琵琶湖駆除大会

参加者 49名 駆除量 19.1kg

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2006-04-23/2006-04-23b.html>

参加して下さった方々、ご協力して下さった方々、本当にありがとうございました。

続きまして 第5回「琵琶湖外来魚駆除の日」のご案内をさせていただきます。

いま琵琶湖で起きている外来魚問題を一人でも多くの方々に知っていただきたいとの願いから、毎年5月最終日曜日を「琵琶湖外来魚駆除の日」として外来魚に関する様々なイベントを実施しています。今年(2006年)も多くの方々にご参加していただけるよう色々なイベントを準備しました。ご自身に合ったイベントを見つけて、どうぞお気軽にご参加下さい。

開催日：2006年5月28日(日) … 雨天決行

時間：10:00～16:00 駐車場の開門は8:30 随時参加・随時解散といたします

会場：草津市烏丸半島多目的広場(滋賀県草津市琵琶湖博物館駐車場奥にある芝生の広場)

交通：JR草津駅西口より近江鉄道バス「烏丸半島」行きで「琵琶湖博物館前」下車

駐車場：琵琶湖博物館駐車場 料金：550円/1日 博物館の入場券があれば無料

参加費：大人200円、子供100円(保険料等の実費) 但し、釣り大会参加者のみ

小学生以下のお子さんは保護者の方と一緒にご参加下さい。

主催：琵琶湖を戻す会

後援：滋賀県

協賛

(順不同)：滋賀県立琵琶湖博物館

守山湖岸振興会

守山漁業協同組合

滋賀県漁業協同組合連合青年会

滋賀県水産試験場

滋賀県水産課

滋賀県自然環境保全課

琵琶湖博物館「うおの会」

ぼてじゃこトラスト

琵琶湖お魚ネットワーク

プログラム：魚釣りを楽しもう！：10:00～16:00

外来魚駆除釣り大会 琵琶湖岸で実際に釣りをして琵琶湖の現状を知っていただきます。

貸し竿も準備しておりますし、エサや仕掛けは無料で提供いたします。

詳細はこちら 外来魚駆除大会

魚釣りを始めてみよう！：10:30～11:30 受付は10:30で締め切ります

釣り入門教室 初心者の方々を対象にブルーギルの釣り方を仕掛け作りから指導します。

釣り具がない方には道具一式をお貸しします。

「初めて釣りをする」と言う方は、ぜひ10時半にお集まり下さい！

琵琶湖の魚を味わおう！：11:30～12:30

琵琶湖の幸の試食会「外来魚が食い荒らしている琵琶湖の幸はこんなに美味しいものだ」

ということを実感していただきます。もちろん無料です！

毎年あっという間に無くなってしまいますのでお早めに！

漁師さんの仕事を見学しよう！：12:30～13:30

外来魚駆除漁実演 実際に皆さんの目の前で漁師さんに刺し網漁の実演をしていただきます。

魚の解剖に挑戦してみよう！：13:30～15:30 受付は13:30で締め切ります

外来魚生態観察 皆さん自身の手で釣った外来魚を解剖していただき、外来魚が何を食べているかなどを観察していただける毎年大好評のイベントです。

保護者同伴であればお子様の参加も可能です。

特典：先着200名に参加記念品をお配りします。

このイベントは事前に申し込みの必要ありません。個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。  
会場は足場もよくトイレもありますのでご家族・ご友人お誘い合わせの上でのご参加をお待ちしております。

このイベントは全国一斉「STOP! ブラックバス」ウィークに協賛しております。  
<http://www.no-bass.net/>

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/anniversary/2006/anniversary06a.html>

[697] **皇居のお堀の電気ショックボートによる駆除作業** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2006/05/27(Sat) 10:39

みなさま、こんにちは。  
全国に先駆けて北海道が技術導入した、電気ショッカーボートが皇居外苑濠に登場してオオクチバス・ギルの生息数推定調査を行いました。  
ここで使われたボートは環境省が購入したもので、北海道が所有しているトコロカムイ号ではありません。以下のブログで紹介しています。  
底抜けブラックバス汁 <http://99369974.at.webry.info/>

[700] **Re: 皇居のお堀の電気ショックボートによる駆除作業** 投稿者: [CHAOS-DIVER](#) 投稿日: 2006/05/28(Sun) 03:18

お久しぶりです。  
その節はお世話になりましたが、お元気そうで何よりです。  
こちらは色々ありまして、しばらくあまり身動きが取れませんでした。明日は琵琶湖まで行こうと思っています。

<http://blog.livedoor.jp/phantom3xv/>

[702] **Re^2: 皇居のお堀の電気ショックボートによる駆除作業** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2006/05/30(Tue) 22:39

CHAOS-DIVER 様:  
お疲れ様です。  
今年1月、琵琶湖畔でのお好み焼き、美味かったです。  
皇居のお濠調査は10月以降の年度内に3回程予定しています。  
その時に都合がよければ、ブラ汁さん推薦の新宿ジンギスカン屋で御遣いを楽しみにしています(笑)。

電気ショッカーボートの次の標的はコクチバスですが、来年は何処かで是非実施したいと思っています。

[698] **Re: 皇居のお堀の電気ショックボートによる駆除作業** 投稿者: [五稜の鯉](#) 投稿日: 2006/05/27(Sat) 15:14

バス調査隊様 はじめまして。  
五稜郭の堀にいた鯉達の姿が見えません。  
市民には馴染みの存在でしたから淋しいものです。  
体表面積の大きい鯉達が受ける電気ショックは、ブルーギルなどより大きいのですよね? 弱ったりして冬を乗り切れなかったとは考えられませんか? 今年の調査でその辺りの検証もお願いします。

[701] **Re^2: 皇居のお堀の電気ショックボートによる駆除作業** 投稿者: [バス調査隊](#) 投稿日: 2006/05/30(Tue) 22:30

五稜の鯉 様:

6月6日～8日まで、五稜郭のお濠で電気ショッカーボートによるブルーギル抑制調査が行われる予定です。貴殿の状況が許されるならば、遠くで見てないで、議論と実証に参加しませんか？

> バス調査隊様 はじめまして。

> 五稜郭の堀にいた鯉達の姿が見えません。

> 市民には馴染みの存在でしたから淋しいものです。

> 体表面積の大きい鯉達が受ける電気ショックは、ブルーギルなどより大きいのですよね？弱ったりして冬を乗り切れなかったとは考えられませんか？今年の調査でその辺りの検証もお願いします。

>

[707] **Re^3: 皇居のお堀の電気ショックボートによる駆除作業** 投稿者: **五稜の鯉** 投稿日: 2006/06/01(Thu) 17:25

可能性はありませんか？とお尋ねしただけなのですが、随分高飛車なコメントを頂きありがとうございます。

外来魚駆除をされてる先生ともなされると、このような物言いが出るんですね。

> 貴殿の状況が許されるならば、遠くで見てないで、議論と実証に参加しませんか？

平日の昼間に仕事を休んで議論と実証に参加出来るような暇人ばかりではないと思うのですが、そういう事情でも遠くで見ると揶揄されなければならないんですかね。

電気ショッカーボートによるブルーギル抑制調査報告会でも開催して下さいお願いします。

[787] **琵琶湖外来魚駆除大会** 投稿者: **琵琶湖を戻す会** 投稿日: 2006/08/02(Wed) 00:28

こんにちは、いつもお世話になっております。

琵琶湖を戻す会です。

本年度後半の駆除大会の開始のお知らせです。

目 的：琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開 催 日：2006年9月10日(日) … 雨天決行

時 間：10:00～15:00

随時参加・随時解散といたします

参加費：大人200円、子供100円(保険料等の実費)

総合受付：滋賀県草津市志那中公園

交 通：JR琵琶湖線草津駅西口から琵琶湖博物館行きバスで22分、

終点「琵琶湖博物館前」停留所から琵琶湖沿いに徒歩約20分。

駆除方法：エサ釣り

持 ち 物：釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は出来るだけ各自でご準備下さい。

ただし、餌・仕掛けについては無料でお分けいたします。

また若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。

仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

昼食は各自ご持参下さい。(最寄りのコンビニまで徒歩約15分)

お 願 い：会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

主 催：琵琶湖を戻す会

協 力

(順不同)：守山漁業協同組合

滋賀県漁業協同組合連合青年会

このイベントへの参加資格や事前申し込みの必要は一切ありません。  
個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。

会場は足場もよくトイレもありますので、  
ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、大勢でのご参加をお待ちしております。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2006-09-10/2006-09-10a.html>

[802] **琵琶湖外来魚駆除大会(本年度最終)** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2006/09/21(Thu) 01:02

こんにちは、いつもお世話になっております。  
琵琶湖を戻す会です。

9月10日の駆除大会は事前に雨の予報が出ていたものの、時々小雨が舞う程度で  
閉会直後の土砂降りに遭うまでは何とか天気はもってくれました。  
全国から90名もの皆さんにご参加いただきました。(滋賀、京都、奈良、大阪、  
兵庫、愛知、岐阜、千葉、埼玉、神奈川、高知より参加、内)新規参加者は51名)。

おかげさまで31.2kgの外来魚を駆除することが出来ました。

参加して下さった皆様、協力した下さった皆様、本当に有難うございました。

続きまして本年度最終の駆除大会のお知らせです。

目 的 : 琵琶湖にてブラックバス・ブルーギルなど外来魚の駆除を行う

開 催 日 : 2006年10月22日(日) …… 雨天決行

時 間 : 10:00 ~ 15:00

随時参加・随時解散といたします

参 加 費 : 大人200円, 子供100円(保険料等の実費)

総合受付 : 滋賀県草津市志那中公園

交 通 : JR琵琶湖線草津駅西口から琵琶湖博物館行きバスで22分、

終点「琵琶湖博物館前」停留所から琵琶湖沿いに徒歩約20分。

駆除方法 : エサ釣り

持 ち 物 : 釣り道具(特に釣り竿・魚を入れる容器)は出来るだけ各自でご準備下さい。

ただし、餌・仕掛けについては無料でお分けいたします。

また若干数ではありますが、竿を無料レンタルいたします。

仕掛けを準備出来る方はサンプル図を参考にして下さい。

昼食は各自ご持参下さい。(最寄りのコンビニまで徒歩約15分)

お 願 い : 会場にゴミ箱はありませんので、必ずゴミは各自でお持ち帰り下さい。

主 催 : 琵琶湖を戻す会

協 力

(順不同) : 守山漁業協同組合

滋賀県漁業協同組合連合青年会

このイベントへの参加資格や事前申し込みの必要は一切ありません。  
個人での参加や飛び入り参加も大歓迎いたします。

会場は足場もよくトイレもありますので、

ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、大勢でのご参加をお待ちしております。  
よろしく願いいたします。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2006-10-22/2006-10-22a.html>

[812] **削除すれば良いって** 投稿者: **もんじゃないだろ** 投稿日: 2006/09/28(Thu) 22:02

なんでもかんでも削除すれば良いってもんじゃないだろ！

[828] **誤って削除しました。申し訳ありませんでした。** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2006/10/02(Mon) 21:01

> なんでもかんでも削除すれば良いってもんじゃないだろ！

ご指摘ありがとうございます。  
これには私もまったく同感です。  
言い訳になってしまうのですが、  
私のまったくの個人的な事情により、管理者でありながらこの場で発言することが難しい状況にあります。  
これについてはただただ皆様には、お詫び申し上げるしかありません。  
またこのようにほぼ放置した状態にあるため、広告等を目的とした書き込みが非常に多く、これらの削除についてもままならない状況が、これまでも多くありました。  
今回も出先から携帯電話によりそれらの削除をしていたのですが、その操作に不慣れなため、誤って削除してしまったようです。  
ご指摘がここで発言されていた方からのものかはわかりませんが、とにかく全ての閲覧者の皆様にお詫び申し上げます。  
本当に申し訳ありませんでした。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[829] **管理者よりお知らせ** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2006/10/02(Mon) 21:47

皆様、大変ご無沙汰しております。  
管理者のたけです。

3年ほど前から、私のまったくの個人的な事情により、BBSでの発言及び管理がままならない状態が続いて参りました。  
最低限、広告等を目的とした書き込みなどは削除するよう努め、携帯電話なども利用してそれをしていたのですが、先日誤って発言を削除してしまったようです。BBS管理者としてはただただ反省し、皆様にお詫び申し上げるしかございません。

またこれまで、特にこの2年ほどは、この場での発言者の多くが内地のバス釣り師による反論が多く、私は正直これには辟易としていました。その全てを否定する訳ではありませんが、その多くが「北海道におけるブラックバスの確認」という事象について、よく理解できていないのではないかと感じるものがあまりにも多かったように感じます。  
また彼らの多くがゾーニングを主張し、北海道へのバス拡散の原因は他魚種の移植に際し混入したものだとの反論をしていました。しかしどのような原因であれ、北海道でバスが捕獲されるという現状がある以上、現時点でのゾーニングは絵空事であるし、様々な調査、研究などによっても、北海道で捕獲されたバスが、他魚種の放流に際し混入したのではないことが明らかになっています。また私宛のメールにて、ゾーニングの手法が確立されるまではある程度の拡散はやむを得ないといった旨の、全く理解しがたい意見も内地のバス釣り師からいただきました。

私はこう考えています。

北海道民はもとより、ゾーニングを主張するバス釣り師にとって、北海道でバスが捕獲されるなどはあってはならないことであって、これらを防止するための建設的な意見は、ゾーニングを主張するバス釣り師からこそ発せられるのではないかと期待もありました。  
しかしこの4年間でそうした発言はほとんどなく、寄せられるのは反論ばかりでした。

現在北海道の釣り師の関心はブラックバスよりも、先だって移植が禁止されたブラウントラウトやカワマス、そして現在様々な議論がなされているニジマスの今後の扱いにあるようです。  
そうした中でここでの議論をどのように進めていくのかは、管理者として非常に難しい課題でもありました。  
こうした中、バスだけに特化したBBSとして運用することは難しく、また私が現在おかれている状況で、それら外来魚すべてを対象とした議論の場を設けることは、残念ながら現実的に不可能です。

私がこの場で発言できなくとも、皆様の議論の場として提供できれば…との思いもありBBSを続けて参りました。が、これもなかなか難しいようです。

前おきが長くなりましたが、今月いっぱいを目処に当BBSを閉鎖しようと思います。

また機会があれば、よりよい議論の場を皆様に提供し、共に勉強したいとの思いもありますが、まだまだ当分は無理だと思います。  
もしそれが実現するときには、またよろしくお願いします。

これまで発言をしてくださった皆様、サイト運営に協力してくださった皆様、BBS閲覧者の皆様、ブラックバスの駆除、調査にご尽力されている皆様、そして何よりも自然を愛してやまない釣り師の皆様、4年間本当にありがとうございました。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>

[853] **誘導**。投稿者: **CHAOS-DIVER** 投稿日: 2006/10/06(Fri) 01:03

最初で最後かもしれませんが、お疲れ様でした。

以後、「バス問題」はゼブラノートへどうぞ。もちろん、その他遊漁にまつわる話全般でも、優しい突っ込みがありますから安心です。  
最近、発言者が固定されてきているので、新規歓迎いたします。  
<http://bio-diversity.hp.infoseek.co.jp/index.html>

[http://blog.livedoor.jp/phantom3xv/?blog\\_id](http://blog.livedoor.jp/phantom3xv/?blog_id)

[831] **Re: 管理者よりお知らせ** 投稿者: **よこ** 投稿日: 2006/10/02(Mon) 23:22

たけ様

こんばんわ。よこ@藤沢です。  
4年間お疲れ様でした。また、札幌在住時には、色々とお世話になりました。

さて、北海道を離れ、外から北海道のブラックバス問題を眺めると、

「北海道では、ブラックバスがいないことが前提で話が始まっている。」

ここを理解していない人が多いように感じています。  
もっとも、内地では北海道のバス情報は、ほとんど入ってこないのが現状ですから、無理も無いとも思いますが。

そんな中で、このHPのように正しい情報を発信するということは非常に有意義ですし、このBBSのように玉石混合で議論できたということも、また有意義だったと思います。

ただし、私の認識としては「北海道のニジマスを想う北海道の釣師 = 内地のブラックバスを想う内地の釣師 = 釣師の思考・行動は一緒」ですので、北海道のブラックバス問題に限定して議論することが可能であったかどうかはわかりません。

もっとも、議論が拡散・飛躍することを防ぐためには仕方が無かったとも言えますが、

ともあれ、諸事情によりBBSの管理が出来ないのであれば、BBSの閉鎖は仕方が無いと思います。

出来れば、ログデータを残しておいてもらえれば、将来、ここで何が話し合われたのかわかりますので、是非、ログデータを残すことをお勧めします。

4年間、本当にお疲れ様でした。

> 皆様、大変ご無沙汰しております。

> 管理者のたけです。

>> 3年ほど前から、私のまったくの個人的な事情により、BBSでの発言及び管理がままならない状態が続いて参りました。

> 最低限、広告等を目的とした書き込みなどは削除するよう努め、携帯電話なども利用してそれをしていたのですが、先日誤って発言を削除してしまったようです。BBS管理者としてはただただ反省し、皆様にお詫び申し上げるしかございません。

>> またこれまで、特にこの2年ほどは、この場での発言者の多くが内地のバス釣り師による反論が多く、私は正直これには辟易としていました。その全てを否定する訳ではありませんが、その多くが「北海道におけるブラックバスの確認」という事象について、よく理解できていないのではないかと感じるものがあまりにも多かったように感じます。

> また彼らの多くがゾーニングを主張し、北海道へのバス拡散の原因は他魚種の移植に際し混入したものだとの反論をしていました。しかしどのような原因であれ、北海道でバスが捕獲されるという現状がある以上、現時点でのゾーニングは絵空事であるし、様々な調査、研究などによっても、北海道で捕獲されたバスが、他魚種の放流に際し混入したのではないことが明らかになっています。

> また私宛のメールにて、ゾーニングの手法が確立されるまではある程度の拡散はやむを得ないといった旨の、全く理解しがたい意見も内地のバス釣り師からいただきました。

>> 私はこう考えています。

> 北海道民はもとより、ゾーニングを主張するバス釣り師にとって、北海道でバスが捕獲されるなどはあってはならないことであって、これらを防止するための建設的な意見は、ゾーニングを主張するバス釣り師からこそ発せられるのではないかと期待もありました。

> しかしこの4年間でそうした発言はほとんどなく、寄せられるのは反論ばかりでした。

>> 現在北海道の釣り師の関心はブラックバスよりも、先だって移植が禁止されたブラウントラウトやカワマス、そして現在様々な議論がなされているニジマスの今後の扱いにあるようです。

> そうした中でここでの議論をどのように進めていくのかは、管理者として非常に難しい課題でもありました。

> こうした中、バスだけに特化したBBSとして運用することは難しく、また私が現在おかれている状況で、それら外来魚すべてを対象とした議論の場を設けることは、残念ながら現実的に不可能です。

>> 私がこの場で発言できなくとも、皆様の議論の場として提供できれば…との思いもありBBSを続けて参りました。が、これもなかなか難しいようです。

>> 前おきが長くなりましたが、今月いっぱいを目処に当BBSを閉鎖しようと思います。

>> また機会があれば、よりよい議論の場を皆様に提供し、共に勉強したいとの思いもありますが、まだまだ当分は無理だと思えます。

> もしそれが実現するときには、またよろしく願います。

>> これまで発言をしてくださった皆様、サイト運営に協力してくださった皆様、BBS閲覧者の皆様、ブラックバスの駆除、調査にご尽力されている皆様、そして何よりも自然を愛してやまない釣り師の皆様、4年間本当にありがとうございました。

[851] **私はバサーですが** 投稿者: **牛的人間** 投稿日: 2006/10/05(Thu) 21:20

色々な魚種の釣りを行っています。各方面の色々な立場の方がおられるので、非常に難しい問題を抱えていると思います。

それぞれの立場で駆除が必要な場合もあるかと思いますが、私の考えは、ブラックバスも生き物でありますので、無駄な殺生あまりして欲しくはないです。特に、駆除の様子をテレビなどで残忍に捨てられる映像などを放映することは全くもってナンセンスだと感じています。私の長男は5歳になりますが、その映像を見て、同じ魚でも殺して良い魚もあるんだねといていたのが脳裏に焼きついております。

同じ駆除を必要とする場合でも、生き物の命の尊さを忘れないで生活することが、人間として、動物として必要なことだと思います。

[1865] **何度も・・・** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2007/03/10(Sat) 20:50

牛的人間さん、はじめまして。

さて、これまでも申し上げて来ましたが、当BBSはバス釣りの是非や駆除における生命倫理を問う場ではありません。

あくまでも北海道におけるバスの問題、特に北海道へのバスの放流の防止などを考える場として用意したものです。

ですからこうした書き込みは歓迎しないということは、過去ログをご覧になっていただければ解ることと思います。

また

> それぞれの立場で駆除が必要な場合もあるかと思いますが

一般にバス釣り場がないとされる北海道で、一体どのような立場の方がいらっしゃるのでしょうか？

こうしたあなたの発言は理解出来かねます。

また生き物の尊さを訴えたいのなら、ご自身がバスの放流などはしないのはもちろんのこと、放流することによって駆除され、命を失う魚もいるということをご子息に伝えられてはどうでしょう？  
そもそもの問題はいったいどこにあると思いますか？

[1200] **Re: 私はバカーですが** 投稿者: **調子こいてんじゃねーよ** 投稿日: 2007/01/27(Sat) 00:16

ブラックバスがかわいそうならそもそもブラックバス釣るなよ。

ブラックバスだって口に針がかかったらいてーんだよ。

それもわからない奴がきいた風なことぬかしてんじゃねえよ。

こっちはブラックバスばかり多くなった池を湖をみたくねーんだよ。

だいたい一部の変態アングラーのための池でも湖でもないんだよ。

貪欲で凶暴な害来魚、もとい外来魚だらけじゃ

「きたない国 日本」だろうが。

内水面漁業関係者には迷惑以外の何者でもないんだよ。

言いたい事はアングラーサイトで書けよ。

ここはおめー見たいな偽善者が来るとこじゃねーんだ。

くずが

[1864] **不愉快です** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2007/03/10(Sat) 20:40

非常に不愉快な書き込みです。

良心的にその内容を解釈すれば、その気持ちは全くわからないではありませんが、このような物言いから、有意義な議論へと発展する可能性はゼロに等しいでしょう。

当BBSに限った話ではなく、こうした発言はご遠慮願いたいものです。

[1244] **Re^2: 私はバカーですが** 投稿者: **牛的人間** 投稿日: 2007/02/12(Mon) 23:30

> 内水面漁業関係者には迷惑以外の何者でもないんだよ。  
>  
> 言いたい事はアングラーサイトで書けよ。  
> ここはおめー見たいな偽善者が来るとこじゃねーんだ。  
> くずが

勉強不足の方がえらそうな口を叩くのもどうかと思います。漁協関係の方 でブラックバスのおかげで飯が食えてる方も大勢います。私は偽善者でもなんでも無いです。まあ貴方のような人たちが多くなれば、ブラックバスも住めない池や湖だらけになるのは間違いないですね。現に、ブラックバスが駆除されたわけでもないのに、激減している池や湖が多くあることを貴方をご存知ですか？自分の勉強不足を棚にあげて人の非難ばかりしているのは低俗すぎますね。

[1866] **Re^3: 私はバカーですが** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2007/03/10(Sat) 20:54

> 自分の勉強不足を棚にあげて人の非難ばかりしているのは低俗すぎますね。

あなたがどの程度、北海道の現状を知り、理解されているのかは解りませんが……。きっと十分な勉強をされているのだらうと思います。(苦笑)  
しかしながら、売り言葉に買い言葉では、堂々巡りです。

あなたが有意義な議論をしたいのであれば、冷静に、そのテーマに見合った場所を選ばれて発言された方が良いのでは？

[871] **Re: 私はバサーですが** 投稿者: **よこ** 投稿日: 2006/10/10(Tue) 16:05

確かに頷ける部分もありますが。。

まず、「駆除 = 無駄な殺生」ではありませんよね。  
「必要があるから殺生をしている」わけです。

私の場合、幸いにして

> 駆除の様子をテレビなどで残忍に捨てられる映像などを放映すること

を見たことがありませんが、仰るとおりのものが放映されていたとすれば、ナンセンスなものだと感じます。

琵琶湖で、肥料行きのバス・ギルがト口箱に入れられている映像は見たことがありますが、肥料行きは「残忍に捨てられる」では無いですよ。

それと、

> 私の長男は5歳になりますが、その映像を見て、同じ魚でも殺して良い魚もあるんだねとっていたのが脳裏に焼きついております。

もう少しして、御子息が論理的思考で物事を考えられるようになった暁には、是非「現代人が、いかに他の生き物の犠牲の上で生活しているか」を教えてあげてください。

[1245] **Re^2: 私はバサーですが** 投稿者: **牛的人間** 投稿日: 2007/02/12(Mon) 23:38

> 確かに頷ける部分もありますが。。

>

> まず、「駆除 = 無駄な殺生」ではありませんよね。

> 「必要があるから殺生をしている」わけです。

全くもってそのとおりです。モロコなどの漁師の方から見れば、憎き敵であることは間違いないですね。

>

> 私の場合、幸いにして

>

> > 駆除の様子をテレビなどで残忍に捨てられる映像などを放映すること

>

> を見たことがありませんが、仰るとおりのものが放映されていたとすれば、ナンセンスなものだと感じます。

私も最初見たときにはびっくりしました。しかもそこは、漁業権のあるような場所ではなく、普通の野池でブラックバスが罾を引く池での害が全く放映されてませんでした。

> 琵琶湖で、肥料行きのバス・ギルがトコ箱に入られている映像は見たことがありますが、肥料行きは「残忍に捨てられる」では無いですね。

まあ、このへんは放映を見なければわかりませんが、見せ方によっては残忍に写る場合もあるでしょうね。

>

> それと、

>

> > 私の長男は5歳になりますが、その映像を見て、同じ魚でも殺して良い魚もあるんだねといったのが脳裏に焼きついております。

>

> もう少しして、御子息が論理的思考で物事を考えられるようになった暁には、是非「現代人が、いかに他の生き物の犠牲の上で生活しているか」を教えてあげてください。

そのとおりです。大切な教育でしょうね。利害関係によっては吉魚になり害魚にもなる。それがブラックバスであることも教えたいと思います。

[852] **Re: 私はバサーですが** 投稿者: **CHAOS-DIVER** 投稿日: 2006/10/06(Fri) 00:50

「あなたの考えで」はバスの駆除は「無駄な殺生」かもしれませんが、「それぞれの立場で駆除が必要な場合もある」から駆除しているのです。あなた以外にとってそれは「無駄な殺生」ではありません。

世の常として、クワガタとゴキブリは同じ昆虫ですが、片方は子どもの人気者で片方は見つけ次第叩き殺されます。

駆除のための駆除などありえません。駆除を「必要とする場合」だから駆除しているのです。

在来の生き物の命を少しでもバスの食害から守るために駆除を行うのに、「生き物の命の尊さを忘れ」ていることにはならないでしょう。駆除をしている人間が駆除がたくてしているかのような、「あなたの考え」はわかりましたが、それを普遍化して他人を非難するのは不可能であり、「ナンセンス」です。

合意の無いまま、ほぼ全国に拡散したバスの駆除が不要だと言うのであれば、バスを望まぬ人達にバスを強要することになります。

もし、駆除が不要であると言うなら、自ら望む環境を手に入れようと努力する人を非難するのではな

く、バスの利用を望む人こそが望まぬ人にバスを強要しなくて済む環境を提供する努力を下さい。

以後、こちらは閉鎖されるとのことですので「バス問題」は以下へ  
<http://bio-diversity.hp.infoseek.co.jp/index.html>

[http://blog.livedoor.jp/phantom3xv/?blog\\_id=445509](http://blog.livedoor.jp/phantom3xv/?blog_id=445509)

[1246] **Re^2: 私はバサーですが** 投稿者: **牛の人間** 投稿日: 2007/02/12(Mon) 23:45

まず貴方に強要される覚えはありませんので、命令されては困ります。私の考えを強要したわけでもなく、思ったとおり書き込みをしたまです。強要してるのは貴方の方では？  
駆除に関しては、もちろん必要な場合は出てくると思います。ただし、望むひとから奪うことも強要するのは困るでしょうね。釣り業界がブラックバスで成り立っている事実もありますので。まあ、相対する考えですから、合意することは無いと思っておりますが。

[1867] **大変失礼しました** 投稿者: **たけ** 投稿日: 2007/03/10(Sat) 21:00

10月に閉鎖すると発表以来、十分な時間が確保できず、だらだらと放置してしまいました。またその後の発言についても、対応することができず、皆様には大変ご迷惑をお掛け致しました。お詫び申し上げます。

しかしながら、当スレッドの書き込みは、以前から辟易としていた当BBSの論旨からずれたものでした。また以前、私が誤って削除してしまった書き込みについても同様で、これについての削除については、発言No.814において、それについてのご指摘をいただいておりますが、そもそもその内容が、当BBSにおいて発言されるべきものであったのか、私は疑問に感じています。

今後再び、私がこうした場を皆さんに提供できることがあれば、その際には明確なガイドラインと共に、私自身毅然とした運営ができるよう、心掛けたいと思います。当スレッドに関しましては、大変失礼いたしました。

[966] **第二回「外来魚情報交換会」(発表者募集)** 投稿者: **琵琶湖を戻す会** 投稿日: 2006/11/08(Wed) 22:43

こんにちは、いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

10月22日の駆除大会は無事終了いたしました。  
参加者53名、駆除重量は41.4kgでした。参加して下さった皆様、ご協力して下さった皆様、ありがとうございました。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/2006-10-22/2006-10-22b.html>

続きまして第二回外来魚情報交換会のご案内をさせていただきます。

第二回「外来魚情報交換会」(発表者募集)

開催日: 2007年1月21日(日)

開催時間: 10:00~17:00

会場: 草津市市民交流プラザ 大会議室(JR南草津駅前)

草津市野路1-17-2 フェリエ南草津5階

[http://www.city.kusatsu.shiga.jp/contents\\_detail.php?co=kak&frmlid=3829](http://www.city.kusatsu.shiga.jp/contents_detail.php?co=kak&frmlid=3829)

テーマ: ブルーギル・ブラックバス防除に関する様々な情報の交換と相互交流

目的: 琵琶湖のブルーギルやブラックバスを防除する上で欠かすことのできないこれら外来魚に関する様々な情報を持ち寄って発表し、お互いの情報を交換することによって、外来魚防除に

対する意識と知識を高めるお互いの連携を深めることを目的とする。

内 容：外来魚の情報であれば駆除方法や生態などジャンルを問わない。発表者・参加者も滋賀県下にこだわらず広く参加を募る。特に発表者に関しては、一般市民をはじめ、漁業者・行政・研究機関・学者・学生・釣り人等々から広く参加を募り、外来魚の現状、生態、駆除方法から釣り方のコツまで幅広い視点からの情報収集を行う。

話し手・聞き手を同じ目の高さにし、発表ごとに質疑応答の時間を設けることで情報交換とともに参加者相互の交流も目指す。

主 催：琵琶湖を戻す会

後 援：滋賀県(予定)

問 合 せ 先：琵琶湖を戻す会

発 表 さ れ る 方

タイトルを「発表希望」としていただいた上で、

お名前・メールアドレス・発表テーマ(以上必須)・所属・電話番号を下記メールアドレスにお送り下さい。

申し込み期限：2006年11月末日迄

各自発表時間は15分程度を予定しています。

申 込 み ア ド レ ス

琵琶湖を戻す会：masahiko.takada@nifty.ne.jp

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/exchange/2007/exchange07a.html>

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/exchange/2007/photo/exchange2007a.pdf>

[1123] **今回は参加者の募集です。第二回「外来魚情報交換会」(参加者募集)** 投稿者：[琵琶湖を戻す会](#) 投稿日：2006/12/15(Fri) 22:34

こんにちは、いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

開催日：2007年1月21日(日) <開催日が例年と違います

！> ... 今回に限り1月最終日曜の開催ではありませんのでご注意ください。

開催時間：10:00～17:00

会場：草津市市民交流プラザ 大会議室(JR琵琶湖線「南草津駅前」) <会場が昨年までと違います！

草津市野路1-17-2 フェリエ南草津5階

[http://www.city.kusatsu.shiga.jp/contents\\_detail.php?co=kak&amp;frmId=3829](http://www.city.kusatsu.shiga.jp/contents_detail.php?co=kak&amp;frmId=3829)

テーマ：ブルーギル・ブラックバス防除に関する様々な情報の交換と相互交流

目的：ブルーギルやブラックバスの防除に関する様々な情報を持ち寄って発表し、お互いの情報を交換することによって外来魚防除に対する意識と知識を高め、お互いの連携を深めることを目的とする。

内容：外来魚の情報であれば駆除方法や生態などジャンルを問わない。発表者・参加者も滋賀県下にこだわらず広く参加を募る。特に発表者に関しては、一般市民をはじめ、漁業者・行政・研究機関・学者・学生・釣り人等々から広く参加を募り、外来魚の現状、生態、駆

除方法から釣り方のコツまで幅広い視点からの情報収集を行う。  
話し手・聞き手を同じ目の高さにし、発表ごとに質疑応答の時間を  
設けることで情報交換とともに参加者相互の交流も目指す。

発表内容一覧(受付順)

<注>確定ではありません!

ブルーギル繁殖コロニー構成個体の生態的特性 中尾博行 (滋  
賀県立大学大学院)

琵琶湖北湖における近年5年間のブルーギル繁殖動態 高野裕樹  
(滋賀県立大学大学院)

琵琶湖のオオクチバス仔群に対する潜在的捕食者 藤田建太郎  
(滋賀県立大学大学院)

バスの増殖にともなう生態系の変化 - コイ科魚類による底質攪乱の  
減少 - (仮題) 小川力也 (淀川水系イタセンパラ研究会)

外来生物法とその取り組み 高橋勝志 (環境省近畿地方環境事  
務所野生生物課長)

全国一斉ブラックバス防除ウィークの概要と報告 小林光 (全  
国ブラックバス防除市民ネットワーク)

在来魚活用によるブルーギルの繁殖阻止(仮題) 関慎介 (滋賀  
県水産試験場)

大阪府における外来魚駆除の取り組み 内藤馨(大阪府水生生物  
センター)

淀川城北ワンド(大阪市旭区)の外来種の現状について 志鹿浩幸  
(国交省淀川河川事務所河川環境課長)

ブルーギルの保護雄の行動解析 南野洋孝 (滋賀県立大学大学  
院)

漁業者による近年の外来魚捕獲状況について 山本充孝 (滋賀  
県水産課)

ブルーギルの定期解剖から見る食性の季節変化 田中宏明 (琵  
琶湖を戻す会)

外来魚リリース禁止による釣人からの外来魚回収量 亀甲武志  
(滋賀県自然環境保全課)

他の発表者につきましては現在調整中で、決まり次第発表させて  
いただきます。

主催：琵琶湖を戻す会

後援：滋賀県

協賛

(一部申請中)：国土交通省淀川河川事務所

環境省近畿地方環境事務所

滋賀県自然環境保全課

滋賀県水産課

滋賀県漁業協同組合連合会

滋賀県漁業協同組合連合青年会

琵琶湖博物館「うおの会」

琵琶湖お魚ネットワーク

淀川水系イタセンパラ研究会

全国ブラックバス防除市民ネットワーク

ばてじゃこトラスト

定員：先着100名

参加費：500円(資料代を含む)

参加資格：なし

参加申込み：必要

問合せ先：琵琶湖を戻す会 もしくは 090-8527-3752(高田)

参加される方

タイトルを「外来魚情報交換会参加希望」としていただいた上で、

お名前・メールアドレス(以上必須)所属を下記メールアドレスにお送り下さい。

申し込み期限: 2007年1月10日(必着)  
申し込みが100名に達した時点で締め切らせていただきます。

申し込みアドレス  
琵琶湖を戻す会: [masahiko.takada@nifty.ne.jp](mailto:masahiko.takada@nifty.ne.jp)

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/exchange/2007/exchange07a.html>  
<http://homepage2.nifty.com/mugituku/exchange/2007/photo/exchange2007b.pdf>

[1201] **第二回「外来魚情報交換会」無事終了(御礼)** 投稿者: [琵琶湖を戻す会](#) 投稿日: 2007/01/27(Sat) 22:30

こんにちは、いつもお世話になっております。琵琶湖を戻す会です。

一月二十一日に滋賀県草津市の草津市市民プラザで開催された「第二回外来魚情報交換会」は皆様のご協力のおかげで定員を超える102名もの参加者があり盛況の内に無事終了いたしました。(北海道、福島、栃木、千葉、埼玉、東京、神奈川、長野、静岡、愛知、岐阜、福井、三重、滋賀、京都、大阪、奈良、鳥取、高知よりご参加)

閉会后、開催された懇親会も情報交換会参加者の半数を超える54名もの方に参加していただき約10卓に分かれた各テーブルで熱い議論が繰り広げられました。参加して下さった方々、ご協力して下さいました皆様、本当にありがとうございました。

来年も開催予定です。また皆様にご協力をお願いする事になると思いますのでよろしくお願い申し上げます。

とりあえず、御礼まで。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/exchange/2007/exchange07b.html>  
<http://homepage2.nifty.com/mugituku/exchange/2007/exchange07ol.html>  
<http://homepage2.nifty.com/mugituku/exchange/2007/exchange07qa.html>  
<http://homepage2.nifty.com/mugituku/exchange/2007/photo/kyoto070122.jpg>

[1868] **閉鎖します。** 投稿者: [たけ](#) 投稿日: 2007/03/10(Sat) 21:06

10月に発表していたとおり、遅くなりましたがBBSを閉鎖いたします。

本来であれば閉鎖にあたって、これまでの総括なりをひとこと言うべきなのでしょうが、これまでの発言と重複する内容となりますので省略、私の昨年10月2日の発言No.829をもってかえさせていただきます。

なおBBSのログについては、後日まとめてサイト上で閲覧できるよう、処置をしたいと考えております。今しばらくお待ちください。

長い間大変ありがとうございました。

<http://www7.plala.or.jp/PreciousField/bass/>